

三日、少貳賴尙、菊池武士、武敏等ヲ攻メントシテ、得永源五郎ノ兵ヲ召ス、德永文書

石川貞光卒ス、石川系圖

四日、北朝侍從從三位御子左爲親薨ズ、公卿補任 尊

卑分脈 冷泉系圖 和歌作者部類 續和歌作者部類

五日、南朝、南保土代一丸ニ越後奥山莊内黒河條地頭職ヲ安堵セシム、色部文書

内藤教泰、安藝長田郷地頭職、及ビ井原村一分地頭職ノ安堵ヲ請フ、是日、幕府、長江左衛門次郎ニ令シテ、其領有ノ實否ヲ具申セシム、萩藩閣閣録

親房、使ヲ結城親朝ニ遣シテ、小田城ノ危急ヲ告ゲ、援兵ヲ促ス、結城古文書寫

尊氏、近江石山寺ニ詣テ、刀一腰ヲ寄附ス、前田家所

藏文書

六日、北朝、佛舍利ヲ東寺ニ奉請ス、松雲寺文書

直義、武田信武ヲ遣シテ、石見ノ南軍ヲ撃タシム、因リテ、内藤教泰ヲシテ出兵セシム、萩藩閣閣録

七日、上杉憲顯、越後ノ南軍ヲ撃チ、諸城ヲ陥ル、是日、捷報鎌倉ニ至ル、鶴岡社務記録 武家年代記

十日、武藏三郎、鎌倉ヲ攻メントス、是日、武藏守護代之ヲ捕フ、鶴岡社務記録

十三日、直義、紀伊星尾寺ヲ祈願所ト爲ス、神光寺文書

高師冬、大掾高幹ヲシテ、常陸志筑城ヲ攻メシム、

十四日、南朝、瀧口藏人ノ功ヲ賞シテ、越中上津見保ヲ賜フ、南行雜錄

十五日、光嚴上皇、圓福寺ヲ以テ、法觀寺ノ末寺トナスコトヲ聽シ給フ、法觀寺文書

尊氏、舍利殿ヲ其第二建ツ、武家年代記

大和招提寺慶圓寂ス、招提千歲傳記

一色範氏、筑後ノ南軍ヲ撃タントシ、深堀時廣ノ兵ヲ召ス、深堀系圖證文記録

十六日、高師冬、小田城ニ逼リ、是日、寶篋塔峯ヲ攻メテ之ヲ取ル、結城文書 結城古文書寫 集古文書 別府文書

文書 結城古文書寫 古本帝王系圖 〔參考〕 關城書考

七月大子朔

一日、南朝、和佐千鶴丸ニ、攝津賀茂村地頭職ヲ安堵セシム、通法寺及靈井八幡文書

二日、是ヨリ先、細川顯氏、西阿ヲ大和開地并城ニ攻メ、是日、之ヲ陥ル、田代文書 天野文書 土佐國靈簡集殘編

尊氏、直義、南禪寺ニ詣テ、住持梵僊ノ說法ヲ聽ク、笠仙錄 天下南禪寺記

五日、光嚴上皇、天龍寺ニ長講堂領丹波弓削莊ヲ領セシメ給フ、天龍寺造營記録

六日、幕府、北條氏ノ族越後政繼ヲ武藏ニ捕フ、鶴岡社務記録

七日、幕府、陸奥加土計郷ノ地ヲ曾我貞光ニ預ク、齋藤文書

島津貞久、薩摩ノ南軍ヲ撃タントシ、宮里了性房及ビ權執印良暹等ノ兵ヲ召ス、薩藩舊記 島津國史

八日、親房、書ヲ結城親朝ニ與へ、高師冬ト曠日相

十八日、北朝、比叡山東塔大法師皇慶ニ法印大和尚位ヲ贈リ、慈應ノ諡號ヲ賜フ、僧官補任 門葉記 華頂

要略 風雅和歌集

懷良親王、惠良惟澄ノ勳功ヲ賞シ、肥後守富莊地頭職ヲ賜ヒテ、兵士ニ分與セシメラル、阿蘇文書 〔參考〕 征西將軍宮譜

二十日、親房、急ヲ結城親朝ニ告ゲ、援兵ヲ促ス、明日、又、之ヲ促ス、結城古文書寫

廿三日、親房、兵ヲ出シテ、師冬ノ軍ヲ撃チ、大ニ之ヲ破ル、明日、又戰ヲ挑ム、結城文書

廿六日、親房、書ヲ結城親朝ニ與へテ來援ヲ促ス、結城古文書寫

廿七日、是ヨリ先、永福門院、天王寺安井殿領内ノ地ヲ大德寺ニ寄セテ、大燈國師ノ塔領トナサル、是日、光嚴上皇、之ヲ聽シ給フ、大德寺文書

廿九日、北朝、大祓ヲ行フ、師守記

是夏、北朝興良親王、常陸ニ著シ給フ、阿蘇文書 結城



持スルノ不利ナルヲ告ゲ、其後援ヲ促ス、結城文書

結城古文書寫 (參考) 關城書考

十日、北黨某、石見ノ南軍ヲ攻メントシ、安藝大朝  
二陣ス、尋テ、奥原ニ進ミ、大多和城ヲ攻ム、小早川什

書 吉川家什書

十一日、直義、壬生文明ノ所領紀伊且來莊雜掌ノ  
訟ヲ裁シ、小俣覺西ノ同莊ヲ押妨セルヲ停メ、文  
明ヲシテ、元ノ如ク之ヲ領セシム、壬生文書

十三日、曆應寺地曳、尊氏、直義之ニ臨ム、天龍寺造營

記錄 天龍紀年考略

幕府、備後ノ守護ニ令シ、同國得良郷地頭職ノ濫  
妨ヲ停メテ、淨土寺雜掌ニ交付セシム、淨土寺文書

常陸小田城ノ兵、高師冬ノ兵ト若森ニ戰ヒテ、之  
ヲ破ル、尋テ又北郡新城ニ戰フ、集古文書 結城文書

十六日、北黨上野賴兼、吉河經明ヲシテ、兵ヲ石見  
永安ニ進メシム、吉川家什書

十九日、親房書ヲ結城親朝ニ與ヘテ、援兵ヲ促ス、

結城古文書寫

二十日、細川顯氏、僧都尊日ヲシテ、讚岐善通寺別  
院弘法大師誕生院住持職ヲ管セシム、善通寺文書

廿二日、光嚴上皇、曆應寺ノ號ヲ改メテ、天龍寺ト  
稱セシメ給フ、天龍寺造營記錄 夢窓國師年譜 空華集

顯信、陸奥國府ニ逼ラントシ、結城親朝ノ應援ヲ  
促ス、結城文書

廿三日、吉見賴隆、越前高栖城ヲ攻メ、明日、東麓ニ  
戰フ、得江文書

廿四日、北朝、後伏見天皇ノ第十一皇子省ヲ親王  
ト爲ス、尋テ、十樂院坊ニ得度シ、尊道ト稱シ給フ、  
霄連院傳 尊道親王行狀 續史愚抄

幕府、石見ノ人馬場四郎次郎ニ令シテ、上京ヲ促  
ス、益田家什書

廿六日、東寺二長者亮禪寂ス、傳燈廣錄 東寺長者補任

諸宗章疏錄 東寶記

廿九日、島津貞久、薩摩南方ノ南軍ヲ擊タントシ、

其族下野三郎左衛門尉ヲシテ、大隅ノ兵ヲ同國  
守護所ニ召集セシム、薩藩舊記

是月、薩摩ノ人澁谷千代童丸、其所領同國祁答院  
太郎丸名ニ、澁谷重春等ノ放火狼藉セルコトヲ  
幕府ニ訴フ、薩藩舊記

八月小丙午盡朔

一日、南軍、下野嶋山城ヲ陷ル、結城古文書寫

三日、阿蘇大宮司宇治惟時、肥後滿願寺ニ祈禱ノ  
効驗ヲ謝シ、聖運一統ノ後ヲ以テ、勅願寺ト爲シ、  
且、寄進地ニ地頭ノ關涉スルヲ停ムベキコトヲ  
約ス、滿願寺文書 (參考) 滿願寺文書

六日、幕府、攝津多田院境内ニ殺生スルコトヲ停  
ム、多田院文書

七日、南朝、和泉松尾寺ニ、祈禱料所トシテ、同國春  
木莊唐國方刀禰職、及ビ岡資考ノ舊領ヲ寄附ス、  
松尾寺文書

幕府、石清水八幡宮大山崎神人等ノ訴ニ依リ、諸

國ノ關津ヲシテ、舊ニ仍リ、同宮内殿燈油料在胡

麻等ノ通過ヲ妨グルコト勿ラシム、離宮八幡宮文書

上野賴兼、石見福屋城ヲ攻メントシ、南軍ヲ三和  
田川ニ破リ、進ミテ城ヲ圍ム、益田家什書 萩藩閱録

小早川家什書 吉川家什書

九日、光嚴上皇、僧師覺ヲシテ、四條櫛笥西類ノ地

一町ヲ管領セシメ給フ、立本寺文書

阿蘇社大宮司阿蘇孫熊丸、大宮司職及ビ所領等  
ヲ弟乙房ニ讓與ス、阿蘇文書

十二日、攝津親秀、其所領ヲ分チテ、嫡孫能直及ビ  
子女一族等ニ讓與ス、是日、直義、之ヲ聽ス、士林證文

(參考) 尊卑分脈

越中護國寺運良寂ス、名僧行錄 扶桑五山記 本朝禪林宗派并

五山十刹 延寶傳燈錄

十四日、直義、佐々木高氏ヲ遣シテ、伊勢ノ南軍ヲ  
擊タシム、因リテ、尊勝院法印ヲシテ、往キテ之ニ  
會セシム、尊勝院文書



十五日、北朝、石清水放生會、康富記

島津貞久、南黨伊集院忠國ヲ薩摩伊集院平城ニ攻ム、尋テ、阿多郡及ビ加世田別府ノ諸城ヲ攻ム、

薩藩舊記 篠原文書 島津國史〔參考〕 地理纂考

十六日、南禪寺梵僊、本寺ニ於テ、後醍醐天皇三周聖忌ノ御佛事ヲ修シ奉ル、竺仙錄

十九日、春日神木歸座、春日神社文書 神木御動座度々大亂類

聚卷 康富記 古今最要抄 公卿補任 武家年代記 新拾遺和歌集 官符宣記

北朝、權中納言正親町公蔭、洞院實夏ニ帶劔ヲ聽ス、師守記

二十日、上杉重能、武藏長福寺領同國田島郷内ニ、衆庶ノ濫妨スルヲ停ム、相州文書

廿一日、南朝、出雲鰐淵寺ニ令シテ、朝敵追討ヲ祈ラシム、鰐淵寺文書

親房、書ヲ結城親朝ニ與ヘテ、敵軍微弱、乘ズベキヲ報ジテ、援兵ヲ促シ、且、親朝兵ヲ出サバ、宇都宮

氏以下モ亦應附センコトヲ説ク、尋テ又、之ヲ促シ、顯國モ亦、書ヲ與ヘテ之ヲ促ス、結城古文書寫

直義、佛名院攝津野鞍莊雜掌ノ訴ニ依リ、武田彦次郎等ノ、同莊内相野村ヲ押妨スルヲ停メ、雜掌ヲシテ所務ヲ全ウセシム、三寶院文書

廿三日、薩摩ノ人澁谷種重、其族澁谷重春等ノ、同國東郷内島丸村ニ亂暴セルコトヲ訴フ、是日、幕府、島津貞久ニ令シテ、之ヲ處分セシム、島津氏古文書

廿四日、北朝、興福寺別當覺實ヲ寺務ニ還補ス、興福寺三綱補任 興福寺別當次第

廿七日、直義、東寺長者賢俊ヲシテ、同寺領備後因島、攝津美作莊地頭職ヲ均分シテ、同寺修造料及ビ大勝金剛千手供修法料ニ充テシム、東寺文書

阿蘇ノ族市下道惠等、肥後南郷城ニ據ル、惠良惟澄等之ヲ攻ム、豊後、肥後ノ兵來リ救フ、尋テ、惟澄城ヲ陷レ、道惠及ビ阿蘇孫熊丸等ヲ斬ル、阿蘇大宮司惟澄申狀 阿蘇文書略

廿八日、光嚴上皇、法觀寺榮元ノ訴ニ依リ、旨ヲ幕府ニ傳ヘテ、同寺末寺圓福寺領ノ濫妨及ビ券契等ノ事ヲ審檢セシメ給フ、法觀寺文書

九月 大 盡 乙亥 朔

六日、石清水八幡宮神人、社殿ニ閉籠ス、關太曆 師守記

九日、北朝平座、是日、持明院殿詩御會アリ、關太曆

師守記

十日、親房、書ヲ結城親朝ニ與ヘテ、小田城窘窮ノ狀ヲ告ゲ、其來援ヲ促ス、尋テ、復、之ヲ促ス、結城古文書寫〔參考〕 關城書考

文書寫〔參考〕 關城書考

十一日、島津貞久、三池近房ノ女中原氏ト、河内西島ノ地頭職ヲ爭フ、是日、直義之ヲ裁シ、近房ノ女ノ訴ヲ斥ケ、貞久ヲシテ、元ノ如ク之ヲ領セシム、島津文書〔參考〕 島津國史

十三日、光明天皇、御方違トシテ、持明院殿ニ幸シ給フ、師守記 關太曆 續史愚抄

直義、高野山金剛三昧院長老玄朝ニ、美作大原保

ノ地ヲ安堵セシム、高野山文書

十四日、直義、出羽經氏ニ令シテ、佐々木高氏ガ伊勢追討ノ軍ニ會セシム、朽木文書〔參考〕 伊勢國司記略

十五日、南禪寺梵僊、龜山天皇ノ國忌ニ依リ、大藏經ヲ轉讀シテ、御冥福ヲ薦メ奉ル、竺仙錄

十六日、能登光孝寺至簡寂ス、永光寺舊記

十七日、高師冬ノ兵、常陸佐倉、東條、龜谷ノ諸城ヲ攻メテ之ヲ降シ、尋テ、高井城ヲ攻ム、集古文書〔參考〕 關城釋史 關城書考

關城釋史 關城書考

十八日、脇屋義助、美濃根尾城ニ據ル、土岐頼遠等、攻メテ之ヲ陥ル、義助、遁レテ吉野ニ詣ル、太平記

〔參考〕 美濃國諸家系譜 千秋家譜

十九日、北朝文殿、教令院ト良曉僧正トノ大和檜牧莊領家職相論ノ事ヲ議ス、東寺百合文書

廿三日、光嚴上皇、室町准后ニ、伊勢富津御厨以下ノ諸地ヲ、元ノ如ク、管領セシメ給フ、臨川寺重書案文

廿四日、光嚴上皇、成功ヲ寄セテ、天龍寺ノ造營ヲ



資ケ給フ、天龍寺造營記錄

是秋、僧周及、元ニ航ス、延寶傳燈錄 大通禪師語錄

十月小乙巳朔

四日、尊氏、大和西大寺ニ、筑後竹野新莊ノ替トシテ、丹後志樂莊地頭職ヲ寄附シ、光明眞言料ニ充テシム、西大寺文書

奧方ノ南軍、小田城ヲ援ハントス、石塔義房、之ヲ陸奥三迫ニ拒グ、相馬文書

七日、一色範氏、深堀政綱ノ恩賞地肥前伊佐早莊戸石村田地八町地頭職ノ事ニツキ、氏女ノ訴ニ依リ、政綱ヲ召シテ參對セシム、深堀系圖證文記錄

十日、興福寺維摩會、續史愚抄

十三日、北黨上野賴兼、吉川經明ヲシテ、石見小石見城ヲ攻メシム、吉川家什書

十六日、親房、書ヲ結城親朝ニ與ヘテ、東條下妻長沼ノ輩、背叛相繼グヲ報ジ、益、其援兵ヲ促ス、續

古文書寫

十九日、是ヨリ先、陸奥ノ南軍、連リニ北軍ト戰フ、是日、顯信、書ヲ結城親朝ニ與ヘテ、戰況ヲ報ジ、應援ヲ促ス、結城文書

二十日、幕府、常陸中郡莊鴨部郷七分一ヲ佐竹彌次郎ニ與ヘテ、兵糧料所ニ充テシム、諸家文書

廿一日、直義、諏訪圓忠ノ訴ニ依リ、惠藤職成ノ、近江赤野井村ヲ押妨セルヲ停メ、之ヲ圓忠ニ交付セシム、臨川寺重書案文

廿二日、斯波高經、畑時能ヲ越前鷹巢城ニ攻ム、尋デ、時能、同國伊知山ニ據ル、是日、高經、伊知山ヲ攻ム、時能之ニ死ス、太平記〔參考〕越前國古城跡館屋鋪跡

越前名勝志

廿三日、親房、書ヲ結城親朝ニ與ヘ、小田城中叛者アリ、事機方ニ急ナルヲ告グ、結城古文書寫

直義、吉川經景ニ、父經家ノ讓ニ任セ、播磨福井莊東保上村地頭職ヲ領セシム、吉川家什書

備後淨土寺雜掌祐尊、在應經康ト同寺領金丸名ヲ爭ヒテ相訴フ、是日、直義、之ヲ裁シ、經康敵ニ奔ルノ故ヲ以テ、其訴ヲ棄却ス、淨土寺文書

廿四日、是ヨリ先、大和多武峯、春日山竝ニ鳴動ス、是日、北朝、之ヲトス、玉英記抄

廿五日、北朝、妙音講ヲ持明院殿ニ修ス、續史愚抄

親房、更ニ急ヲ結城親朝ニ報ジ、其出兵ヲ促ス、結城古文書寫 結城文書

廿八日、幕府、佐分棟貞ノ訴ニ依リ、出羽經氏ニ令シテ、佐分加賀入道等ノ、美濃太田郷及ビ鷹栖村大針郷等ノ地ヲ押妨スルヲ停メ、之ヲ棟貞ニ交付セシム、南山巡符錄追加

十一月大甲戌朔

三日、檢非違使別當柳原資明、仁和寺尊勝院僧正ノ請ニ依リ、自性院本尊聖教及ビ文書等ノ紛失セシコトヲ承認ス、仁和寺文書

六日、石塔義房、相馬親胤ノ出兵ヲ促シ、岩城、岩崎、標葉等ノ兵ト共ニ、馳セテ三迫ニ至ラシム、相馬文書

七日、興福寺別當覺實、寺務ヲ辭ス、興福寺三綱補任

八日、光嚴上皇、旨ヲ遍照寺宮ニ傳ヘ、廣隆寺ヲシテ、和泉秦寺ニ國衙ノ妨ヲナスヲ停メ、管領ヲ全ウセシメ給フ、廣隆寺文書

光嚴上皇、僧覺有ヲシテ、土佐金剛頂寺及ビ最御崎寺ノ管領ヲ安堵セシメ給フ、最御崎寺文書

九日、光嚴上皇、文殿ノ勘狀ニ任セ、山科小野莊雜掌ト、勸修寺所司トノ寺邊田地ノ爭論ヲ裁シ、寺家ヲシテ之ヲ進止セシメ給フ、勸修寺文書

十日、常陸小田城主小田治久、欸ヲ高師冬ニ通ズ、親房、乃チ關城ニ移リ、春日中將、大寶城ニ移ル、尋デ、親房、之ヲ結城親朝ニ報ジ、切ニ其來援ヲ促ス、結城古文書寫

十三日、幕府、細川顯氏ニ令シテ、天龍寺領阿波那



賀山莊地頭職ノ河手山手ヲ區分セシム、天龍寺重書

目錄

薩摩新田八幡宮執印友雄、敵兵社壇ニ亂入セシ  
ヲ以テ、清祓ヲ行ハントヲ請フ、是日、幕府、島津  
貞久ヲシテ、其舊例ヲ具申セシム、島津文書

十八日、小田治久、出デ、高師冬ニ降ル、志筑城亦  
降ル、集古文書 稅所文書 鶴岡社務記錄

十九日、式部卿恒明親王ノ御子全仁親王、常盤井  
第二加冠セラレ、續史愚抄 本朝皇胤紹運錄

廿一日、直義、東寺雜掌光信ノ訴ニ依リ、曾我時長  
ヲシテ、同寺領周防美和莊内兼行方ノ寺用米ノ  
未濟ヲ辨償セシム、東寺百合文書

廿七日、直義、水無瀬家所領出雲加賀莊雜掌有喜  
ノ訴ニ依リ、同莊内柏尾村地頭鹿園寺治部次郎  
ヲシテ、抑留ノ年貢ヲ糺返セシム、水無瀬宮文書

廿八日、親房、書ヲ結城親朝ニ與ヘ、常陸南軍ノ諸  
城連リニ陥リ、形勢ノ危孤ナルヲ報ジ、切ニ救援

ヲ促ス、結城古文書寫

廿九日、尊氏、土佐最御崎寺ニ同國大高坂郷已下  
ノ地頭職ヲ寄セテ、一國一基ノ塔婆料所ニ充テ  
シム、最御崎寺文書

和泉大番領保司上村基宗、田代基綱ノ同國大鳥  
莊内重富友貞名等ノ地ヲ濫妨スルヲ訴フ、幕府、  
細川顯氏ニ令シテ、下地ヲ基宗ニ交付セシム、基  
綱、之ヲ拒ム、是日、顯氏、其狀ヲ具申ス、田代文書

是月、東寺所藏ノ聖教、兵亂ニ依リテ、喪失セシヲ  
以テ、同寺定額僧等相議シテ緣ヲ募リ、空海請來  
ノ經論章疏ヲ書寫ス、東寶記

北黨某、和泉久米田寺ニ衆庶ノ亂入殺生スルコ  
トヲ禁ズ、久米田寺文書

十二月 甲辰 朔

五日、南朝、侍從房辨祐ノ勳功ヲ賞シテ、越中石黒  
莊大光寺地頭職ヲ賜フ、和田文書

文書

北朝、天台座主入道尊圓親王ヲ罷メ、明日、祐助法  
親王ヲ以テ之ニ補ス、僧官補任 門葉記 垂頂要略 青蓮院傳  
尊融、世良親王御遺領ノ内、近江粟津橋本御厨以  
下ノ地ヲ三會院ニ寄附シテ、親王ノ御冥福ヲ薦  
メラル、臨川寺重書案文

東寺雜掌光信、重ネテ曾我時長ノ、周防美和莊内  
兼行方ノ年貢ヲ抑留セルヲ訴フ、是日、幕府、時長  
ニ令シテ、速ニ之ヲ究濟セシム、東寺百合文書

十九日、光嚴上皇、龜山ノ内淨金剛院ノ所屬地ヲ  
天龍寺ニ付セシメ給フ、天龍寺造營記錄

二十日、尊氏、筑前景福寺ニ同國嘉摩郡ノ地ヲ寄  
セテ、六十六箇寺隨一ノ料所ニ充テシム、相良文書

河野通世、忽那一族等、北軍ト伊豫道後ニ戰ヒテ  
利アラズ、退キテ惠良城ニ保ス、忽那軍忠次第 河野土居

系圖

廿一日、北朝内侍所御神樂、京都御所東山御文庫記錄 續史

六日、南朝、和泉久米田寺ヲシテ、同國山直郷包近  
名等ノ地ヲ安堵セシム、久米田寺文書

八日、光嚴上皇、泉涌寺長老ヲシテ、東寺修造料所  
トシテ、常陸國ヲ知行セシメ給フ、東寺百合文書

高師冬、兵ヲ分チテ、關、大寶兩城ヲ攻ム、是日、春  
日中將、一條中將等、大寶ヨリ出デ、北軍ヲ擊破  
ス、尋テ、親房、之ヲ結城親朝ニ報ジ、救援ヲ促ス、

結城文書 集古文書 結城古文書寫 (參考) 關城書考

九日、光嚴上皇、旨ヲ幕府ニ傳ヘテ、丹波守護代萩  
野彦六ノ被官等ノ、同國出雲社領ヲ濫妨スル  
ヲ停メ、下地ヲ同社雜掌ニ交付セシメ給フ、出雲神

社文書

吉川經景、播磨福井莊東保上村地頭職ヲ養子經  
朝ニ讓與ス、吉川家什書

十七日、北朝日吉祭、師守記

北朝、東寺ノ佛舍利ヲ奉請ス、東寺百合文書

十八日、南朝、出雲雲樹寺ヲシテ祈禱セシム、雲樹寺



愚抄

直義、仁和寺南院領攝津吉志莊雜掌完勝ノ訴ニ依リ、仁木義長ノ代官岩内祐壽ノ、同莊ヲ濫妨スルヲ停メ、雜掌ノ所務ヲ全ウセシム、仁和寺文書

廿二日、北朝臨時除目、權中納言平宗經ヲ罷メ、右近衛中將近衛道嗣、九條經教ヲ權中納言ト爲ス、  
公卿補任 職事補任

廿三日、北朝權中納言園基成薨ズ、公卿補任 尊卑分脈  
和歌作者部類

直義、疎石等ト議シ、商舶ヲ元ニ遣シテ市易シ、以テ天龍寺ノ造營ニ資セシム、天龍寺造營記錄 大通禪師語  
錄 太平記 天龍紀年考略 善隣國寶記

廿四日、南朝、安滿明武ノ勳功ヲ賞シテ、攝津木工本莊ノ公文職ヲ領セシム、南狩遺文

廿五日、顯信、陸奥國府ヲ攻メントシ、是日、書ヲ結城親朝ニ與ヘ、田村、石川ノ輩ト相議シテ、常陸ノ援ヲ爲サシム、結城文書

廿六日、北朝前權中納言一條冬實致仕ス、續本朝通鑑

公卿補任

關城ノ南軍、夜ニ乘ジテ、高師冬ノ陣ヲ襲フ、集古文書 鶴岡社務記錄〔參考〕 關城書考

廿七日、南朝、鵜殿高義ニ其所領ヲ安堵セシム、南狩遺文

是月、親房、書ヲ結城親朝ニ與ヘ、師冬和議ヲ倡ヘテ、南軍ノ諸將ヲ誘ハントスルヲ告ゲ、且、關、大寶四隣ノ形勢ヲ具報シ、特ニ大義ヲ以テ之ヲ諭シ、速ニ援兵ヲ發セシム、結城文書

是歲、僧處齊、尾張水野ニ定光寺ヲ創ス、延寶傳燈錄

禪林僧傳 張州雜志抄

僧圓月、日本書ヲ修ス、東海一漚集 本朝名僧小傳 本朝高僧傳 續本朝通鑑

南朝興國三年

壬午

北朝康永元年

正月 癸酉 盡

一日、北朝四方拜、御藥、小朝拜、節會、京都御所東山御文庫記錄 通多卿記 師守記 續史愚抄

三日、北朝殿上淵醉、續史愚抄

五日、北朝敍位、關白正二位一條經通ヲ從一位ニ敍ス、公卿補任 通多卿記 玉英記抄 續史愚抄

七日、北朝白馬節會、京都御所東山御文庫記錄 通多卿記 師守記 玉英記抄 公卿補任

八日、北朝、女敍位ヲ延引ス、續史愚抄

北朝、後七日法、及ビ太元帥法ヲ修ス、中院一品記 玉英記抄 東寺百合文書 東寺長者補任 續史愚抄

十一日、北朝、縣召除目ヲ延引ス、通多卿記 續史愚抄

十四日、親房、書ヲ結城親朝ニ與ヘテ、正ヲ賀シ、且、來援ヲ促ス、結城古文書寫 結城文書

十五日、北朝、修理大夫八條清季ヲ罷ム、公卿補任

十六日、北朝踏歌節會、是日、花園法皇、持明院殿ニ幸シ給フ、通多卿記 續史愚抄

北朝權大納言勸修寺經顯ヲ罷ム、公卿補任

南禪寺塔頭大雲菴災ニ罹ル、雪村行道記 竺仙錄 本朝高僧傳 天下南禪寺記

十七日、北朝、女敍位ヲ追行ス、續史愚抄

楠木正行、河内觀心寺ヲシテ、舊ニ仍リ、同國野田莊内岩瀨田壹町ノ地頭得分ヲ管領セシム、觀心寺文書

廿一日、高師直、暴カニ病ニ罹ル、通多卿記

廿二日、光明天皇、除目祕事ヲ關白一條經通ニ受ケサセ給フ、玉英記抄

廿五日、北朝前權中納言正二位平惟繼出家ス、公卿補任

廿六日、北朝縣召除目、及ビ御幸始ヲ延引ス、是日、關白一條經通、職ヲ辭ス、通多卿記 玉英記抄 公卿補任 親房、書ヲ結城親朝ニ與ヘテ、更ニ來援ヲ促ス、結城文書

廿七日、北朝、左大臣九條道教ヲ關白藤氏長者ト爲ス、公卿補任 通多卿記 康富記 攝關補任次第 續史愚抄

直義疾アリ、武家年代記 門葉記 鶴岡社務記錄 通多卿記 太平記 雜々開書 續本朝通鑑



廿八日、光嚴上皇、北山殿ニ幸シ給フ、通多卿記 竹むきの記

廿九日、花園法皇、仁和寺花園御所跡ヲ僧慧玄ニ賜ヒテ、之ヲ管領セシメ給フ、妙心寺文書 正法山六祖傳 幕府、石清水八幡宮領陸奥好島莊雜掌ノ訴ニ依リ、同莊西方預所伊賀盛光ヲシテ、年貢ヲ究濟セシム、飯野八幡社古文書

是月、北朝、覺譽法親王ヲ園城寺長吏ト爲ス、僧官補任 寺門傳記補錄

二月 小 癸卯 朔 盡

一日、北黨上野賴兼、石見福屋城ヲ攻メテ、之ヲ陷ル、益田家什書 小早川什書 吉川家什書

三日、幕府、厚東武村ニ令シ、祈禱ノ爲メ、神馬一匹ヲ長門一宮ニ進獻セシム、正閏史料

四日、南朝、五辻顯尙ヲ陸奥ニ遣シ、旨ヲ顯信ニ傳ヘシム、是日、親房、之ヲ結城親朝ニ告ゲ、且河村孫

三郎ノ來降セルヲ慶ス、結城文書 結城古文書寫

五日、南朝、大覺寺宮ニ、肥後山本莊地頭職ヲ管領セシム、五條文書

北朝釋奠、直義ノ病ニ依リテ、宴座ヲ停ム、通多卿記 幕府、島津貞久ニ令シ、直義ノ病ニ依リテ、西國諸士ノ上京スルヲ止ム、薩藩舊記

幕府、少貳賴尙ニ令シ、宇佐宮ニ馬ヲ進獻セシム、上田文書

六日、北朝春日祭、中院一品記

十二日、親房、又、結城親朝ノ援兵ヲ促ス、結城古文書寫

十三日、長門國衙、同國二宮社ニ神事料足トシテ、山井別府正稅等ヲ領セシム、忌宮神社文書

十七日、北黨某、石見小石見城ヲ攻ム、新田義氏等出デ、降ル、小早川什書 吉川家什書

十九日、光嚴上皇、水無瀨具兼ニ、水無瀨法華堂護摩料所トシテ、美濃馬瀨郷ヲ管領セシメ給フ、水無瀨宮文書

廿二日、北朝、正三位三條公躬ヲ從二位ニ敘ス、明日、出家ス、公卿補任

廿三日、北朝、前權大納言勸修寺經顯ニ本座ヲ聽ス、公卿補任

廿五日、光嚴上皇、紀伊和佐莊雜掌ノ訴ニ依リ、藥德寺住侶賢心ノ、同莊下村南村ヲ押領セルコトヲ尋問セシメ給フ、歡喜寺文書

斯波高經、越前崇禪寺ヲ足利氏ノ祈禱所ト爲ス、

加賀前田家藏古文書

廿六日、顯信、書ヲ結城親朝ニ與ヘテ、陸奥國府ヲ攻撃セントスルヲ告ゲ、親朝ヲシテ、兵ヲ出シテ之ニ應ゼシム、結城文書

北黨上野賴兼、吉川經明ヲシテ、安藝ノ兵ヲ導キ、石見井村ニ向ハシム、吉川家什書

一色範氏、橫大路次郎入道等ニ令シテ、肥前神崎莊内ノ地ヲ深堀時廣ニ交付センコトヲ促ス、深堀

記錄證文

廿八日、北朝、權中納言大宮公名ノ左衛門督ヲ罷ム、公卿補任

廿九日、北朝太政大臣久我長通、職ヲ辭ス、公卿補任 玉英記抄 續史愚抄

是月、小笠原貞宗、幕府ニ上書シテ、犬追物ノ禁ヲ解カンコトヲ請フ、犬追物目安

三月 大 壬申 朔 盡

一日、藤氏長者九條道教、興福寺上座法眼清舜ヲ寺務執行ト爲ス、興福寺三綱補任 神木御動座度々大亂類聚卷

三日、北朝、權中納言大宮公名ニ帶劍ヲ聽ス、公卿補任 師守記

親房、又、結城親朝ノ援兵ヲ促ス、結城古文書寫

六日、北朝、圓滿院長助法親王ヲ一身阿闍梨ト爲ス、園城寺傳法血脈 寺門傳記補錄

七日、光嚴上皇、西芳寺ニ幸シ給フ、尊氏、扈從ス、通多卿記 夢窓國師年譜 空華日用工夫略集

八日、北朝、關白九條道教ニ隨身兵仗ヲ賜ヒ、牛車



ヲ聽ス、公卿補任

九日、南朝、河内觀心寺ヲシテ、同國觀心寺莊領家職ヲ管領セシム、觀心寺文書

十二日、光嚴上皇、室町准后ノ、臨川寺三會院ニ、近江粟津橋本御厨以下ノ地ヲ寄附セラル、コトヲ聽シ給フ、臨川寺重書案文

十三日、北黨小笠原貞宗、市河親房等ヲ率キテ、常陸大寶城ヲ攻ム、市河文書

千葉貞胤、下總香取社ノ造營ヲ幕府ニ申請ス、香取文書〔參考〕香取文書 香取志

十五日、北黨上野賴兼、并尻四郎太郎ヲシテ、石見鳥屋尾城ヲ守ラシム、萩藩閣録

十六日、仁和寺二品法守法親王、灌頂ヲ寬性法親王ニ受ケ給フ、通多卿記 仁和寺御傳

十七日、是ヨリ先、北黨上野賴兼、三隅信性ノ城ニ發向シ、大多和外、鳥屋尾、矢原ノ諸城ヲ攻メ、是夜、鳥屋尾城ヲ陥ル、益田家什書 小早川什書 吉川家什書

テ、應援ヲナサシム、結城文書 結城古文書寫

廿七日、天龍寺礎始、天龍寺造營記録

廿八日、北朝、石清水臨時祭ヲ追行ス、京都御所東山御

文庫記録 通多卿記

北朝、權大納言中院通冬ヲ獎學院別當源氏長者ト爲ス、公卿補任

親房、結城親朝ノ來援セザルヲ以テ、書ヲ送リテ、之ヲ曉諭ス、結城古文書寫

廿九日、南朝、二見蓮淨ニ美濃大樽莊三分一地頭職ヲ安堵セシム、二見氏文書

三十日、北朝、縣召除目ヲ追行ス、是日、左大臣九條道教ノ皇太子傳ヲ罷メ、内大臣二條良基ヲ以テ之ニ代フ、又、無品全仁親王ヲ大宰帥ニ任ズ、公卿補

任 京都御所東山御文庫記録 通多卿記 師守記 康富記 續史愚抄

北朝廣義門院、御惱平愈、是日、沐浴シ給フ、京都御所

東山御文庫記録

是月、直義、鎌倉圓覺寺寺規ヲ追加ス、相州文書

南朝興國三年 北朝康永元年是春—四月

千葉胤朝、肥前河上社ニ寄進免田ヲ還付ス、河上山古文書

二十日、山城北白川吉田火アリ、法勝寺ニ延燒シ、堂塔多ク燼ス、光嚴上皇之ニ臨ミ給フ、明日、北朝、幕府、竝ニ雜訴ヲ停ム、京都御所東山御文庫記録 中院一品記

玉英記抄 夢窓國師語錄 鶴岡社務記録 武家年代記 東寺長者補任 太平記 相國寺塔供養記

深堀時廣、族時元等ノ、肥前戸町浦ニ放火狼藉セシメ、且、小宮通廣等ニ命ジテ、放火狼藉ノ狀ヲ臨檢セシム、深堀記録證文

廿二日、石塔義房、奥方ノ南軍ヲ拒ガントシ、飯野地頭ヲ促シテ、三迫ニ出兵セシム、飯壱八幡社古文書

廿三日、北朝、右大臣正二位鷹司師平ヲ一上ト爲ス、公卿補任

廿四日、顯信、陸奥國府ヲ攻メントシ、五辻顯尙ヲシテ、伊具ニ軍セシム、是日、之ヲ結城親朝ニ報ジ

南黨忽那一族、及ビ河野通世等、伊豫湯築城ヲ攻

メテ之ヲ拔ク、忽那一族軍忠次第 河野土居系圖

是春、宗良親王、越中名子ニ駐リ給フ、李花集〔參考〕

閑田耕筆

四月 小寅 盡

三日、光嚴上皇、東寺領備中新見莊前雜掌ノ、同莊ヲ濫妨スルヲ停メ、小槻匡遠ヲシテ、其所務ヲ全ウセシメ給フ、東寺文書

四日、堀河具信、顯信ノ命ヲ承ケテ、結城親朝ヲシテ、兵ヲ出シテ、常陸ノ援ヲ爲サシム、結城古文書寫

七日、北朝平野祭、師守記

北黨小笠原貞宗、市河親房等ヲ率キテ、復、常陸大寶城ヲ攻ム、市河文書

十一日、北朝敘位、公卿補任 師守記

北朝從二位三條公躬薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

十五日、直義、高師直ヲシテ、山城ニ眞如寺ヲ建立



セシメ、天龍寺疎石ヲシテ、住持ヲ兼ネシム、夢窓國

師年譜 禪林僧傳 空華日用工夫略集 扶桑五山記 如天禪師小傳

〔參考〕 雍州府志

十六日、北朝、東寺ヲシテ、仁王經ヲ轉讀シテ、災異

ヲ禳ハシム、東寺文書

二十日、北朝賀茂祭、中院一品記

興福寺維摩會、大乘院記錄拔書 有法自相

廿二日、尊氏、園城寺新羅社ニ、近江粟津別保地頭

職ヲ寄附ス、古文書錄 園城寺文書

廿三日、北朝吉書奏、中院一品記

東寺長者賢俊、院宣ヲ奉ジテ、仁王經法ヲ同寺講

堂ニ修ス、仁王經法日記 師守記 五八代記 東寺長者補任 醍醐寺

新要錄 勸修寺文書 續史愚抄

直義、長門守護厚東武實ニ令シ、國中ノ地頭家人

等ヲ催シテ、同國二宮社ヲ造營セシム、忌宮神社文書

正閏史料

廿四日、北朝文殿庭中、中院一品記

廿六日、深堀時廣、其族深堀時元等ノ、再ビ肥前戶

町浦ニ狼藉セルヲ訴フ、是日、一色範氏、時元等ニ

令シテ參決セシム、深堀記錄證文

廿七日、北朝、康永ト改元ス、中院一品記 實夏公記 公尚

卿記 兼綱公記 師守記 公卿補任 鶴岡社務記錄 太平記 續史愚抄

是ヨリ先、尊氏、書ヲ結城親朝ニ遣リテ之ヲ招ク、

是日、再ビ之ヲ勸誘ス、白河古事考〔參考〕 結城文書 續本

朝通鑑

廿八日、後村上天皇、寶珠一顆ヲ高野山ニ納レテ、

所願成就ヲ祈リ給フ、高野山文書

南朝、柱俊宗、忽那義範等ニ、忽那島内島末莊西方

領家職ヲ分與スルヲ約シ、敵徒退治ノ功ヲ奏セ

シム、忽那文書

前右大臣從一位花山院家定薨ズ、幕府、雜訴ヲ停

ムルコト三日、中院一品記 師守記 公卿補任 尊卑分脈 倭歌

作者部類

廿九日、北朝縣召除目下名、師守記

曾我師助、其族貞光ヲ猶子ト爲シ、所領相模曾我  
郷内ノ地ヲ讓與ス、齋藤文書

五月 大 辛未 朔 盡

一日、北朝法勝寺三十講、師守記

征西將軍懷良親王、薩摩ノ津ニ著シ給フ、尋テ、某

之ヲ宇治惟時、惠良惟澄ニ告ゲ、開戦ヲ待チテ、後

援ヲナサシム、阿蘇文書 阿蘇文書略

二日、北朝、春日一社奉幣使ヲ發遣ス、師守記

三日、幕府、大友氏泰ヲ促シテ、少貳頼尙ト共ニ、鎮

西要害ノ石築地ヲ修理セシム、大友文書

四日、北朝文殿庭中、師守記

北朝、皇太子疱瘡御惱ニ依リ、八萬四千基ノ石塔

ヲ河合川原ニ立テ、御平愈ヲ祈ル、師守記

五日、高師冬ノ軍、常陸關城ノ兵ト戦フ、集古文書

六日、親房、書ヲ結城親朝ニ與ヘテ、其戦捷ヲ賀シ、

又、多田貞綱ノ舉動ノ、親朝ノ意ヲ害セル者アル

南朝興國三年 北朝康永元年五月

ヲ以テ、之ヲ慰諭シ、且、吉野ノ使者ト稱セル僧淨

光ノ言説ヲ信ズルコト勿ラシム、結城古文書寫

七日、伏見天皇ノ中宮永福門院崩シ給フ、北朝、雜

訴ヲ停ムルコト三七日、幕府モ亦、沙汰ヲ停ム、中

院一品記 師守記 竹むきの記 武家年代記 女院小傳 尊卑分脈 和

歌作者部類 續和歌作者部類 大山寺文書

石清水八幡宮河内交野五座神人、同國守護細川

顯氏ト事ヲ争ヒ、社頭ニ閉籠ス、中院一品記 石清水八幡

宮記錄

八日、前關白一條經通、意見六條ヲ光嚴上皇ニ上

ル、京都御所東山御文庫記錄

直義ノ三條坊門ノ第火アリ、師守記

九日、北朝紫野今宮祭、師守記

北朝、稻荷祭ヲ追行ス、師守記

十一日、大友氏泰、野中三郎次郎入道ニ、假ニ豊後

緒方莊智田名四分一ヲ領セシメテ、本領ノ安堵

ヲ待タシム、志賀文書



十二日、一色範氏、筑前雷山ノ衆徒ヲシテ、雨ヲ祈ラシム、大悲王院文書

十七日、光嚴上皇、萩原殿ニ幸シ給フ、中院一品記

十九日、尊氏、鶴岡八幡宮ニ御正體二面ヲ寄附ス、

鶴岡社務職次第

廿三日、北朝改元以後政始、是日、關白詔書、及び改元詔書ノ覆奏アリ、師守記

廿五日、廣義門院、今出川院ノ御菩提料所トシテ、

美濃白金莊ヲ清和院ニ寄附シ給フ、清和院文書

廿六日、北朝、永福門院ノ遺令ヲ奏ス、因リテ、廢朝

固關スルコト五日、中院一品記 師守記

親房、書ヲ宇治惟時ニ與ヘテ、興良親王、及び顯信ノ爲メニ祈禱ヲ託シ、且、常陸、陸奥ノ戰狀ヲ報ズ、

阿蘇文書

鳥津貞久、薩摩ノ南軍ヲ擊タントシ、權執印良暹

ノ兵ヲ召シテ、白羽ニ會セシム、薩藩傳記

三十日、直義、中原師右ニ今後除目聞書ヲ二階堂

行秀ノ許ニ送ラレンコトヲ囑ス、師守記〔附錄〕師守記

是月、是ヨリ先、脇屋義助、吉野ヨリ伊豫ニ至ル、是

ニ至リ、病ニ罹リテ卒ス、細川賴春之ニ乘ジ、河江

城ヲ攻メテ陷レ、大館氏明ヲ世田城ニ攻メント

ス、金谷經氏等來リ救フ、賴春、千丈原ニ邀撃シ、大

ニ之ヲ破ル、忽那一族軍忠次第 太平記 尊卑分脈 新田足利兩系

圖 河野土居系圖 豫章記〔參考〕 小松邑志 全讀志 愛媛面影

六月 辛丑 朔

二日、光嚴上皇、御錫紵ヲ除キ給フ、皇太子亦除服

アラセラル、京都御所東山御文庫記錄 師守記

四日、北朝、伊勢路通ゼザルヲ以テ、月次祭ノ幣物

ヲ神祇官ニ置キ、時ヲ待チテ奉遣セントシ、是日、

之ヲ軒廊ニトセントシテ延引ス、師守記

北朝文殿庭中、師守記

七日、土岐賴遠、兵ヲ率キテ美濃ヨリ上京ス、師守記

八日、光嚴上皇、御八講ノ爲メ、六條殿ニ幸シ給フ、

師守記

十日、北朝御體御卜奏、師守記

十一日、北朝、伊勢路通ゼザルヲ以テ、月次祭、神今

食ヲ停ム、師守記

十三日、光嚴上皇、供花ノ爲メ、六條殿ニ幸シ給フ、

中院一品記 師守記

十四日、北朝祇園御靈會、師守記

春日社造營始、春日社造營記 古今最要抄

十五日、北朝祇園臨時祭、師守記

十七日、石塔義房、幕府ノ命ヲ奉ジ、伊賀盛光ヲシ

テ、元ノ如ク、陸奥好鳥莊西方飯野今新田村ヲ領

セシム、飯野八幡社古文書

十九日、懷良親王ノ軍、薩摩新福寺城ヲ攻メ、又、牛

下ニ戰ヒ、是日、鳥津貞久ノ軍ト谷山ニ戰ヒテ、之

ヲ破ル、阿蘇文書

二十日、南朝、宇治惟時ニ阿蘇社領及ビ拜領地等

ヲ安堵セシメ、薩摩守護領ヲ賜フ、且、其子惟直、惟

成ノ勳功ヲ追賞シテ、肥後隈牟田莊ノ地ヲ賜ヒ、

惠良惟澄ニ肥前曾禰崎莊地頭職ヲ賜フ、阿蘇文書

廿一日、高師冬ノ軍、常陸關城ノ下妻口ヲ攻ム、集

古文書

廿三日、北朝、興福寺別當覺實ヲ寺務ニ還補ス、興

福寺三綱補任 興福寺別當次第

廿四日、北朝上野賴兼ノ兵、南軍ト石見來原ニ戰

フ、萩藩閱録

廿六日、前權中納言正二位松殿冬房薨ズ、公卿補任

廿七日、南朝、宇治惟時ニ、肥後阿蘇郡及ビ甲佐、健

軍、郡浦ノ社領ヲ安堵セシム、阿蘇文書

阿蘇文書

細川顯氏、勝園寺ニ、山城桂南莊ノ地頭職ヲ寄セ

テ、天下ノ泰平ヲ祈ル、徵古雜抄

廿九日、北朝節折及ビ大祓、京都御所東山御文庫記錄



光嚴上皇、東寺長者賢俊ノ仁王經法勤修ノ功ヲ賞シ、同寺定額凡僧ノ一藹ヲ以テ、永ク權律師ト爲サシメ給フ、東寶記

北野社修造、師守記

是月、山城隨心院領讚岐善通寺雜掌祐乘、訴狀ヲ隨心院ニ致シ、讚岐弘田郷地頭齋藤三郎入道等ノ寺領ヲ押妨セルヲ停メラレンコトヲ請フ、善通寺文書

是夏、僧圓月、再ビ元ニ航セントシテ止メラル、東海一瀛集 本朝高僧傳 延寶傳燈錄 禪林僧傳

七月 大 庚午 朔 盡

二日、北朝文殿、活價法ノ事ヲ議ス、師守記

四日、北朝文殿庭中、師守記

六日、北朝、山城下鴨社榑木出火顛倒ニ依リ、中原師右ヲシテ、軒廊御トノ例ヲ勸セシム、師守記

光嚴上皇、山城實相院領同國狹山莊ノ濫妨ヲ停

メ、同院ヲシテ知行ヲ全ウセシメ給フ、實相院文書  
前上野長樂寺住持奇英寂ス、禪利住持籍 延寶傳燈錄

七日、北朝御節供、師守記

北朝關白九條道教、著陣ノ儀ヲ行ハントシテ延引ス、師守記

北朝、法華八講ヲ法勝寺ニ修ス、師守記 關太曆

十日、北黨島津貞久、兵ヲ薩摩千臺ニ集メテ、懷良親王ノ軍ヲ擊タントシ、莫禰次郎太郎ノ先ヅ至レルヲ褒ス、薩藩舊記

十一日、北朝、興福寺ヲシテ、大般若經ヲ頓寫シテ、雨ヲ祈ラシム、師守記

十二日、北朝文殿、石清水八幡宮神輿流矢ニ中リシニ依リ、造替ノ事ヲ議ス、師守記

仁木義長、伊勢石上寺ヲシテ祈禱セシム、石上寺文書  
十三日、直義、備前光明寺ヲ祈願所ト爲ス、秋元興朝氏所藏文書

沙彌某、筑後、肥後ノ南軍ヲ擊タントシ、深堀時廣

ノ兵ヲ召ス、深堀記錄證文〔參考〕 歷代鎮西志

十四日、北朝、前權中納言清水谷公有ニ本座ヲ聽シ、正三位資繼王ヲ神祇伯ニ還任ス、公卿補任 師守記

薩摩ノ人穎娃定澄、族ヲ率キテ、懷良親王ノ軍ニ詣ル、尋テ、親王ノ軍薩摩滿家院及ビ日置莊内ノ諸城ヲ攻メテ、之ヲ陷ル、阿蘇文書

十六日、後深草天皇國忌、北朝免者アリ、是日、光嚴上皇、深草殿及ビ六條殿ニ幸シ給フ、師守記

十七日、北朝雜訴沙汰、師守記

十八日、檢非違使別當柳原資明、山城法觀寺圓日ニ八坂阿彌陀坊法印良怡ノ舊地ヲ領セシム、法觀寺文書

二十日、北朝、廢朝後政始ヲ行ハントシテ延引ス、師守記

北朝、日吉一社奉幣使ヲ發遣ス、師守記

北朝、祈雨奉幣使ヲ丹生、貴布禰兩社ニ發遣ス、師守記

北朝、從三位丹波長直薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

廿二日、懷良親王、島津貞久ヲ薩摩千臺ニ擊タントシ、宇治惟時ヲシテ、舟師ヲ率キテ、薩摩ノ和泉山門、及ビ肥後ノ水俣等ノ地ヲ燒カシメ給フ、阿蘇文書

廿四日、北朝、式部大輔菅原長員ヲ罷メ、勘解由長官菅原公時ヲシテ、式部大輔ヲ兼ネシム、公卿補任 師守記

懷良親王、島津貞久ヲ薩摩千臺ニ擊タントシ、重ネテ、宇治惟時、惠良惟澄ニ令シテ、和泉山門ノ北軍ヲ攻メシメ給フ、阿蘇文書 阿蘇文書略

廿八日、天龍寺木引、天龍寺造營記錄

廿九日、親房、書ヲ宇治惟時ニ與ヘテ、東國ノ狀況ヲ報ジ、且、惟時ノ申請セル阿蘇社領並ニ拜領地ノ事、及ビ將士恩賞ノ事ニツキテ答フルトコロアリ、阿蘇文書

幕府、薩摩新田宮執印友雄ノ訴ニ依リ、神領押領



及ビ神役對捍等ノ事ニツキ、武光忍性、澁谷定圓等ニ參決セシム、新田八幡宮文書  
北黨仁木義長、書ヲ久原右馬允ニ與ヘテ之ヲ招ク、津田文書

是月、疎石、山城眞如寺住持ヲ辭ス、高師直、妙葩ヲ以テ之ニ補セントス、妙葩固辭ス、夢窓國師年譜 禪林僧傳

仁木義長、伊勢石上寺ニ軍勢及ビ衆庶ノ亂入狼藉スルコトヲ禁ズ、石上寺文書

八月 大 盡  
庚子 朔

一日、島津貞久、薩摩ノ南軍ヲ擊タントシテ、重久篤兼ノ兵ヲ促ス、薩藩舊記

三日、天龍寺立柱、天龍寺造營記錄 天龍紀年考略

赤松則村、播磨法雲寺本尊毘盧三尊等ヲ慶ス、雪村和尚語錄 雪村和尚行道記

志賀忠能、其所領ヲ分チテ、嫡子賴房及ビ妻女等讓與ス、志賀文書

五日、北朝、山城法觀寺ノ塔婆修造ヲ慶ス、夢窓國師年譜 夢窓國師語錄 中院一品記 園太曆 法觀雜記〔附錄〕 法觀雜記

細川賴春、伊豫國分寺ニ兵士衆庶ノ亂入スルヲ停ム、伊豫國分寺文書

北黨島津貞久、自ラ將トシテ谷山ニ向ヒ、尋デ、中手尾崎、谷山ニ轉戦ス、薩藩舊記 島津國史〔參考〕 山田聖

榮日記 島津勳功記

九日、北朝、伊勢月次祭奉幣ノ事及ビ山城下鴨社、大和春日社怪異ノ事ニ依リ、軒廊御トヲ行フ、京都御所東山御文庫記錄

十二日、高師冬ノ軍、常陸關城ノ兵ト戦フ、集古文書

十三日、光嚴上皇、六條殿ニ幸シ給フ、中院一品記

尊氏ノ母上杉氏、丹波光福寺ニ地ヲ寄セテ、氏寺ト爲サントシ、上杉朝定ヲシテ、其地ヲ擇バシム、尋デ、同國夜久郷今西村ノ地ヲ寄附ス、安國寺文書

島津貞久、南黨伊集院忠國ヲ薩摩平城ニ攻ム、薩藩舊記 島津國史

十五日、北朝石清水放生會、師守記 中院一品記

十六日、北朝駒牽、中院一品記

十七日、外宮一禰宜伊賀朝棟卒ス、南朝、二禰宜村松家行ヲ一禰宜ト爲ス、二所太神宮員禰宜轉補次第記 兩宮

長官次第 新葉集作者部類

十八日、北朝内裏竝ニ持明院殿御樂アリ、京都御所東山御文庫記錄 體源抄

廿一日、北朝權大納言正二位今出川實尹、及ビ從三位源行直菟ズ、中院一品記 竹むきの記 公卿補任 尊卑分脈

和歌作者部類

廿三日、光嚴上皇、六條殿ニ幸シ給フ、中院一品記

廿七日、北朝請印政、師守記 中院一品記

廿八日、南軍據ル所ノ伊勢田丸城陥ル、二所太神宮員禰宜轉補次第記 中院一品記 鶴岡社務記錄 南方紀傳

廿九日、南朝、鵜殿高義及ビ其一族ニ所領ヲ安堵セシム、鵜殿文書

幕府、感神院所司等ノ訴ニ依リ、松田備前權守ニ令シテ、其家人下加賀房等ノ、備前可眞社本免

南朝興國三年 北朝康永元年九月

二二三

田ヲ押領セル事ヲ辨明セシム、八坂神社文書

三十日、幕府、大友氏泰等ニ令シ、肥前、豊後ノ地頭家人ヲ促シテ、筑後、肥後ノ南軍ヲ擊タシム、大友文書 龍造寺文書 詫磨文書

九月 小 盡  
庚午 朔

二日、光嚴上皇、山城醍醐寺遍智院聖尊法親王ニ、門跡竝ニ院領等ヲ、元ノ如ク管領セシメ給フ、醍醐寺新要錄

尊氏、六十六箇寺ノ一ナル豊前興國寺ニ、同國天目、赤坂、別府以下ノ地ヲ寄附ス、太宰管内志

三日、北朝、伏見天皇ノ聖忌ニ依リ、法華八講ヲ安樂光院ニ修ス、中院一品記 續史愚抄

細川賴春、又、大館氏明ヲ伊豫世田城ニ攻メテ、之ヲ陥ル、氏明、之ニ死ス、太平記 尊卑分脈〔參考〕 愛媛面影

四日、幕府、丹後河上本莊雜掌能有ノ訴ニ依リ、地頭上杉賴成ノ同莊領家職ヲ押妨スルヲ停メシ



ム、長福寺文書

六日、光嚴上皇、伏見殿ヨリ還幸シ給フ、土岐頼遠、仙駕ヲ犯シ奉ル、鶴岡社務記録 武家年代記 中院一品記 續神

皇正統記 大乘院記録抜書 太平記

七日、北朝臨時除目、公卿補任

十日、北黨上野頼兼ノ兵、南軍ト石見來原ニ戰フ、

秋藩閣閱録

十一日、北朝、伊勢路開通セルヲ以テ、奉幣使ヲ發遣ス、中院一品記

幕府、土岐頼遠、上皇ノ仙駕ヲ犯シ奉リシニ依リ

テ、雜訴ヲ停ム、武家年代記

十二日、高師冬ノ軍、常陸關城ノ兵ト戰フ、集古文書

結城古文書寫

十三日、光嚴上皇、供花ノ爲メ、六條殿ニ幸シ給フ、

中院一品記

十四日、光嚴上皇、僧光空ヲシテ、立空ノ讓ニ任セ、

清和院ヲ管領セシメ給フ、清和院文書

二十日、北朝、大刀契紛失ノ事ニ依リテ、仗儀ヲ行フ、京都御所東山御文庫記録 中院一品記 師守記

紀行親、光明天皇ニ尙書ヲ進講シ奉ル、京都御所東山

御文庫記録

廿二日、北朝勘解由長官兼式部大輔菅原公時、兩職ヲ辭ス、公卿補任 京都御所東山御文庫記録

廿三日、北朝阿波守細川和氏卒ス、尊卑分脈 難太平記

臨川寺重書案文 寛政重修諸家譜 細川系譜校異 寶積經要品裏書和歌 倭歌作者部類 續倭歌作者部類 (參考) 細川三將略傳 花押彙纂

廿四日、是ヨリ先、星變屢見ハル、是曉、太白、左執

法星ヲ犯ス、中院一品記

廿五日、北朝關白九條道教、任官抄一卷ヲ獻ズ、京都御所東山御文庫記録

都御所東山御文庫記録

島津貞久、南黨在國司道超ヲ撃チテ之ヲ破ル、薩

藩舊記

廿六日、前權中納言正二位持明院保藤薨ズ、公卿補

任 尊卑分脈

南朝花園宮ノ麾下金澤、綿打等ノ兵、堅田國貞ヲ

土佐岡本城ニ攻ム、靈簡集拾遺

南黨多良木經頼等、肥後木原原ニ出ヅ、稅所宗圓、

相良定長等、逆ヘテ之ト戰フ、相良文書

廿九日、北朝、興福寺權別當能寬ヲ罷メ、尋テ、權僧

正良曉ヲ權別當ニ補ス、興福寺三綱補任 興福寺別當次第

是秋、僧靈見、元ニ航ス、禪林僧傳 碧山日錄 (附錄) 竺仙錄

十月 大 己 亥 朔 盡

三日、北朝文殿、尊氏ノ女ノ死去ニ依リテ、雜訴ヲ

停ムルコト七日、師守記 常樂記

八日、相模壽福寺文岑寂ス、扶桑五山記 延寶傳燈錄 佛祖

宗派綱要 嵩山集 壽福寺略記并諸寮地名記

十二日、親房、手書ヲ結城親朝ニ與ヘ、其先世ノ遺烈ヲ稱シテ、之ヲ獎諭シ、且、直義東下ノ說、關城危

急ノ狀ヲ報ジテ、去就ヲ熟圖セシム、結城古文書寫

十六日、島津貞久、滿家院ノ一族ヲシテ、薩摩伊集

院土橋城ヲ警固セシム、比志島文書

南朝興國二年 北朝康永元年是秋 十一月

二十日、北朝、大刀契紛失ノ事ニ依リテ、仗儀ヲ行

フ、京都御所東山御文庫記録 中院一品記 師守記

紀行親、光明天皇ニ尙書ヲ進講シ奉ル、京都御所東山

御文庫記録

廿二日、北朝勘解由長官兼式部大輔菅原公時、兩

職ヲ辭ス、公卿補任 京都御所東山御文庫記録

臨川寺重書案文 寛政重修諸家譜 細川系譜校異 寶積經要品裏書和歌 倭歌作者部類 續倭歌作者部類 (參考) 細川三將略傳 花押彙纂

廿四日、是ヨリ先、星變屢見ハル、是曉、太白、左執

法星ヲ犯ス、中院一品記

廿五日、北朝關白九條道教、任官抄一卷ヲ獻ズ、京

都御所東山御文庫記録

島津貞久、南黨在國司道超ヲ撃チテ之ヲ破ル、薩

藩舊記

廿六日、前權中納言正二位持明院保藤薨ズ、公卿補

任 尊卑分脈

南朝花園宮ノ麾下金澤、綿打等ノ兵、堅田國貞ヲ

二十日、光嚴上皇、臨川寺疎石ヲシテ、三會院領近

江橋本御厨ノ知行ヲ全ウセシメ給フ、臨川寺重書案文

廿一日、北朝、法勝寺造營日時定ヲ二十六日ト定

ム、中院一品記

廿二日、北朝從三位菅原公時薨ズ、公卿補任 京都御所

東山御文庫記録 祇園執行日記 尊卑分脈

廿三日、紀行親、光明天皇ニ尙書、大學ヲ進講シ奉

ル、京都御所東山御文庫記録

是月、僧實圓、重ネテ、東寺領若狹太良莊時澤名名

主職ニ還補セラレンコトヲ東寺ニ請フ、東寺百合文

書

十一日、北朝關白九條道教、左大臣ヲ辭ス、公卿補任

北黨播磨ノ人廣峰長種、紀伊星尾ノ軍ニ赴ク、廣

峯文書

五日、山城眞如寺元規寂ス、禪刹住持籍 延寶傳燈錄 佛祖

宗派綱要 黃龍十世錄 扶桑五山記



八日、北朝、正二位九條道教ヲ從一位ニ敘ス、公卿補任

十日、北朝、東大寺八幡宮神輿觸穢ニ依リ、改造ノ可否ニツキテ、軒廊御トヲ行フ、中院一品記

十二日、花園法皇、室町院御遺領及ビ幕府進ムル所ノ諸地頭職ヲ處分シ給フ、伏見宮御記錄

北朝關白九條道教、上表シテ職ヲ辭ス、公卿補任 師守記 京都御所東山御文庫記錄

親房、書ヲ結城親朝ニ與ヘテ、金ヲ送レルヲ謝シ、更ニ窮乏ヲ告ゲテ、送遺ヲ求ム、結城古文書寫 結城文書

十三日、光嚴上皇、六條殿ニ幸シ給フ、中院一品記 妙顯寺日像、寂ス、龍華歷代師承傳 本國寺年譜 草山集 本化高

十八日、北朝、右大臣鷹司師平ヲ關白藤氏長者ト爲シ、隨身兵仗ヲ賜フ、公卿補任 中院一品記 攝關補任次第 大乘院記錄拔書

若狹郡縣志 御書續集 妙本寺文書〔參考〕山城名勝志 三州志 越前國名蹟考 祖年譜 本化高祖年譜攷異 本化別頭佛祖統紀 妙顯寺文書 龍華年譜

二十日、光嚴上皇、近江粟津御厨ハ、世良親王ノ御遺領タルヲ以テ、臨川寺疎石ヲシテ、三會院領トシテ、知行ヲ全ウセシメ給フ、臨川寺重書案文

廿一日、北朝臨時除目、公卿補任

廿二日、仁和寺法守法親王、天龍寺本尊釋迦三尊ノ御衣木ヲ加持シ給フ、天龍寺造營記錄

廿三日、北朝新嘗祭、續史愚抄

廿四日、北朝豐明節會、中院一品記

廿五日、北朝、實尊ヲ權法務ニ補ス、東寺文書

廿九日、北朝、賀茂臨時祭ヲ延引ス、中院一品記

一日、土岐賴遠、上京シテ、臨川寺ニ投ズ、幕府、兵ヲ發シテ之ヲ捕ヘ、是夜、六角壬生ニ斬ル、尋テ、其姪賴康ヲシテ、美濃守護職ヲ襲ガシム、中院一品記

セラレンコトヲ幕府ニ申請ス、彌寢氏文書

十二日、幕府、熊谷直經ノ訴ニ依リ、三田安藝五郎ニ令シテ、新野道惠ノ、安藝三入本莊内ノ地頭職ヲ押領セルヲ停メ、之ヲ直經ニ交付セシム、萩藩閥

十九日、北朝御佛名延引、續史愚抄

廿一日、北朝京官除目、公卿補任 職事補任 京都御所東山御任 諸家傳

廿一日、北朝京官除目、公卿補任 職事補任 京都御所東山御任 諸家傳

廿二日、北朝、權中納言九條經教ヲ橘氏は定ト爲ス、公卿補任

廿三日、是ヨリ先、幕府、院宣ヲ奉ジテ、禪寺ノ座位ヲ定メテ、五山十刹ヲ置ク、是日、天龍寺ヲ以テ、鎌

二日、天龍寺上棟、土岐賴遠ノ誅死、及ビ尊氏ノ疾病ニ依リテ、綱引祿引ノ儀ヲ延引ス、天龍寺造營記錄 畠山國清、栗栖國實ノ所領紀伊松島村松門名ハ、其所領ニ相違ナキコトヲ幕府ニ具申ス、栗栖文書

三日、尊氏、湯原賴綱ニ美作勝田郡及ビ大野郡ノ地ヲ與ヘテ、其勳功ヲ賞ス、正閏史料〔參考〕萩藩閥閥錄

五日、天龍寺、綱引及ビ祿引ノ儀アリ、勅使之ニ臨ミ、尊氏、直義モ亦臨ム、天龍寺造營記錄

九日、幕府、伊勢石上寺ノ祈禱卷數ヲ贈リシニ答フ、石上寺文書

十日、北朝、賀茂臨時祭ヲ追行ス、京都御所東山御文庫記錄 中院一品記 園太曆

北朝、御體御卜奏、中院一品記

北朝、菅原長員ヲ式部大輔ニ還任ス、公卿補任

十一日、北朝月次祭、神今食、京都御所東山御文庫記錄 園太曆

北黨島津貞久、彌寢清成及ビ其一族ノ軍功ヲ賞

南朝興國三年 北朝康永元年十二月



倉圓覺寺ニ准ジ、兩寺均等ト爲ス、天龍寺造營記錄 空

華日用工夫略集 扶桑五山記 禪林象器箋

尊氏ノ母從三位上杉氏薨ズ、北朝、因リテ、尊氏ノ

權大納言ヲ解ク、公卿補任 師守記 愚管記 結城古文書寫 鶴

岡社務記錄 武家年代記 常樂記 續史愚抄 竺仙錄 雪村和尚語錄

英檀佛事集 尊卑分脈 上杉系圖 倭歌作者部類

廿四日、北朝、上杉氏ノ喪ニ依リテ、文殿庭中ヲ停

ム、愚管記 師守記

妙香院尊道法親王、法印宗昭ヲシテ、親鸞影堂留

守職ヲ管セシメ給フ、本願寺文書

廿五日、北朝前權中納言一條冬實薨ズ、公卿補任 尊

卑分脈

廿六日、北朝、上杉氏ノ喪ニ依リテ、雜訴ヲ停ムル

コト三十日、愚管記 師守記

北朝權中納言柳原資明、右衛門督及ビ檢非違使

別當ヲ辭ス、尋テ、北朝、權中納言兼侍從四條隆蔭

ヲシテ、右衛門督檢非違使別當ヲ兼ネシム、公卿補

任 中院一品記

廿八日、北朝、荷前及ビ元日擬侍從定、是夜、御佛名

アリ、中院一品記 愚管記

花園法皇、持明院殿ヨリ還幸シ給フ、中院一品記

廿九日、北朝、追儺及ビ大祓ヲ行ヒ、内侍所御神樂

ヲ延引ス、中院一品記 愚管記 文永元年外記日記裏書 續史愚抄

北朝、前建仁寺住持道生ニ本源禪師ノ諡號ヲ賜

フ、中院一品記 愚管記 延寶傳燈錄

北黨上野賴兼、石見小石見城ヲ攻ム、正開史料

是歲、南朝、前南禪寺住持師鍊ニ國師號ヲ賜フ、虎

關紀年錄 延寶傳燈錄

幕府、萬壽寺竺源ヲ建仁寺住持ト爲ス、建仁寺住持位

次簿 禪林僧傳 廣智國師語錄

幕府、居中ヲ鎌倉圓覺寺住持ト爲ス、延寶傳燈錄 扶桑

五山記 嵩山集

朝倉廣景、越前足羽ニ弘祥寺ヲ建テ、圓旨ヲ請ジ

テ住持ト爲ス、後、幕府、陞セテ諸山ニ列ス、禪林僧傳

日下部系圖 扶桑五山記〔參考〕 越前國名蹟考

南朝興國四年

北朝康永二年 癸未

正月 小 盡  
戊辰 朔

一日、北朝節會、上杉氏ノ喪ニ依リ、國栖笛立樂ヲ

停ム、御藥及ビ小朝拜、院拜禮例ノ如シ、玉英記抄 愚

管記 園太曆 宣秀卿記

二日、光明天皇、節分御方違トシテ、持明院殿ニ幸

シ給フ、愚管記

五日、北朝敍位、公卿補任 愚管記 玉英記抄 續史愚抄

六日、北朝、内大臣二條良基ニ帶劔ヲ聽ス、攝關傳

諸家傳

七日、北朝白馬節會、上杉氏ノ喪ニ依リテ、國栖坊

家奏等ヲ停ム、愚管記 續史愚抄

八日、北朝御齋會及ビ後七日法、太元帥法ヲ修ス、

愚管記 東寺百合文書 東寺長者補任 續史愚抄

十一日、北朝縣召除目ヲ延引ス、續史愚抄

十六日、北朝踏歌節會、上杉氏ノ喪ニ依リテ、國栖

南朝興國四年 北朝康永二年正月

笛立樂ヲ停ム、玉英記抄 愚管記

顯時、書ヲ結城親朝ニ與ヘテ、正ヲ賀シ、且、出援ヲ

促ス、結城古文書寫

直義、僧師鍊、義冲、友梅ヲ請ジテ齋ヲ供ス、虎關紀年

錄

十七日、北朝射禮、愚管記

十九日、北朝、權中納言二條良忠ニ帶劔ヲ聽ス、公

卿補任

廿四日、南朝大覺寺宮、護持院法印ニ肥後山本莊

地頭職ヲ領セシメ給フ、五條文書

廿六日、高師冬ノ兵、常陸關城ノ兵ト戰フ、集古文書

結城古文書寫 駿河志科

廿七日、北朝院奏事始及ビ文殿沙汰、愚管記 師守記

續史愚抄

直義、上杉憲顯ノ、其子憲將ヲ遣シテ、上杉氏ノ喪

ヲ弔セシメシコトヲ嘉褒ス、上杉古文書

廿八日、北朝、縣召除目ヲ追行ス、公卿補任 玉英記抄

愚管記 續史愚抄



廿九日、北朝、權中納言柳原資明ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任 師守記

二月 大酉 盡

二日、北朝正三位東坊城茂長薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 北黨上野賴兼、石見都野城ニ發向ス、益田家什書

三日、南朝、久留栖二郎左衛門尉ニ、三河西郡猷覺一慎跡四分一ノ地ヲ與ヘテ、其勳功ヲ賞ス、南狩遺文〔參考〕 紀伊續風土記

北朝前權中納言正二位花山院兼信出家ス、公卿補任 尊卑分脈 倭歌作者部類

四日、南朝、忽那義範ニ、備後安田郷地頭職ヲ與ヘテ、其勳功ヲ賞ス、忽那文書

五日、北黨藤原公房、長尾景忠ノ命ヲ越後黒川條地頭和田茂實ニ傳ヘ、上杉氏ノ喪ニ奔ルコトナク、出羽ノ南軍ニ備ヘシム、三浦和田文書

七日、美濃ノ人鷲見忠保卒ス、鷲見家譜

十二日、北朝、前權大納言大炊御門氏忠ニ本座ヲ

聽ス、公卿補任

北朝、大僧正經嚴ヲ東寺一長者ニ補ス、東寺長者補任 三寶院文書

十四日、光明天皇、前關白一條經通ニ、内裏半陣ノ例ヲ問ハセ給フ、玉英記抄

北朝、正四位下藤原孝重ヲ從三位ニ敘ス、是日、薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

十六日、北朝上總介吉良滿氏卒ス、虎關紀年錄 尊卑分脈 寛政重修諸家譜 無規矩

十九日、北朝内侍所臨時御神樂、及ビ恒例御神樂アリ、文永元年外記日記裏書 續史愚抄

北黨源賴世、上杉憲顯ノ旨ヲ和田茂實ニ傳ヘ、越後南軍頻ニ起ルヲ以テ、必シモ來リテ上杉氏ノ喪ヲ弔スルコトナカラシム、三浦和田文書

廿一日、北黨藤原公房、長尾景忠ノ旨ヲ越後奥山莊北條總領地頭ニ傳ヘ、出羽藤島城ノ兵ヲ撃タシガ爲メニ、小泉莊大川ヲ成ラシム、三浦和田文書

廿二日、權僧正寬惠寂ス、仁和寺諸院家記 東寺長者補任 尊卑分脈

廿五日、尊氏、書ヲ結城親朝ニ與ヘテ之ヲ招致ス、白河證古文書 結城古文書寫 結城文書

三月 小 盡 丁卯 朔

二日、直義、大隅親忠、及ビ二階堂行仲ノ軍功ヲ褒ス、薩藩舊記 二階堂文書 島津國史

石塔義房、其子義元ヲシテ、白川等ノ南軍ヲ撃タシメントシ、相馬親胤ノ兵ヲ召ス、相馬文書

四日、北朝、無品益性法親王ヲ二品ニ敘ス、釋家官班記 華頂要略

北朝、尊氏ノ母上杉氏ニ從二位ヲ贈ル、關太曆 續史 愚抄

幕府、青木武房ノ訴ニ依リ、上杉憲顯ニ令シテ、越後小泉莊内ノ事ヲ處分セシム、色部文書

六日、高師冬ノ軍、常陸關城ノ兵ト戰フ、集古文書

七日、尊氏、權大納言ノ復任ヲ辭ス、公卿補任 武家傳

續史愚抄

十一日、顯時、使ヲ結城親朝ニ遣シ、更ニ援兵ヲ促ス、結城古文書寫

十二日、光嚴上皇、洞院公賢ヲシテ、左馬寮ヲ管領セシメ給フ、西園寺家文書

仁木賴章、久下賴直ヲ丹後河守郷代官職ニ補ス、久下文書

十三日、幕府、令シテ、筑後ノ南軍ヲ撃タシム、近藤文書

十四日、沙彌某、幕府ノ命ヲ奉ジ、詫磨之親、同親元ノ勳功ヲ賞シテ、肥後安富、神藏兩莊ノ地ヲ分與ス、詫磨文書

十六日、北朝石清水臨時祭ヲ延引ス、師守記

十八日、春日神木、金堂ニ移座ス、師守記  
花園法皇ノ皇子無品業永親王、仁和寺ニ入りテ、得度シ給フ、仁和寺御室代々略記 仁和寺御傳

十九日、北朝臨時除目、公卿補任



北朝大僧正賢俊ヲ東寺一長者ニ補ス、東寺長者補任

三寶院文書 東寺長者雜日記

廿一日、近衛家領美濃仲村莊下方雜掌尊舜、同所  
地頭大友氏泰ノ代官ノ、百姓名ヲ召放シ、年貢ヲ  
對捍セルヲ訴フ、是日、幕府、同國守護土岐賴康ニ  
令シ、地頭代ヲ促シテ上京セシム、大友文書

直義、細川元氏ノ請ニ依リ、天龍寺疎石ヲシテ、臨  
川寺三會院領トシテ、河内橋島莊光國名ヲ領セ  
シム、臨川寺重書案文

北黨仁木義長、志摩五箇城ヲ攻メ、大相右馬允ノ  
兵ヲ召ス、津田文書

廿五日、大友氏泰ノ兵、南軍ト肥後鞍嶽山ニ戰ヒ、  
進ミテ菊池城ヲ攻ム、志賀文書

廿六日、北朝關白藤氏長者鷹司師平、中臣祐任ヲ  
春日若宮神主職ニ補ス、千鳥文書 中臣社司補任

廿七日、北朝關白鷹司師平、右大臣ヲ辭ス、公卿補任

關白補任次第

爭フ、是日、南朝、本所近衛三位中將ヲシテ之ヲ處  
分セシム、西琳寺文書

五日、眞壁幹重、書ヲ結城親朝ニ遣リ、城中困難ノ  
狀ヲ告ゲテ、救援ヲ乞フ、結城文書

七日、持明院殿蹴鞠アリ、續史愚抄

九日、一色範氏、筑後ノ南軍ヲ擊タントシテ、龍造  
寺家政ノ兵ヲ召ス、龍造寺文書

十日、北朝任大臣節會、關白鷹司師平ヲ前太政大  
臣及ビ左大臣ノ上ニ列セシメ、右大臣洞院公賢  
ヲ左大臣ニ、内大臣二條良基ヲ右大臣ニ、大納言  
三條實忠ヲ内大臣ニ任ズ、公卿補任 玉英記抄 師守記 園

太曆 康富記 續史愚抄

十一日、幕府、令シテ、下知ニ背キ、下地ヲ渡サ、ル  
者ノ罪科ヲ定ム、建武以來式目追加

幕府、又、熊谷直經ノ訴ニ依リ、長江左衛門二郎ニ  
令シテ、新野道惠ノ安藝三人本莊内ノ地頭職ヲ  
押領セルヲ停メ、之ヲ直經ニ交付セシム、萩藩閩閩錄

廿八日、北朝、石清水臨時祭ヲ追行ス、師守記

幕府、熊谷直經ノ訴ニ依リ、長江左衛門次郎等ニ  
令シテ、熊谷直遠ノ、安藝三人本莊内上村秋光名  
等ヲ押妨セルヲ停メ、之ヲ直經ニ交付セシム、正

閩史料

廿九日、北朝御遊始延引、持明院殿御遊始アリ、御

遊部類記 御遊抄 體源抄

四月 丙申 朔

一日、日食、北朝、平野祭以下ヲ延引ス、玉英記抄 康永

二年假名曆

二日、是ヨリ先、顯時、常陸關城ニ赴ク、是日、結城  
直朝及ビ佐竹一族等ヲ討ツ、尋デ、伊佐城ヨリ出  
デ、屢北軍ヲ破ル、因リテ、之ヲ結城親朝ニ報ジ、  
捷ニ乘ジテ出兵センコトヲ促ス、結城古文書寫 結城文

書 結城家譜 結城系圖 若菜系圖 (參考) 結城御代記 關城書考

四日、平幸盛、河内西琳寺ト、同國厚見莊公文職ヲ

北朝内大臣二條良基、春日社頭ニ於テ、金剛般若  
波羅密經ヲ手寫シ、宿願ノ成就ヲ祈ル、尋デ、之ヲ  
同社ニ奉納ス、金剛般若波羅密經真書

興福寺別當覺實、其職ヲ辭ス、興福寺三綱補任

十二日、北朝臨時除目、公卿補任

直義、書ヲ薩摩ノ人澁谷孫次郎、知覽四郎ニ與ヘ  
テ之ヲ招ク、薩藩舊記

十四日、北朝賀茂祭、續史愚抄

南黨大館右馬亮、備後因島城ニ據ル、是日、北軍攻  
メテ之ヲ逐フ、尋デ、城主廣澤五郎降ル、鼓文書

十六日、曆二月食ヲ載ス、康永二年假名曆

十七日、懷良親王、惠良惟澄ニ肥後守富莊地頭職  
ヲ與ヘテ、兵糧料所ト爲サシメ給フ、阿蘇文書

十八日、北朝前權中納言平惟繼薨ズ、公卿補任 尊卑分

脈 和歌作者部類

十九日、尊氏、書ヲ石塔義房ニ與ヘテ、結城親朝父  
子、及ビ源英房、伊達一族等ヲ招誘セシコトヲ告



グ、白河證古文書

一色範氏、又、筑後ノ南軍ヲ撃タントシテ、龍造寺家忠ノ兵ヲ召ス、龍造寺文書

廿一日、持明院殿評定、續史愚抄

直義、書ヲ宇治惟時ニ與ヘテ之ヲ招ク、阿蘇文書

廿三日、北朝、足利直義ヲ左兵衛督ニ復任ス、公卿補任

光嚴上皇、復、泉涌寺思淳ヲシテ、東寺大勸進職ヲ管セシメ給フ、東寺百合文書

廿四日、高師冬ノ兵、常陸關城ノ兵ト戰フ、集古文書

廿八日、直義、宇治惟時ニ肥後八代莊内道前郷ヲ安堵ス、阿蘇文書

廿九日、幕府、武家被官人等ノ本所領ヲ押領スルヲ申禁シ、本所寺社領等施行ノ停滯ハ、之ヲ直訴セシメ、恩賞ノ遅引及ビ守護人ノ非法アラバ、亦之ヲ申訴セシム、建武式目追加

是月、光嚴上皇、因幡國及ビ法金剛院領、熱田社領

ヲ、興仁親王ニ分讓シ給フ、伏見宮御記録

北朝從三位藤原冬兼出家ス、公卿補任

關白九條道教、普門寺義冲ヲ請ジテ、東福寺住持ト爲ス、禪林僧傳 五山傳

春日社領山城全頂寺雜掌定經、重ネテ訴狀ヲ興福寺ニ致シテ、東寺住侶ノ全頂寺々領ヲ濫妨シ、春日神人ヲ又傷セシ輩ノ禁獄ヲ奏請セラレシコトヲ請フ、東寺百合文書

五月 大 乙丑 朔 盡

一日、北朝、大納言徳大寺公清ヲシテ、右馬寮御監ヲ兼ネシム、公卿補任

長門國衙館内住人淨圓、同所重延ト、鍛冶宗直ノ屋敷田島等ヲ爭フ、是日、留守所之ヲ裁シ、其地ヲ分チテ、之ヲ領セシム、正開史料

三日、光嚴上皇、大和西大寺長老ニ、弘安ノ例ニ依リ、長門國分寺領ノ役夫工米ヲ免除セシメ給フ、國分寺文書

四日、北朝從三位飛鳥井經有菟ズ、公卿補任 尊卑分脈

和歌作者部類 續倭歌作者部類

六日、親房、書ヲ結城親朝ニ與ヘ、某宮ノ御東下、及ビ興良親王ノ御近狀ヲ報ジ、且、關城糧乏シキヲ以テ救援ヲ促ス、結城文書〔參考〕關城書考

北黨沙彌某、兵ヲ率キテ、筑後川ヲ渡リ、南軍ノ城郭ヲ燒キ、尋テ、溝口禪院ノ城ヲ攻メテ之ヲ陷ル、入江文書 大友田原系圖

十二日、北朝、右兵衛督飛鳥井雅宗ヲ罷メ、權中納言三條實繼ヲシテ、右兵衛督ヲ兼ネシム、公卿補任

十五日、一色範氏ノ兵、中院侍從、菊池武茂等據ル所ノ筑後竹井城ヲ攻ム、龍造寺文書 白井文書

十七日、北朝、從三位河緒實益ヲ侍從ニ任ズ、公卿補任

廿四日、右衛門尉高師重卒ス、常樂記 祇園執行日記 尊卑分脈 高家系圖

廿五日、親房、結城親朝ノ砂金ヲ贈リシヲ謝ス、結

南朝興國四年 北朝康永二年六月

城文書

廿九日、一色範氏ノ兵、又筑後竹井城ノ兵ト戰フ、

龍造寺文書 武雄神社文書 來島文書 白井文書 吉永文書 深堀記録

證文 兒玉鑑探集文書 入江文書 大友田原系圖

是月、光嚴上皇、南禪寺ニ幸シ給フ、竺仙錄

東大寺八幡宮神主、同宮神輿造替料足ノ先例ヲ注進ス、東大寺文書

是ヨリ先、宇治惟時、足利氏ニ黨ス、惠良惟澄、因リテ、其矢部城ヲ攻メテ之ヲ拔ク、是ニ至リ、菊池武光等ト共ニ、田口城ノ對壘ヲ攻メテ之ヲ陷レ、尋テ、甲佐、立早ノ諸壘ヲ破リ、少貳頼尙ノ兵ト戰フ、阿蘇大宮司惟澄申狀

六月 小 乙未 朔 盡

一日、源高重、出雲鰐淵寺ニ造營料錢ヲ納レテ、所願成就ヲ祈ル、鰐淵寺文書

十日、結城親朝、款ヲ足利氏ニ送ル、是日、石塔義



房、尊氏ノ旨ヲ傳ヘテ、其請文ヲ徵ス、結城古文書寫  
十四日、是ヨリ先、延曆寺衆徒、日吉神輿ヲ西塔釋  
迦堂ニ移シテ、近江淺井郡國衙分ノ事ヲ訴フ、是  
日、北朝、因リテ、祇園御靈會ヲ延引ス、祇園執行日記

續史愚抄

廿一日、春日神木、宇治平等院ニ移座ス、武家年代記

廿三日、高師冬ノ兵、關城ノ兵ト戰フ、集古文書

廿四日、山城二尊院定空寂ス、諸寺歷代 尊卑分脈 淨土

傳燈總系譜

廿六日、北朝、內宮遷宮神實行事所始日時定、中院一

品記

北朝、東寺ニ佛舍利三粒ヲ奉請ス、東寺百合文書

七月 大 甲子 朔 盡

二日、北朝、祇園社遷宮ヲ行フ、祇園執行日記 關太曆 大

友文書

一色範氏ノ兵、筑後竹井城ヲ攻メ、是夜、之ヲ陷ル、

龍造寺文書 松浦黨山代文書 吉永文書 白井文書 深堀記錄證文 兒

玉龜採集文書 近藤文書 入江文書 草野文書 北肥戰誌

三日、親房、書ヲ結城親朝ニ與ヘテ、奥方ノ動靜ヲ  
問ヒ、且、救援ノ竟ニ至ラザルヲ慨シ、諭スニ忠孝  
ノ大義ヲ以テス、結城文書

六日、顯信、自ラ北軍ヲ擊タントシ、是日、書ヲ結城  
親朝ニ與ヘ、戰ヲ開キテ之ニ應ゼシム、結城文書

十二日、親房、結城親朝ヲ上總守護職ニ薦舉ス、結  
城古文書寫

尊氏、土佐吸江寺ニ、同國稻吉村地頭職ヲ寄セテ、

竹犬丸、駒犬丸等ノ冥福ヲ薦メシメ、又祈禱料所

トシテ、同國乙松名地頭職ヲ寄附ス、吸江寺文書

十九日、春日神木、金堂ニ歸座ス、武家年代記

直義、尾張長母寺ヲ祈願所ト爲ス、長母寺文書

二十日、北朝臨時除目、公卿補任

少貳賴尙、書ヲ多良木經賴ニ與ヘテ之ヲ招ク、相

良文書

廿四日、北朝文殿庭中、祇園執行日記

廿八日、沙彌某、南黨ニ屬シテ兵ヲ舉ゲ、比曾原右

馬允ヲ招ク、津田文書

廿九日、北黨上野賴兼、石見三隅ニ發向シ、岡見ニ

陣ス、益田家什書

三十日、石塔義元、書ヲ相馬親胤ニ與ヘテ、其兵ヲ

召ス、相馬文書

是月、權律師賴榮、陸奥中尊寺ノ鐘ヲ造ル、中尊寺鐘

銘

八月 大 甲午 朔 盡

一日、前相模圓覺寺住持志高寂ス、常樂記 扶桑五山記

延寶傳燈錄 禪居集 廣智國師語錄 嵩山集 東海一漚餘瀾 名僧行錄

東海一漚集

三日、北朝、僧正孝覺ヲ興福寺別當ニ補ス、大乘院記

錄拔書 興福寺別當記 興福寺三綱補任

石塔義房、武石新左衛門尉ニ勳功地陸奥日理郡

鵜谷郷ノ替地トシテ、同郡坂本郷半分、及ビ長戸

呂村ヲ領セシム、相馬文書

南朝興國四年 北朝康永二年八月

五日、春日社移殿修理始、春日社造替記

七日、南朝、大覺寺性圓法親王ヲシテ、旨ヲ高野山

奥院ニ傳ヘ、元ノ如ク、河内江泉村ヲ領シテ、後二

條天皇、及ビ京極院、遊義門院ノ御冥福ヲ薦メ奉

ラシム、集古文書

北黨上野賴兼、吉川經明等ヲシテ、石見黑澤城ヲ

攻メシム、吉川家什書

八日、幕府、安藝長田郷地頭内藤教泰代正道ノ訴

ニ依リ、同國妻保垣高田原ノ地ニツキ、嚴島下野

四郎ニ令シテ參決セシム、萩藩閱録

十日、北朝、聖珍法親王ヲ東大寺別當ニ補ス、東寺文

書 東大寺別當次第

直義、園城寺衆徒ニ令シテ、近江勢多橋ヲ警固セ

シム、天野文書

相馬親胤、飯野八幡宮ニ岩城郡小泉村内ノ地ヲ

寄セテ、足利氏ノ爲メニ祈禱セシム、飯野八幡社古文書

十一日、北朝、尊氏、直義ニ、除服出仕セシム、公卿補



任 師守記 室町家傳

北朝、播磨法雲寺友梅ヲ萬壽寺住持ト爲ス、雪村和

尚語錄 雪村行道記 東山歷代 廣智國師語錄

十二日、北朝、正三位一條實豐ヲ從二位ニ敘ス、公

卿補任

十三日、北朝臨時除目、公卿補任

石見三隅城ノ南軍、出デ、上野賴兼ノ兵ト戰フ、

益田家什書

十五日、北朝、交野神人ノ爭論ニ依リ、石清水放生

會ヲ延引ス、石清水八幡宮記錄 官公事抄 續史愚抄

光嚴上皇、文殿ノ注進ニ任セ、石清水八幡宮別當

陶清ヲシテ、河内楠葉彌勒寺ヲ管領セシメ給フ、

田中文書

鶴岡放生會、鶴岡社務記錄

佐渡妙宣寺日滿寂ス、本國寺年譜 本化別頭佛祖統紀 妙宣寺

文書

十六日、高師冬、幕府ノ命ヲ奉ジ、鹿島利氏ノ軍功

ヲ賞シテ、常陸鹿島郡永助吉久等ノ本領ヲ還付

ス、因リテ、佐竹貞義ニ令シテ、其地ヲ交付セシム、

諸家所藏文書

十七日、南朝左大辨某、河内觀心寺ニ和泉鹽穴莊

領家職ヲ寄セテ、朝廷家門ノ安寧ヲ祈ラシム、觀

心寺文書

十九日、北朝、前權中納言松殿忠冬ニ本座ヲ聽ス、

公卿補任

結城親朝、足利氏ニ應ズ、結城文書

二十日、北朝春日社假殿遷宮日時定、師守記

尊氏、佐々木高氏ヲ出雲守護ト爲ス、正閏史料

北黨上野賴兼、南軍ト石見都野等ニ戰フ、萩藩閩閩錄

廿一日、北朝、尊氏ノ父貞氏ニ從三位ヲ贈ル、園太

曆 師守記 續史愚抄

廿三日、親房、書ヲ結城親朝ニ與ヘテ、再ビ奥方ノ

動靜ヲ問ヒ、且、安危ノ決ハ、救援ノ遲速ニ在ルヲ

言フ、尋テ、顯時モ亦書ヲ親朝ニ遺リテ、危急ノ狀

ヲ告ゲ、救援ヲ促ス、結城文書 結城古文書寫

高師冬ノ兵、常陸關城ノ兵ト戰フ、集古文書

二日、春日社下遷宮、師守記 春日社造替記 千鳥家古記錄 古

今最要抄 東金堂細細要記

前園城寺長吏增覺寂ス、寺門傳記補錄 三井續證記 園城寺

傳法血脈

土佐ノ北黨某、佐河四郎左衛門據ル所ノ城ヲ攻

メントシ、堅田又三郎ニ令シテ、津野、三宮、佐竹ノ

諸氏ト共ニ來會セシム、靈簡集拾遺

五日、北朝文殿廻文ヲ以テ、訴論人ヲ召喚ス、師守記

八日、顯信、將ニ北軍ヲ擊タントシ、書ヲ南部政長

ニ與ヘ、其近郡ヲ擊チテ應援セシム、南部文書

上野長樂寺南叟寂ス、禪刹住持籍

十一日、北朝、例幣使ヲ發遣ス、續史愚抄

十二日、一色範氏、重ネテ横大路次郎入道等ニ令

シテ、深堀時廣ノ恩賞地肥前山浦原口ノ田地ニ、

原口十郎三郎等ノ押妨スルヲ停メ、之ヲ時廣ニ

交付セシム、深堀記錄證文

島津貞久、南軍ヲ薩摩催馬樂城ニ圍ミ、又新田宮

二十四日、幕府、東寺雜掌ノ訴ニ依リ、赤松則村ニ

令シテ、寺田孫太郎等ノ、同寺領播磨矢野莊内重

藤名ヲ濫妨スルヲ停メ、之ヲ同寺雜掌ニ交付セ

シム、東寺文書

廿五日、石塔義元、澁江ノ南軍ヲ擊タントシ、相馬

親胤ノ兵ヲ召ス、相馬文書

廿七日、北朝京官除目、中納言二條良忠ヲ權大納

言ニ任ジ、神祇伯正三位資繼王ヲ從二位ニ敘ス、

公卿補任 續史愚抄

三十日、北朝從三位飛鳥井雅宗薨ズ、公卿補任 尊卑分

脈 續倭歌作者部類

是月、天龍寺ノ佛殿成ル、光嚴上皇、親ラ上梁銘ヲ

書シ給フ、山門法堂寮舍廊廡等相繼デ成ル、夢窓國

師語錄 太平記 天龍紀年考略

紀伊熊野ノ衆徒神官等、南黨鵜殿高義ノ降ヲ納

レ、危害ヲ加ヘザルヲ盟フ、鵜殿系圖并文書

九月 甲子 朔 盡



權執印ノ兵ヲシテ、東福寺城ヲ警固セシム、比志島文書 薩藩舊記 島津國史

一色範氏、惣公文入道等ニ令シテ、肥前東妙、妙法兩寺領同國神崎莊内ノ田地ニ、平津孫三郎、席田四郎左衛門等ノ濫妨スルヲ停メシム、東妙寺文書

十四日、高師冬、幕府ノ命ヲ奉ジテ、常陸鹿島護摩堂ニ、同國行方郡若舍人郷内根地木村ヲ寄セテ、天下ノ安全ヲ祈ラシム、護摩堂文書

十五日、北朝、石清水放生會ヲ追行ス、師守記 石清水八幡宮記錄

十八日、北朝、大納言大炊御門冬信ヲシテ、左馬寮御監ヲ兼ネシム、公卿補任

廿一日、東寺長者賢俊、同寺領欵冬町内南四段ノ地ヲ復シテ、同寺家ニ寄附ス、東寺文書

甲斐長遠寺日心寂ス、本化別頭佛祖統紀 本化高祖年譜

廿二日、光嚴上皇童舞御覽、體源抄

廿九日、持明院殿臨時御遊御會、御遊抄

寺八幡宮神輿ヲ造替セシメ給フ、是日、同寺衆徒相議シ、大勸進ヲシテ、任人ヲ擬定セシメラレンコトヲ申請ス、東大寺文書

深堀時廣、其族時元清政ト肥前彼杵莊戸町浦ノ田地ヲ争ヒ、是日、和與ス、深堀記錄證文

四日、仁和寺法守法親王、高野山金剛三昧院長老圓如ヲシテ、播磨桑原勅旨田ヲ安堵セシメ給フ、高野山文書

十日、興福寺維摩會、續史愚抄

十一日、權律師朝源、針小路櫛笥東寺欵冬田南四段ノ地ヲ東寺御影堂ニ寄附ス、東寺文書

十二日、日吉神輿歸座、祇園執行日記

十四日、北朝、伊勢一社奉幣使ヲ發遣ス、師守記

十五日、曆二月食ヲ載ス、康永二年假名曆

十七日、北朝、安倍宗時ヲシテ、東寺灌頂院修理ノ日時ヲ擇バシム、東寺文書

十八日、北朝、前參議吉田爲治ニ本座ヲ聽ス、公卿補任

光嚴上皇、文殿ノ注進ニ任セ、源雅康ヲシテ、攝津大鳥雀部莊ヲ管領セシメ給フ、伏見宮御記錄

是月、興福寺法華會、大乘院記錄拔書

東大寺領播磨大部莊雜掌近房、同國守護使ノ同莊ニ亂入セルコトヲ本寺ニ具申シ、幕府ニ訴ヘラレンコトヲ請フ、東大寺文書

播磨清水寺衆徒、書ヲ幕府ニ上リテ、祈願寺トナサンコトヲ請フ、清水寺文書

十月 癸巳朔

二日、石塔義房、書ヲ結城親朝ニ與ヘテ、幕府授クル所ノ所領安堵狀ヲ承認セル由ヲ告グ、結城文書

石塔義元、相馬親胤ニ令シテ、謀叛、殺害、夜討、強盜、山賊、海賊ノ犯人ヲ注進セシム、相馬文書

石塔義元、奥方ノ南軍ヲ擊タントシ、馬場左衛門尉一族ノ兵ヲ召ス、高松文書

三日、光嚴上皇、幕府ヲシテ、任官功錢ヲ以テ、東大

任 十九日、前東寺二長者道我寂ス、東寺王代記 傳證廣錄 東寺長者補任 倭歌作者部類 續倭歌作者部類 東寺文書

廿二日、妙法院亮性法親王御所新造事始、祇園執行日記

直義、山城神護寺ト安養院尊仲トノ相論ヲ裁シ、神護寺ヲシテ、故ノ如ク、丹波吉富莊内志萬郷等ノ地ヲ領セシム、神護寺文書

薩摩ノ南軍ノ將某、龜松丸ニ同國河邊郡内黒島硫黃郡司職ヲ領セシム、薩藩舊記

廿五日、北黨上野頼兼、吉川經明ヲシテ、石見井村城ヲ據守セシム、吉川家什書

廿七日、北朝、前關白一條經通、東福寺義冲ニ、造營料所トシテ、土佐幡多莊内大方郷ヲ領セシム、東福寺文書

廿八日、北朝、檢非違使廳、錢匠銅匠等ヲ拘禁ス、祇園執行日記

三十日、直義、東寺掃除散所輩ノ他役免除ノ院宣



二一見ヲ加フ、東寺文書

十一月大癸亥朔

二日、北朝、徽安門院ノ御所ヲ、持明院内ノ西隅ニ建ツ、是日、上棟アリ、祇園執行日記

幕府、攝津昆陽寺莊ヲ東寺ニ寄附シテ、灌頂院修理ノ料所ニ充テシム、是日、修理事始アリ、東寶記

東寺年代記

一色範氏、重ネテ、惣公文入道等ヲ促シテ、肥前東妙、妙法兩寺領同國神崎莊内ノ田地ニ、平津、席田等ノ濫妨スルヲ停メシム、東妙寺文書

六日、三河實相寺圓慧寂ス、後、諡ヲ賜ヒテ、圓光禪師ト曰フ、延寶傳燈錄 廣智國師語錄 本朝高僧傳

七日、島津貞久、薩摩催馬樂城ヲ陷ル、比志島文書 薩

藩舊記 島津國史

八日、懷良親王、惠良惟澄ノ肥後南郡ノ戰功ヲ褒セラレ、又、日向北黨ノ薩摩ニ襲來セントスルヲ聞召シ、惟澄ヲシテ、其後ヲ擊タシメ給フ、阿蘇文書

〔參考〕 征西將軍宮譜

是ヨリ先、北朝檢非違使廳、祇園神人本座綿商ノ訴ニ依リテ、新座綿商ノ營業ヲ停ム、感神院所司、其不當ヲ朝ニ訴フ、是日、使廳更ニ之ヲ裁シ、新座ヲシテ、故ノ如ク業ヲ營マシム、祇園執行日記

四條有資、忽那義範ヲシテ、伊豫名越城ノ後援ヲ爲サシム、忽那文書

十一日、常陸關、大寶ノ二城陥リ、尋デ、伊佐城モ亦陥ル、結城文書 相馬文書 山内首藤文書 集古文書 稅所文書 〔參考〕 常陸誌料 新編常陸國誌 延寶五年所々廻見覺書

十五日、北朝祇園御靈會ヲ追行ス、祇園執行日記

十六日、北朝臨時除目、公卿補任

十七日、石塔義元、石川兼光ノ陸奥若松城警固ノ功ヲ褒ス、白川文書

十八日、幕府、伊賀盛光ノ所領陸奥好島莊内西方領家職ハ、石清水、飯野兩八幡宮ノ神領タルヲ以テ、兵糧米ヲ免除セシム、飯野八幡社古文書

直義、萬壽寺ニ詣ス、雪村和尚語錄

十二月小癸巳朔

二日、丹波守護仁木賴章ノ代官荻野朝忠叛ク、賴章因リテ守護ヲ辭ス、是日、幕府、山名時氏ヲ守護ト爲シ、往キテ朝忠ヲ擊タシム、尋デ、時氏、朝忠ヲ同國高山寺城ニ攻メテ、之ヲ降ス、祇園執行日記 前田

家所藏文書 太平記〔附錄〕 歷朝要紀

四日、北朝春日社立柱上棟日時定、師守記

五日、北朝、興福寺別當孝覺ヲ寺務ニ還補ス、大乘

院記錄拔書 興福寺三綱補任

六日、石塔義元、結城廣政ノ請ニ依リ、蒲田兼光ヲシテ、廣政ノ本領陸奥白河莊ノ地ヲ交付セシム、

白川文書

七日、南朝、伊勢ノ人加藤左衛門四郎ノ忠節ヲ褒ス、南狩遺文

八日、北朝、祇園社頭ニ死人ノ穢アルヲ以テ、遷宮奉幣使ノ參向ヲ延引ス、祇園執行日記

石塔義元、關、大寶兩城ノ敗兵陸奥ニ逃レントス

ル者アルヲ聞キ、結城親朝、相馬親胤ニ令シテ、管

内ノ關所ヲ警固セシム、結城文書 相馬文書

十九日、幕府、重ネテ、長門守護厚東武實ニ令シ、國中ノ地頭家人等ヲ促シテ、同國二宮社造營ノ功ヲ竣ヘシム、忌宮神社文書

廿一日、興福寺別當孝覺、寺務ヲ辭ス、大乘院記錄拔書

興福寺三綱補任

廿六日、一色範氏、御厨並ノ勳功ヲ賞シ、肥前西坊所保内田地百町領家職ヲ與フ、松浦黨山代文書

廿七日、北朝關白鷹司師平、上表シテ職ヲ辭ス、聽サレズ、公卿補任

萩藩閩閩錄

廿九日、直義、筑前宗像社大宮司氏俊ニ、同社造營日時勘文ヲ送付シ、營作ノ功ヲ遂ゲシム、宗像文書

是月、北朝、延曆寺六月會ヲ追行ス、續史愚抄



幕府、伊勢石上寺ノ祈禱卷數ヲ贈リシニ答フ、石上寺文書

九日、北朝、春日社立柱上棟ノ日時ヲ改勘ス、師守記  
十一日、光嚴上皇、祇園社領丹波波々伯部保ニ、弘安元亨ノ例ニ依リ、外宮役夫工米ヲ免除セシメ給フ、祇園執行日記

十四日、石塔義元、結城親政ノ請ニ依リ、蒲田兼光ヲシテ、陸奥高野郡釜子村内ノ田地屋宇ヲ親政ニ交付セシム、白川文書

十六日、後醍醐天皇ノ皇子無品玄圓法親王、傳法灌頂ヲ僧正賢俊ニ受ケ給フ、醍醐寺新要錄 華頂要略 本朝皇胤紹運錄

出羽藤島城ノ南軍越後ニ入り、大河將長ノ楯ヲ陥ル、是日、北黨藤原公房、急ヲ和田茂實ニ告ゲ、岩船マデ出兵センコトヲ請フ、三浦和田文書

十七日、北朝伊勢大神宮遷宮神寶使及ビ遷宮被使發遣日時定、師守記

次簿 濟北集 東海一瀛別集 黃龍十世錄 寂室錄 名僧行錄 本朝禪林宗派并五山十刹 延寶傳燈錄

廿六日、北朝、春日社遷宮日時定、師守記

尊氏、貞宗ノ戦功ヲ賞シテ、越前粟田島、越後奥山莊内ノ地ヲ與フ、色部文書

廿七日、南朝、大和天河ノ輩ニ、河合寺造營料所ハ、一統ノ時ヲ待チテ、寄附スベキコトヲ約ス、大和天

河郷文書

廿八日、北朝、伊勢大神宮及ビ春日社ノ正遷宮ヲ行フ、愚管記 師守記 遷宮次第記 遷宮事略 壬生文書 春日社造營

記 千鳥家古記録 古今最要抄

北朝内侍所臨時御神樂、續史愚抄

北朝日吉祭、祇園執行日記

是月、南朝河内國衙、留守所ニ令シテ、同國金剛寺領ニ、所當以下國役臨時雜事ヲ免除シ、且、殺生ヲ禁ゼシム、金剛寺文書

是歲、北朝内裏五十四番詩歌合、五十四番詩歌合

北朝從三位四條房高薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

南朝興國四年 北朝康永二年是歲 南朝興國五年 北朝康永三年正月

十八日、下野專修寺專空寂ス、叢林集 正統傳後集 大谷本願寺通記 專修寺文書 妙涌寺文書

十九日、北朝、伊勢大神宮神寶使ヲ發遣ス、師守記 迎陽記

二十日、北朝前内大臣正二位中院通顯薨ズ、公卿補任 師守記 尊卑分脈 諸家傳 倭歌作者部類 續倭歌作者部類

廿二日、北朝臨時除目、公卿補任

廿四日、北朝、三寶院賢俊ニ、高野山御手印縁起ヲ返付シ、同山境界ノ爭論ヲ究決セシム、高野山文書

祇園社、尊氏、直義ニ祈禱卷數ヲ贈ル、祇園執行日記

詫磨賴氏、一族勳功ノ賞トシテ、肥後安富、神藏兩莊内闕所ノ配分ヲ受ク、詫磨文書

廿五日、北朝貢馬、祇園執行日記

持明院殿ヨリ、祇園社ニ卷數進上ノ御返事アリ、

祇園執行日記

天台座主無品祐助法親王、拜堂ノ儀ヲ行ヒ給フ、

祇園執行日記 華頂要略

前建仁寺住持慈照寂ス、禪林僧傳 東山歷代 建仁寺住持位

僧元選、元ニ航ス、諸祖行實

南朝興國五年

甲申

北朝康永三年

正月 壬戌 朔

一日、北朝節會、御藥、小朝拜、院拜禮例ノ如シ、關太

曆 師守記 親長記 續史愚抄

三日、北朝院吉書奏、關太曆 續史愚抄

五日、北朝敍位、無品瀨明親王ヲ四品ニ、正二位應司師平ヲ從一位ニ敍ス、公卿補任 關太曆 師守記 文永元

年外記日記 敍位除目執筆抄 竹むきの記

北朝、賢季ヲ東寺ニ長者ニ補シ、權僧正ト爲ス、東寺長者補任

六日、後醍醐天皇ノ皇子、<sup>前皇太子</sup>近衛基嗣ノ第二薨ゼラル、師守記

七日、北朝白馬節會、關太曆 師守記 續史愚抄

八日、北朝、女敍位ヲ延引ス、師守記 敍位除目執筆抄

北朝御齋會、後七日法及ビ太元帥法ヲ修ス、師守記



東寺百合文書 東寺長者補任 續史愚抄

十日、北朝奏事始、師守記

十一日、北朝、縣召除目ヲ延引ス、師守記 續史愚抄

十三日、北朝檢非違使廳始、師守記

高師冬、幕府ノ旨ヲ奉ジ、結城親朝ヲシテ、常陸南軍ノ投降スル者アラバ、其名ヲ注進セシム、結城古

文書寫

十四日、光明天皇、節分御方違ノ爲メ、別殿ニ幸シ給フ、光嚴上皇モ亦、御車ヲ持明院殿北門外ニ立テサセ給フ、園太曆 師守記 續史愚抄

北朝僧事、師守記 門葉記 續史愚抄

十五日、直義、内裏及ビ持明院殿ニ參ス、師守記

十六日、北朝踏歌節會、園太曆 師守記

高師泰ノ第火アリ、師守記

細川顯氏、書ヲ祇園社執行顯詮ニ與ヘテ、年始卷數、及ビ牛玉ヲ贈レルヲ謝ス、八坂神社文書

十七日、北朝射禮、師守記

十九日、光嚴上皇褻御幸始、園太曆

廿二日、北朝、官奏ヲ延引ス、園太曆

持明院殿評定始、師守記 園太曆

廿四日、北朝縣召除目、公卿補任 師守記 園太曆 敘位除目

廿七日、北朝、女敍位ヲ追行ス、師守記 園太曆 敘位除目

廿八日、尊氏、直義、石清水八幡宮ニ詣ヅ、園太曆 武

家御社參記 石清水武家社參記 石清水八幡宮記錄

廿九日、幕府弓場始、御的日記

是月、北朝文殿、廻文ヲ以テ、訴論人ヲ召喚ス、師守記

二月大 壬辰 盡

一日、持明院殿、評定ヲ延引ス、園太曆

四日、北朝祈年祭ヲ延引ス、園太曆

幕府、紀伊ノ人後藤三等ノ訴ニ依リ、薩摩新田宮執印友雄ニ令シテ、小河小太郎等ノ上京ヲ促シ、船貨奪掠ノ事ヲ陳辨セシム、新田八幡宮文書

五日、北朝春日祭、園太曆

北朝、權中納言六條有光ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任 師守記

六日、北朝釋奠、師守記

七日、南朝阿波國衙、池田掃部左衛門尉ニ同國河崎保ヲ領セシム、熊野座神社文書

九日、幕府、院宣ヲ千葉貞胤ニ傳ヘ、所司ヲ督促シテ、速ニ下總香取社正殿以下ノ造營ヲ遂ゲシム、

香取文書

十二日、北朝大原野祭、園太曆

十四日、光明天皇、甘露寺藤長ヲシテ、洞院公賢ニ春日臨時祭ノ式月ヲ諮ハシメ給フ、園太曆

十六日、北朝、政始及ビ吉書奏ヲ行フ、園太曆

十七日、持明院殿雜訴沙汰、園太曆

十八日、大友氏泰、幕府ノ命ヲ奉ジ、詫磨一族勳功ノ賞トシテ、同貞政ニ、肥後安富、神藏兩莊ノ闕所地ヲ分與ス、詫磨文書

廿一日、北朝左大臣洞院公賢、上表シテ職ヲ辭ス、

聽サズ、公卿補任 園太曆

廿二日、後鳥羽天皇國忌、北朝、因リテ、御八講ヲ長

講堂ニ修ス、免者アリ、園太曆

廿四日、越前氣比宮社司、同宮竈鳴等ノ怪異ヲ北朝ニ注進ス、氣比宮社傳舊記

廿五日、高師冬、常陸ノ軍ヲ收メ、是日、鎌倉ニ至ル、集古文書 鶴岡社務記錄

廿六日、師鍊、楞伽寺ヲ經始ス、虎關紀年錄 海藏院文書

〔參考〕 山城名勝志

廿七日、法隆寺別當僧正能寬寂ス、法隆寺別當次第 興

福寺三綱補任 興福寺別當次第 尊卑分脈 諸嗣宗脈紀

廿八日、北朝御遊始、園太曆 中殿御會部類記 御遊抄 門葉記

廿九日、北朝、祈年祭ヲ追行ス、園太曆

是月、北朝文殿、廻文ヲ以テ、訴論人ヲ召喚ス、師守記 雨森善四郎氏所藏文書

北朝前參議鷹司基教出家ス、公卿補任 尊卑分脈



閏二月小 盡 壬戌朔

一日、持明院殿評定、園太曆 師守記  
四日、幕府、和田茂長ノ女玄法ノ訴ニ依リ、長尾景忠ノ越後奥山莊内鍛柄、鹽谷、鹽澤三箇村地頭職ヲ押妨スルヲ停メ、之ヲ玄法ニ交付セシム、色部文書

八日、北朝參議滋野井公尙薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 記 錄異同考

十日、持明院殿詩御會、園太曆

十二日、持明院殿和歌御會御遊始ヲ行フ、園太曆

御遊抄 門葉記 新千載和歌集 新拾遺和歌集

十四日、曆二月食ヲ載ス、是日、北朝、月食御祈アリ、康永三年假名曆 園太曆

十五日、僧正良曉、法隆寺別當ニ補セラル、法隆寺別當次第

十八日、北朝、僧正增仁ノ月食御祈ノ法驗ヲ褒ス、園太曆

十九日、光明天皇西芳寺ニ幸シ給フ、園太曆

廿一日、北朝、祇園社造營猶ホ竣功セザルヲ以テ、奉幣使ヲ發遣シテ之ヲ解謝ス、園太曆

五條賴元、書ヲ惠良惟澄ニ與ヘテ、其忠節ヲ褒シ、且、近日、懷良親王肥後ニ赴カセ給ハ、首トシテ、其功ヲ賞セラルベキコトヲ告グ、阿蘇文書

大内弘幸、周防興隆寺ニ、同國矢田令内仁戶田保地頭職ヲ寄セテ、造營料所ニ充テシム、興隆寺文書

廿三日、北朝、天台座主無品祐助法親王ヲ罷メ、是日、無品承胤法親王ヲ以テ之ニ補ス、僧官補任 華頂要略 續史愚抄

廿七日、北朝、月次北斗法ヲ持明院殿ニ修ス、仁和寺文書

是月、北朝文殿、廻文ヲ以テ、訴論人ヲ召喚ス、師守記

三月小 盡 辛卯朔

一日、持明院殿御燈由御禊、園太曆

三日、北黨若林秀信、土持宣榮及ビ時榮ノ戦功ヲ

奉行所ニ具申ス、土持文書

四日、興福寺衆徒、一條實豐ノ、甄原莊ノ所務ヲ妨グルニ依リテ、其氏ヲ放ツ、公卿補任 園太曆

春日顯國、兵ヲ率キテ、常陸沼田城ニ入ル、宍戸朝里等攻メテ之ヲ陥ル、鶴岡社務記録

五日、持明院殿童舞アリ、園太曆

六日、石塔義元、幕府ノ命ヲ奉ジ、蒲田兼光ノ勳功ヲ賞シテ、陸奥石河莊蒲田村内ノ闕所地等ヲ與フ、白川文書

七日、春日顯國、常陸大寶城ヲ攻メテ、之ヲ拔ク、

鶴岡社務記録 藥王院文書

八日、北朝、圓滿院長助法親王ヲ園城寺長吏ニ補ス、僧官補任 寺門傳記補錄

持明院殿舞御覽アリ、園太曆 體源抄

北朝、前權大納言正二位葉室長隆薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

常陸大寶城陥リ、春日顯國擒セラレ、尋テ、殺サル、

鶴岡社務記録 常樂記 島津文書 (參考) 關城書考附錄

少貳賴尙、肥後阿蘇社ニ、同國八代莊法道寺村ヲ寄セテ、國家ノ靜謐等ヲ祈ラシメ、又、同莊友知小

北地頭職ヲ預ケテ、同社造營料所ニ充テシム、阿蘇文書

九日、直義、京都淨福寺ヲ祈願所ト爲ス、淨福寺文書 淨福寺由緒書

直義、攝津水無瀬大興禪寺ニ武士衆庶ノ亂入シテ、採樵狩獵スルコトヲ禁ズ、水無瀬宮文書

十二日、曼殊院僧正慈快寂ス、華頂要略 尊卑分脈 倭歌作者部類 續倭歌作者部類

十三日、後白河天皇國忌、北朝御八講ヲ長講堂ニ修ス、續史愚抄

十六日、北朝、石清水臨時祭ヲ延引ス、園太曆

北朝、從五位下足利義詮ヲ正五位下ニ敘シ、尋テ、左馬頭ニ任ズ、公卿補任 室町家傳

二十日、北朝、前權中納言三條實治ニ本座ヲ聽ス、公卿補任



少貳頼尙、宇治惟時ニ阿蘇、健軍、甲佐、郡浦四社々領ノ事ヲ幕府ニ注進セシ旨ヲ告ゲ、又、肥後下矢部村及ビ六箇莊内ノ地ヲ預ケテ、兵糧料所ニ充テシム、阿蘇文書

龍造寺季益、所領肥後野原西郷増永内ノ田畠屋敷ヲ曾孫家平ニ讓與ス、龍造寺文書

廿一日、幕府、引付結番ヲ定ム、結城文書

廿二日、北朝、石清水臨時祭ヲ追行ス、關太曆 師守記

續史愚抄

北朝内大臣三條實忠拜賀、關太曆

廿五日、持明院殿三合御祈、關太曆 門葉記 師守記

光嚴上皇、東寺長者賢俊ニ、其管領セル伊勢大國莊ノ所務ヲ寺家ニ寄附スルコトヲ聽シ給フ、東寺百合文書

廿六日、持明院殿尊勝陀羅尼供養、關太曆 門葉記

光嚴上皇、洞院公賢ヲシテ、左馬寮領ヲ復興シテ、寮務ヲ全ウセシメ給フ、西園寺家文書

フ、師守記 太平記

五日、色部長倫、所領越後小泉莊内色部、松澤、粟島ノ地ヲ、其妻阿妙ニ讓與ス、色部文書

六日、後伏見天皇國忌、師守記

八日、直義、佛舍利ヲ相模淨光明寺ノ玉泉院ニ納ム、淨光明寺文書

十二日、北朝臨時除目、公卿補任 師守記

石塔義元、陸奥宇津峰ノ南軍ヲ撃タントシ、相馬親胤及ビ伊賀盛光ノ兵ヲ召ス、相馬文書 飯野八幡社古文書 大國魂神社文書

十三日、北朝、日吉祭ヲ延引ス、師守記

南朝、諸國南軍ト期ヲ約シテ、兵ヲ起サントス、是日、之ヲ惠良惟澄ニ告ゲ、懷良親王ニ屬シテ、力ヲ效サシム、阿蘇文書

十四日、北朝賀茂祭、師守記

持明院殿越訴沙汰延引、尋デ、又延引ス、師守記

十五日、幕府評定衆疋田妙玄卒ス、幕府、因リテ政

南朝興國五年 北朝康永三年五月

廿八日、萩原殿御歌合、關太曆

是月、北朝文殿、廻文ヲ以テ訴論人ヲ召喚ス、師守記 雨森善四郎氏所藏文書

是春、宗良親王、信濃大河原ニ駐リ給フ、李花集

四月 大庚申朔

一日、北朝、平野祭、松尾祭ヲ行ヒ、平野臨時祭ヲ延引ス、師守記

北朝平座、師守記

二日、北朝梅宮祭、師守記

尊氏、書ヲ伊作宗久ニ與ヘテ、其援兵ヲ請ヘルニ答ヘ、併セテ、其族三郎左衛門ヲ慰留シテ、請暇ヲ聽サシムル由ヲ告グ、島津文書

三日、持明院殿、花園法皇ノ御惱ニ依リ、尊勝法ヲ修ス、師守記 門葉記

四日、北朝廣瀨、龍田祭、師守記

幕府、南黨ノ京都五條坊門壬生ニ匿ル、者ヲ捕

務ヲ停ム、師守記

十七日、北朝吉田祭、師守記

十八日、北朝、平野臨時祭ヲ追行ス、師守記

十九日、北朝文殿庭中、師守記

石塔義房、陸奥飯野八幡社ニ同國岩城郡中平窪村三田彦四郎ノ舊領ヲ寄セテ、天下泰平ヲ祈ル、飯野八幡社古文書

廿二日、石塔義元、陸奥宇津峰ヲ攻メントシ、相馬親胤ニ先鋒ヲ命ズ、相馬文書

廿四日、幕府、春日顯國等ノ首級ヲ六條河原ニ梟ス、師守記

廿七日、北黨上野頼兼、石見鳥尾城ノ南軍ヲ攻メントシ、横山ニ陣ス、益田家什書

廿九日、直義、三條坊門ノ第二蹴鞠ヲ行フ、尊氏、之ニ臨ム、師守記

五月 大己丑朔



一日、持明院殿評定、師守記

持明院殿越訴沙汰、師守記

二日、光明天皇、右衛門陣ノ事ニツキテ、中原師右ニ問ハセ給フ、師守記

四日、光嚴上皇、萩原殿ニ幸シ給フ、師守記

五日、北朝内裏詩御會、師守記

六日、大友氏泰、田原直貞ト覺ヲ構フ、直義、小俣道剩ヲシテ、之ヲ和解セシム、草野文書

九日、北朝紫野今宮祭、師守記

北朝文殿庭中、師守記

十一日、光嚴上皇、東寺長者賢俊ニ、同寺領款冬町内南四段ノ地ヲ復シテ、寺家ニ寄附スルコトヲ聽シ給フ、東寺文書

十二日、光嚴上皇、供花ノ爲メ六條殿ニ幸シ、尋デ、還御アラセラル、師守記

十三日、相馬親胤、幕府ノ命ヲ奉ジ、飯野八幡宮領トシテ、陸奥標葉莊内落合村ヲ伊賀盛光ニ交付

ス、飯野八幡社古文書

十六日、京都鷹司高倉火アリ、東洞院ニ延焼シ、尊氏ノ第門ニ及ブ、師守記

十七日、熊野社遷宮ニ依リ、直義、本山參拜ノ儀ヲ以テ、新熊野社ニ詣ツ、師守記

十九日、高重茂、京都ヨリ鎌倉ニ到ル、鶴岡社務記録

廿四日、幕府、高師重ノ一周忌ニ依リテ沙汰ヲ停ム、師守記

尊氏、僧正賢俊ヲ請ジテ、夫人北條氏ノ爲メニ、普賢延命法ヲ修セシム、五八代記 醍醐寺新要錄

廿六日、一色範氏、肥前東妙寺雜掌ノ訴ニ依リ、肥前神崎莊内田島十郎舊領ノ事ニツキ、美作兼信ヲシテ參對セシム、武雄後藤文書

廿八日、北朝請印政、師守記

是月、下總香取社神主實材、幕府ニ上書シテ、同國相馬郡戸頭村ノ寄進狀ヲ下付セラレンコトヲ請フ、香取文書

六月小未盡

一日、光嚴上皇御不豫ニ依リテ、持明院殿評定ヲ停ム、師守記

二日、一色範氏、幕府ノ命ヲ奉ジ、筑後生葉莊ノ南黨大友貞順ヲ撃タントシテ、深堀時廣以下一族ノ兵ヲ召ス、深堀記録證文〔參考〕 北肥戰誌

三日、河内觀心寺鎮守社壇災ニ罹ル、是日、南朝、楠木正行ノ奏聞ニ依リ、觀心寺ヲシテ、之ガ再建ヲ爲サシム、觀心寺文書

四日、北朝文殿庭中、師守記 理性院文書

北朝、延曆寺六月會ヲ延引ス、續史墨抄

五日、畠山國清、海大空ノ訴ヘタル紀伊西柝莊内藥師堂別當職以下田島等ノ事ニツキ、論人和佐實村ノ請文ヲ徵シテ、之ヲ幕府ニ進ム、西福寺文書

六日、一色範氏、大島通信ノ勳功ヲ賞シテ、筑後上妻上莊内田地十町地頭職ヲ與フ、來島文書

八日、北朝皇太子益仁親王、持明院殿ニ行啓シ給フ、師守記

多武峯鳴動シ、大織冠ノ像破裂セシニ依リ、北朝關白鷹司師平、告文ヲ同社ニ納レテ、四海靜謐家門安全ヲ祈ル、師守記

十日、北朝御體御卜奏、師守記

十一日、北朝月次祭神今食、師守記

十四日、北朝祇園御靈會、師守記

十五日、北朝祇園臨時祭、師守記

十七日、持明院殿雜訴沙汰、師守記

直義ノ子直冬學問始、師守記〔參考〕 太平記

諏訪圓忠、山城法觀寺ニ、近江赤野井村内勘解由田ヲ寄附ス、法觀寺文書

廿三日、北朝皇太子益仁親王、持明院殿ヨリ還啓シ給フ、師守記

廿四日、幕府、六齋日ニ殺生ヲ禁斷セラレンコトヲ奏請ス、是日、北朝、大外記中原師右ヲシテ、其例



ヲ勘セシム、師守記

北黨上野頼兼、南軍ト石見三隅石田ニ戰フ、萩藩閣

閱録

廿五日、光嚴上皇、山城北野社別當大僧都ニ、攝津  
榎並下莊東方ノ地ヲ安堵セシメ給フ、曼殊院文書

廿六日、細川顯氏、大平義尙ノ和泉久米田寺領同  
國山直郷ノ地ヲ押妨スルヲ停メ、都築左衛門入  
道ヲシテ、之ヲ寺家ニ交付セシム、久米田寺文書

廿七日、紀伊日前國懸宮神官等、菅原御戸自カラ  
開キシ事ヲ注進ス、是日、北朝、因リテ、御トヲ行ハ  
ントシ、中原師右ニ命ジテ、先例ヲ勘セシム、師守記

文章博士菅原在淳、文章得業生藤原匡範ノ課試  
ヲ請フ、是日、北朝之ヲ允ス、師守記

丹波高源寺祖雄寂ス、名僧行録〔參考〕丹波志

廿九日、春日神木本殿ニ歸座ス、師守記

北朝大祓、師守記

持明院殿越訴沙汰、師守記

七月 戊子 盡

二日、鳥羽天皇國忌、師守記

尊氏、眞壁高幹ノ軍功ヲ賞シテ、常陸眞壁郡内山  
宇、田村、窪、龜隈、大曾禰、小幡、飯田、伊佐々、竹來等  
ノ地頭職ヲ與フ、眞壁文書

一色範氏、深堀時廣ノ訴ニ依リ、横大路次郎入道  
等ニ令シテ、恩賞地肥前山浦原口及ビ神崎莊ノ  
地ニ濫妨スル者ヲ退ケ、時廣ニ交付センコトヲ  
促ス、深堀記錄證文

三日、北朝法勝寺御八講、師守記

四日、北朝廣瀨龍田祭、師守記

幕府、諸國守護人等ニ令シテ、使節ヲ緩怠スルコ  
ト勿ラシム、建武以來追加

上杉憲顯、鎌倉ニ到ル、鶴岡社務記録

六日、北黨源邦利、和泉久米田寺領及ビ其近隣ニ  
殺生スルコトヲ禁ズ、久米田寺文書

七日、南朝内裏七夕和歌御會、新葉和歌集

北朝内裏七夕詩御會、及ビ御遊アリ、園太曆 御遊抄

九日、持明院殿雜訴沙汰、續史愚抄

十日、光嚴上皇、幕府ノ奏請ニ依リ、諸寺所管ノ關  
務ヲ停廢シ給フ、興福寺衆徒之ヲ憤リ、是日、院宣  
執筆ノ故ヲ以テ、四條隆蔭ノ氏ヲ放チ、關務ヲ復  
セラレンコトヲ請フ、公卿補任 園太曆

十四日、光嚴上皇、大德寺寺領播磨小宅三職ニ、伊  
勢神宮役夫工米ヲ免除シ給フ、大德寺文書

十八日、懷良親王、惠良惟澄ノ、宇治惟時ノ叛ニ與  
セザルコトヲ褒シ給フ、阿蘇文書

廿二日、幕府、少貳頼尙ヲシテ、小代重氏ニ豊前山  
國郷安於曾木村地頭職ヲ交付セシム、小代氏古文書

小代文書

廿五日、幕府、每國建ル所ノ寺塔ノ通號ヲ賜ラン  
コトヲ奏請ス、是日、光嚴上皇、旨ヲ洞院公賢等ニ  
傳ヘテ、其名號ヲ擬議セシメ給フ、園太曆 師守記 續

史愚抄

廿九日、北朝臨時除目、公卿補任 職事補任 園太曆 師守記

三十日、尊氏、直義、竝ニ書ヲ三寶院賢俊ニ與ヘ、其  
門跡ヲシテ、六條新八幡宮社務職ヲ相傳セシム、  
三寶院文書

是月、妙法院亮性法親王、同院管領ノ寺院莊園、及  
ビ御管領ノ坊舍莊園等ノ文券災ニ罹レルヲ以  
テ、官符ヲ下シテ、證明セラレンコトヲ奏請セシ  
メ給フ、妙法院文書

八月 戊午 盡

一日、八朔ノ贈遺アリ、園太曆

二日、尊氏ノ姪、<sup>上杉朝</sup>定、<sup>妻</sup>死ス、幕府、因リテ政務ヲ停  
ム、師守記

四日、北朝、北野祭、及ビ臨時祭ヲ行フ、師守記

北朝文殿庭中、師守記 園太曆  
大友氏泰、豊後阿南莊預所職幸仙ノ訴ニ依リ、守  
護代ニ令シテ、同莊ヲ押妨セル輩ヲ停メ、所務ヲ



幸仙ニ交付シ、由原八幡社ノ神役ヲ全ウセシム、  
柞原八幡宮文書

七日、直義、山城隨心院所管二位家法華堂領讚岐  
造田莊雜掌ノ訟ヲ裁シ、大井高綱、寒河七郎等ノ  
同莊ヲ押妨スルヲ停メ、雜掌ヲシテ、之ヲ領セシ  
メ、高綱等ニハ替地ヲ給セシム、善通寺文書

八日、北朝造外宮上棟日時定、師守記

十一日、北朝定考ヲ停ム、續史愚抄

萬壽寺友梅住持ヲ辭ス、雪村和尚行道記 雪村和尚語錄

十三日、北朝稻荷祭、師守記

十四日、持明院殿越訴沙汰、師守記

十五日、北朝石清水放生會、師守記

東大寺衆徒、伊賀名張郡ノ事ニ依リ、八幡宮神輿  
ヲ奉ジテ入京ス、侍所仁木義長之ヲ拒グ、衆徒神  
輿ヲ棄テ、去ル、北朝命ジテ、之ヲ東寺ニ安置セ  
シム、園太曆 師守記 東寺長者補任 東金堂細々要記

北朝從三位園基冬薨ズ、公卿補任 尊卑分派

吉川經貞、女子法壽ニ石見福屋郷内ノ地ヲ讓ル、  
吉川家什書

十六日、北朝駒率、園太曆 師守記

十七日、伊勢外宮鎮地祭、師守記

持明院殿、東大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リテ、雜  
訴ヲ停ム、園太曆 師守記

十八日、幕府、東大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リテ、  
政務ヲ停ム、師守記

十九日、北朝、南禪寺妙受ノ請ニ依リ、同寺領備中  
三成郷ヲ改メテ莊ト爲スコトヲ聽ス、徵古雜抄

二十日、伊勢外宮心御柱ヲ立ツ、師守記

北朝、釋奠ヲ官廳ニ行フ、東大寺八幡宮神輿ノ在  
京ニ依リテ、宴穩座堅義等ヲ停ム、園太曆 師守記  
石塔義元、陸奥靈山ノ南軍ノ伊達、信夫兩郡ニ入  
ルヲ擊タントシ、相馬親胤一族ノ兵ヲ召ス、相馬文書

廿三日、北朝復任除目、師守記

廿四日、北朝、外宮上棟ノ料木罅裂セルヲ以テ、御  
トヲ行フ、園太曆 師守記

廿五日、北朝内裏尙書御談義、園太曆

尊氏、東大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リテ、天神講  
ヲ停ム、師守記

廿六日、持明院殿評定、園太曆 師守記 (附錄) 師守記

廿九日、近江小杖社神主源重頼上書シテ、正一位  
ノ神階ヲ授ケラレシコトヲ請フ、是日、光明天皇  
之ヲ鷹司師平、洞院公賢ニ諮詢シ給フ、園太曆

九月大 朔 盡  
丁亥

一日、日食、北朝御祈アリ、園太曆 師守記 康永三年假名曆

持明院殿、評定ヲ延引ス、園太曆 師守記

光嚴上皇、尾張圓光寺ヲ御祈願所ト爲シ給フ、尾  
張國妙興寺文書

二日、北朝大學寮朔幣、師守記

三日、北朝、伏見天皇ノ聖忌ニ依リ、法華八講ヲ安  
樂光院ニ修ス、園太曆 師守記

四日、北朝文殿庭中、師守記

持明院殿雜訴沙汰、園太曆 師守記

五日、北朝、權中納言六條有光ヲ淳和獎學兩院別  
當ニ補ス、公卿補任 園太曆 師守記

北朝、東寺ノ佛舍利ヲ奉請ス、東寺百合文書

尊氏、布施資連ニ美濃大谷郷地頭職ヲ與フ、靈簡集

直義、法華八講ヲ其第二修ス、師守記

六日、山城鴨河合社禰宜鴨祐清、同社怪異ノ事ヲ  
注進ス、是日、北朝、大外記中原師右ニ命ジテ、御ト  
ノ例ヲ勘セシム、師守記

光嚴上皇、泉涌寺玄勇ヲシテ、東寺大勸進職ヲ管

セシメ、且、修造料所トシテ、常陸國ヲ知行セシメ  
給フ、東寺百合文書 桂文書

八日、持明院殿禮記御談義、師守記



幕府三方沙汰、師守記

九日、北朝重陽平座、園太曆 師守記

北朝、紀伊日前國懸社木作始ノ日時ヲ勘セシム、

師守記

光嚴上皇、正親正知兼王ニ伊勢永富以下俸祿田ノ所務ヲ全ウセシメ給フ、師守記

伊豫越智氏ノ一族、同國觀念寺ヲ氏寺ト爲シ、住持鐵牛ニ田畠ヲ寄附シ、永ク其門徒ヲシテ相承セシム、觀念寺文書

十日、北朝内裏御談義、師守記

東大寺八幡宮神主延廣、同宮神輿及ビ武内神木ノ東寺ニ在リテ鳴動セシコトヲ注進ス、東大寺文書  
石塔義元、佐藤性妙ノ軍功ヲ幕府ニ具申ス、佐藤文書

十一日、北朝、伊勢例幣使ヲ發遣ス、園太曆 師守記

十二日、光嚴上皇、供花ノ爲メ、六條殿ニ幸シ給フ、

園太曆 師守記

十四日、持明院殿越訴沙汰延引、師守記

十六日、光嚴上皇、天龍寺ニ幸シ給フ、洞院公賢及ビ直義等之ニ候ス、園太曆 師守記

十七日、光嚴上皇、六條殿ニ幸シ給フ、師守記

二十日、直義、日根野盛治ノ、大和眞土山ノ戰功ヲ褒ス、日根文書

廿三日、北朝京官除目、從四位上足利直義ヲ從三位ニ敘ス、公卿補任 辨官補任 園太曆 師守記 敘位除目執筆抄

沙彌定智等、筑前朝町一方地頭佐々目禪惠ノ訴ニ依リ、旨ヲ打橋兵庫次郎入道ニ傳ヘテ、同國野坂莊地頭代神崎彌次郎等ノ、苧田狼藉等ヲ停メシム、宗像文書

廿八日、北朝、内大臣三條實忠ヲ罷ム、公卿補任 園太曆 師守記

三十日、賊、持明院殿ニ入ル、師守記

是月、幕府、料足ヲ東寺ニ寄附シテ、同寺ノ恒例結緣灌頂ヲ再興セシム、高野春秋 東寶記

尊氏、師鍊ヲ延イテ齋ヲ供ス、虎關紀年錄

是秋、僧祖能、元ニ航ス、大拙和尚年譜

十月小巳朔

一日、北朝旬平座、師守記

三日、直義、出雲神魂大社神主秋上ニ同社祭田ヲ領セシム、秋上文書

七日、光嚴上皇、及ビ廣義門院、梶井宮ニ幸シ給フ、

園太曆

八日、光嚴上皇、萩原殿ニ幸シ給フ、園太曆

是ヨリ先、直義、靈夢ニ依リテ、二十餘輩ノ詠歌ヲ募リ、裝シテ一軸ト爲ス、是ニ至リ、更ニ尊氏、疎石ト共ニ、寶積經要品ヲ其背ニ書寫シ、高野山金剛三昧院ニ納ム、直義金剛三昧院奉納和歌 直義金剛三昧院奉納和歌裏書 金剛三昧院紀年誌 高野春秋〔參考〕 短冊作者考

大高重成、夢中間答集ヲ開版ス、夢中間答集

九日、直義、中島幸家ヲシテ、父隆家ノ讓ニ任セ、美

作高野郷惣領地頭職ヲ領セシム、美作古簡集

十日、東寺、始メテ、五十座論義ヲ行フ、東寶記

十四日、尊氏、東寺長者賢俊ヲ請ジテ、十一面觀音法ヲ修セシム、五八代記

十六日、前建仁寺住持竺源寂ス、後諡ヲ賜ヒテ、法

光安威禪師ト曰フ、禪林僧傳 禪利住持籍 東山歷代 扶桑五

山記 禪居集 明極和尚語錄 廣智國師語錄 東海一瀛別集 本朝禪林

宗派并五山十刹 延寶傳燈錄

十八日、幕府、最勝光院領遠江村櫛莊雜掌ノ訴ニ

依リ、高師泰ニ令シテ、同莊ノ年貢ヲ寺家ニ究濟セシム、東寺百合文書

十九日、少貳頼尙、幕府ノ命ヲ宇治惟時ニ傳ヘ、肥後木山松丸城等ノ南軍ヲ撃タシム、阿蘇文書〔參考〕

征西將軍宮譜

二十日、直義、上杉憲顯ニ越後上田莊内ノ地ヲ與

ヘテ、同國守護領ノ不足ニ充テシム、上杉古文書

廿一日、光嚴上皇、萩原殿ニ幸セラレ、禮記中庸ノ談義ヲ聽キ給フ、園太曆



廿三日、光明天皇、持明院殿ニ行幸シ給ヒ、尋テ、還御アラセラル、諸記纂 園太曆 洞院部類記

北朝、權大納言近衛道嗣ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任

廿五日、幕府、吉見賴隆ニ令シ、能登ノ地頭家人等ヲ催シテ、越中ノ南軍ヲ撃タシム、得江文書

廿六日、持明院殿評定、園太曆

廿八日、懷良親王、復、惠良惟澄ガ宇治惟時ノ叛ニ與セザルコトヲ褒シ、且、其一族等ノ肥後南郡ノ戰功ヲ褒シ給フ、阿蘇文書

十二月 大 亥 朔 盡

一日、尊氏、上杉憲顯ニ相模河匂莊、常陸佐都東郡半分ノ替地トシテ、井上俊清ノ舊領越後大面莊地頭職ヲ與フ、上杉古文書

三日、尊氏、山城遍照心院ニ同國中村地頭職ヲ寄附ス、大通寺文書

四日、北朝前參議清閑寺資房薨ズ、公卿補任 諸家傳

直義、長講堂領筑前志賀島雜掌ノ訟ヲ裁シ、一色範氏ノ、兵糧料所トシテ同島ヲ管スルヲ止メ、之ヲ雜掌ニ付セシム、島田文書

十八日、北朝平座、園太曆

南都興福寺、攝津鵜殿關ヲ衆徒ニ付セラレンコトヲ北朝ニ請ウテ、許サレズ、是日、衆徒、春日神木ヲ金堂前ニ遷座ス、園太曆 師守記 古今最要抄

十九日、直義、臨川寺三會院雜掌ト、同院領美濃高田郷内河井村地頭トノ和與ノ旨ニ任セ、三會院ヲシテ、同村四名ノ地等ヲ管領セシム、臨川寺重書案

文

二十日、石清水八幡宮鳴動ス、園太曆 師守記

廿二日、北朝吉田祭、園太曆

洞院公賢、春日社ニ詣ツ、園太曆

廿三日、北朝、光明天皇、御不豫ニ依リ、賀茂臨時祭ヲ延引ス、園太曆

幕府、陸奥中尊寺ニ、同寺金色堂領三迫白濱村ノ

南朝興國五年 北朝康永三年十二月

尊卑分脈

興福寺別當孝覺、寺務ヲ辭ス、興福寺三綱補任 大乘院記

錄拔書 垂頂要略

七日、細川顯氏、和泉久米田寺ニ同國加守郷内荒野ヲ安堵セシム、久米田寺文書

十日、北朝、春日祭ヲ延引シ、平野祭ヲ行フ、續史愚抄

十一日、北朝梅宮祭、園太曆

十二日、少貳賴尙、相良景宗ヲシテ、肥後板井城ヲ警固セシム、相良文書

信濃守護小笠原貞宗、其所領ヲ嫡子政長ニ讓與ス、勝山小笠原古文書

十四日、北朝大原野祭、園太曆

持明院殿、北斗法ヲ修ス、續史愚抄

十六日、尊氏、近江園城寺ニ飛驒高原、小八賀南方ノ替地トシテ、佐渡青木、賀茂、梅津、津浦、浦河、大野保地頭職ヲ寄附ス、園城寺文書

十七日、北朝新嘗祭、師守記

地ヲ還付セシム、中尊寺光堂文書

廿七日、持明院殿雜訴沙汰、園太曆

廿八日、幕府、院林了法ノ訴ニ依リ、桃井直常ニ令シテ、今村十郎ノ越中院林、太海兩郷地頭職ヲ濫妨スルヲ停メ、之ヲ了法ニ交付セシム、三寶院文書

廿九日、幕府、奏シテ、東大寺八幡宮神輿歸座ノ日次ヲ選定セラレンコトヲ請フ、園太曆

是月、北朝從三位藤井忠定薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 東福寺、開山聖一國師木像造立ノ助緣ヲ募ル、東福寺文書

福寺文書

十二月 小 巳 朔 盡

二日、石塔義元、陸奥北黨ノ南軍ニ通ズル者アルヲ聞キ、相馬親胤一族ノ兵ヲ召ス、相馬文書

八日、北朝關白藤氏長者鷹司師平、香取長房ヲ下總香取社大禰宜職ニ補ス、香取文書

是ヨリ先、東寺雜掌光信、重ネテ、曾我時長ノ最勝光院領周防美和莊内兼行方ノ年貢ヲ抑留セルヲ



訴フ、是日、幕府、時長ニ令シテ、速ニ之ヲ究濟セシム、東寺百合文書

九日、光嚴上皇御不豫、園太曆

十日、北朝、禁苑ニ犬ノ死穢アリシニ依リ、御體御ト奏及ビ明日ノ月次祭、神今食ヲ停ム、園太曆

十五日、光嚴上皇御不豫ニ依リ、東寺長者賢俊、佛眼法ヲ持明院殿ニ修シ、尋デ、延命法ヲ修ス、五八代記

直義、斯波高經、各詠歌二首ヲ長門二宮ニ納ム、忌宮神社文書

平隆親、幕府ノ旨ヲ受ケテ、鯨岡乘隆ニ其領地ヲ交付ス、新編會津風土記

十八日、北朝左大臣公賢、上表シテ職ヲ辭ス、公卿補任 園太曆 師守記

十九日、幕府、伊勢石上寺ノ祈禱卷數ヲ贈リシニ答フ、石上寺文書

廿一日、幕府、持明院殿ニ貢馬ヲ進ム、園太曆

廿二日、直義ノ三條坊門第火アリ、幕府、島津貞久、少貳頼尙ニ令シ、之ニ因リテ、管内諸士ノ上京スルヲ止メシム、園太曆 師守記 島津文書 德永文書

廿四日、北朝御佛名、園太曆 師守記

北朝文殿、上皇御不豫及ビ直義第燒失ニ依リテ、庭中ヲ停ム、師守記

一色範氏、肥前東妙、妙法兩寺雜掌ノ訴ニ依リ、後藤義明等ニ令シテ、同國神崎莊内寄進地ノ事ニツキ、北蒜生、永康等ヲシテ參決セシム、武雄後藤文書

廿六日、北朝、月次祭、神今食及ビ賀茂臨時祭ヲ追行ス、園太曆 師守記

北朝、御體御ト奏ヲ追行ス、師守記

幕府、播磨清水寺ノ祈禱卷數ヲ贈リシニ答フ、清水寺文書

廿七日、北朝内侍所御神樂、園太曆

東寺、恆例灌頂ヲ行フ、幕府、其料足ヲ寄ス、東寺長者補任

廿九日、北朝追儺、園太曆

北朝臨時除目、前權大納言中院通冬、前權中納言平宗經ヲ還任シ、權中納言六條有光ヲ罷ム、公卿補任 職事補任 園太曆 師守記

是歲、幕府、智明ヲ建仁寺住持ト爲ス、建仁寺住持位次簿 廣智國師語錄

南朝興國六年

乙酉

北朝貞和元年

正月 大 丙 戊 朔 盡

一日、北朝、春日神木動座、及ビ東大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リ、節會ノ儀ヲ省略シ、小朝拜ヲ停メ、御藥ヲ供スルコト例ノ如シ、又、光嚴上皇ノ御不豫ニ依リ、院拜禮及ビ御藥ヲ停ム、園太曆 通冬卿記

三日、春日社神主師俊、同社怪異ノ事ヲ北朝ニ注進ス、園太曆

四日、北朝、前僧正榮海ヲ東寺一長者ニ補シ、法務

ト爲ス、三寶院文書 東寺長者補任 三寶院舊記

五日、北朝、春日神木動座及ビ東大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リ、敘位ヲ停ム、園太曆 中院一品記 敘位除目 執筆抄

六日、北朝、權大納言中院通冬ヲ淳和獎學兩院別當源氏長者ト爲ス、公卿補任 中院一品記

尊氏、直義ノ第怪異アリ、園太曆

七日、北朝白馬節會、春日神木動座、及ビ東大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リテ、其儀ヲ省略ス、玉英記抄

園太曆 中院一品記

八日、北朝、春日神木ノ動座ニ依リテ、御齋會ヲ停メ、後七日法、及ビ太元帥法ヲ修ス、園太曆 中院一品記

東寺百合文書 東寺長者補任 續史愚抄

十日、南朝、惠良惟澄ノ忠節ヲ褒ス、阿蘇文書

十一日、北朝、春日神木動座、及ビ東大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リ、縣召除目ヲ停ム、中院一品記 敘位除目 執筆抄

十四日、南朝、參議左大辨某ニ、河内壺井八幡宮社



務職、及び通法寺寺務職ヲ安堵セシム、通法寺及靈井八幡文書

十五日、幕府弓場始、御的日記

十六日、北朝踏歌節會、春日神木動座、及び東大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リテ、其儀ヲ省略ス、園太曆

中院一品記

廿二日、北朝、政始ヲ行ヒ、吉書奏ヲ延引ス、園太曆

中院一品記

廿六日、南朝、參議左大辨某ニ、河内坂田福正名ノ地ヲ與ヘテ、當年ノ兵糧料所ト爲サシム、通法寺及靈井八幡文書

園太曆

花園法皇、御出京アラセラル、中院一品記

廿七日、幕府、興福寺ノ訴訟ヲ聖斷アラセラレンコトヲ奏請ス、園太曆

廿八日、尊氏、洞院公賢ニ其女ヲ姫君ト稱スル可否ヲ問フ、園太曆

廿九日、北朝參議從三位土御門通房薨ズ、公卿補任

尊卑分脈

柳原資明、洞院公賢ニ謁シ、越中、和泉、及び美濃ノ戰亂ノ狀ヲ告ゲ、早ク春日神訴ノ事ヲ理センコトヲ勸ム、園太曆

二月 丙辰朔

一日、懷良親王、惠良惟澄ニ其所領肥後砥用山ヲ安堵セシメ給フ、阿蘇文書

二日、北朝釋奠、春日神木ノ動座ニ依リテ、宴穩座ヲ停ム、園太曆

光嚴上皇、御惱ノ後、御浴殿ノ儀アリ、園太曆 中院一品記

四日、北朝祈年祭、中院一品記

五日、北朝、春日神木ノ動座ニ依リテ、春日祭ヲ停ム、園太曆

六日、光嚴上皇、幕府ノ奏請ニ依リ、每國建ツル所ノ寺塔ノ通號ヲ定メ、寺ヲ安國、塔ヲ利生ト名ケ給フ、三國地志 神田孝平氏所藏文書 (參考) 禪林僧傳 扶桑五山記 雍州府志 蔭涼軒日錄 勢陽五鈴遺響 志陽略志 三河國郡村誌 橫須

八日、廣義門院、土御門内裏及び持明院殿ニ行啓シ給フ、中院一品記

九日、幕府問注所執事太田時連卒ス、園太曆 師守記

武家年代記

十日、北朝園韓神祭、園太曆 師守記

十一日、北朝、列見ヲ延引ス、園太曆

十二日、北朝禁中觸穢ニ依リ、大原野祭ヲ延引ス、園太曆 師守記

直義、持明院殿ニ參ス、園太曆

十三日、花園法皇、山城妙心寺ニ河内下仁和寺莊地頭職ヲ寄附シ給フ、妙心寺文書

十四日、北朝月食御讀經僧名定、中院一品記 師守記

十五日、北朝僧事、師守記

月食、北朝御祈アリ、中院一品記 師守記

十六日、北朝、興福寺別當孝覺ヲ寺務ニ還補ス、大乘院記錄拔書 興福寺三綱補任 華頂要略

十七日、後嵯峨天皇國忌、北朝免者アリ、師守記

十八日、北朝、前萬壽寺住持友梅ヲ建仁寺住持ト

賀郷里雜記 駿河志料 甲斐國志 新編相模國風土記 大日本國誌 安房國寺院明細表 檀林誌 空華集 空華日用工夫略集 新編常陸國誌

近江輿地志略 新撰美濃志 飛州志 梅花無盡藏 諏訪史料 上野國志

下野國志 封内風土記 燕山開山通玄禪師語錄 若狹國志 青井山安國

高成寺略記 越後頸城郡誌稿 佐渡風土記 但馬考 但馬志 伯耆志

雲陽志 石見八重葎 隱州視聽記 普廣院殿由來書 播磨鑑 作陽誌

吉備溫故 備中話 福山志料 藝藩通志 延寶傳燈錄 長防風土記 日

本長州鳳皇山安國禪寺南嶺和尚道行碑 紀伊國續風土記 淡路常磐草

續左丞抄 阿波志 全讀志 愛媛面影 土州淵岳志 筑前國續風土記

筑後地鑑 太宰管内志 筑後志 肥後名勝略記 肥後國志略 薩藩地理

拾遺集 壹岐名勝圖誌 對馬古蹟集覽 津島紀事

是夜、賊、北朝禁中ニ入ル、尋デ、捕斬セララル、園太曆

北朝大外記中原師右卒ス、園太曆 師守記 外記補任 尊

卑分脈 中原系圖

前南禪寺住持居中寂ス、後、諡ヲ賜ヒテ、大本禪師

ト曰フ、延寶傳燈錄 嵩山集 扶桑五山記 建仁寺住持位次簿 禪居集

夢窓國師語錄 雪村和尚語錄 日本禪林選述書目 佛祖宗派綱要 本朝

禪林宗派并五山十刹 (附錄) 延寶傳燈錄 禪刹住持籍 扶桑五山記

七日、北朝大學頭紀行親、賊ノ爲ニ傷ケラレ、尋デ卒ス、園太曆 師守記 五十四番詩歌合



爲ス、雪村和尚語錄 建仁寺住持位次簿 師守記 雪村行道記 禪林僧

傳 廣智國師語錄

懷良親王、惠良惟澄ニ肥後矢部山ヲ安堵セシメ給フ、阿蘇文書

畠山國清、紀伊粉河寺衆徒ニ令シテ、同寺領丹生屋村ト名手莊ト用水ノ事ニ依リテ争鬪スルヲ止メ、上裁ヲ待タシム、高野山文書

十九日、光嚴上皇、中原師香ヲ文殿開闔ト爲シ給フ、師守記

廿一日、直義、三條坊門ノ第成ルヲ以テ之ニ徙ル、

園太曆 師守記

廿二日、後鳥羽天皇國忌、北朝免者アリ、師守記

廿三日、北朝吉書奏、園太曆 中院一品記 師守記

廿四日、北朝、大原野祭ヲ追行ス、園太曆 師守記

北朝文殿庭中 師守記

廿七日、直義三條坊門第、弓場ノ儀アリ、師守記 御

的日記

是月、尊氏、熊谷直經ノ勳功ヲ賞シテ、美濃有武東

鄉内金光寺、及び同國鵜飼莊地頭職ヲ與フ、菽藩閣

閱録

從三位源宗治、鎮西ニ薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

三月 乙酉 朔

一日、持明院殿御燈、光嚴上皇御惱後ノ故ヲ以テ、御拜ノ儀ナシ、園太曆

持明院殿續歌ノ事アリ、園太曆

二日、尊氏、熊谷直經ノ勳功ヲ賞シテ、紀伊三上莊

内那日郷小勢田村地頭職ヲ與フ、菽藩閣閱録

三日、北朝、大外記中原師利ヲ穀倉院別當ニ補ス、

外記補任 園太曆 師守記

出雲ノ南黨佐々木貞家、同國屋根山城ニ據ル、是

日、北軍之ヲ攻メテ陥ル、三刀屋文書

四日、北朝文殿庭中、師守記

七日、大和春日社神主大中臣師俊、同社白乳明神

寶殿顛倒ノ事ヲ北朝ニ注進ス、園太曆

北黨吉見賴隆、南黨井上俊清等ヲ撃タントシテ、

越中ニ發向ス、得江文書

十日、曾我貞光、其所領津輕平賀郡法師脇郷ヲ嫡

子犬太郎ニ讓與ス、齋藤文書

十三日、後白河天皇國忌、北朝御八講ヲ長講堂ニ

修ス、中院一品記 師守記 續史愚抄

十四日、持明院殿越訴沙汰、師守記

十五日、伊勢造宮所、造外宮料丹後志樂莊内春日

部村ノ役夫工米ヲ免除シ、同國大使ノ入部ヲ停

メシム、西大寺文書

尊氏、吉川經時ノ勳功ヲ賞シテ、其遺族ニ駿河吉

川郷内ノ地ヲ與フ、吉川家什書

直義、義詮ヲシテ、下總大慈恩寺ニ同國利生塔ノ

料所ヲ寄進セシム、大慈恩寺文書

十六日、光嚴上皇、褻御幸始トシテ、廣義門院御所

ニ幸シ給フ、園太曆 中院一品記 師守記 竹むぎの記

三寶院僧正賢俊、持明院殿ニ於テ、北斗法ヲ修ス、

五八代記 眞言諸寺院記

南朝興國六年 北朝貞和元年三月

一色範氏、肥前東妙、妙法兩寺雜掌ノ訴ニ依リ、後

藤義明等ニ令シテ、同國神崎莊内中元寺孫三郎

舊領ノ事ニツキ、中村幸澄ヲ催進セシム、武雄後藤

文書

十九日、北朝、伏見天皇ノ皇女進子ヲ内親王ト爲

ス、是日、臨時除目ヲ行フ、公卿補任 園太曆 中院一品記

師守記

廿二日、北朝石清水臨時祭、春日神木動座及び東

大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リテ、其儀ヲ省略ス、

園太曆 中院一品記 師守記

廿七日、持明院殿尊勝陀羅尼供養、中院一品記 師守記

顯信、南部信政ヲ達智門院ノ右近衛藏人ニ、中館

信助ヲ兵庫助ニ薦舉ス、南部文書 中館文書

廿八日、持明院殿評定始、師守記 續史愚抄

光明天皇、御方違トシテ、持明院殿ニ幸シ給フ、師

守記 園太曆

三十日、光明天皇、持明院殿ヨリ還御アラセラル、

是日、北朝、復任除目ヲ行フ、園太曆 師守記



是月、廣義門院御逆修トシテ、五種行法ヲ行ハセ給フ、竹むきの記

東大寺僧照玄、食堂ヲ再建セントシ、北朝ニ募縁ノ宣旨ヲ賜ハラシコトヲ奏請ス、雨森善四郎氏所藏文書  
東寺覺王院雜掌、同院領款冬田内南四段ノ地ヲ還付セラレンコトヲ北朝ニ訴フ、東寺百合文書

四月小乙卯盡朔

一日、北朝旬平座、東大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リ、其儀ヲ省略ス、師守記  
二日、尊氏、佐々木高氏ノ勳功ヲ賞シテ、近江早良莊及ビ河内甲斐莊ノ地頭職ヲ與フ、正閏史料  
三日、尊氏、少貳頼尙ノ注進ニ依リ、宇治惟時ノ肥後ノ軍功ヲ褒ス、阿蘇文書  
四日、北朝廣瀨、龍田祭、師守記  
六日、北朝平野祭、師守記  
後伏見天皇國忌、北朝免者アリ、師守記

尊氏、山城禪林寺新熊野社ニ淡路由良莊地頭職ヲ、淡路室津八幡宮ニ同國由良莊地頭職内ノ田地ヲ寄附ス、若玉寺神社文書  
七日、北朝梅宮祭、師守記  
尊氏、能勢頼連ヲシテ、其父頼任ノ讓ニ任セ、攝津田尻莊、阿波勝浦莊ノ惣領地頭職ヲ領セシム、微古雜抄  
薩摩ノ南軍、南都一乘院同國伊作莊ヲ略シ、城ヲ構フ、伊作宗久、攻メテ之ヲ陥ル、薩藩舊記  
八日、北朝僧事及ビ灌佛、園太曆 師守記  
九日、北朝文殿庭中、師守記 園太曆  
直義、出雲圓通寺ヲ同國ノ安國寺ト爲ス、安國寺文書  
十日、持明院殿越訴沙汰、師守記  
十一日、持明院殿評定延引、師守記  
十三日、北朝稻荷祭、師守記  
光嚴上皇、太政官廳造營及ビ修理料所ノ先例ヲ、

中原師茂ニ問ハシメ給フ、師守記

十六日、北朝、平野臨時祭ヲ追行ス、師守記

北朝臨時除目、公卿補任 外記補任 園太曆 師守記 京都御所東山御文庫記錄

十七日、持明院殿雜訴沙汰、師守記 園太曆

北朝、和歌集勅撰ノ議アリ、是日、光嚴上皇、洞院公賢等ニ勅シテ、諸人ノ詠歌ヲ執進セシメ給フ、園太曆 京都博覽會社所藏文書

興福寺學侶、春日神木ヲ山城木津ニ移シ、早ク訴訟ヲ裁許セラレンコトヲ北朝ニ逼ル、京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記 古今最要抄

十八日、北朝、日吉祭ヲ延引ス、園太曆

直義、左女牛若宮、祇園、北野、平野、松尾等ノ諸社ニ詣ツ、師守記

十九日、北朝賀茂祭、春日神木動座及ビ東大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リ、其儀ヲ省略ス、京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記 中院一品記

二十日、光明天皇、四條隆職ヲシテ、論語ヲ進講セ

シメ給フ、京都御所東山御文庫記錄 中院一品記

一鞏、東福寺住持ト爲ル、師守記 禪林僧傳 扶桑五山記

〔參考〕 扶桑五山記

廿一日、光嚴上皇、興福寺學侶ノ訴訟ヲ裁許シ、四條隆陰ヲ木津ニ遣シ、學侶ヲ諭シテ、神木ヲ歸座セシメ給フ、京都御所東山御文庫記錄 園太曆 東金堂細細要記

北黨荒木家有、筑後上妻妙福寺城ヲ警固ス、近藤文書

廿二日、北朝吉田祭、園太曆 師守記

廿三日、直義、東寺ニ令シテ、大勝金剛法ノ勤行ヲ再興セシム、東寺百合文書

廿五日、前南禪寺住持宗然寂ス、後諡ヲ賜ヒテ、普濟大聖禪師ト曰フ、師守記 延寶傳燈錄 增補正燈世譜 東山

歷代 扶桑五山記 廣智國師語錄 本朝禪林宗派并五山十刹〔參考〕 泉州志 本朝靈史 古靈備考

廿六日、尊氏、新ニ寢殿ヲ造リ、是日、之ニ移ル、師守記

廿七日、直義、尊勝寺法華堂領美作英多保河北雜



掌ノ訴ヲ裁シ、同所地頭安東千代一丸ヲシテ、其抑留セル康永元年分ノ年貢ヲ辨濟セシム、東作誌  
廿八日、尊氏、高師直ノ第二臨ム、師守記  
直義、三寶院僧正賢俊ヲ請ジテ、六字法ヲ修セシム、五八代記 雜々聞書  
是月、北朝、採銅所ニ令シ、伊勢豐受大神宮遷宮神寶用途料トシテ、熟銅、金青等ヲ進メシム、壬生文書

五月小 盡  
甲申朔

一日、持明院殿評定、園太曆 師守記  
北朝大炊頭中原師茂、大炊寮領若狹田井保公文良成ニ其職ヲ安堵セシム、師守記  
三日、都下騷擾、武士等、直義ノ第二集ル、師守記 園太曆  
五日、北朝内裏御節供、師守記  
九日、北朝紫野今宮祭、師守記  
安井宮、尊惠ヲシテ、備後地毗本郷ヲ知行セシメラル、実道文書

十一日、光明天皇、大僧正俊禪ヲシテ、如法尊勝法ヲ禁中ニ修セシメ給フ、京都御所東山御文庫記録

十三日、小早川重景、千葉胤泰ト四條堀川同油小路敷地等ヲ争フ、是日、北朝檢非違使別當四條隆蔭之ヲ裁シ、重景ヲシテ之ヲ領セシム、小早川文書

幕府、吉川經久ニ、父經信ノ舊領安藝大朝莊内堺田竹原田畠地頭職ヲ領セシム、吉川家什書

十八日、東寺、長田頼清ノ、源氏女ニ假托シ、院宣ヲ請ヒテ、山城上桂莊ヲ押領セルヲ訴フ、是日、光嚴上皇、再ビ院宣ヲ下シテ、故ノ如ク、寺家ヲシテ之ヲ管領セシメ給フ、東寺百合文書 東寺文書

廿二日、長講堂供花、光嚴上皇、六條殿ニ幸シ給フ、園太曆 中院一品記 師守記  
幕府、北條高時及ビ其一族ノ爲ニ、十三回忌ノ佛事ヲ修ス、師守記 (附錄) 賜藤文庫舊藏文書

廿五日、熊野三山檢校道昭、那智山尊勝院泰濟ヲシテ、元ノ如ク、伊豆江馬莊供料ヲ管領セシム、潮

崎八百主文書

廿六日、徽安門院、六條殿ニ行啓シ給フ、中院一品記  
尊氏、和田茂實ノ勳功ヲ賞シテ、海老名忠文妻女ノ舊領越後奥山莊北條内ノ地頭職ヲ與フ、三浦和田文書

廿七日、尊氏、水谷親貞ヲシテ、父重親ノ讓ニ任セ、美濃成田郷地頭職ヲ領セシム、榊原家所藏文書

石塔義房、書ヲ結城親朝ニ與へ、糠部南軍ノ蜂起ニツキテ告グル所アリタルヲ謝ス、結城古文書寫

廿八日、光嚴上皇、六條殿ヨリ東寺ニ幸シ給フ、師守記 中院一品記

廿九日、是ヨリ先、延曆寺根本中堂ノ常燈消滅ス、北朝、陰陽寮ニ命ジテ之ヲ占セシメ、是日、光嚴上皇、親カラ告文ヲ書シ、天台座主承胤法親王ヲシテ、之ヲ中堂ニ納メシメ給フ、園太曆

北朝内裏御談義、中院一品記

六月大 盡  
癸丑朔

聖光國師行錄

三日、越中國泰寺妙意寂ス、聖光國師行錄  
四日、幕府、令シテ、紀伊岡崎莊下司職ヲ栗栖時綱、同犬楠丸等ニ交付セシム、栗栖文書

六日、光嚴上皇、天龍寺供養ニ關スル事項ニツキ、洞院公賢ニ諮詢シ給フ、園太曆 師守記

八日、尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、不動法ヲ其第二修セシム、雜々聞書 五八代記

十日、北朝御體御卜奏、中院一品記 師守記

十一日、北朝月次祭神今食、園太曆 師守記  
光嚴上皇、泉涌寺了舜ニ、東寺修造料所トシテ、常陸國ヲ知行セシメ給フ、東寺百合文書

十二日、光嚴上皇、更ニ興福寺學侶ノ訴ヲ裁シ、一乘、大乘兩院ノ土打段米ヲ管スルヲ止メ、諸供料ノ未濟ヲ辨ゼシメ、一乘院ノ被管人好專ヲ流ニ處シ、再ビ神木ノ歸座ヲ促シ給フ、學侶命ヲ奉ゼズ、尋デ、更ニ神木ヲ宇治平等院ニ移ス、園太曆 通冬

卿記 京都御所東山御文庫記録 師守記 古今最要抄 東金堂細細要記



十三日、北朝外宮行事所始日時定、中院一品記 師守記

十四日、北朝祇園御靈會、師守記 園太曆

十五日、北朝祇園臨時祭、師守記

光嚴上皇、尊氏ノ奏請ニ依リ、七條坊門町、及ビ西洞院ノ地ヲ六條新八幡宮ニ寄附シ給フ、若宮八幡宮

文書

十七日、直義、山城禪林寺聖衆來迎院雜掌道行ノ訴ヲ裁シ、中澤季景ノ同院領出雲淀新莊地頭職ヲ濫妨スルヲ停メ、寺家ヲシテ之ヲ領掌セシム、

二尊院文書

十八日、首藤時通、其所領ヲ養子松若丸ニ讓與ス、

山内首藤文書

廿二日、深堀時明、河原源六等ノ肥前戸町浦茅木村ニ放火狼藉セルヲ訴フ、是日、一色範氏、源六等ヲ召喚ス、深堀記録證文

廿三日、北朝權大納言中院通冬ヲシテ、造伊勢豐受大神宮ノ事ヲ行ハシム、園太曆 通冬卿記  
光嚴上皇、一乘、大乘兩院ニ、興福寺造營料大和土

打段米ノ所管ヲ止メ、大安寺ヲシテ、之ヲ管領セシメ給フ、春日神社文書

廿四日、北朝文殿庭中、師守記

廿九日、光明天皇、甘露寺藤長ヲシテ、論語ヲ進講セシメ給フ、京都御所東山御文庫記録

三十日、北朝節折、及ビ大祓、京都御所東山御文庫記録 師守記

記

是月、持明院殿和歌御會、新千載和歌集

七月小 癸未 朔

二日、畠山國氏、陸奥ニ赴キ、南軍ヲ撃タントス、是日、書ヲ結城親朝ニ遺リテ、懇示セル所アリタルヲ謝ス、柳原文書

三日、北朝、春日神木動座及ビ東大寺八幡神輿ノ在京ニ依リ、法勝寺御八講ヲ停メ、經供養ヲ行フ、

園太曆

尊氏、内裏ヲ造營シ奉ラントシ、其圖樣ヲ賜ハラシコトヲ奏請ス、園太曆

四日、北朝文殿庭中、園太曆 師守記

八日、是ヨリ先、延曆寺衆徒、天龍寺疎石ノ、臨幸ヲ奏請シテ、同寺ノ供養ヲ行ハントスルヲ聞キテ、之ヲ憤リ、寺ヲ毀テ、疎石ヲ罪セラレシコトヲ請フ、是日、光嚴上皇、旨ヲ天台座主承胤法親王ニ傳ヘテ、之ヲ諭サシメ給フ、衆徒奉ゼズ、尋デ、持明院殿ニ詣リテ嗽訴ス、三千院文書 山門訴申 康永四年山門

申狀 園太曆 京都御所東山御文庫記録 太平記

九日、幕府、兵庫頭入道明意ノ請ニ依リ、藤並彦五郎等ニ令シテ、下文ノ旨ニ任セ、紀伊楠見郷地頭職ヲ明意ニ交付セシム、野田文書

十一日、北黨吉見賴隆、越中ノ南黨井上俊清等ヲ撃チ、是日、高槻ノ壘及ビ滑河ニ戰フ、得江文書

十六日、後深草天皇國忌、北朝免者アリ、是日、光嚴上皇、深草法華堂及ビ伏見殿ニ幸シ給フ、園太曆

師守記

十七日、直義、伊東貞祐ノ訴ヲ裁シ、宇佐美春香丸

ヲシテ、讚岐南條山西方地頭職ヲ貞祐ニ交付セシメ、春香丸ニハ恩賞方ヲシテ替地ヲ與ヘシム、

伊東文書

十九日、光明天皇、内裏築垣修理ノ爲メ、御方違トシテ、寺院御逗留ノ可否ヲ洞院公賢ニ問ヒ給フ、

園太曆

二十日、光嚴上皇、旨ヲ興福寺學侶ニ傳ヘテ、神木ノ歸座ヲ促シ給フ、幕府モ亦屢之ヲ曉諭ス、學侶、柳原資明ヲ以テ、寺訴ヲ阻滯セリトナシ、其氏ヲ放チ、是日、神木ヲ奉ジテ、宇治ヨリ南都ニ還ル、尋デ、資明ノ氏ヲ續グ、園太曆 師守記 公卿補任 古今最要抄

東金堂細細要記

廿三日、北朝檢非違使廳沙汰、師守記

廿四日、北朝從三位菅原房長薨ズ、公卿補任 師守記

尊卑分脈

廿六日、彗星出現ニ依リ、宣旨ヲ諸國ニ下シ、社寺ニ祈禱セシム、園太曆 師守記 鶴岡社務記録

持明院殿評定、師守記



尊氏、阿野實廉ヲシテ、父公廉ノ讓ニ任セ、備中妹尾莊和田方領家職半分ヲ領セシム、阿野文書  
廿九日、北朝、霖雨洪水ニ依リ、止雨奉幣使ヲ丹生河上、貴布禰兩社ニ發遣ス、京都御所東山御文庫記錄 通多

卿記 師守記

是月、僧士偲、妙在、元ヨリ還ル、禪林僧傳

八月 大 壬子 朔 盡

一日、八朔贈遺、京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記

尊氏ノ子天ス、北朝、因リテ雜訴ヲ停メ、幕府、亦政務ヲ停ム、京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記 常樂記

四日、北朝、山門ノ噉訴ニ依リテ、北野祭ヲ延引ス、京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記

五日、懷良親王、宇治惟時ニ、復歸シテ、カヲ效サンコトヲ諭シ給フ、阿蘇文書

六日、北朝、武家ノ穢ニ依リテ、釋奠ヲ停ム、京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記

七日、石塔五郎入道、陸奥ヨリ上京ス、師守記

引ス、園太曆 師守記

十六日、月食、北朝御讀經及ビ御祈僧名定アリ、貞和元年具注曆 京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記

北朝駒牽、京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記

北朝臨時除目、公卿補任 京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記

後醍醐天皇聖忌、天龍寺ニ於テ御佛事アリ、尊氏、直義、之ニ臨ム、是日、尊氏、書ヲ疎石ニ贈リテ、一族家人等ノ、永ク天龍寺ニ歸依スベキコトヲ誓フ、師守記 山門訴申

建仁寺、千僧供養ヲ行ヒ、守邦親王ノ十三回忌ヲ修ム、師守記

十七日、光明天皇、御方違トシテ、春宮御方ニ行幸シ給フ、京都御所東山御文庫記錄

行願寺火アリ、園太曆 師守記

十八日、持明院殿雜訴沙汰、園太曆

二十日、幕府、栗栖國實ノ訴ニ依リ、畠山國清ニ令

八日、北朝、彗星御祈トシテ、山陵使ヲ發遣ス、園太曆 師守記

九日、北朝、文殿庭中、師守記

持明院殿ニ於テ、長講堂虹蜺出現ノ怪異ヲ占フ、京都御所東山御文庫記錄

十日、光嚴上皇、紀伊歡喜寺ニ、同國和佐莊内下村南村ヲ安堵セシメ給フ、歡喜寺文書

十一日、北朝、定考ヲ停ム、園太曆

持明院殿評定、園太曆 師守記

十四日、持明院殿ニ於テ、五壇法ヲ修シ、彗星ヲ禳フ、師守記 三寶院舊記 五八代記 眞言諸寺院記

延曆寺衆徒、日吉神輿ヲ山上ニ移シテ、裁許ノ勅答ヲ強請シ、東大、興福二寺ニ牒シテ、俱ニ之ヲ訴ヘンコトヲ乞フ、是日、光嚴上皇、院宣ヲ下シテ、天龍寺供養ノ臨幸ヲ止メ給フ、神輿乃チ歸座ス、山門訴申 園太曆 師守記 京都御所東山御文庫記錄 東金堂細細要記 太平記 續本朝通鑑

十五日、北朝、武家ノ穢ニ依リ、石清水放生會ヲ延シテ、貴志御房丸等ノ殺害狼藉ノ狀ヲ注進セシム、南狩遺文

廿二日、幕府、小倉十郎ニ、紀伊和佐莊内南村地頭山東範家ノ舊領ヲ預ク、歡喜寺文書

石見ノ人周布兼長、本領周布郷ニ關スル文書ノ紛失ヲ幕府ニ稟申セントシ、上野賴兼、益田兼世ノ證判ヲ請フ、萩藩閣録

廿五日、北朝臨時除目、公卿補任 京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記

廿七日、光嚴上皇、東寺領播磨矢野莊内例名ニ、弘安ノ例ニ依リ、外宮役夫工米ヲ免除セシメ給フ、東寺文書

畠山直顯、薩摩鹿兒島谷峯城ノ南軍ヲ攻ム、薩藩舊記

廿八日、花園法皇、御出京アラセラル、園太曆

廿九日、天龍寺供養、勅使院使之ニ臨ミ、尊氏、直義之ニ候ス、明日、更ニ佛事ヲ修ス、光嚴上皇、御幸アラセラル、園太曆 山門訴申 京都御所東山御文庫記錄 師守記 結



城文書 天龍寺供養記錄 體源抄 夢窓國師年譜 夢窓國師語錄 智覺  
普明國師行業實錄 太平記 建長寺年代記 武家年代記 皇年代私記  
如是院年代記 逸見系圖 張州雜志抄 神氏系圖 萩澤閣閣錄 天龍寺  
紀年考略

九月小 壬午朔 盡

一日、南朝、惠良惟澄ニ一統ノ時ヲ待チテ、宇治惟  
時ノ舊領ヲ與ヘンコトヲ約ス、阿蘇文書  
三日、北朝御燈、京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記  
北朝、伏見天皇ノ聖忌ニ依リ、法華八講ヲ安樂光  
院ニ修ス、光嚴上皇、之ニ幸シ給フ、花園法皇モ、亦  
御幸アラセラル、京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記  
五日、幕府、畠山直顯ヲ日向守護職トナス、直顯、因  
リテ、同國眞幸院内永田藏方ヲ收メテ守護領ト  
ナス、地頭代坂周覺之ヲ拒ム、是日、直顯、其部將土  
持宣榮等ヲシテ、眞幸院ニ入り、坂氏ヲ撃タシム、  
相良文書  
直義、法華八講ヲ其第二行ヒ、父貞氏ノ忌ヲ修薦  
ス、師守記

廿七日、頼宮道意ノ後家覺圓、備前八塔寺ト、同國  
藤野保三分一内田畠山林ヲ争フ、是日、直義、之ヲ  
裁シ、八塔寺ヲシテ之ヲ領セシム、備陽記

十月大 辛亥朔 盡

一日、北朝平座、京都御所東山御文庫記錄 園太曆  
八日、興福寺權大僧都覺深寂ス、園太曆 尊卑分脈  
九日、高師直、書ヲ大友貞順ニ與ヘテ、其足利氏ニ  
屬セルヲ賀ス、大友文書  
十一日、土御門天皇國忌、北朝免者アリ、師守記  
持明院殿評定、賀茂社造替ノ事ヲ議ス、園太曆  
十五日、幕府、石清水八幡宮ニ仁王經法ヲ修ス、仁  
王經法日記 園太曆  
十六日、北朝皇太子益仁親王、持明院殿ニ行啓シ  
給フ、園太曆  
北黨筑後三郎、肥後御船城ヲ攻メ、惠良惟澄ノ兵  
ト戦フ、阿蘇文書 阿蘇大宮司惟澄申狀〔參考〕 征西將軍宮譜

六日、北朝、左大臣洞院公賢ニ辭表ヲ返シ賜フ、公  
卿補任 京都御所東山御文庫記錄 園太曆  
八日、北朝任大臣節會、大納言大炊御門冬信ヲ内  
大臣ニ、中納言柳原資明ヲ權大納言ニ任ズ、公卿補  
任 京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記  
九日、北朝重陽平座、京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記  
北朝香取社造營日時定、師守記  
北朝文殿庭中、師守記  
十一日、北朝、伊勢例幣使ヲ發遣シ、且天下ノ穢ニ  
依リ、外宮遷宮ノ延引セシコトヲ謝ス、京都御所東山  
御文庫記錄 園太曆 師守記  
十二日、北朝、北野祭ヲ追行ス、園太曆 師守記  
十五日、北朝、石清水放生會ヲ追行ス、園太曆 師守記  
石清水八幡宮記錄  
二十日、長講堂供花、光嚴上皇、之ニ幸シ給フ、園太  
曆 續史愚抄  
廿四日、北朝神宮鎮祭日時定、師守記  
廿五日、北朝正三位室町雅春薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

十七日、西芳寺疎石、遺訓ヲ作りテ、門人ニ貽ス、  
夢窓國師語錄拾遺

十八日、幕府、山城嘉祥寺所司等ノ訴ニ依リ、山名  
時氏ニ令シテ、進長覺ノ同寺領伯耆布美莊領家  
職ヲ押領セルヲ停メ、之ヲ同寺雜掌ニ交付セシ  
ム、前田家所藏文書  
幕府、東寺八幡宮領山城上久世莊雜掌光信ノ訴  
ニ依リ、松井太郎ニ令シテ、曩ニ千菊丸ニ授ケシ  
奉書ヲ返進セシム、桂文書  
幕府、東寺雜掌光信ノ訴ニ依リ、赤松則村ニ令シ  
テ、吉川經貞等ノ、同寺領播磨矢野莊内重藤名ヲ  
濫妨スルヲ停メ、之ヲ同寺雜掌ニ交付セシム、東  
寺文書  
廿一日、北朝、貞和ト改元ス、京都御所東山御文庫記錄 園  
太曆 實夏公記 師守記 改元部類記 公卿補任 宣秀卿記  
前南禪寺住持妙受寂ス、後、諡ヲ賜ヒテ、佛性禪師  
ト曰フ、扶桑五山記 延寶傳燈錄 廣智國師語錄 東海一瀛集 龍湫  
和尚語錄 本朝禪林宗派並五山十刹



廿三日、北朝、大般若經ヲ南殿ニ轉讀シテ、天下ノ疾疫ヲ禳フ、園太曆 師守記 續史愚抄

廿七日、尊氏、開田遠長ヲシテ、父資長ノ讓ニ任セ、肥前加世莊地頭兼預所職等ヲ領セシム、正閏史料

廿八日、北朝皇太子益仁親王、持明院殿ヨリ還啓シ給フ、園太曆

廿九日、持明院殿雜訴沙汰、師守記

直義、山城神護寺領丹波吉富、本新兩莊ニ同國守護人ノ臨時公事等ヲ課スルヲ停ム、神護寺文書

十一月大 朔 辛巳  
一日、北朝御曆奏、師守記

四日、北朝平野祭及ビ春日祭、園太曆 師守記

北朝臨時除目、園太曆 師守記

法印範守ヲ法隆寺別當ニ補ス、法隆寺別當次第 斑鳩嘉元記 法隆寺記錄

幕府、丹後國衙雜掌ノ訴ニ依リ、山口孫三郎入道等ニ令シテ、榎並七郎等ノ同國衙領丹波郷ヲ押

尊氏、岡本良圓ノ勳功ヲ賞シテ、中野佐藤太ノ舊領信濃中野郷内地頭職ヲ與フ、岡本文書

十四日、北朝臨時除目、公卿補任 職事補任 辨官補任 京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記

是ヨリ先、東寺雜掌、二階堂道本ト京都高辻東洞院ノ敷地ヲ争フ、檢非違使廳、屢道本ノ請文ヲ徵ス、是日、道本、請文ヲ致シテ、再辯ノ要ナキヲ言フ、東寺百合文書

十六日、北朝、禁裏犬死ノ穢ニ依リテ、吉田祭ヲ延引ス、園太曆 師守記 京都御所東山御文庫記錄

一色範氏、松浦弘ノ勳功ヲ賞シテ、筑後上妻上莊内田地二十町、及ビ肥前神崎莊内田地十町ノ地頭職ヲ與フ、松浦文書

十七日、北朝、興福寺去々年維摩會不足米ノ宣下アリ、園太曆

十八日、幕府、近衛家領美濃仲村莊下方雜掌ノ訴ニ依リ、同國守護土岐頼康ニ令シ、同莊地頭大友

領スルヲ停メ、之ヲ雜掌ニ交付セシム、原文書

五日、北朝梅宮祭、師守記

南黨惠良惟澄ノ兵、肥後小駒野城ヲ攻メテ之ヲ陷ル、阿蘇文書

八日、南朝、宇治惟時ニ、復歸シテカヲ效サンコトヲ勸諭ス、阿蘇文書

前天台座主尊圓法親王、僧長玄ニ大乘圓頓戒ヲ授ケ給フ、青蓮院文書

十日、幕府吉書始、武家年代記

細川顯氏、春日部義淵ノ興福寺領大和杵原野莊ニ濫妨スルヲ停ム、東金堂細細要記

十一日、北朝、大炊頭中原師茂ヲシテ、本法ノ如ク、殿上熟食米ヲ勤仕セシメントス、師茂堪ヘザルヲ以テ之ヲ辭ス、是日、曆應ノ勅裁ニ依リ、其半分ヲ勤仕セシム、師守記

十二日、尊氏、近江竹生島權現ニ同國淺井郡錦織東郷地頭職ヲ寄附ス、竹生島文書

氏泰ノ代官ヲシテ、抑留セル年貢ヲ究濟セシム、大友文書

十九日、直義、院宣ノ旨ヲ奉ジ、伊豆修禪寺ニ令シテ、同寺ノ塔婆ヲ伊豆利生塔ト稱セシム、神田孝平氏所藏文書

尊氏、上杉憲顯ニ越後五十公郷内關所ノ地ヲ預ク、上杉古文書

二十日、北朝大原野祭、京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記

廿一日、北朝園韓神祭、京都御所東山御文庫記錄 師守記

直義、道忍ヲ高野山金剛三昧院寺務職ト爲ス、高野山文書 金剛三昧院紀年誌

廿二日、北朝鎮魂祭、京都御所東山御文庫記錄 師守記

北朝關白藤氏長者鷹司師平、香取實幸ヲ下總香取社神主職ニ補ス、香取文書

廿三日、北朝新嘗祭、京都御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記

廿四日、北朝、豐明節會ヲ停メテ、平座ヲ行フ、京都

南朝興國六年 北朝貞和元年十一月

二六九



御所東山御文庫記錄 園太曆 師守記

尊氏、相知連ノ勳功ヲ賞シ、相知蓮證ノ舊領ヲ與フ、松浦文書

廿五日、北朝東宮鎮魂祭、京都御所東山御文庫錄 園太曆 師

守記

廿六日、光明天皇、前大僧正益守ヲシテ、御體ヲ加持セシメ給フ、京都御所東山御文庫記錄

幕府、大内弘幸ニ令シテ、院宣ノ旨ニ任セ、石清水八幡宮領周防遠石別宮、及ビ得善保ニ外宮役夫工米ヲ課スルヲ停メシム、石清水八幡宮記錄

廿七日、光明天皇、神樂星曲ヲ太神景茂ニ受ケ給フ、園太曆

廿八日、北朝、吉田祭ヲ追行ス、園太曆 師守記

廿九日、北朝賀茂臨時祭、東大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リ、北陣還立及ビ御神樂等ヲ停ム、京都御所

東山御文庫記錄 園太曆 師守記 新千載和歌集

三十日、北朝、前大僧正賢俊ヲ東寺一長者ニ還補

シ法務ト爲ス、枝葉鈔 三寶院舊記 東寺長者雜自記 東寺長者

補任

是月、稅所宗圓、建武以來ノ軍功ヲ少貳賴尙ニ具申シ、幕府ニ注進セラレンコトヲ請フ、相良文書

十二月 大 辛亥 朔 盡

三日、花園法皇、山城長福寺ニ備中園東莊ヲ寄附シ給フ、長福寺文書

尊氏、備後利生塔ニ同國橫田村地頭職ヲ寄附ス、淨土寺文書

五日、幕府、大高重成ニ令シ、神護寺領若狹西津莊ニ、同國大使ノ役夫工米ヲ譴責スルコトヲ停メシム、神護寺文書

幕府、播磨清水寺ノ祈禱卷數ヲ贈リシニ答フ、清水寺文書

六日、光嚴上皇、伏見殿ニ幸シ給フ、師守記

九日、北朝文殿庭中、師守記

十日、北朝日吉祭、師守記

北朝御體御卜奏、師守記

高師直ノ一族等、和泉ニ於テ、敵徒ノ爲ニ傷ケラル、師守記

十一日、北朝月次神今食、師守記

十四日、北朝改元以後政始、園太曆 師守記 京都御所東山

御文庫記錄

十六日、北朝、大神祭使ヲ發遣ス、是夜、東宮御禊アリ、京都御所東山御文庫記錄

持明院殿評定、延曆、興福二寺僧徒ノ首謀ヲ刑ニ處センコトヲ議ス、京都御所東山御文庫記錄 師守記

十七日、尊氏、長井重繼ヲシテ、其父時繼及ビ養母ノ讓ニ任セ、備後田總莊、小童保及ビ長和莊東方等地頭職ヲ領セシム、正閏史料

直義、東寺雜掌ノ訴ヲ裁シ、同寺領安藝三田郷地頭市川助行ヲシテ、建武四年以後、抑留ノ年貢ヲ究濟セシム、東寺百合文書

直義、尊勝寺法華堂領美作英多保河北雜掌ノ訴

ヲ裁シ、同所地頭安東千代一丸ヲシテ、康永二年

以來抑留ノ年貢ヲ辨濟セシム、岩田佐平氏所藏文書

十九日、北朝請印政、京都御所東山御文庫記錄 職事補任

二十日、北朝、外宮神寶使ヲ發遣ス、京都御所東山御文庫

記錄 迎陽記 新千載和歌集

廿三日、興福寺別當孝覺、寺務ヲ辭ス、大乘院記錄拔書

興福寺三綱補任

廿七日、外宮正遷宮、京都御所東山御文庫記錄 遷宮事略 貞和

御傍記

北朝内侍所臨時及ビ恒例ノ御神樂アリ、京都御所東

山御文庫記錄 續史愚抄

三十日、北朝臨時除目、公卿補任 師守記 園太曆

是冬、尊氏、三代集傳受ノ事アリ、新千載和歌集

是歲、北朝縣召及ビ京官ノ除目ヲ停ム、敍位除目執筆抄

北朝、智明ヲ南禪寺住持ト爲ス、扶桑五山記 廣智國師語錄 延寶傳燈錄

北朝、前大僧正增仁ヲ園城寺長吏ニ補ス、僧官補任



寺門傳記補錄

北朝從三位大宮氏衡出家ス、公卿補任 尊卑分脈

南朝正平元年 丙戌

北朝貞和二年

正月小巳朔 盡

一日、北朝、東大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リ、節會ノ儀ヲ省略シ、小朝拜及ビ院拜禮ヲ停メ、御藥ヲ供スルコト例ノ如シ、關太曆 師守記

二日、洞院公賢ノ孫公定元服ス、關太曆 公卿補任

四日、尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、重厄ヲ祈ラシム、賢俊僧正日記

賢俊僧正日記

五日、北朝、節分御方違行幸ニ依リテ、敍位ヲ延引ス、關太曆 續史愚抄

六日、北朝敍位、正二位三條實忠ヲ從一位ニ敍ス、公卿補任 關太曆 玉英記抄 敍位除目執筆抄

公卿補任 關太曆 玉英記抄

七日、北朝白馬節會、東大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リテ、其儀ヲ省略ス、關太曆

八日、北朝女敍位、玉英記抄 關太曆 敍位除目執筆抄

北朝、御齋會及ビ後七日法太元帥法ヲ修ス、東寺百

合文書 東寺長者補任 賢俊僧正日記 雜々聞書 續史愚抄

幕府、祈禱ヲ修ス、賢俊僧正日記

九日、幕府弓場始、御の日記 賢俊僧正日記

十一日、石清水八幡宮檢校康清寂ス、是日、朗清ヲ以テ、同宮檢校ニ補ス、賢俊僧正日記 諸家系圖纂

十四日、北朝僧事、權僧正良譽ヲ東寺ニ長者ト爲ス、賢俊僧正日記 續史愚抄

十六日、北朝踏歌節會、東大寺八幡宮神輿ノ在京ニ依リ、其儀ヲ省略ス、關太曆

十九日、持明院殿評定、關太曆

直義、三寶院賢俊ヲシテ、普賢延命法ヲ修セシム、賢俊僧正日記

賢俊僧正日記

二十日、尊氏、直義、内裏及ビ持明院殿ニ參ス、賢俊

僧正日記

廿一日、東大寺衆徒、八幡宮神輿ヲ奉ジ、東寺ヲ發

シテ歸座ス、衆徒、東寺定額僧ヲシテ、供奉セシメントス、光嚴上皇、先例ナキヲ以テ之ヲ停メ、旨ヲ幕府ニ傳へ、東寺ヲ警固シ、衆徒ノ狼藉ニ備ヘシメ給フ、東寺百合文書 東寺文書 關太曆 賢俊僧正日記 斑鳩嘉元

記 東金堂細細要記 皇年代私記

廿五日、尊氏ノ第天神講、賢俊僧正日記

記 東金堂細細要記 皇年代私記

廿六日、南朝、河内金剛寺四至内ノ課役ヲ免ジ、且殺生ヲ禁斷ス、金剛寺文書

記 東金堂細細要記 皇年代私記

尊氏、直義、石清水八幡宮ニ詣テ、歸途、六條八幡宮ニ詣ス、賢俊僧正日記

記 東金堂細細要記 皇年代私記

廿八日、北朝外記政始、關太曆 師守記

記 東金堂細細要記 皇年代私記

播磨圓應寺玄素寂ス、延寶傳燈錄 夢巖和尚語錄 扶桑五山記

記 東金堂細細要記 皇年代私記

廿九日、六條八幡宮、神樂、八幡講アリ、賢俊僧正日記

記 東金堂細細要記 皇年代私記

二月大庚戌朔 盡

記 東金堂細細要記 皇年代私記

一日、日食、北朝御祈アリ、貞和二年具注曆 師守記 關太曆

賢俊僧正日記

二日、持明院殿御前評定延引、師守記

三日、光嚴上皇第二皇子彌仁親王御著袴、關太曆

四日、北朝祈年祭、師守記

直義、高師直、天龍、建仁諸寺ノ長老等、尊氏ノ第二會ス、賢俊僧正日記

五日、幕府令シテ、故戰防戰、及ビ苅田狼藉ヲ禁ジ、諸國ノ新關、及ビ津料ヲ停メ、他人ノ借券ヲ誘取シテ、負人ヲ責ムルコト勿ラシメ、山賊海賊ヲ搜捕セシム、建武以來追加

記 東金堂細細要記 皇年代私記

六日、北朝大原野祭、關太曆 師守記

記 東金堂細細要記 皇年代私記

光嚴上皇、廣義門院、伏見殿ニ幸シ給フ、賢俊僧正日記

記 東金堂細細要記 皇年代私記

中院義定、肥後ニ抵リ、書ヲ宇治惟時ニ與ヘテ之ヲ報ジ、カヲ協セテ、北黨ヲ撃タンコトヲ請フ、阿

蘇文書 (參考) 征西將軍宮譜

前南禪寺住持梵僊、眞如寺住持トナル、竺仙錄 賢俊

僧正日記

八日、北朝釋奠、關太曆

記 東金堂細細要記 皇年代私記



九日、直義、大草公長ニ所領ヲ還付セシム、前田家所藏文書

吉良貞家、陸奥南軍ノ諸城ヲ攻メントシ、伊賀盛光、相馬親胤ヲ國府ニ召ス、飯野八幡社古文書 相馬文書

尊氏ノ室、其女ト、石清水八幡宮及ビ六條八幡宮ニ詣ツ、賢俊僧正日記 [附錄] 賢俊僧正日記

十日、南朝、左兵衛尉藤原國朝ヲ左衛門尉ニ任ズ、佐田文書

十一日、北朝春日祭、園太曆 賢俊僧正日記

十二日、島津貞久、書ヲ比志島一族ニ與ヘ、南黨中院法印、肝付兼重等ノ北軍ヲ遮斷セントスルヲ報ジ、其來援ヲ請フ、比志島文書

十三日、叡山根本中堂ノ新常燈滅ス、園太曆

十五日、月食、貞和二年具注曆 賢俊僧正日記 園太曆

十六日、北朝園韓神祭、園太曆

十七日、山城隨心院僧正經嚴、僧道仁ト讚岐善通寺ノ管領ヲ爭フ、是日、光嚴上皇、文殿ノ注進ニ任

ヲ罰セシム、密井文書

廿九日、北朝、關白鷹司師平ヲ罷メ、右大臣二條良基ヲ關白藤氏長者ト爲ス、公卿補任 園太曆 攝關補任次第 續史愚抄

三月 小 盡 庚辰朔

一日、持明院殿御燈、園太曆

直義、天龍寺ニ詣ツ、賢俊僧正日記 夢窓國師語錄

尊氏、尊勝陀羅尼萬卷摺寫ヲ其持佛堂ニ供養ス、賢俊僧正日記

二日、北朝關白二條良基ニ内覽宣下アリ、續史愚抄 直義、六字護摩ヲ其第二修ス、賢俊僧正日記

六日、越中ノ南黨井上俊清、新田貞員、栗澤政景等能登ニ入り、富來院内木尾嶽ニ據ル、吉見氏賴之ヲ攻ム、尋デ、城陷ル、得江文書

七日、直義、高山寺方便智院領美濃小木曾莊雜掌ノ訴ヲ裁シ、同所地頭眞壁政幹ヲシテ、抑留ノ檢注勘料、及ビ年貢ヲ究濟セシム、前田家所藏文書

七、經嚴ヲシテ之ヲ管領セシメ給フ、善通寺文書

北朝、大僧正覺實ヲ興福寺別當ニ補ス、大乘院記錄拔書 興福寺別當次第 興福寺三綱補任 華頂要略

十八日、北朝任大臣節會、内大臣大炊御門冬信ヲ罷メ、大納言徳大寺公清ヲ内大臣ニ任ズ、公卿補任 玉英記抄 園太曆 師守記

二十日、北朝、花園法皇ノ皇女祝子ヲ内親王ト爲ス、園太曆

廿一日、北朝縣召除目、公卿補任 園太曆 敘位除目執筆抄

魚魯愚抄

廿三日、北朝禁裏御遊始、園太曆 御遊抄 門葉記

廿五日、尊氏ノ第天神講、賢俊僧正日記

廿六日、持明院殿詩歌御會、園太曆

廿七日、持明院殿御遊始、御遊抄

園城寺所司等、造營料所石見久利郷ニ一原孫二郎、逸見彌四郎等ノ、濫妨狼藉セルコトヲ訴フ、是日、直義、之ヲ裁シ、下地ヲ寺家ニ還付シ、孫二郎等

十三日、直義、醍醐寺ニ詣デ、花ヲ觀、遂ニ宇治ニ遊ブ、賢俊僧正日記

十七日、光嚴上皇、天龍寺ニ幸シ、花ヲ觀給フ、直義之ニ扈從ス、園太曆 天龍寺臨幸私記 賢俊僧正日記 夢窓國師語錄 夢窓國師年譜 天龍紀年考略

錄 夢窓國師年譜

十八日、疎石、天龍寺住持ヲ辭ス、尋デ、志玄之ニ補セラル、夢窓國師年譜 夢窓國師語錄 禪林僧傳 天龍紀年考略 廣

智國師語錄

十九日、幕府、議シテ、諸國ノ利生塔及ビ安國寺ニ警固ヲ置カシム、尋デ、宮平盛重及ビ相原親光ニ寺家雜掌ヲシテ、其所務ヲ全ウセシム、淨土寺文書 二十日、幕府、武藏淺草寺衆徒ノ請ニ依リ、江戸重通ニ令シテ、同國千束郷内ノ田畠屋敷ヲ交付セシム、古文書

廿一日、南黨中院義定、書ヲ宇治惟時ニ與ヘ、其將ニ旗ヲ舉ゲントセルヲ獎メ、其請フ所ハ、吉野ニ



奏シ、爲メニ必ズ允裁ヲ得ンコトヲ告グ、阿蘇文書  
廿二日、尊氏、直義、安國寺ニ詣テ、細川顯氏ノ第二  
臨ム、賢俊僧正日記

廿三日、北朝、三寶院賢俊ヲ護持僧ト爲ス、賢俊僧正  
日記

光嚴上皇、新御所ニ於テ、舞御覽アリ、續史愚抄

廿四日、正三位鷹司宗平薨ズ、公卿補任 職事補任 尊卑分  
脈

廿七日、北朝石清水臨時祭、續史愚抄 園太曆

持明院殿御遊、御遊抄 續史愚抄

光明天皇、洞院公賢ニ酒壺役ヲ以テ、四座下部俸  
祿ニ充ツルノ可否ヲ諮ヒ給フ、園太曆

廿八日、持明院殿尊勝陀羅尼供養、醍醐寺新要錄 賢俊  
僧正日記 東寺王代記 東寺長者補任 續史愚抄

廿九日、光嚴上皇、萩原殿ニ幸シ給フ、因リテ、文殿  
越訴ヲ停ム、園太曆

直義、山内通時ヲシテ、父通資ノ讓ニ任セ、備後地

左衛門尉小山朝郷卒ス、常樂記 尊卑分脈 諸家系圖纂

十四日、廣義門院、鳴瀧殿ニ行啓シ給フ、續史愚抄

十六日、北朝吉田祭、續史愚抄

十八日、幕府、山城嘉祥寺所司等ノ請ニ依リ、山名  
時氏ニ令シテ、同寺領伯耆布美莊領家職ヲ同寺  
ニ交付セシム、前田家所藏文書

尊氏、夢想ニ依リ、六條八幡宮ニ詣ツ、賢俊僧正日記

十九日、三寶院賢俊、直義ニ代リテ、石清水八幡宮  
ニ詣ツ、賢俊僧正日記

廿二日、北朝臨時除目、公卿補任 園太曆

北朝禁裏舞御覽アリ、園太曆

廿三日、直義、高野山金剛三昧院内大日堂ニ、河内  
岸和田莊ヲ寄附ス、高野山文書

廿四日、北朝日吉祭、園太曆 師守記

直義、書ヲ山城長福寺道皎ニ與ヘテ、其祈禱ヲ修  
セシニ答フ、長福寺文書

廿五日、北朝賀茂祭、園太曆 賢俊僧正日記

南朝正平元年 北朝貞和二年五月

毗莊内本郷、及ビ攝津富島莊等地頭職ヲ領セシ  
ム、山内首藤文書

直義、熊谷直經ノ女虎鶴ヲシテ、父ノ讓ニ任セ、安  
藝三入本莊三分二内上村半分地頭職ヲ領セシ  
ム、萩藩閣録

四月 大 朔 盡

一日、北朝旬平座、園太曆

二日、北朝關白二條良基、持明院殿ニ參ス、蛙鈔

四日、北朝廣瀨龍田祭、續史愚抄

七日、南朝、兵部權少輔某ニ兵糧料所トシテ、大和  
二見莊ヲ領セシム、續錦雜誌

八日、尊氏、諸僧ヲ請ジテ、逆修法事ヲ行ハシム、  
賢俊僧正日記 五八代記

十二日、持明院殿舞御覽アリ、賢俊僧正日記

直義、夢想ニ依リ、三寶院賢俊ヲシテ、六條八幡宮  
ニ參籠セシム、賢俊僧正日記

十三日、持明院殿蹴鞠アリ、園太曆

准三宮久子内親王薨ズ、尋テ、北朝雜訴沙汰ヲ延  
引ス、園太曆 女院小傳 女院號部聚 皇胤紹運錄

廿六日、北朝、山城下鴨社神殿造立ノ日時ヲ定ム、  
下鴨社遷宮記

光嚴上皇、洞院公賢等ニ七夕ニ披講スベキガ爲  
メ、百首和歌題ヲ賜ヒテ、之ヲ詠進セシメ給フ、園  
太曆

廿九日、北朝、關白二條良基ヲシテ、前太政大臣及  
ビ左大臣ノ上ニ列セシメ、隨身兵仗ヲ賜ヒ、牛車  
ヲ聽ス、公卿補任 園太曆

是月、北黨佐藤性妙、建武以來ノ軍功ヲ畠山國氏  
及ビ吉良貞家ニ具申シ、恩賞ニ預ランコトヲ請  
フ、佐藤文書

五月 小 朔 盡

一日、持明院殿評定、續史愚抄

尊氏、直義ノ第、祈禱アリ、三寶院賢俊、尊氏ノ第二  
參ス、賢俊僧正日記



六日、是ヨリ先、光嚴上皇、山城保安寺領丹波葛野莊雜掌ノ訴ニ依リ、旨ヲ幕府ニ傳ヘ、同莊下司季正ノ濫妨ヲ停メシメ給フ、是日、幕府、山名時氏ニ令シ、季正ノ院宣ヲ奉ゼザルヲ以テ、之ヲ召シ進ゼシム、東寺百合文書

長講堂供花、光嚴上皇、之ニ幸シ給フ、關太曆 賢俊僧

正日記

七日、尊氏、直義、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ各其第二修セシメテ、政道ノ魔障ヲ禳フ、賢俊僧正日記

五八代記

九日、大友氏泰、豐後大野莊内ノ田地ヲ同國深山八幡宮ニ寄附ス、深山八幡宮文書

十日、光嚴上皇、院宣ヲ准后廳ニ傳ヘ、其所領丹波葛野莊雜掌ヲシテ、未進年貢ヲ本家寶莊嚴院ニ究濟セシメ給フ、東寺百合文書

十二日、幕府恩賞沙汰アリ、是日、狩野孫五郎ニ與ヘタル山城下桂莊地頭職ノ施行ヲ召シ還ス、賢俊

記

十九日、幕府、院宣ヲ奉ジ、山城鴨社遷宮ニツキ、美作青柳杣採、及ビ山河ノ率分、津關ノ煩ヲ停メシム、南狩遺文

廿一日、花園法皇御不豫ニ依リ、曼殊院慈嚴、御祈トシテ萩原殿ニ候ス、關太曆 賢俊僧正日記 續史愚抄

書

廿二日、北黨吉良貞家、南軍ヲ撃タントシテ、松浦氏ノ一族某ニ令シ、其族ヲ率キテ來リ會セシム、有浦文書

廿四日、光嚴上皇、亮大僧都ヲシテ、相模新熊野社領安房群房莊ヲ領セシメ給フ、相州文書

廿五日、前右大臣大宮季衡薨ズ、北朝雜訴ヲ停ムルコト七日、關太曆 竹むきの記 公卿補任 尊卑分脈

廿六日、光嚴上皇及ビ壽子内親王、萩原殿ニ幸シ、

僧正日記

直義、三寶院賢俊ヲシテ、理趣三昧供養法ヲ三條坊門ノ第鎮守八幡宮ニ修セシム、賢俊僧正日記

關太曆

前天台座主聖惠寂ス、賢俊僧正日記 常樂記 垂頂要略

十三日、長講堂阿彌陀講、光嚴上皇、之ニ幸シ給フ、關太曆

幕府、紀伊丹生莊用水爭論ノ事ニ依リ、御家人品

河光清ノ請ヲ以テ、三寶院賢俊ヲシテ、高野山衆徒總仙房等ヲ召喚セシム、賢俊僧正日記

十五日、北朝、造内裏辨及ビ上卿ヲ定ム、關太曆

持明院殿舞御覽、關太曆

十七日、幕府、上杉憲顯ニ令シテ、佐竹貞義ニ常陸田中莊地頭職ヲ交付セシム、常陸密藏院藏古文書

尊氏、大友貞順ノ來屬セルニ依リ、本知行地頭職ヲ安堵セシム、大友文書

給ヒ、尋テ、上皇、還御アラセラル、關太曆

一色範氏、肥前東妙寺雜掌ノ訴ニ依リ、田手義明等ニ令シ、同寺領神崎莊内田島十郎舊領ハ關所ニアラザルヲ以テ、給人中村澄慶、美作兼信等ノ干涉ヲ停メシム、武藏後藤文書

是月、北朝、最勝講ヲ延引ス、續史愚抄

山城松尾社禰宜相衡、同社領丹波桑田莊ニ八木禰二郎ノ濫妨スルヲ停メラレンコトヲ幕府ニ訴フ、東文書

伊集院忠國、南都一乘院領薩摩伊作莊日置北郷河北ノ地ヲ押領ス、島津貞久、忠國ニ命ジテ、院家ニ侵地ヲ還サシメ、舊ノ如ク、名主ヲ置カシム、薩

藩舊記

六月小戊申盡

一日、尊氏、三寶院賢俊ヲ其第二請ジテ、愛染王法ヲ修ス、直義ノ第亦修法アリ、賢俊僧正日記



ノ陣ヲ襲ハントス、貞久、之ヲ聞キテ、滿家院ノ兵ヲ召ス、比志島文書 島津國史

三日、尊氏、夢想ニ依リテ、鎧及ビ劍ヲ日吉社ニ寄附ス、門葉記

五日、北朝、東寺ニ佛舍利ヲ奉請ス、東寺百合文書 賢俊僧正日記

六日、持明院殿ニ於テ、最勝講ノ本尊ヲ供養ス、賢俊僧正日記

直義、院宣ヲ奉ジ、伊賀平等寺ヲシテ安國寺ト改メシム、三國地志

七日、北朝祇園御靈會、賢俊僧正日記

八日、光嚴上皇、宣陽門院ノ御忌日ニ依リ、六條殿ニ御幸アリ、次ニ萩原殿ニ御幸シ、尋デ、還御アラセラル、賢俊僧正日記

梶井宮尊胤法親王、門跡歷代ノ菩提ノ爲メ、山城法觀寺ニ播磨坂本莊ノ地ヲ寄附シ給フ、法觀寺文書 東大寺衆徒相議シテ、轉害會遂行ノ日ヲ定メ、勅

使奉幣例ノ如クセラレンコトヲ別當廳ニ請フ、東大寺文書

九日、南朝、河内金剛寺僧權律師貞辨ヲ權少僧都ニ任ズ、金剛寺文書

十一日、光嚴上皇、東寺雜掌ノ訴ニ依リ、旨ヲ幕府ニ傳ヘ、阿波守護細川頼春ノ寶莊嚴院領同國大野莊本家職ヲ押領セルヲ停メシメ給フ 東寺百合文書

北朝左大臣洞院公賢、職ヲ辭ス、公卿補任

十三日、光嚴上皇、長講堂ニ幸シ給フ、賢俊僧正日記

中院義定、書ヲ惠良惟澄ニ與ヘテ、阿蘇社領肥後郡浦ヲ改動スルコトナク、且恩賞竝ニ舊領安堵等ノ事ハ、身ヲ以テ之ヲ保センコトヲ盟フ、阿蘇文書略

北黨大炊助源某、安房大山寺ニ、同國長狹郡柴原子郷内ノ地ヲ寄附シ、且、寺邊ノ殺生ヲ禁斷ス、安田文書

十六日、持明院殿最勝講、東寺王代記 續史愚抄

是月、山城隨心院前大僧正經嚴寂ス、常樂記 垂頂要略

東寺長者補任 魯單分脈 後傳證實錄

七月 大 丑 朔 盡

一日、持明院殿評定、續史愚抄

二日、一色範氏、深堀時通ノ遺族ニ、勳功地筑前上黑河四郎舊領ノ替トシテ、肥前神崎莊内、及ビ同國戸町浦内萱木村地頭職ヲ與フ、深堀記錄證文

三日、法勝寺御八講、園太曆

洞院公賢、萩原殿ニ參シ、花園法皇ノ御惱ヲ候シ奉ル、園太曆

南條高光、久下仙阿ノ、丹波小椋莊内田畠在家等ヲ押領セルヲ訴フ、是日、同國守護山名時氏、仙阿所務代等ノ請文ヲ徵シテ、之ヲ幕府ニ致ス、大石寺文書

七日、持明院殿七夕和歌御會、園太曆 新千載和歌集 新拾遺和歌集

九日、北朝、尊氏ノ女天スルニ依リ、文殿沙汰ヲ停

十七日、幕府、開田佐渡二郎ニ、肥前高來東郷加津佐村半分ノ地ヲ預ク、是日、安富泰重等ニ令シテ之ヲ交付セシム、深江文書

二十日、前天台座主大僧正澄助寂ス、常樂記 垂頂要略 魯單分脈

廿一日、尊氏、島津忠兼ノ勳功ヲ賞シテ、播磨布施郷公文職ヲ與フ、島津文書

北黨上野頼兼、石見三隅城ノ南軍ト同國都野郷ニ戰ヒ、明日ニ至ル、吉川家什書

廿三日、直義、高野山金剛三昧院ニ釋迦三尊像等ヲ寄進ス、高野山文書

廿四日、南朝、懷良親王ニ令シテ、北軍ノ討伐ヲ圖ラシム、是日、之ヲ惠良惟澄ニ告ゲ、力ヲ效サシム、阿蘇文書

廿五日、北朝禁裏最勝講、東寺王代記 三井續燈記

廿七日、畠山國氏、結城親朝ニ奥州諸郡ノ檢斷奉行ヲ安堵セシム、結城文書



ム、関太曆 常樂記

十三日、北朝、前參議冷泉定親ニ本座ヲ聽ス、公卿補任

十六日、後深草天皇國忌、光嚴上皇、深草法華堂ニ幸シ給フ、續史愚抄

尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、六字法ヲ其第二修セシム、五八代記

吉良貞家、權ニ結城親朝ニ、陸奥白河莊岩瀨郡小野保檢斷ノ事ヲ行ハシム、結城文書

十七日、持明院殿雜訴沙汰、関太曆

十八日、沙彌道惠、南條時忠ノ後家平氏代時直ノ訴ニ依リ、駿河富士上方上野郷田在家ノ事ニツキ、南條大行女子等ノ請文ヲ徵シ、之ヲ幕府ニ致ス、大石寺文書

十九日、三浦貞宗、武藏稱名寺雜掌ト、越後奥山莊内金山郷ヲ争ヒテ、之ヲ訴フ、是日、幕府、之ヲ裁シ、貞宗ヲシテ之ヲ領セシム、色部文書

祖宗派綱要 (参考) 攝陽群談 花押壹纂

廿六日、六條八幡宮假殿事始、尋テ、上棟遷宮アリ、賢俊僧正日記

光嚴上皇、萩原殿ニ幸シ給ヒ、尋テ、還幸シ給フ、續史愚抄

廿八日、前權中納言冷泉頼定薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

八月 丁未 朔

一日、北朝釋奠ヲ延引ス、関太曆

二日、尊氏、能登永光寺ヲシテ、敵徒退治ノ祈禱ヲナサシム、中興雜記

五日、仁和寺尊壽院法印印玄寂ス、尊壽院傳記 諸宗章疏錄

疏錄

六日、一乘院大僧正覺實、榮證法眼父子ノ、同院領島津莊日向方飫肥北郷ヲ押領セルコトヲ幕府ニ訴フ、長谷場文書

十一日、石清水八幡宮神人社頭ニ閉籠シ、使廳下部ノ駒形神人ヲ又傷セシヲ訴フ、是日、北朝、奉行

二十日、幕府、服部右衛門太郎入道等ニ令シ、伊賀安國寺料所ニ衆庶ノ濫妨スルヲ停メ、寺家雜掌ヲシテ、其所務ヲ全ウセシム、看聽雜帖

廿一日、光明天皇、内裏造畢年限ノ先例ヲ洞院公賢ニ問ヒ給フ、関太曆

廿三日、花園法皇、御惱ノ後御沐浴アラセラル、関太曆

直義、高野山金剛三昧院及ビ同院内遍照院ノ文書ヲ寺庫ニ祕シ、別ニ謄本ヲ作りテ、正文ニ擬セシム、高野山文書

興福寺ノ衆徒、東大寺ヲ襲ヒ、之ト鬪フ、関太曆 東金堂細細要記

廿四日、上杉頼成卒ス、常樂記 尊卑分脈 上杉系圖 諸家系圖纂

前南禪寺住持師鍊寂ス、早蘇集 虎關紀年錄 延寶傳燈錄

虎關和尚錄 扶桑五山記 濟北集 皇代記 和漢合運圖 雪村和尚語錄 東海一瀛集 廣智國師語錄 松山集 石屏拾遺 寂室錄 明寂錄 本朝高僧傳 塵塚物語 淨土鎮流祖傳 本朝名僧傳 日本禪林撰述書目 佛

官人中原章有ノ廳事ヲ止メ、神人ヲシテ退散セシム、関太曆

十二日、北朝臨時除目、公卿補任 関太曆

十三日、六條八幡宮本殿遷宮、賢俊僧正日記

十四日、北朝、石清水八幡宮神人ノ噉訴ニ依リテ、放生會ヲ延引セシム、関太曆

十五日、月食、貞和二年具注曆 雪村和尚語錄

十六日、石清水八幡宮、放生會ヲ追行ス、神幸ノ時、第三ノ神輿地ニ落ち、壘ノ宮亦轉落ス、関太曆 宮寺舊記 東金堂細細要記

六條八幡宮放生會、賢俊僧正日記

北朝駒牽、関太曆

十七日、日吉十禪師神事、田樂アリ、大覺寺宮寬尊法親王之ヲ覽給フ、尊氏、亦其夫人ト共ニ之ヲ觀ル、賢俊僧正日記

光嚴上皇、石清水東竹容清ニ、父統清ノ遺領東寶塔院院主職、同院領、及ビ周防遠石別宮、同社領得



善保、阿波生夷莊坊舍等ヲ安堵セシメ給フ、石清水

是ヨリ先、天台座主無品承胤法親王、職ヲ辭シ給フ、是日、北朝、亮性法親王ヲ以テ之ニ補ス、垂頂要略

十八日、熊野三山檢校道昭、兵部卿律師ヲシテ、買得ニ任セ、駿河北安東莊内蔡名領家年貢ヲ領セシム、熊野天須美神社文書

高師直、蚊觸ヲ患フ、園太曆

十九日、尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、不動法ヲ其第二修セシム、五八代記

直義、細川顯氏ノ請ニ依リ、山城勝園寺ヲシテ、同國桂南莊地頭職ヲ領セシム、徵古雜抄

二十日、光嚴上皇、萩原殿ヨリ還幸シ、更ニ六條殿ニ幸シテ、宣陽門院ノ佛事ヲ修シ給フ、園太曆

廿七日、伊集院忠國、復南軍ニ應ジ、是日、薩摩日置若松城ヲ攻メテ之ヲ拔キ、明日、又日置莊ヲ侵シ、

九日、北朝重陽平座、園太曆

十一日、北朝、伊勢例幣使ヲ發遣ス、園太曆

山城西山三站寺示導寂ス、諸寺歷代 三站寺文書 新撰往生傳 淨土傳燈續系譜

十三日、長講堂阿彌陀講、是日、光嚴上皇、還幸シ給フ、續史愚抄

丹波守護山名時氏、幕府ノ命ヲ奉ジ、同國雀部莊ノ地ヲ松尾社禰宜ニ交付シ、是日、之ヲ幕府ニ具申ス、松尾神社文書

中院義定、書ヲ惠良惟澄ニ與ヘテ、南朝ノ旨ヲ傳ヘ、阿蘇社領肥後郡浦ノ地ハ、他人ニ賜ハリシコトナキヲ告ゲ、且、少貳頼尙ノ來襲セントスルヲ報ジ、後援ヲ乞フ、阿蘇文書

廿一日、島津貞久、郡山頼平ヲシテ、薩摩郡山城ヲ修セシム、島津國史

廿二日、北朝非參議藤井嗣家薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

廿三日、北朝前權中納言藤原資親薨ズ、公卿補任 尊

日置忠弘ノ城ヲ攻メテ之ヲ陷ル、薩藩舊記 島津國史

九月大 丙子 朔

二日、北朝前關白左大臣九條道教、前參議中御門經季、同葉室頼教竝ニ出家ス、公卿補任 園太曆 大乘院記 錄拔書

直義、鎮守八幡宮本地供、及ビ例時懺法ヲ其第二修ス、賢俊僧正日記

六日、長講堂供花、光嚴上皇、之ニ幸シ給フ、續史愚抄

八日、北朝前參議中御門經季薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 倭歌作者部類 (參考) 花押彙纂

天台座主亮性法親王、田樂ヲ其坊ニ張り給フ、尊氏、之ニ候ス、賢俊僧正日記

單分脈

北朝、權僧正靜深ヲ園城寺長吏ニ補ス、僧官補任 寺門傳記補錄

廿四日、幕府、親王執柄ニ進ムル書札ノ禮ヲ洞院公賢ニ問フ、園太曆

廿六日、南朝造酒正某、和泉守護ニ令シ、繪旨ニ任セ、同國和田莊領家職ノ地ニ、九條家ノ雜掌ヲ入レシム、金剛寺文書

持明院殿ニ放火ノ事アリ、園太曆

直義、五壇法ヲ三條坊門第二修ス、賢俊僧正日記 五八

廿八日、光嚴上皇、良運ニ尾張山田新神戸田十五町ヲ安堵セシメ給フ、輯古帖

三十日、持明院殿妙音講、續史愚抄

仁和寺一品寬性法親王薨ゼラル、園太曆 仁和寺御傳 仁和寺御室代々略記 本朝皇胤紹運錄 續史愚抄



言上シテ、番匠大工ノ同地ヲ押領セルヲ停メ、社家ニ還付セラレンコトヲ請フ、賀茂社諸國神戶記

閏九月丙午朔

一日、北朝、寛性法親王ノ薨去ニ依リ、持明院殿評定ヲ停ム、園太曆

二日、北黨少貳頼尙、肥後守山關ヲ攻メ、筑後經尙同國葦北莊田河内關ヲ攻ム、惠良惟澄等、頼尙ノ兵ヲ撃チテ、之ヲ走ラス、阿蘇大宮司惟澄申狀 相良文書

四日、北朝文殿庭中、園太曆

五日、光嚴上皇、水無瀬具兼ニ、水無瀬御影堂法華轉讀料所トシテ、長講堂領越前坂北莊内宮地郷ヲ領セシメ給フ、水無瀬宮文書

東大寺宿老等、列參シテ、幕府ノ伊賀惡黨ヲ寬縱セルヲ訴フ、東大寺文書

九日、光嚴上皇、重ネテ院宣ヲ准后廳ニ傳へ、丹波葛野牧ノ本家年貢ヲ、寶莊嚴院ニ究濟セシメ給

フ、東寺百合文書

叡山ノ衆徒、事ヲ持明院殿ニ訴フ、續史愚抄

十日、持明院殿百首和歌披講アリ、園太曆 門葉記 風雅和歌集 新千載和歌集 新拾遺和歌集 新後拾遺和歌集 新續古今和歌集 等持院殿百首

中院義定、書ヲ惠良惟澄ニ與へ、勾野八郎南軍ニ

屬セルヲ以テ、阿蘇社領肥後勾野郷ヲ八郎ニ讓ラシメ、同國守富莊領家職ヲ以テ之ニ換ヘンコトヲ約シ、且本日ヲ以テ、兵ヲ舉ゲンコトヲ勸ム、阿蘇文書

十一日、尊氏、二階堂行雄ノ勳功ヲ賞シテ、筑前諸岡別府、三河重原莊内牛田下切、馬渡、小林三箇村ノ地頭職ヲ與フ、二階堂文書

十四日、光明天皇、持明院殿ニ幸シ給フ、明日、又廣義門院ノ新殿ニ幸シ給ヒ、和歌御會アリ、尋テ、還幸シ給フ、園太曆

尊氏、書ヲ伊作宗久、二階堂行仲ニ與ヘテ、其軍功

ヲ褒シ、併セテ尾張、越中ノ戰況ヲ報ズ、二階堂文書 島津國史

十六日、後伏見天皇ノ皇女、入江殿ニ落飾シ給フ、門葉記

十七日、直義、因幡新興寺別當幸舜ノ訴ヲ裁シ、地頭青木實俊ノ、同寺領内ニ伐木狩獵スルヲ停ム、新興寺文書

十九日、持明院殿妙音講、園太曆

臨川寺領加賀大野莊雜掌、同國倉月莊地頭ト湖海ノ境ヲ争フ、是日、直義、之ヲ裁シ、倉月莊土民ノ境ヲ越エテ、海ニ漁スルヲ停ム、天龍寺文書

廿一日、尊氏、内藤教康ノ戰死ヲ追賞シ、其遺族ニ安藝吉光村内ノ地頭職ヲ與フ、正閏史料

廿二日、北朝官奏、園太曆

廿六日、光嚴上皇、中原師治ヲシテ、禮記ヲ講ゼシメ給フ、園太曆

廿七日、持明院殿蹴鞠ノ戲アリ、園太曆

幕府、文書ノ紛失ヲ訴フル者ニ、安堵狀下付ノ法ヲ定ム、建武式目追加

直義、山城最勝光院領遠江原田莊内細谷郷雜掌ノ訴ヲ裁シ、同郷一分地頭原熊伊豆丸ヲシテ、年貢ノ結解ヲ遂ゲシム、東寺百合文書

廿八日、細川顯氏、重ネテ、田代顯綱ノ爲メニ恩賞ヲ幕府ニ請フ、田代文書

廿九日、持明院殿和歌御會、園太曆

十月乙亥朔

一日、北朝旬平座、園太曆

直義、炎摩天供ヲ其第ニ修ス、賢俊僧正日記

二日、北朝内大臣徳大寺公清直衣始、園太曆 蛙鈔

筑後經尙、肥後ノ南軍ト八代莊原田ニ戰フ、相良文書 阿蘇大宮司惟澄申狀 (參考) 征西將軍宮譜

三日、直義、三寶院賢俊等ノ縮素ヲ其第ニ招キテ、詩歌會ヲ開ク、尊氏之ニ臨ム、賢俊僧正日記

四日、北朝文殿庭中、賢俊僧正日記



五日、北朝内大臣徳大寺公清、春日社ニ詣ツ、園太曆  
七日、直義、山城最勝光院領遠江原田庄内細谷郷  
雜掌ノ訴ヲ裁シ、同郷一分地頭金子忠繼ヲシテ、  
年貢ノ結解ヲ遂ゲシム、東寺文書

伊豆走湯山密嚴院雜掌通性、曾我鶴壽丸代久俊  
ト同院領土佐介良莊内仲潮田成武ノ兩郷ヲ争ヒ  
之ヲ訴フ、是日、直義、之ヲ裁シ、兩郷ヲ雜掌ニ交付  
セシム、田中教忠氏所藏文書

八日、尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、其女ノ爲ニ、愛染王  
法ヲ修セシム、賢俊僧正日記

畠山國氏、奥羽ノ南軍ヲ撃タントシテ、信夫餘部  
ニ發向シ、佐藤性妙ノ兵ヲ召ス、佐藤文書

十三日、尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、地藏法ヲ修シテ、  
重厄ヲ祈ラシム、賢俊僧正日記 五八代記

十六日、北朝臨時除目、公卿補任 園太曆

十七日、持明院殿雜訴沙汰、園太曆

十九日、持明院殿妙音講、續史愚抄

廿八日、有助、寺務某ノ旨ヲ承ケ、陸奥中尊寺權別  
當ニ令シ、同寺ノ衆徒ニ、上京シテ安堵ノ補任狀  
ヲ受ケシム、中尊寺經藏文書

廿九日、光嚴上皇、東大寺別當聖珍法親王ノ、同寺  
領美濃大井莊ヲ東南院ニ寄セテ、其修造料所ニ  
充ツルヲ聽シ給フ、田中教忠氏所藏文書

三十日、前建長寺住持慧崇寂ス、延寶傳燈錄 扶桑五山記  
鎌倉五山記付異考 建長寺年中諷經並前任住記

是月、廣義門院、北山ニ行啓シ給フ、竹むきの記  
造東大寺大勸進代靜祐、周防諸郷保地頭等ノ、食  
堂造營料所籠山等ノ樹木ヲ燒燼伐採スルニ依  
リ、院宣ヲ幕府ニ下シ、其狼藉ヲ停止セラレンコ  
トヲ請フ、東大寺文書

十一月 大 乙巳 朔 盡

一日、持明院殿評定、園太曆  
二日、尊氏、長門二宮社ニ同國紫福郷ノ替地トシ

入道尊圓親王、弟子入道尊道親王ヲ、一身阿闍梨  
ニ補セラレンコトヲ請ヒ給フ、門葉記 叡岳雜記

廿二日、光嚴上皇、院宣ヲ准后廳ニ傳ヘ、丹波葛野  
牧ノ本家年貢ヲ、寶莊嚴院ニ究濟セシメ給フ、東  
寺百合文書

廿五日、三寶院賢俊、大神宮ヲ拜セントシテ伊勢  
ニ赴ク、尊氏、直義、之ニ託シテ、太刀神馬ヲ奉納  
ス、賢俊僧正日記

廿六日、左衛門尉時賢、幕府ノ命ヲ奉ジテ、内藤泰  
廉ノ子松王丸ニ、甲斐飯田郷内ノ地ヲ交付ス、正  
園史料

廿七日、米積法橋定教、園城寺所司等ト近江山賀  
莊内相江村ノ地ヲ争ヒテ之ヲ訴フ、是日、直義、之  
ヲ裁シ、定教ノ濫訴ヲ退ケ、其所帶ノ文書ヲ押收  
シ、園城寺ヲシテ、其地ヲ領セシム、密井文書

直義、東寺領遠江細谷郷雜掌ノ訴ニ依リ、原箱熊  
丸ヲシテ、年貢ノ結解ヲ遂ゲシム、東寺文書

テ、富安名ヲ寄附ス、忌宮神社文書

仁和寺尊勝院前大僧正定助寂ス、仁和寺諸院家記 東寺  
長者補任 尊單分脈

三日、北朝、正五位下足利義詮ヲ從四位下ニ敘ス、  
公卿補任 室町家傳 諸家傳

四日、北朝春日祭、園太曆

五日、光明天皇、洞院公賢ニ延曆寺前唐院修造料  
足ノ事ヲ諮問シ給フ、園太曆

六日、北朝、權大納言九條經教ヲ左馬寮御監ト爲  
ス、公卿補任

幕府、畠山直顯ニ令シテ、薩摩河邊郡及ビ大隅本  
莊ヲ島津貞久ニ交付セシム、薩藩舊記

九日、北朝勅選ノ和歌集春部成り、風雅集ト名ク、  
是日、竟宴ヲ持明院殿ニ行フ、花園法皇、親ラ序文  
ヲ製シ給フ、園太曆 御遊部類記 風雅和歌集 門葉記 拾芥抄

尊氏、高師直等、三寶院賢俊ヲ訪フ、賢俊僧正日記

新續古今和歌集 李花集 東野州聞書 和漢合符 續史愚抄

尊氏、高師直等、三寶院賢俊ヲ訪フ、賢俊僧正日記



十三日、光嚴上皇、東寺領播磨矢野莊内例名ニ内宮役夫工米ヲ免除セシメ給フ、東寺百合文書

十四日、尊氏、直義、高師直等、三寶院賢俊ヲ訪フ、

賢俊僧正日記

十五日、直義、愛染明王ヲ供養シ、之ヲ石清水八幡宮平等王院ニ納ム、賢俊僧正日記

十六日、北朝吉田祭、園太曆

十七日、直義、尊氏ノ第二宿ス、三寶院賢俊之ニ參會ス、賢俊僧正日記

十八日、尊氏、直義、天龍寺ニ詣ツ、梶井宮西林院宮、大覺寺宮、之ニ會セラレ、和歌會アリ、賢俊僧正日記

記

二十日、北朝大原野祭、園太曆

廿一日、直義、島津貞久、伊作宗久ニ令シテ、伊集院忠國、鮫島蓮道等ヲ撃タシメ、又澁谷氏ノ軍ヲ拔キテ還リタルヲ責メ、且、今後鎮西ノ事ハ、一色範氏ニ委任シタルヲ告グ、薩藩舊記 島津文書 島津國史

五日、北朝京官除目、公卿補任 辨官補任 諸家傳 園太曆 師

守記

僧公有、南朝ヨリ二間觀音像ヲ賜ハリタリト稱ス、是日、直義、三寶院賢俊ヲシテ、其眞僞ヲ鑑セシム、賢俊僧正日記

六日、光嚴上皇、深草法華堂ニ幸シ給フ、園太曆

七日、尊氏、一色範氏ニ鎮西政務ニ關スル事書ヲ授ク、薩藩舊記

八日、南朝、正平ト改元ス、阿蘇文書 大乘院記錄拔書

九日、北朝前關白一條經通、東福寺ニ造營料所トシテ、伊豆井田莊ヲ寄附ス、東福寺文書

十一日、光嚴上皇、越中ヲ以テ、醍醐三寶院ニ賜フ、賢俊僧正日記

十三日、幕府、國司領家ノ年貢對捍地、諸國ノ狼藉守護人ノ非法、及ビ儉約ニ關スル法ヲ定ム、建武式

目追加

十四日、幕府、山城嘉祥寺所司等ノ訴ニ依リ、山名

廿五日、光明天皇、疎右ヲ召シテ受衣シ給フ、明日、特ニ夢窓正覺國師ノ號ヲ賜フ、賢俊僧正日記 夢窓國師年譜 夢窓國師語錄拾遺

廿六日、澁谷重基、所領ヲ其養子重勝ニ讓與ス、薩藩舊記

年譜

廿九日、直義、眞如寺住持梵僊ヲ請ジテ、建長寺住持ト爲ス、竺仙錄

十二月乙亥 朔

二日、建仁寺住持友梅寂ス、尋デ、妙胤ヲ、同寺住持ト爲ス、雪村行道記 雪村和尚語錄 東山歷代 建仁寺住持位次簿

大龍雜記 禪林僧傳 扶桑五山記 日本禪林諸師賜號 明極和尚語錄

來來東度集 禪房集 南遊集 竺仙錄 東歸集 廣智國師語錄 無規短

閻浮集 隨得集 黃龍十世錄 日本禪林撰述書目 雪村和尚岷峨集緒

佛祖宗派綱要 延寶傳燈錄 鎌倉五山記 古林拾遺 東海一漚集 無涯

和尚語錄 本朝禪林宗派並五山十刹

三日、一色範氏、宇治惟時ノ肥後郡浦ニ據リテ、兵ヲ集ムルヲ聞キ、詫磨宗直ヲシテ、往キテ之ヲ撃タシム、詫磨文書

時氏ニ令シテ、河村彌五郎等ノ同寺領伯耆布美莊領家職ヲ押妨スルヲ停メ、之ヲ所司等ニ交付セシム、前田家所藏文書

十五日、直義、靈夢ニ依リ、三寶院賢俊ヲシテ、石清水八幡宮ニ詣セシム、賢俊僧正日記

十六日、光明天皇御方違行幸、續史愚抄

尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、普賢延命法ヲ其第二修セシム、賢俊僧正日記 五八代記

十七日、直義、小早川直平ノ訴ニ依リ、安藝沼田新莊和木村一方地頭職ヲ安堵セシム、小早川什書

熊谷直經、伯父有直ノ後家尼智阿ト安藝三入本莊内及ビ高屋名内ノ地ヲ爭ヒ之ヲ訴フ、是日、直義之ヲ裁シ、其地ヲ直經ニ交付セシム、萩藩閩閩錄

細川顯氏、田代基綱ノ戦功ヲ幕府ニ具申シ、速ニ恩賞ヲ議セラレンコトヲ請フ、田代文書

十八日、光明天皇、鴨社禰宜ノ服假ニ在ル者ノ、造營遷宮ヲ奉行スルノ可否ヲ洞院公賢ニ諮問シ給



フ、園太曆

廿一日、持明院殿評定延引、園太曆  
洞院公賢、熱田大宮司一族ノ其職ヲ競望セル者  
ヲ銓擬シ、範重ヲ以テ之ニ補スベキヲ奏ス、園太曆

〔參考〕 張州雜志抄

尊氏、平子重嗣ノ勳功ヲ賞シテ、長門三隅莊六分  
一地頭職ヲ與フ、萩藩閣閣錄

幕府、南部政長ノ降附セルヲ以テ、吉良貞家、畠山  
國氏ニ令シテ、便宜之ヲ處分セシム、齋藤文書

高師泰、備後吉備津宮ノ供菜人等ノ、漁船ノ事ニ  
依リ、神輿ヲ動カシテ嗽訴セントスルヲ聞キ、令  
シテ之ヲ止ム、淨土寺文書

廿三日、等持寺住持齊哲、眞如寺住持ト爲ル、賢俊僧  
正日記 本朝高僧傳

廿四日、幕府、貢馬ヲ進ム、明日、御覽アリ、園太曆 賢  
俊僧正日記

廿五日、花園法皇、長福寺ニ幸シ給フ、是日、宸翰ヲ

同寺ニ賜ヒテ、勝遊ヲ喜ビ給フ、長福寺文書 長福寺  
記

廿六日、興福寺別當大僧正覺實、職ヲ辭ス、興福寺別  
當次第 興福寺寺務次第 興福寺三綱補任

廿七日、直義、山城禪林寺新熊野社領尾張門眞莊

三腰村雜掌ノ訴ヲ裁シ、攝津右近大夫將監ノ同  
村內捌箇名畠地屋敷押領ノ事ハ、糺明ヲ待タシ  
メ、其抑留セル神用物ハ、結解ヲ遂ゲシム、若王寺神  
社文書

廿八日、光嚴上皇、制符ヲ文殿ニ下シ、諸人ノ服飾、

緇素從者ノ數、及ビ賀茂祭以下諸祭祀ノ華侈ニ  
過グルヲ停メ、正慶ノ符ヲ遵守セシメ給フ、園太曆  
師守記

尊氏、丹波安國寺ニ、同國春日部莊內中山村ヲ寄  
ス、安國寺文書

廿九日、北朝臨時除目、中納言四條隆蔭ノ檢非違  
使別當ヲ罷メ、權中納言三條實繼ヲシテ、檢非違

四日、北朝前内大臣三條實忠薨ズ、師守記 公卿補任  
續史愚抄 尊卑分脈 倭歌作者部類 〔參考〕 花押彙纂

幕府沙汰始、師守記

五日、北朝敍位、關白正二位二條良基ヲ從一位ニ  
敍ス、公卿補任 園太曆 通多卿記 師守記 敍位除目執筆抄

七日、北朝白馬節會、加敍アリ、園太曆 通多卿記 師守記  
薩摩ノ南軍、島津氏ノ軍ト戰ヒ、遂ニ谷山隆信ノ  
城ニ入り、又北軍ヲ攻メントス、是日、島津貞久、書  
ヲ比志島範平及ビ其一族ニ與ヘテ來援セシム、  
比志島文書 薩藩舊記 島津國史

八日、北朝御齋會、後七日法、太元帥法、師守記 東寺百  
合文書 五八代記 東寺長者補任 續史愚抄

南朝、宇治惟時ニ、先功ヲ續ギ、北軍ヲ討伐セバ、本  
領新恩地等相違ナカルベキコトヲ告グ、阿蘇文書

南朝、惠良惟澄ノ、去年以來、八代合戰ニ合力セシ  
コトヲ褒ス、阿蘇文書

十日、北朝奏事始、園太曆

使別當ヲ兼ネシム、公卿補任 園太曆 師守記

北朝追讎、園太曆

直義、夢想ニ依リ、鏡ヲ六條八幡宮ニ納メ、正體ト  
爲ス、賢俊僧正日記

是月、東大寺々官等列參シテ、京都梅小路大宮篝  
卒ノ、山門衆徒ト共ニ、東大寺衆徒ヲ殺シテ、物ヲ  
奪ヒシヲ以テ、院宣ヲ下シテ、下手人ヲ流ニ處シ、  
死者ノ爲メニ墓地ヲ賜ハラシコトヲ請フ、東大寺  
文書

南朝正平二年

丁亥

北朝貞和三年

正月大辰朔

一日、北朝御藥、小朝拜、節會、院拜禮等、例ノ如シ、

園太曆 通多卿記

二日、北朝殿上淵醉、續史愚抄

三日、持明院殿、及ビ萩原殿吉書奏、園太曆

南朝正平二年 北朝貞和三年正月



尊氏ノ第射儀アリ、師守記

十一日、北朝臨時除目、參議四條隆職ヲ權中納言ニ任ズ、公卿補任 園太曆 師守記 續史愚抄

尊氏、武藏金陸寺ニ信濃浦野莊西馬越郷内ノ地ヲ寄附ス、相州文書

十二日、直義ノ第射儀アリ、師守記

十四日、持明院殿評定始、園太曆 師守記 續史愚抄

北朝僧事、師守記 續史愚抄 興福寺三綱補任

直義、持明院殿ニ參ス、師守記

十六日、北朝踏歌節會、園太曆 師守記

十七日、北朝射禮、師守記

十九日、北朝皇太子益仁親王、持明院殿ニ行啓シ給フ、園太曆 師守記

二十日、北黨某、紀伊白鬚黨ニ、紀伊三毛内武之成名ヲ領セシム、佐々木文書

鳥津貞久、谷山城ノ南軍戰備ヲナスヲ聞キ、復、書

二月 大甲 戊朔 盡

四日、北朝祈年祭、園太曆 師守記

北朝左大臣洞院公賢、石清水八幡宮神人ノ社頭ニ閉籠セルヲ以テ、中原師茂ヲシテ、公事省略ノ有無ヲ勘申セシム、園太曆 師守記 石清水八幡宮記錄

北朝權中納言從三位四條隆職薨ズ、園太曆 公卿補任

常樂記 諸家傳 愈卑分脈

六日、北朝大原野祭、園太曆 師守記

北朝、僧正良曉ヲ興福寺別當ニ補ス、大乘院記錄拔書

興福寺別當次第 興福寺三綱補任

七日、持明院殿雜訴沙汰、續史愚抄

光嚴上皇、柳原資明ヲシテ、菅原在登ノ、侍讀ヲ其子在淳ニ讓補スルノ可否ヲ洞院公賢ニ問ハシメ給フ、園太曆

九日、直義ノ室澁川氏著帶ノ儀アリ、青蓮院入道尊圓親王加持ヲ行ヒ給フ、園太曆 門葉記〔參考〕 尊卑分脈

ヲ比志島一族ニ與ヘテ速ニ來援セシム、比志島文書

薩藩舊記 島津國史

廿一日、幕府、佐竹貞義ニ令シテ、寄進地常陸若舍人郷内根地木村地頭職ヲ、鹿島社護摩堂雜掌ニ交付セシム、鹿島社文書

廿二日、持明院殿評定、園太曆 師守記

廿四日、北朝文殿庭中、師守記

廿六日、光嚴上皇薨御幸始、萩原殿ニ幸シ給フ、園太曆 通多卿記 師守記

北朝皇太子益仁親王御書始、園太曆 通多卿記 師守記

續史愚抄

尊氏、直義、石清水八幡宮ニ詣ツ、師守記

廿八日、懷良親王ノ將某、書ヲ惠良惟澄ニ與ヘテ、肥後ノ戰功ヲ褒シ、薩摩ノ戰急ニシテ出援スルニ暇アラザルヲ告ゲ、且、東國南軍ノ興起ト、正平ノ改元トヲ報ズ、阿蘇文書

廿九日、北朝、文殿越訴沙汰ヲ停ム、師守記

十一日、北朝春日祭、園太曆 園太曆目錄 師守記

光嚴上皇、石清水八幡宮領阿波櫛淵莊ニ、外宮役夫工米ヲ免除シ給フ、石清水八幡宮記錄

十二日、直義、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ三條坊門ノ第二修セシム、五八代記

十三日、光嚴上皇六條殿ニ幸シ給フ、續史愚抄

鳥津貞久、書ヲ重久篤兼、野田又太郎ニ與ヘ、來リテ軍ニ會センコトヲ促ス、薩藩舊記 島津國史

十四日、北朝文殿越訴沙汰、御前評定アリ、師守記

北朝釋奠、師守記

十六日、北朝園、韓神祭、師守記

十七日、少貳賴尙、宇治惟時ノ軍功ヲ幕府ニ具申シ、感書ヲ賜ハラントヲ請フ、阿蘇文書〔參考〕 征西將軍宮譜

十九日、光嚴上皇、政道ヲ興行セントシ給ヒ、諸司ヲ戒飭セラル、園太曆

北朝文殿庭中、師守記



二十日、光嚴上皇、文殿ノ對決ハ一度ヲ限り、且、具書ヲ留止スルヲ禁ジ給フ、師守記

廿一日、洞院公賢、春日社ニ詣ツ、同實夏、冷泉公泰等之ニ從フ、師守記

廿二日、北朝前權中納言正二位源雅康薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

廿四日、尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ修セシム、五八代記

廿五日、少貳頼尙、書ヲ宇治惟時ニ遣リ、艱難相救ヒ、大小相謀ランコトヲ誓フ、阿蘇文書

廿六日、持明院殿ニ於テ、北斗法ヲ修セシメラル、三寶院文書

北朝春宮御遊始、御遊抄 門葉記 續史愚抄

廿七日、園城寺長吏權僧正靜深、其職ヲ罷メラレシコトヲ請フ、三井續燈記 寺門傳記補錄 園城寺傳法血脈 尊卑分脈

三十日、光嚴上皇、天龍寺、西芳寺及ビ嵐山ニ幸セ

ラレ、花ヲ賞シ給フ、園太曆 師守記 天龍寺臨幸私記 禪林僧傳 夢窓師御詠草 天龍紀年考略 續史愚抄

是月、筑後ノ南黨、三池城ニ據ル、歷代鎮西志

三月 小 盡 甲辰朔

二日、持明院殿評定、園太曆 師守記 續史愚抄

三日、持明院殿、詩御會ヲ催サントシ、御不豫ニ依リテ延引ス、續史愚抄

四日、北朝文殿庭中、師守記

六日、北朝、前建仁寺住持友梅ニ、寶覺真空禪師ノ諡號ヲ賜フ、師守記 諸宗蒙救號事

光明天皇御讀書始、是日、四條隆邦發狂シ、異装シテ參内シ、禁中ヲ騷ガス、園太曆 師守記 菅備侍讀年譜

澁谷重勝、其所領筑前早良郡下長尾ノ水田ヲ養子若王丸ニ讓ル、薩藩舊記

七日、前大覺寺性圓法親王薨ゼラル、師守記 大覺寺門跡略記 大覺寺門跡次第 華頂要略 常樂記 東寺王代記 本朝皇胤紹

運錄 三寶院文書

八日、幕府引付沙汰、師守記

九日、幕府、雜色小舍人雜仕等ノ給料ヲ、地頭御家人ニ課シ、期ヲ愆ラズ之ヲ納レシム、田代文書

直義、宇治惟時ノ軍功ヲ褒ス、阿蘇文書

十日、北朝、法印實源ヲ興福寺權別當ニ補ス、興福寺三綱補任 興福寺別當次第

十一日、光嚴上皇御不豫ニ依リ、御前評定ヲ停ム、師守記

興福寺金堂、本尊入堂ノ儀ヲ行フ、北朝勅使之ニ臨ム、師守記 東金堂細細要記 斑鳩嘉元記

尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、六字法ヲ修セシム、五八代記

十三日、後白河天皇國忌、北朝免者アリ、通多卿記

十四日、北朝文殿越訴沙汰、師守記

十五日、北朝石清水臨時祭ヲ延引ス、師守記

幕府、佐々木秀綱ニ令シテ、臨川寺領加賀大野莊ノ漕米ヲ、近江湖上ニ掠取スルヲ禁ゼシム、臨川寺

文書

十七日、南朝、宇治惟時ニ復歸ヲ促ス、阿蘇文書

長講堂御八講、光嚴上皇之ニ臨マセラレ、遂ニ萩原殿ニ幸シ給フ、園太曆

高野山寶性院法印玄海寂ス、高野山文書 野峯名德傳 續傳燈廣錄 高野春秋 通念集 諸嗣宗脈紀 諸宗章疏錄

十八日、入道尊圓親王、熾盛光法ヲ十樂院ニ修シテ、變異ヲ祈リ給フ、門葉記 寂嶽雜記 續史愚抄

十九日、北朝關白二條良基、八萬四千基ノ石塔ヲ二條河原ニ立テントシ、中原氏ヲシテ三十基ヲ造進セシム、師守記

二十日、尊氏、久下時重ノ勳功ヲ賞シテ、丹波井原莊内牧山村、貫々木莊佐野村ノ地ヲ與フ、久下文書

廿一日、北朝臨時除目、師守記 續史愚抄

尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、不動法ヲ修セシム、五八代記

廿二日、南朝左近將監某、河野垣生四郎兵衛尉、同



彦五郎等ヲ招ク、忽那文書

記 師守記

廿三日、北朝、石清水臨時祭ヲ追行ス、關太曆 通多卿

南朝、三木重村ノ忠節ヲ褒ス、三木氏所領狀

廿四日、持明院殿、御遊及ビ詩ノ御會アリ、續史愚抄

廿七日、持明院殿、三寶院賢俊ヲ請ジテ、北斗法ヲ

修ス、是日、又尊勝陀羅尼供養アリ、師守記 五八代記

畠山國清、紀伊歡喜寺ニ兵糧人夫ヲ課スルコト

ヲ禁ズ、歡喜寺文書

廿九日、北朝縣召除目、公卿補任 關太曆 通多卿記 師守記

敘位除目執筆抄

四月 大 癸酉 盡

一日、北朝梅宮祭、師守記

北朝旬平座、師守記

二日、尊氏、岩松直國ヲシテ、上野新田莊内由良、成

墓兩郷、及ビ菅鹽、金屋兩村ノ地頭職ヲ領セシム、

正文文書

四日、北朝文殿庭中、師守記

五日、南黨左近大夫將監某、書ヲ寺町左近將監ニ  
與ヘテ之ヲ招ク、忽那文書

七日、北朝、稻荷祭ヲ延引ス、師守記

九日、入道尊圓親王、弟子尊玄ヲ青蓮院阿闍梨職

ニ補セラレンコトヲ請ヒ給フ、含英集拔萃

十日、東大寺八幡神輿動座、師守記

十一日、北朝持明院殿評定、師守記

筑前崇福寺宗禪寂ス、增補正燈世譜

十二日、北朝平野祭、師守記

尊氏、二階堂行雄ノ勳功ヲ賞シ、筑前殖木莊本富

名ヲ與フ、二階堂文書

十四日、北朝文殿越訴沙汰、師守記

十五日、尊氏、茂木知貞ノ勳功ヲ賞シテ、下野茂木

保ヲ與フ、茂木文書

畠山國氏、陸奥多賀國府藏玉權現社ニ、祈禱及ビ

修理料トシテ、同國黑河郡南迫成田村内ノ田宅

廿九日、北朝、京都洪水ニ依リ、止雨奉幣ヲ行フ、

師守記

是月、北朝軒廊御トヲ行フ、續史愚抄

五月 小 癸卯 朔

一日、持明院殿評定、師守記 續史愚抄

二日、洞院公賢、山門田樂法師ノ殺害ノ事ニ因リ、

光嚴上皇ノ勅問ニ奉答ス、關太曆 師守記

四日、北朝文殿庭中、師守記

南朝、宇治惟時ニ、其一族及ビ部下將士ノ恩賞ハ、

注進ニ任セ、之ヲ行ハントヲ告グ、阿蘇文書

東寺、寺領伊勢大國莊ニ、池村七郎左衛門入道等

ノ、濫妨狼藉セルヲ幕府ニ訴フ、東寺百合文書

六日、尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、五壇法ヲ東寺西院

ニ修シテ、戰勝ヲ祈ラシム、續史愚抄

七日、直義、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ修シ、其

室ノ安産ヲ祈ラシム、五八代記

九日、北朝、紫野今宮祭、師守記

ヲ寄附ス、餘日文書

十六日、北朝吉田祭、師守記

十七日、直義、水無瀬家所領出雲加賀莊雜掌ノ訴

ヲ裁シ、同莊内大加賀村一分地頭尼空仙ヲシテ、

抑留ノ年貢ヲ究濟セシム、水無瀬神社文書

十九日、光嚴上皇、石清水八幡宮ニ幸シ給フ、通多

卿記 關太曆 師守記 石清水八幡宮記錄 京都御所東山御文庫記錄

東寺王代記 續史愚抄

直義、武藏金澤稱名寺住持本如ノ讓ニ任セ、僧觀

蓮ヲシテ、其後ヲ襲ガシム、賜齋文庫文書

二十日、北朝太政官朝所、風ノ爲ニ顛倒ス、師守記

廿一日、法隆寺別當法印範守寂ス、法隆寺別當次第 斑

鳩嘉元記

廿四日、北朝日吉祭、師守記

廿五日、北朝賀茂祭、師守記 續史愚抄

廿六日、尊氏、小笠原貞宗ノ勳功ヲ賞シテ、信濃春

近半分ノ地ヲ與フ、勝山小笠原古文書



光嚴上皇、紀伊熊野山所領ノ相論ニツキ、中原師茂ヲシテ、勅裁先例ノ有無ヲ勘セシメ給フ、師守記  
十一日、一色範氏、南黨舟師ヲ率キテ、筑前宗像大島小島ヲ襲フト聞キ、自ラ往キテ之ヲ撃タントシ、深堀時明、同政綱、龍造寺家政等ノ兵ヲ召ス、  
十二日、光嚴上皇、長講堂供花ノ爲メ、六條殿ニ幸シ給フ、園太曆 師守記

深堀記錄證文 藤龍家譜 歷代鎮西志

十三日、長講堂供花始、師守記 園太曆 續史愚抄

南黨左近大夫將監某、忽那義範ヲ招ク、忽那文書

十四日、北朝、文殿越訴沙汰ヲ停ム、師守記

幕府、院林了法ノ訴ニ依リ、越中院林、太海兩郷ノ領家地頭ノ爭論ヲ裁シ、桃井直常ニ令シテ、地頭職ヲ了法ニ交付セシム、尋テ、幕府、前令ヲ停メ、直常ヲシテ、更ニ地頭職ノ有無ヲ糾明セシム、三寶院  
文書  
門司氏、其一族ノ門司關幕役ヲ定ム、是日、尊氏、之

門葉記

直義、願文ヲ水無瀬宮及ビ祇園社ニ納メテ、其室ノ安産ヲ祈ル、水無瀬宮文書 建内文書

前壽福寺住持慧堪寂ス、後諡ヲ賜ヒテ、靈光禪師ト曰フ、延寶傳燈錄 扶桑五山記 佛祖宗派綱要

廿六日、北朝、日吉小五月會ヲ行フ、園太曆 續史愚抄  
信濃守小笠原貞宗卒ス、師守記 開善寺過去帳 尊卑分脈

越前勝山小笠原家譜 豐前豐津小笠原家譜 小笠原忠政家譜 無規矩

伊那志略

廿七日、島津貞久、四國中國ノ兵船、日向目井浦ヨリ、大隅内浦玉崎ノ間ヲ駛過シ、南軍ニ加ハラントセルヲ聞キ、重久篤兼ノ兵ヲ召ス、薩藩舊記

廿九日、光明天皇、太政官廳修理ニ依リ、御方違トシテ、六條殿ニ幸シ、明日、還御アラセラル、園太曆

師守記 續史愚抄

薩摩矢上氏ノ族中村覺純、南軍ヲ導キテ、濱崎城ニ入レ、北軍ノ通路ヲ塞グ、阿蘇文書 薩藩舊記 清色龜鑑

ヲ聽ス、榊原家所藏文書

十六日、北朝關白二條良基、中原師茂ヲシテ、後嵯峨天皇以後初度石清水賀茂兩社御幸ノ例ヲ勘進セシム、師守記

是ヨリ先、幕府、相原親光、宮盛重ヲシテ、備後淨土寺塔婆ノ造營ヲ監セシム、同國太田莊前預所大夫房等、同寺ノ敷地ニ亂入シ、工事ヲ妨グ、是日、親光等、之ヲ幕府ニ訴フ、淨土寺文書

十九日、長講堂供花結願、是夜、光嚴上皇、六條殿ヨリ還御シ給フ、師守記 續史愚抄

直義、和泉松尾寺ヲシテ、關東代々ノ例ニ任セ、祈禱ヲナサシム、松尾寺文書

廿一日、院執權、中原師茂ヲシテ、近江野洲郡ノ圖田帳ヲ撰シ、三條公秀ニ付與セシム、師守記

廿四日、北朝、霖雨洪水ニ依リ、止雨奉幣使ヲ二社ニ發遣ス、園太曆 師守記

廿五日、入道尊圓親王、直義室ノ安産ヲ祈リ給フ、

六月壬申 朔

一日、持明院殿評定、師守記 續史愚抄

達智門院廳、前尾張守平親兼ヲ判官代ト爲ス、園太曆

南黨左中將尹房、賴時、氏宗、朝直等、大小相謀リ、兄弟相結ビ、以テ其揆ヲ一ニセンコトヲ誓フ、阿蘇文書

北朝、法印覺懷ヲ法隆寺別當ニ補ス、法隆寺別當次第

斑鳩嘉元記

二日、北朝太政官朝所立柱上棟、師守記

北朝前關白一條經通、東福寺佛殿ヲ建立ス、是日、上棟アリ、園太曆 東福紀年錄 續史愚抄

四日、北朝文殿庭中、師守記

六日、南軍、熊野ノ舟師ト共ニ、薩摩東福寺城ヲ攻ム、明日、又新福寺外城ヲ燒ク、尋テ、北軍ト牛下紫原ニ戰フ、北軍濱崎城ヲ復ス、清色龜鑑 薩藩舊記 阿蘇文書〔參考〕 地理纂考



八日、光嚴上皇、宣陽門院ノ御忌ニ依リテ、六條殿ニ幸シ給ヒ、即夜、還御アリ、師守記 園太曆 續史愚抄  
直義、二禁ヲ患フ、是日、其室澁川氏、男ヲ生ム、光嚴上皇、太刀ヲ賜ヒテ之ヲ賀シ給フ、公卿將士亦各往キテ之ヲ賀ス、園太曆 通多卿記 師守記 門葉記 太平記 續史愚抄

十日、北朝、武家ノ産穢ニ依リ、御體御ト奏ヲ延引ス、師守記

幕府、梶原親光、宮盛重ニ令シ、備後太田莊前預所大夫房等ノ、同國淨土寺ノ敷地ニ亂入シテ、塔婆造營ノ工事ヲ妨グルヲ止メシム、淨土寺文書

十一日、北朝、武家ノ産穢ニ依リ、月次祭、神今食ヲ延引ス、園太曆 師守記 續史愚抄

十二日、北朝左中辨兼春宮亮柳原宗光卒ス、園太曆 師守記 職事補任 歷代皇記 尊卑分脈

十三日、中院義定、書ヲ惠良惟澄ニ與ヘテ、其敵情ヲ報ゼルニ答ヘ、關船來援ノ狀ヲ告ゲ、併セテ薩

摩ノ戰況ヲ報ズ、阿蘇文書

十四日、北朝祇園御靈會、園太曆 師守記

十五日、北朝祇園臨時祭、今熊野六月會、師守記

十九日、薩隅日三國ノ北軍、島津貞久ノ薩摩谷山ノ陣ニ會ス、是日、谷山ノ南軍之ト戰ヒ、貞久ノ子重久、氏久等ヲ傷ク、阿蘇文書

二十日、北朝、御體御ト奏ヲ追行ス、通多卿記 師守記

光嚴上皇、武家ノ觸穢ニ依リテ、賀茂社御幸ヲ延引セラレ、萩原殿ニ幸シ給フ、園太曆 師守記 續史愚抄

廿三日、山名時氏、幕府ノ命ヲ奉ジ、小林左京亮ヲ促シテ、河村彌五郎ノ山城嘉祥寺領伯耆布美莊領家職ヲ濫妨スルヲ停メ、之ヲ同寺所司等ニ交付セシム、前田家所藏文書

廿四日、廣義門院、播磨大山寺ニ、深草殿ノ寄附ニ任セ、同國伊河上莊内布施畑村領家職ヲ安堵セシメ給フ、大山寺文書

五條頼元、書ヲ惠良惟澄ニ與ヘテ、九州將士恩賞ノ事ヲ吉野ニ奏スベキヲ告ゲ、其出兵ヲ促ス、阿蘇文書 (參考) 征西將軍宮譜

廿六日、北朝、中原師茂ヲシテ、輕服人大祓ニ參行ノ例ト、疾疫流行ニ依リ、御祈ヲ行ハレシ例トヲ勸進セシム、師守記

廿七日、直義、病後初メテ評定ニ臨ム、師守記

廿八日、北朝復任除目、三條公忠ヲ權中納言ニ復任ス、是日、前建長寺住持慧崇ニ佛頂禪師ノ諡號ヲ賜フ、公卿補任 通多卿記 師守記 日本禪林諸師賜號

尊氏、直義、西芳寺ニ詣ス、師守記

廿九日、北朝大祓、師守記

北朝文殿越訴沙汰、師守記  
院廳、准絹壹萬疋ヲ東寺ニ寄セテ、鑄鐘ノ資ニ充テシム、是月、尊氏、直義、各馬一匹ヲ同寺ニ奉加シ、尋テ、斯波高經等亦奉加スルトコロアリ、東寺文書 東寺百合文書

幕府、東寺ノ訴ニ依リ、建長寺長老ヲシテ、安藝竹原莊住人茂重、及ビ其子愛鶴丸等ノ東寺領備後因島ノ年貢ヲ抑留セルヲ停メ、之ヲ同雜掌ニ交付セシム、淨土寺文書

石和貞信卒ス、尊卑分脈 武田源氏一流系圖 甲斐叢記

七月 大 辛丑 朔

一日、光嚴上皇御不豫ニ依リテ、持明院殿評定ヲ延引ス、園太曆

二日、興福寺訴フル所アリ、神木ヲ移殿ニ遷ス、園太曆 古今最要抄

南朝左近將監平某、伊豫長隆寺ニ、地頭ト稱シ、官軍ト號シテ、寺領ヲ侵掠スルコトヲ禁ズ、長隆寺文書 前眞如寺住持齊哲寂ス、本朝高僧傳 延寶傳燈錄 竺仙錄 開山大光禪師語錄 本朝禪林宗派并五山十刹

四日、北朝文殿雜訴沙汰、園太曆

五日、北朝、天皇御不豫ニ依リ、八萬四千基ノ石塔



ヲ建テ、北野社一萬度詣ヲ行ハントシ、洞院公賢ニ一萬基、一千度詣ヲ勤仕セシム、園太曆  
七日、北朝白河天皇國忌、春日神木動座ニ依リ、法勝寺御八講ヲ停メ、經供養ヲ行フ、園太曆  
北朝乞巧奠、園太曆 新續古今和歌集

十日、北朝臨時除目、公卿補任 辨官補任 職事補任 園太曆  
一色範氏、筑後肥後ノ南軍ヲ撃タントシ、深堀時明、同政綱ニ令シ、其族ヲ率キテ來リ會セシム、深堀記録證文

十一日、光嚴上皇、新殿ニ幸シ、廣義門院ノ御惱ヲ候シ給フ、園太曆

春日社正預中臣祐殖、北朝關白二條良基ノ旨ヲ受ケ、曆應ノ例ニ依リ、南郷神人ヲシテ、春日社御殿御體役ヲ勤仕セシム、藥師院舊記  
尊氏、近江日吉社ニ、因幡土師莊公文職ノ替トシテ、近江下笠郷加賀田上郷、及ビ金浦内地頭職ヲ寄附ス、桂林集

尊氏、熊谷直經ノ勳功ヲ賞シテ、播磨的部北條公文職三分ノ一ヲ與フ、萩藩閣閱録  
十二日、北朝、太政官符ヲ大宰府ニ下シ、宇佐八幡宮大宮司宇佐公浦ノ請ニ依リ、其職ヲ安堵セシム、到津文書

興福寺衆徒、中納言四條隆蔭ノ氏ヲ放ツ、公卿補任 園太曆 師守記

十七日、高師泰、遠江蒲御厨檢校清保ノ訴ニ依リ、丸山五郎左衛門尉ニ令シテ、座主入道ノ檢校職内田昌ヲ押妨スルヲ停メ、之ヲ清保ニ交付セシム、蒲神社文書

直義、醍醐地藏院覺雄ニ其師親玄ノ讓ニ任セ、越前太田莊重富保及ビ二上社地頭職ヲ領セシム、秋元與朝氏所藏文書

十九日、東福寺住持一鞏、其職ヲ罷ム、禪林僧傳  
二十日、北朝、前參議中御門宣明ヲ、故ノ如ク、山門傳奏タラシム、園太曆

廿一日、吉良貞家、畠山國氏、石塔義房等、兵ヲ發シテ、陸奥南黨ノ諸城ヲ攻ム、是日、藤田城ヲ攻メ、明日、之ヲ下シ、尋デ、河俣、靈山、宇津峰ノ諸城ヲ攻メテ、之ヲ下ス、白川文書 飯野八幡社古文書 眞壁文書 大國魂神社文書 結城古文書寫 相馬文書

廿二日、花園法皇、宸翰ヲ妙心寺慧玄ニ賜ヒ、一流ノ再興竝ニ同寺ノ造營ヲ遺囑シ給フ、妙心寺文書

廿三日、鎌倉東光寺住持友桂、利生塔ヲ造立ス、是日、直義、梵僊ヲ請ジテ之ヲ慶セシメ、護良親王ノ冥福ヲ薦メ奉ル、竺仙錄

廿四日、北朝、入道尊圓親王ノ奏請ニ依リ、入道尊道親王ヲ一身阿闍梨ニ補ス、門葉記

廿五日、北朝、月次祭及ビ神今食ヲ追行ス、園太曆  
光嚴上皇、延曆寺根本中堂修造ノ時、本尊遷座ノ可否ヲ洞院公賢ニ諮ヒ給フ、園太曆

廿七日、洞院公行、吉野ヲ出デ、大安寺ニ出家ス、尊卑分脈 洞院系圖 「參考」 吉野拾遺

南朝正平二年 北朝貞和三年八月

廿九日、花園法皇、宸翰ヲ妙心寺慧玄ニ賜ヒ、玉鳳院ヲ以テ、妙心寺ニ混ズルコトナク、特ニ其門弟ヲシテ、相續セシメ給フ、玉鳳院文書 「參考」 正法山六祖傳記 正法山誌

是月、北朝前彈正尹忠房親王薨ゼラル、公卿補任 本朝皇胤紹運錄 尊卑分脈 斷絕諸家略傳 續史愚抄

三寶院賢俊、六字護摩ヲ直義ノ第二修ス、五八代記  
和泉大鳥莊上條地頭田代基綱、大番領保司上村基宗ト地ヲ爭ヒ、久シク決セズ、大番領雜掌祐尊、又基綱ヲ訴フ、是月、基綱、陳狀ヲ幕府ニ上リテ、之ヲ辨疏ス、田代文書

八月小 辛未 朔 盡  
一日、八朔贈遺、園太曆

吉良貞家、陸奥飯野八幡宮ニ、同國岩城郡矢河子村地頭職ヲ寄セテ、天下泰平家門繁榮ヲ祈ル、飯野八幡社古文書  
二日、尊氏、平子重茂ニ勳功地備後某村ノ替トシ



テ、周防仁保内深野村地頭職ヲ與フ、萩藩閣録  
三日、光嚴上皇、西大寺塔供養ヲ勅願ニ准ズル可  
否ヲ洞院公賢ニ諮ヒ給フ、園太曆  
四日、北朝、北野祭及ビ同臨時祭ヲ行フ、園太曆  
花園法皇御不豫、宣光門院、因リテ、萩原殿ニ行啓  
シ給フ、園太曆

五日、是ヨリ先、少貳頼尙、南黨内河義直ト肥後八  
代ノ南北ヲ分チテ和ヲ講ズ、尋デ、北兵、同國篠尾  
ニ入りテ之ニ據ル、惠良惟澄之ヲ攻ム、是日、中院  
義定、書ヲ宇治惟時ニ與ヘ、頼尙ノ和ヲ稱シテ、守  
山關ヲ開カンコトヲ請ヘドモ、其意未ダ測ルベ  
カラザルヲ答フ、阿蘇大宮司惟澄申狀 阿蘇文書

直義、院宣ノ旨ヲ奉ジ、筑後浄土寺ニ令シテ、同寺  
ノ塔婆ヲ筑後國利生塔ト稱セシム、歷世古文書  
六日、石清水八幡宮馬副神人、竝ニ駒形神人等、訴  
フル所アリテ、社頭ニ閉籠ス、園太曆  
七日、北朝、春日神木動座ニ依リ、釋奠ヲ延引ス、園

十四日、萩原殿和歌御會アリ、園太曆  
十五日、北朝石清水放生會、園太曆

十六日、北朝駒牽、續史愚抄  
北朝、内大臣徳大寺公清ヲ罷ム、公卿補任 園太曆 續史  
愚抄

慈尊院僧正榮海寂ス、神護寺交衆任日次第 東寺長者補任 本  
朝高僧傳 後傳燈廣錄 醍醐寺新要錄 常樂記 尊卑分脈 眞言傳 諸  
宗章疏錄 倭歌作者部類 續倭歌作者部類

十七日、北朝、釋奠ヲ追行ス、春日神木動座ニ依リ、  
宴穩座ヲ停ム、園太曆  
北朝檢非違使別當三條實繼、東寺訴フル所ノ山  
城拜師莊内上津鳥里ノ田地ハ、諸官ノ評定ニ任  
セテ、之ヲ處斷セシム、東寺百合文書

幕府、田村越前左近藏人ニ令シテ、勢多橋ヲ警固  
セシム、前田家所藏文書  
十八日、義詮、上野芝塚郷ヲ同國足利赤御堂ニ寄  
附ス、鶴岡社務記録

北朝雜訴沙汰延引、園太曆  
少貳頼尙、幕府ノ旨ヲ奉ジ、詫磨宗直及ビ肥後守  
護代ニ令シテ、同國野原莊西郷三分ノ二ヲ小代  
重氏ニ交付セシム、小代文書

八日、光嚴上皇、幕府奏請スル所ノ新日吉社造營  
料ヲ、洛中河東ノ酒屋ニ課スル可否、及ビ法勝寺  
大勸進職替補ノ事ニツキ、洞院公賢ニ諮詢シ給  
フ、園太曆

九日、直義、細川顯氏、畠山國清ヲ遣シテ、近畿ノ南  
軍ヲ撃タシメントシ、佐々木經氏、田代氏一族、河  
野通治等ノ兵ヲ召ス、朽木文書 田代文書 徵古雜抄

十日、楠木正行ノ兵、紀伊隅田城ヲ攻ム、和田文書  
十一日、入道尊圓親王、幕府ノ請ニ依リ、童子經書  
寫供養ヲナシ給フ、華頂要略

十二日、天龍寺、後醍醐天皇ノ御佛事ヲ修ス、直義  
之ニ臨ム、天龍寺造營記録

直義、三寶院賢俊ヲシテ、不動法ヲ其第二修セシ  
ム、五八代記

十九日、紀伊熊野ノ南軍、和泉攝津ヲ略セントス、  
細川顯氏之ヲ撃タントシテ、天王寺ニ向フ、園太曆  
二十日、光嚴上皇、東寺長者賢俊ニ乙若丸ノ同寺  
領伊勢大國莊ヲ濫妨スルヲ停メ、其所務ヲ全ウ  
セシメ給フ、東寺百合文書

廿一日、細川顯氏、進ンデ和泉堺浦ニ陣ス、園太曆  
廿三日、直義、書ヲ紀伊ノ人小山實隆ニ與ヘテ之  
ヲ招ク、小山文書

尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、不動法ヲ其第二修セシ  
ム、五八代記

廿四日、北朝文殿庭中、師守記  
楠木正行ノ兵、北軍ト河内池尻ニ戰フ、和田文書  
廿五日、廣義門院新御所御佛事、師守記  
南黨惠良惟澄、肥後笠松鞍楠ニ城ク、會北黨大友



孫次郎來リテ、同國小野莊ニ城ク、是日、惟澄攻メテ之ヲ逐フ、尋デ、糠塚、布瀨、篠尾ノ三城ヲ拔キ、三川城ヲ陥ル、阿蘇文書 阿蘇大宮司惟澄申狀

廿七日、天台座主亮性法親王、職ヲ辭シ給フ、是日、北朝、尊胤法親王ヲ以テ之ニ還補ス、華頂要略 天台座主記 園太曆 師守記 座主宣命

尊氏、内藤教泰ノ訴ニ依リ、安藝守護ニ令シ、同國高田原公文良尊等ノ、同地頭職ヲ濫妨スルヲ停メ、之ヲ教泰ニ交付セシム、良尊等、毛利四郎等ト城ニ據リテ之ヲ拒ム、是日、良尊等ヲ流罪ニ處シ、四郎ヲ催上セシム、萩藩閣録

廿九日、北朝、御八講ニ依リ、越訴沙汰ヲ延引ス、師守記

北朝、幕府ノ奏請ニ依リ、天台座主尊胤法親王ニ命ジ、七佛藥師法ヲ修シテ、紀伊合戦ノ勝利ヲ祈ラシム、園太曆 師守記  
直義、東寺ヲシテ、南軍ノ退治ヲ祈ラシム、東寺文書

是月、造東大寺領大勸進照玄代靜祐、同寺食堂造營ノ奉加ヲ幕府ニ請フ、東大寺文書

九月大庚子朔盡

三日、北朝、山城下鴨社神殿造立ノ日時ヲ定ム、下鴨社遷宮記

伏見天皇國忌、持明院殿ニ於テ、御八講ヲ修ス、北朝免者アリ、園太曆 師守記 續史愚抄

尊氏、攝津勝尾寺ニ同國椋橋莊内長島ヲ寄附ス、勝尾寺文書

四日、北朝文殿庭中、師守記

五日、尊氏、父貞氏ノ忌日ニ依リ、八講ヲ等持院ニ修ス、師守記

西大寺長老澄心寂ス、諸嗣宗脈記

六日、長講堂供花、光嚴上皇之ニ幸シ給フ、園太曆 師守記

七日、北朝、七佛藥師法結願ニ依リ、免者ヲ行フ、師守記

九日、北朝重陽平座、師守記

楠木正行ノ兵、河内八尾城ヲ攻ム、和田文書

十日、四條隆資、勅ヲ惠良惟澄ニ傳ヘテ忠節ヲ褒シ、且近畿ノ戰狀ヲ告ゲ、西國地方ヲ籌略セシム、阿蘇文書

十一日、北朝、伊勢例幣使ヲ發遣ス、園太曆 師守記

十二日、少貳頼尙、肥後萩原城ノ料所トシテ、同國八代莊内ノ田地百餘町ヲ相良定頼ニ預ク、相良文書

十四日、北朝文殿越訴沙汰、師守記

十五日、直義、山城廣隆寺桂宮院及ビ同大通寺恩德院ニ令シ、觀世音經ヲ轉讀シテ、南軍退治ノ祈禱ヲ爲サシム、廣隆寺文書 大通寺文書

十六日、北朝任大臣節會、右大臣二條良基ヲ左大臣ニ、權大納言九條經教ヲ右大臣ニ、權大納言近衛道嗣ヲ内大臣ニ任ズ、春日神木動座ニ依リ、召仰及ビ饗祿ノ事ナシ、公卿補任 園太曆 近衛家文書 師守記

續史愚抄

入道尊圓親王、天下靜謐ノ御祈トシテ、四天王護摩ヲ修シ給フ、門葉記

十七日、細川顯氏、楠木正行ト河内藤井寺、教興寺ニ戰フ、是夜、正行、顯氏ヲ襲ヒテ、大ニ之ヲ破ル、和田文書 園太曆 師守記 太平記 尊卑分脈 諸家系圖纂 島津正統系圖 島津國史

十八日、光嚴上皇、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法護摩ヲ修セシメ給フ、五八代記

十九日、北朝、大將還宣旨、及ビ兼官除目ヲ行フ、公卿補任 園太曆 師守記

二十日、惠良惟澄、書ヲ懷良親王ニ上リ、一族及ビ將士ノ爲メニ、恩賞ノ地ヲ擬シ、約束ノ令旨ヲ賜ハラシコトヲ請フ、阿蘇文書 (參考) 征西將軍宮譜

東國ノ南軍競ヒ起ル、宇都宮某、亦吉野ヨリ下野ニ還ル、園太曆  
直義、狀ヲ前關白近衛基嗣ニ呈セントシ、其様式ヲ洞院公賢ニ問フ、園太曆



廿一日、持明院殿評定、師守記

尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、金剛夜叉護摩ヲ修セシム、五八代記

廿三日、入道尊圓親王、院御祈トシテ、尊勝護摩ヲ坂本實成房ニ修シ給フ、門葉記

廿四日、光嚴上皇、廣義門院ト共ニ、西園寺氏ノ北山第二幸シ給ヒ、明日、無量光院ニ臨ミ、門院ノ生父公衡ノ三十三回忌佛事ヲ修シ給フ、園太曆 竹む

きの記 師守記

廿七日、南朝、惠良惟澄ニ、近畿開戦ノ事ヲ懷良親王ニ傳ヘタルヲ告ゲ、是時ニ際シテ、特ニ力ヲ效サシム、阿蘇文書 五條文書

廿八日、直義、山名時氏ヲ遣シテ、南軍ヲ撃タシメントシ、島津忠兼ノ兵ヲ召ス、島津文書

是月、國魂行泰、陸奥藤田、宇津峰等ノ戦功ヲ吉良貞家ニ、蒲田兼光、同國岩色、河俣、宇津峰等ノ戦功ヲ畠山國氏ニ具申シ、證判ヲ請フ、大國魂神社文書 白

川文書

十月小 朔

一日、北朝平座、園太曆 師守記 續史愚抄

法勝寺惠鎮、同寺大勸進職ヲ辭セドモ、尙圓頓戒法ヲ修シ、修理料所ヲ管センコトヲ請フ、是日、光嚴上皇、之ヲ洞院公賢ニ諮詢シ給フ、園太曆

南朝、紀伊誓度寺ニ命ジテ、祈禱ヲナサシム、誓度寺文書

山名時氏、東條ニ發向ス、師守記

二日、肥後甲佐社上宮福城寺衆徒、同寺料所日向岩河郷ノ替トシテ、竹崎保地頭職ヲ賜ハラシコトヲ請フ、是日、懷良親王其闕否ヲ尋ネ、一同ノ法ヲ以テ、付與スベキ旨ヲ令シ給フ、阿蘇文書

四日、北朝文殿庭中、師守記

北朝、前東福寺住持士曇ヲ南禪寺住持ト爲ス、園太曆 廣智國師語錄 扶桑五山記

北朝、常住院准后道昭ヲ園城寺長吏ニ補ス、僧官補任 三井續燈記

七日、光嚴上皇、蓮花王院領若狹名田莊知見村雜掌ノ訴ニ依リ、旨ヲ天台座主尊胤法親王ニ傳ヘ、叡山僧徒十乗坊等ノ、同村内ニ亂入狼藉スルヲ停メシメ給フ、德禪寺文書

懷良親王、宇治惟時ヲ促シテ、旗ヲ舉ゲシメ給フ、五條頼元モ亦書ヲ與ヘテ之ヲ勸ム、阿蘇文書

九日、光嚴上皇、天下靜謐ノ御祈トシテ、北野社一萬度詣ヲ行ハセラレントシ、洞院公賢、中原師茂等ヲシテ、之ヲ勤仕セシメ給フ、園太曆 師守記

東寺領備後因島雜掌、建長寺領安藝竹原莊住人小早河氏平等ノ年貢ヲ抑留セルヲ訴フ、幕府、建長寺雜掌政賢ヲシテ、氏平等ヲ召進セシム、是日、政賢、其人領内ニ住セザル旨ヲ具申ス、東寺百合文書  
十日、春日神木動座ニ依リテ、興福寺維摩會ヲ延引ス、師守記

十三日、懷良親王、惠良惟澄ニ一同恩賞ノ時ヲ期シテ、宇治惟時ノ舊領ヲ與フベキ旨ヲ告ゲ、同心將士ノ賞地ハ、更ニ闕所地ヲ擬シテ注進セシメ、任官所望輩ノ氏名ハ、吉野ニ執奏スベキ由ヲ傳ヘ給フ、是日、五條良氏、薩摩ノ戦況ヲ惟時ニ報ズ、阿蘇文書

少貳頼尙、幕府ノ旨ヲ奉ジ、小代重氏及ビ肥後守護代ニ令シテ、同國山本莊北方領家職ヲ、久我長通ノ雜掌ニ交付セシム、小代文書

十四日、尊氏ノ女天ス、北朝因リテ雜訴ヲ停ムルコト七日、幕府亦政務ヲ停ム、師守記 續史愚抄

北朝文殿越訴沙汰、師守記  
十五日、尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、大威德法ヲ其第二修セシム、五八代記

大友氏泰、幕府ノ命ニ依リ、南軍ヲ撃タントシテ、野上資親ノ兵ヲ召ス、野上文書  
廿三日、北朝、興福寺別當良曉ヲ罷メ、大僧正孝覺



ヲ之二還補ス、大乘院記録抜書 興福寺三綱補任 興福寺別當次

第 華頂要略

左衛門尉家政、幕府ノ命ヲ奉ジ、備後地毗莊河北内門田地頭職ヲ萬田家資ニ交付シ、是日、之ヲ具申ス、山内首藤文書

廿八日、入道尊圓親王、幕府ノ爲メニ、尊勝護摩ヲ坂本實成房ニ修セラル、門葉記

關白二條良基、行幸ノ時、公卿一人供奉ノ例ヲ中原師茂ニ問フ、師守記

廿九日、北朝、東寺佛舍利ヲ奉請ス、東寺百合文書  
畠山國清、紀伊泰治一族ヲ招ク、米良文書

十一月大己亥朔

一日、鶴岡八幡宮遷宮、鶴岡社務記録  
北朝御曆奏、師守記 續史愚抄

是夜、光明天皇、御方違ノ爲メ、持明院殿ニ幸シ給フ、師守記 續史愚抄

七日、光嚴上皇、壬生雅顯ニ攝津大島雀部莊ヲ安

堵セシメ給フ、伏見宮御記録

北朝、檢非違使別當三條實繼、諸官ノ評定文ニ任セ、東寺領山城拜師莊内上津鳥里ノ田地ニ、沙彌道忍ノ押妨スルヲ停メ、寺家ヲシテ之ヲ領セシム、東寺百合文書

熊谷直經、新野道惠、岩崎六郎等ノ、其所領安藝三入本莊ヲ押妨セルヲ訴フ、是日、直義、之ヲ裁シ、直經ヲシテ、其知行ヲ全ウセシメ、道惠等ニ寺社ノ修造ヲ科ス、萩藩閣記録

九日、北朝文殿庭中、師守記

懷良親王、惠良惟澄ニ、豊後佐伯莊地頭職ハ、綸旨ヲ奏請スベキヲ告ゲ、草野澄算ニ、日向鹽見富高郷ハ、一同恩賞ノ時ヲ以テ付與スベキ旨ヲ令セラル、阿蘇文書

十日、北朝、平野祭及ビ同臨時祭ヲ行フ、春日神木動座ニ依リ、春日祭ヲ延引ス、園太曆 師守記

十一日、北朝梅宮祭、師守記

持明院殿評定、師守記

尊氏、八坂法觀寺ニ、其女了清ノ追善料所トシテ、周防高尾郷ヲ寄附ス、法觀寺文書

十二日、中院義定、相良定頼一族等ニ本領安堵ヲ約シテ、兵ヲ舉ゲシム、相良文書

十四日、北朝大原野祭、師守記 園太曆  
十五日、北朝園、韓神祭、師守記

十六日、北朝鎮魂祭、師守記  
北朝臨時除目、公卿補任 辨官補任 職事補任 園太曆 師守記

玉燭寶典裏書  
十七日、北朝新嘗祭、園太曆 師守記

十八日、北朝、豊明節會ヲ停メ、平座ヲ行フ、園太曆  
十九日、南朝、愛洲成俊ニ紀伊高田村ヲ領セシム、南狩遺文

北朝、春宮鎮魂祭、師守記

廿一日、光明天皇、下賀茂社社司新加ノ事ニ就キ、洞院公賢ニ諮詢シ給フ、園太曆

南朝正平二年 北朝貞和三年十一月

入道尊圓親王、兩部灌頂ヲ尊道法親王ニ授ケ給フ、門葉記

五條頼元、惠良惟澄ノ申請セル將士ノ任官、恩賞、及ビ阿蘇甲佐福城寺等ノ造營料所ノ事ニツキ、南朝ニ奏シテ勅裁ヲ請フ、阿蘇文書

尊氏、佐々木貞氏ニ近江多賀社地頭職ヲ與フ、正  
園史料

廿二日、北朝吉田祭、及ビ日吉臨時祭、園太曆 師守記

廿三日、北朝賀茂臨時祭、園太曆 師守記  
光明天皇、神木未ダ歸座セザレドモ、別勅ヲ以テ、所作人ノ公卿ヲ召シ、内侍所ノ臨時神樂ヲ行ヒ、且、臨時公事結番、公卿分配等ノ事ヲ興行セントシテ、洞院公賢ニ諮詢シ給フ、園太曆

廿四日、五條頼元、懷良親王ノ命ヲ奉ジ、宇治惟時ニ二子戰死ノ行賞及ビ社領津守、矢部、砥持安堵ノ事ヲ諭シテ、歸降ヲ勸ム、阿蘇文書

廿五日、常陸國衙、留守所ニ宣シ、同國行方郡内小



高、島崎兩所ノ正稅ヲ鹿島護摩堂ニ寄附シテ、天下ノ安穩ヲ祈ラシム、鹿島文書

廿六日、楠木正行、山名時氏、細川顯氏等ヲ住吉及ビ天王寺ニ撃チテ大ニ之ヲ破ル、時氏、傷ヲ被リ、其弟兼義戰死ス、和田文書 園太曆 師守記 尊卑分脈 官公事抄 太平記 和漢合符 櫻雲記

北黨某、南軍ノ出ヅルヲ聞キ、紀伊白鬚黨ニ令シ、同國池田莊芋畑ニ出デ、之ニ備ヘシム、佐々木文書 廿七日、北朝雜訴沙汰、園太曆

廿八日、光嚴上皇、御等身ノ十一面觀世音ノ像ヲ造ラシメ、是日、開眼供養ヲ行ハセ給フ、園太曆

直義、三寶院賢俊ヲシテ、大威德法護摩ヲ其第二修セシム、五八代記

直義、河内東條ノ南軍ヲ撃タントシ、俣野中務丞、豐前六郎藏人、平賀兵衛藏人、同三郎、伊藤次郎、土肥美濃守等ノ兵ヲ召シ、又大和ノ南軍ヲ攻メントシテ、大友右近將監ノ兵ヲ召ス、鹿苑寺文書 入江文

ノ替トシテ、美濃西郡莊内黑野方五分一ノ地ヲ寄附ス、觀心寺文書

九日、北朝風雅和歌集四季ノ部成ル、園太曆目錄

十日、北朝御體御卜奏、師守記

山城下賀茂社、犬死ノ穢アリ、因リテ、北朝、同社ノ假殿遷宮ヲ延引シ、正殿立柱上棟ノ日時ヲ更定ス、下鴨社遷宮記 園太曆目錄 園太曆

十一日、北朝月次祭神今食、園太曆目錄 園太曆 師守記

光嚴上皇、祇園社別當、及ビ權別當ニ令シテ、同社巫女松鶴女ニ、攝津金心寺田島ヲ安堵セシメ給フ、祇園社記

十二日、楠木氏ノ族大塚惟正、書ヲ和田氏ニ與ヘ、北軍ノ南下ヲ報ジ、其出兵ヲ促ス、和田文書

幕府、播磨清水寺ノ祈禱卷數ヲ贈リシニ答フ、清水寺文書

十三日、北朝貢馬御覽、園太曆 師守記  
直義、内藤教泰ニ令シ、一族ヲ催シテ河内東條ノ

書 黃薇古簡集 正閏史料 菅原神社文書 大友文書  
廿九日、北朝文殿越訴沙汰、師守記

三十日、高師泰、幕府ノ命ヲ奉ジテ、南軍ヲ撃タントシ、日根野盛治ニ令シテ、和泉槌丸城ヲ警固セシム、日根文書

是月、淡輪助重、和泉井山城ニ據ル、淡輪文書

十二月 小巳朔

一日、持明院殿評定、師守記 園太曆目錄

二日、幕府、曾我師助ニ、周防與田保地頭職ヲ預ク、古今消息集

洞院公賢、持明院殿ニ參ス、園太曆目錄

三日、幕府、粟飯原清胤ヲ政所ト爲ス、武家年代記

首藤通時、所領ヲ其子熊壽丸ニ讓ル、山内首藤文書

前青蓮院門跡大僧正慈深寂ス、門葉記 青蓮院過去帳

青蓮院略傳 尊卑分脈

四日、北朝文殿庭中、師守記

五日、四條隆資、河内觀心寺ニ、和泉鹽穴莊領家職

南軍ヲ撃タシム、萩藩閣閣錄

十四日、北朝、下賀茂社正遷宮裝束調ヘ難キニ依リ、假殿遷宮并ニ正遷宮ヲ延引ス、園太曆 下鴨社遷宮記

北朝文殿越訴沙汰、師守記

花園法皇、御眼疾アリ、園太曆

是ヨリ先、懷良親王、一將ヲ薩摩ニ留メ、航シテ肥後ニ赴キ給フ、是日、五條良氏、旨ヲ奉ジテ、惠良惟澄ヲ召ス、阿蘇文書

是夜、高師泰、京都ヲ發シテ、河内ニ向フ、師守記 田

代文書

正閏史料 淡輪文書 建武三年以來記 太平記

十六日、入道尊圓親王、尊勝法ヲ日吉大宮彼岸所ニ修シテ、天下ノ靜謐ヲ祈リ給フ、尋テ、又、五尊合行護摩ヲ坂本實成房ニ修セラル、門葉記

京都頻ニ火アリ、是日、持明院殿ノ近傍災アルヲ以テ、公卿及ビ高師直等、院ニ候ス、師守記 園太曆目錄

醍醐地藏院日記



十七日、南朝、東寺ニ令シ、後宇多、後醍醐二代ノ叡志ヲ繼ギ、當寺ヲ興隆スベキヲ以テ、天下一統ヲ祈ラシム、東寺文書

光嚴上皇、衾宣旨ニ依リテ、自首スル者ノ處分ノ例ヲ文殿衆ニ諮問シ給フ、是日、中原師茂等、請文ヲ上ル、師守記

十九日、北朝内侍所臨時御神樂、園太曆 敦有卿記 續史愚抄

南朝、宇治惟時ニ、本領新恩當知行地、及ビ兩子戰死ノ恩賞地等ヲ安堵セシメ、其將士等ノ本領ヲ安堵シ、殊功アル者ヲ、懷良親王ニ注進セシム、阿蘇文書

吉良滿義、持明院殿ヲ警固ス、建武三年以來記

二十日、直義、醍醐地藏院房玄ヲシテ、天下ノ靜謐ヲ祈ラシム、前田家所藏文書 醍醐地藏院日記

廿一日、北朝、北野社一萬度詣ヲ催シテ、天下ノ靜謐ヲ祈ラシム、園太曆

高師直、京都ヲ發シ、河内ニ向フ、是日、八幡ニ陣ス、園太曆 師守記 東金堂細細要記 建武三年以來記 色色證文 醍醐地藏院日記 武家年代記 太平記

直義、東寺及ビ神護寺ニ令シ、大般若經ヲ轉讀シテ、天下ノ靜謐ヲ祈ラシム、東寺文書 神護寺文書

廿七日、北朝臨時除目及ビ荷前アリ、公卿補任 職事補任 辨官補任 園太曆 師守記

畠山國清、紀伊歡喜寺ニ兵糧人夫ヲ課スルヲ禁ズ、歡喜寺文書

廿八日、北朝、光嚴上皇、御方違ニ依リ、御車ヲ吉方ニ立テサセ給フ、園太曆

廿九日、北朝追儼、園太曆 師守記

北朝臨時除目、職事補任 園太曆 師守記

東大寺八幡神輿歸座ス、園太曆 師守記  
是歲、北朝、神木動座ニ依リ、京官除目ヲ停ム、敘位除目執筆抄 續史愚抄  
二階堂行秀、但馬高田莊ノ闕所ニアラザルヲ以テ、備中眞壁郷ヲ替與セラレンコトヲ幕府ニ請

南朝正平二年 北朝貞和三年是歲——南朝正平三年 北朝貞和四年正月

直義、三寶院賢俊ヲシテ、右大臣家、二位家兩法華堂別當職ヲ管セシム、三寶院文書

廿三日、幕府、社寺本所領ノ下司等人、南黨ニ與同セル者ヲ退ク、因リテ、新ニ其人ヲ薦補センコトヲ請フ、是日、光嚴上皇、之ヲ聽シ給フ、園太曆

一色直氏、幕府ノ旨ヲ奉ジ、筑後淨土寺ニ殺生、及ビ守護使等ノ亂入狼藉スルヲ禁ズ、歷世古文書

上野長樂寺了休寂ス、禪利住持籍

廿四日、光嚴上皇、醍醐地藏院ヲシテ、天下ノ靜謐ヲ祈ラシメ給フ、醍醐地藏院日記 師守記

廿五日、光嚴上皇、持明院殿新宮ニ神樂ヲ催サセ給フ、園太曆

直義、院宣ヲ奉ジ、長門二宮大宮司ヲシテ、吉野敵徒ノ退治ヲ祈ラシム、正閏史料

廿六日、北朝内侍所恆例御神樂、敦有卿記 師守記  
南朝、西大寺ヲシテ、天下ノ太平ヲ祈ラシム、西大寺文書

フ、玉燭寶典裏書

叡山東塔南谷ノ衆徒、相謀リテ、畫工飛驒守惟久ヲシテ、後三年合戰繪ヲ畫カシム、法印權大僧都玄慧、之ガ序ヲ作ル、八幡太郎繪詞 實隆公記〔參考〕八幡太郎繪詞 古畫備考

南朝正平三年 戊子  
北朝貞和四年

正月 戊戌 朔

一日、北朝、春日神木ノ動座ニ依リ、節會ノ儀ヲ省略シ、小朝拜、及ビ院拜禮ヲ停メ、院御藥ヲ供スルコト例ノ如シ、園太曆 師守記 行類抄 鄂曲相承次第

二日、懷良親王、肥後宇土津ニ著セラレ、是日、令旨ヲ下シテ、宇治惟時ヲ召シ給フ、阿蘇文書〔參考〕征西將軍宮譜

高師直、八幡ヲ發シテ、河内ニ入り、東條城ニ向フ、醍醐地藏院日記 三刀屋文書 太平記  
三日、光嚴上皇、御持佛堂ニ安置セル大學寮ノ聖



像ヲ儒家ノ文庫ニ移サントシ、洞院公賢ニ諮詢シ給フ、園太曆

五日、北朝、春日神木動座ニ依リ、敘位ヲ停ム、園太曆 敘位除目執筆抄 玉英記抄 玉燭寶典裏書

高師直、河内東條ヲ攻メントシ、同國讚良ヨリ南進ス、東條ノ南軍、邀ヘテ四條畷ニ戦フ、南軍遂ニ敗レ、楠木正行以下多ク之ニ死ス、園太曆 醍醐地蔵院日記 阿蘇文書 和田文書 薩藩舊記 三刀屋文書 古今消息集 玉燭寶典裏書 建武三年以來記 東金堂細細要記 斑鳩嘉元記 天野山金剛寺古記寫 武家年代記 東寺文書 常樂記 年代記 太平記 尊卑分脈

六日、南朝宮將軍、御名 闕ク、南軍河内ニ敗績セシヲ以テ、更ニ議スル所アラントシ、和田一族ヲ召シ給フ、親房モ亦之ヲ招ク、和田文書

七日、北朝白馬節會、園太曆

八日、北朝、女敘位ヲ停ム、園太曆 敘位除目執筆抄

北朝、神木動座ニ依リテ、御齋會ヲ停メ、後七日、及ビ太元帥法ヲ修ス、園太曆 東寺百合文書 師守記 五八代記

南朝僧某ニ、天下一同ノ時ヲ待チテ、恩賞地ヲ安堵セシムベキコトヲ許ス、丹生文書

光嚴上皇、幕府ノ奏請ニ依リ、近江戸津關務ノ年期ヲ延ベントシ、其可否ヲ洞院公賢ニ諮詢シ給フ、園太曆

五條頼元、書ヲ宇治惟時ニ與ヘテ、懷良親王御出發ノ期ヲ告ゲ、來リ候センコトヲ勸ム、阿蘇文書

直義、島津貞久ニ、畠山直顯ト共ニ、薩摩ノ南黨ヲ撃ツベキヲ令シ、併セテ四條畷ノ戦捷ヲ報ズ、薩藩舊記

高師泰、河内太子廟ヲ焚掠ス、斑鳩嘉元記 園太曆

十四日、北朝、洛中ノ穢ニ依リ、祈年祭、及ビ春日平岡祭等ノ延引ヲ宣下ス、園太曆 玉燭寶典裏書

持明院殿評定始、園太曆目錄

高師泰、河内東條ヲ攻ム、和田文書 田代文書

北朝三品兵部卿熙明親王薨ゼラル、園太曆目錄 和歌

高師泰、河内東條ヲ攻メントシ、堺浦ヲ發シテ、古市ニ向フ、淡輪文書 田代文書 太平記

九日、高師泰、日根野時盛ヲシテ、和泉槌丸城ヲ警固セシム、日根文書

十日、幕府、興福寺學侶ニ命ジテ、三七日間大般若經二十一部ヲ轉讀セシム、東金堂細細要記

南黨、肥前養父郡ニ起リ、博多ヲ襲ハントス、龍造寺季利、馳セテ之ニ赴ク、是日、一色直氏、之ヲ褒ス、龍造寺文書 歷代鎮西志

十一日、南朝宮將軍、御名 闕ク、高野山夏衆等ニ、綸旨令旨ニ任セ、恩賞地和泉甲斐沼跡ヲ知行スルコトヲ聞食シ給フ、集古文書 高野春秋

志賀頼房、所領ヲ嫡子一法師丸ニ讓ル、志賀文書

十二日、春日神木歸座、園太曆 東金堂細細要記 大乘院記錄 拔書 古今最要抄 玉燭寶典裏書

十五日、高師直、吉野ヲ攻メントシ、大和平田莊ニ陣ス、園太曆 東金堂細細要記

十六日、北朝踏歌節會、兵革ニ依リテ、其儀ヲ省略ス、園太曆 玉燭寶典裏書

十八日、南朝、紀伊花園上莊郷人ヲ召シテ、軍忠ヲ致サシム、十津川郷文書

北朝、權大納言四條隆蔭ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任

入道尊圓親王、冥道供ヲ修シ、直義ノ厄年ヲ祈リ給フ、門葉記

直義、三寶院賢俊ヲシテ、普賢延命法ヲ其第二修セシム、五八代記

十九日、懷良親王、自ラ筑後ノ北軍ヲ撃タントシ給ヒ、宇治惟時ヲ召サル、阿蘇文書

廿二日、内藤教泰、其所領ヲ諸子ニ讓ル、萩藩閩閩錄



廿四日、高師直ノ前軍、吉野ヲ攻メテ陷ル、是日、後村上天皇、紀伊ニ幸シ給フ、明日、師直、平田莊ヨリ進ミテ、橘寺ニ陣ス、五八代記 關太曆 阿蘇文書 醍醐地藏院

日記 玉燭寶典裏書 三刀屋文書 小早川什書 古今消息集 東金堂細要記 武家年代記 東寺文書 太平記 (參考) 吉野拾遺

廿八日、高師直、吉野ニ入り、火ヲ皇居ニ放ツ、藏王堂以下坊舎悉ク焚ク、醍醐地藏院日記 小早川什書 古今消息

集 萩藩閣録 阿蘇文書 關太曆 斑鳩嘉元記 法隆寺別當記 建武三年以來記 武家年代記 新葉和歌集 太平記 (參考) 吉野拾遺

廿九日、尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ其弟ニ修セシム、五八代記

二月 大辰朔 盡

一日、直義、河内東條ノ南軍ヲ撃タントシ、松井助宗ノ兵ヲ召ス、蓋簡集殘編

二日、直義、細川師氏ニ令シテ、兵糧ト稱シ、禪林寺新熊野社領淡路由良莊領家地頭職ヲ預人ニ付スルコトヲ停メシム、若王寺神社文書

幕府、龍造寺家平ノ勳功ヲ賞シテ、肥後野原西郷増永名ヲ與フ、歷代鎮西志

四日、北朝、觸穢ニ依リテ、祈年祭ヲ延引ス、關太曆 南朝准后阿野廉子、紀伊花園神宮寺ヲ祈禱所トセラル、脇文書

越前ニ戰アリ、是日、北軍、首級ヲ京都ニ送ル、建武三年以來記

五日、北朝、觸穢ニ依リテ、春日祭平岡祭ヲ延引ス、關太曆

懷良親王、惠良惟澄ニ、肥後砥持郷ハ、一同恩賞ノ時ヲ以テ安堵セラルベキ旨ヲ令シ給フ、阿蘇文書

高師泰、掃部寮領河内大庭ヲ掠シテ、兵糧料所ニ充ツ、關太曆 太平記

六日、南朝、中院義定ニ、少貳頼尙來降ノ實否ヲ問ヒ、且、河内ノ敗績、紀伊ノ遷幸、吉野ノ陷落等ノ事ヲ報ジ、將ニ熊野等ノ兵ヲ集メテ、再舉セントスルヲ告グ、阿蘇文書

淡輪助重、和泉守護代土田九郎ニ屬シテ、南軍ト同國春木谷ニ戰フ、淡輪文書

八日、高師直、吉野ヨリ宇智郡ニ向ヒ、是日、軍ヲ收メテ平田莊ニ還ル、南軍要撃シテ、之ヲ風森巨勢河原水越ニ破ル、佐々木高氏、傷ヲ被リ、其子秀宗之二死ス、醍醐地藏院日記 小早川什書 古今消息集 三刀屋文書

阿蘇文書 常樂記 尊卑分脈 諸家系圖纂 赤松諸家大系圖 九日、光嚴上皇褻御幸始、廣義門院ノ新殿ニ幸シ給フ、關太曆

一色範氏、薩摩南軍起ルト聞キ、伊作宗久、澁谷重興ニ令シテ力ヲ効サシメ、且、重興ヲシテ、同國池邊城ヲ援ケシム、嶋津文書 清色龜鑑 島津國史

十日、佐々木高氏、南都ニ還ル、醍醐地藏院日記 十一日、北朝臨時除目、公卿補任 關太曆 (附錄) 公卿補任

關太曆 北軍、大和ノ伏見高天二寺及比山田ヲ燒ク、斑鳩嘉元記

十二日、北朝大原野祭、關太曆

十三日、花園法皇、顯親門院十三回忌ノ佛事ヲ萩原殿ニ修セラル、光嚴上皇、亦之ニ幸シ給フ、關太曆

光嚴上皇、勘解由小路兼綱ヲシテ、美濃上有智莊内各別名及比小野郷ヲ管領セシメ給フ、貞和四年觀應元年院宣下知狀等寫

高師直、大和平田莊ヲ發シ、南都、宇治ヲ經テ、是日、京都ニ還ル、關太曆 醍醐地藏院日記 古今消息集 山内首藤文書 萩藩閣録 吉川家什書 東金堂細細要記 建武三年以來記

十五日、懷良親王、軍ヲ菊池ニ駐メ、將ニ筑後ヲ擊タントシ、是日、宇治惟時ヲ召シ給フ、五條頼元亦書ヲ與ヘテ、來リ會センコトヲ勸ム、阿蘇文書

廿三日、五條頼元、惠良惟澄ヲ促シテ、筑後發向ノ軍ニ會セシム、阿蘇文書 (參考) 征西將軍宮譜

北朝前權大納言小倉實教出家ス、公卿補任 廿五日、南朝、高野山寂靜院ヲシテ、後醍醐天皇ノ御月忌ヲ修セシメ、又同院ノ祈禱ヲ修セルヲ褻



ス、高野山文書

廿九日、北朝、春日祭ヲ追行ス、園太曆 康富記  
三十日、長田公行、肥前武雄社大宮司代藤原道厚、幕府ノ命ヲ以テ、博多ヲ警固ス、小鹿嶋古文書 武雄神社

文書

是月、結城顯朝、重ネテ軍功ヲ具狀シ、所領ヲ安堵セラレンコトヲ幕府ニ請フ、結城古文書寫

三月小戊朔

五日、幕府、厚東武村ヲ長門守護ト爲ス、長門國守護代

記

十一日、光嚴上皇、諸陵寮領山城紀伊郡鳥羽手里内ノ田地ノ事ニツキ、旨ヲ幕府ニ傳ヘシメ給フ、東寺百合文書

東寺百合文書

十三日、中院義定、書ヲ宇治惟時ニ與ヘ、近畿ノ戰況ヲ報ズ、阿蘇文書

十五日、持明院殿御遊始、御遊抄

幕府、三寶院賢俊ヲ丹波篠村八幡宮別當職ニ補

ス、三寶院文書

北朝前權中納言從二位松殿忠冬薨ズ、公卿補任 常樂記 尊厚分脈

十六日、一色直氏、肥後ノ南軍起ルヲ聞キ、龍造寺家平ノ兵ヲ召ス、龍造寺文書

十八日、南朝、惠良惟澄ヲ筑後權守ニ任ズ、又惟澄ノ軍功ヲ褒シ、便宜ノ國ヲ以テ、守護職ニ補シ、且、宇治惟時舊領ノ替トシテ、他所ヲ賜フベキコトヲ聽許ス、阿蘇文書

南軍、高師泰ト河内佐美谷口ニ戰フ、和田文書

二十日、北朝縣召除目、公卿補任 敘位除目執筆抄 辨官補任

園太曆 玉燭寶典裏書

廿二日、北黨上野賴兼、石見三隅城ヲ攻ム、吉川家什

書

廿五日、尊氏ノ第天神講アリ、玉燭寶典裏書

廿八日、北朝、右大臣九條經教ノ左近衛大將ヲ罷

ム、公卿補任 是月、山城醍醐寺報恩院所司等、後宇多天皇ノ御

寄附ニ任セ、故ノ如ク、大智院ヲ同院ニ還付セラレンコトヲ請フ、報恩院文書

高野山金剛峯寺衆徒、宮方、武家方ノ召募ニ應ジテ、戰鬪ニ從ハザルコトヲ盟約ス、高野山文書 高野春

秋

西願、僧實圓ト東寺領若狹太良莊時澤名名主職ヲ爭フ、實圓、陳狀ヲ出シテ、西願ノ濫訴ヲ斥ケラレンコトヲ東寺ニ請フ、東寺百合文書

四月大丁卯朔

一日、北朝旬平座、園太曆 園太曆目錄

忽那義範、南軍ニ從ヒ、讚岐鹽飽島ヲ攻メテ之ヲ拔ク、忽那文書

相模建長寺住持梵僊退院ス、竺仙錄

五日、光嚴上皇、法華懺法ヲ持明院殿ニ修シテ、後伏見天皇ノ冥福ヲ薦メラル、是日、深草法華堂ニ幸シ給フ、園太曆

尊氏、諏訪社ニ法樂笠懸ヲ行ヒ、劔馬ヲ奉納ス、笠掛記

六日、北朝、後伏見天皇十三回忌ノ御佛事ヲ持明院殿ニ修シ、曼荼羅供法華八講ヲ行フ、免者アリ、園太曆 竹むきの記 醍醐地藏院日記

八日、北黨藤原某、旨ヲ受ケテ、野上資親ニ令シ、豊後守ノ軍ニ屬シテ、近江孫次郎等ヲ撃タシム、野上文書

吉良貞家、書ヲ上杉重能等ニ遣リテ、結城顯朝父子ノ爲メニ、速ニ所領ヲ安堵セラレンコトヲ請フ、結城文書 結城古文書寫

九日、北黨上野賴兼、石見三隅城ヲ攻メ、赤松山ニ戰フ、萩藩閩錄 吉川家什書 古今消息集

十一日、洞院公賢、持明院殿ニ參ス、園太曆目錄

辨官補任 祭主補任次第記 園太曆

十二日、北朝縣召除目下名、加任アリ、右大臣九條經教、内大臣近衛道嗣竝ニ正二位ニ敘ス、公卿補任

辨官補任

十三日、醍醐寺座主賢俊、下醍醐寺ノ鐘ヲ鑄ル、是

三三三



日、功成ル、宸筆ヲ以テ鐘銘及ビ寶篋印陀羅尼ヲ書シ給ヒ、下賜セラル、醍醐寺新要錄

直義、高野山金剛峯寺衆徒ヲシテ祈禱セシム、高野山文書 高野春秋

尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ其第二修セシム、五八代記

足利直冬、紀伊ニ發向セントシ、祇園社僧ヲシテ祈禱セシム、祇園社記續錄

十四日、延曆寺衆徒、近江栗見本莊ノ事ニツキ、訴フル所アラントシ、日吉三宮ノ神輿ヲ横川ニ移ス、尋デ、歸座ス、園太曆

廿三日、光嚴上皇、泉涌寺長老全皎ニ、東寺造營料所トシテ、安藝國ヲ管セシメ給フ、園太曆目錄 東寺百合文書

十六日、直義、院宣ヲ奉ジ、足利直冬ヲ遣シテ、紀伊ノ南黨ヲ撃タントシ、後藤攝津七郎、長濱五郎ノ兵ヲ召ス、宇野文書 露簡集竹頭

光嚴上皇、甲斐國ヲ洞院公賢ニ賜フ、園太曆

筑後ノ南軍、三池城ニ戰ヒ、進ンデ博多ヲ襲ハントス、一色直氏、之ヲ聞キ、深堀時明ノ兵ヲ召ス、深堀記録證文 北肥戰誌

廿五日、南朝中務大輔親庭、内旨ヲ宇治惟時ニ降シ、其歸附ノ實ナキヲ責メ、先ヅ功ヲ立テ、後ニ恩賞ヲ乞ハシム、阿蘇文書(參考) 征西將軍官譜

十八日、北朝日吉祭、園太曆

大友氏時、北將ノ豊後ニ發向スルニ會セントシ、都甲惟元ノ兵ヲ召ス、都甲文書

十九日、北朝賀茂祭、園太曆 續史愚抄

廿六日、南軍、高師泰ト河内天野二玉山ニ戰フ、和

廿二日、北朝吉田祭、園太曆

田文書

北朝、右大臣九條經教ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任

四郎ノ代官ヲ停メ、之ヲ同寺ニ還付セラレンコトヲ請フ、中尊寺光堂文書

廿七日、丹波篠村八幡宮遷宮、幕使之ニ臨ム、三寶院文書

五月 大 丁酉 盡

廿八日、北朝廣瀨龍田祭、園太曆

三日、一色直氏、筑前博多櫛田社ノ神人等嗾訴セントスルヲ聞キ、深堀時明ヲシテ、社頭ヲ警固セシム、深堀記録證文

北朝臨時除目、右近衛大將近衛道嗣ヲ左近衛大將ニ、大納言竹林院公重ヲ右近衛大將ニ任ズ、公卿補任 園太曆

五日、賀茂競馬、續史愚抄

廿九日、前内大臣大炊御門冬信ノ第、放火ニ依リテ燒失ス、園太曆 醍醐地蔵院日記 太平記

六日、光嚴上皇、三寶院賢俊ヲ大神宮ニ遣シ、劔馬ヲ獻ジ、宸筆ノ願文ヲ奉リ、海内ノ清平ヲ祈リ給フ、伏見宮記録

是月、懷良親王、親カラ普門品ヲ書寫シテ、筑後高良玉垂宮ニ納メ給フ、西行雜錄

直義、院宣ヲ奉ジ、足利直冬ヲ遣シテ、紀伊ノ南軍ヲ撃タントシ、大友宗匡、及ビ安積盛兼ノ兵ヲ召ス、大友文書 安積文書

相馬胤家代康國、曩ニ無主ノ地トシテ、收公セラレタル陸奥行方郡内ノ所領ヲ還付セラレンコトヲ幕府ニ請フ、相馬岡田雜文書

陸奥中尊寺衆徒、金色堂領同國白濱村ニ宇佐美

伊達行朝卒ス、伊達出自正統世次考 伊達正統世次考 伊達政宗



家譜 伊達族譜 常陸志料 和歌作者部類 續倭歌作者部類 結城文書  
〔參考〕 關城書考 新編常陸國誌 延寶五年所々廻見覺書 伊達家祖先  
墓所覺書

十日、光嚴上皇、萩原殿ニ幸シ給フ、關太曆目錄

一色範氏、高木伯耆太郎等ニ令シ、肥前神崎莊内  
石動下司三郎跡田地十町ヲ深堀時通ノ子時廣ニ  
交付セシム、深堀記錄證文

十一日、南朝右馬權助清長、河内金剛、觀心、河合三  
寺集會連著座ノ席次ヲ定ム、河合寺文書

十三日、長講堂供花、光嚴上皇、廣義門院ノ御惱ヲ  
其新殿ニ問ハセラレ、遂ニ六條殿ニ幸シ給フ、關

太曆 關太曆目錄 蛙抄

洞院公賢、萩原殿ニ參シ、花園法皇ノ御不豫ヲ候  
シ奉ル、關太曆

鎌倉侍所、覺園寺山内ニ衆庶ノ亂入シテ、草木ヲ  
伐採スルコトヲ禁ズ、覺園寺文書

十四日、南朝、忽那義範ノ戰功ヲ褒ス、忽那文書

十五日、淡輪助重、和泉守護代土田九郎ニ屬シテ、

出デ、東寺ニ營ス、關太曆 東寺百合文書 太平記

廿九日、光嚴上皇、水無瀬具兼ニ、美濃東田原郷ヲ  
寄セテ、後鳥羽天皇御影堂護摩料所ニ充テシメ  
給フ、水無瀬宮文書

三十日、光嚴上皇、洞院實夏ニ、尾張瀬部御厨内隆  
任舊領ヲ知行セシメ給フ、集古文書

六月 小 盡  
丁卯 朔

一日、直義、神護寺、清水寺ニ令シ、大般若經ヲ轉讀  
シテ、天下ノ靜謐ヲ祈ラシム、神護寺文書 勢州社家文書

二日、大友氏泰、志賀頼房ニ豊後日出莊四分ノ一  
ヲ預ク、志賀文書

五日、幕府、大高重成ノ所領ヲ收メ、出仕ヲ停メ、若  
狹守護職ヲ罷ム、又、栗飯原下野守ノ出仕ヲ停ム、

關太曆 若狹國守護職次第

二階堂行直卒ス、常樂記 尊卑分脈 武家年代記 鎌倉大日記

關太曆

八日、安樂光院阿彌陀講、光嚴上皇、之ニ幸シ給フ、

和泉横山宮里ノ南軍ヲ攻メ、其陣營ヲ燒ク、淡輪文書

十六日、左衛門尉某等、旨ヲ奉ジ、相馬某、伊東五郎  
左衛門尉ニ令シテ、陸奥岩城郡平窪村内ノ地ヲ  
木内胤有ニ交付セシム、相馬文書

十七日、北朝、祈雨奉幣使ヲ發遣ス、關太曆 續史惠抄

十九日、尊氏、神鏡二面ヲ鶴岡八幡宮ニ奉納ス、鶴

岡社務記錄

廿一日、北朝内大臣近衛道嗣直衣始、關太曆 蛙抄

廿二日、吉良貞家、伊賀盛光ニ陸奥岩城郡飯野八  
幡社ヲ造營セシム、飯野八幡社古文書

廿七日、尊氏、相良鶴壽丸ヲシテ、祖父頼貞ノ讓ニ  
任セ、筑後三池莊北郷内ノ地ヲ領セシム、豐西說話

細川顯氏、日吉社領讚岐柞田莊雜掌ノ訴ニ依リ、  
秋月太郎兵衛尉ニ令シテ、同莊地頭岩田頼國、同  
顯國等ノ濫妨ヲ停メシム、根岸文書

廿八日、足利直冬、紀伊ノ南軍ヲ撃タントシ、是日、

北朝、十四日月食アラントスルヲ以テ、僧正增仁  
ニ大僧正ニ轉ズルヲ許シテ、御祈ヲ勤仕セシム、  
關太曆

十日、一色範氏、長與孫次郎等ニ令シテ、肥前戸町  
浦萱木村田地三町地頭職ヲ深堀時廣ニ交付セシ  
ム、深堀記錄證文

十一日、北朝月次祭、關太曆

十二日、懷良親王、肥後吾平山ニ宿禱シ給フ、阿蘇文書

直義、長門二宮大宮司ノ靈告ヲ注進セシニ答へ、  
祈禱ヲ修セシム、忌宮神社文書

十三日、北朝僧事、關太曆

十四日、月食現レズ、關太曆目錄

十七日、幕府、山名時氏ヲ若狹守護職ニ補ス、若狹國  
守護職次第 若狹國稅所今富名領主代々次第

十八日、足利直冬、紀伊ニ進發ス、是日、山城寶積寺  
ヲシテ、祈禱ヲ修セシム、醍醐地藏院日記 前田氏所藏文書



十九日、鶴岡八幡宮、金輪護摩ヲ修シテ、足利氏ノ重厄竝ニ變異ヲ攘フ、鶴岡社務記録  
延曆寺衆徒等、近江南北郷人ノ、日吉社小五月會右方馬上役ヲ拒ムニ依リ、列參シテ之ヲ北朝ニ訴フ、玉燭寶典裏書

廿二日、北朝臨時除目、權大納言鷹司冬通ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任

廿三日、五條賴元、筑後ヨリ書ヲ惠良惟澄ニ與ヘ、其請フ所ノ日向ニ關スル事ハ、還リテ懷良親王ニ啓スベキヲ答フ、阿蘇文書〔參考〕征西將軍宮譜

直義、院宣ヲ奉ジ、足利直冬ヲ遣シテ、紀伊ノ南軍ヲ擊タントシ、安積盛氏ノ兵ヲ召ス、安積文書

廿五日、光嚴上皇、洞院實夏ニ左馬寮ヲ管領セシメ給フ、集古文書

廿九日、持明院殿舞御覽、園太曆 體源抄  
是月、直義ノ第連歌會アリ、菟玖波集

北黨畠山直顯、楡井賴仲ヲ日向志布志城ニ攻メ

ス、園太曆 古今最要抄 東金堂細細要記

直義、本間有直ニ令シ、足利直冬ノ軍ニ屬シテ、紀伊ノ南軍ヲ擊タシム、木村文書 佐渡本間系圖

九日、幕府、備後淨土寺々邊竝ニ寺領内ノ殺生ヲ禁ズ、淨土寺文書

十日、北朝臨時除目、公卿補任 辨官補任 園太曆

一色範氏、宇都宮公景ノ勳功ヲ賞シテ、肥前田中宮鶴丸跡田地二十町、筑後松門寺内菅大輔房跡田地十町ノ地頭職ヲ與フ、佐田文書

十一日、光嚴上皇、長福寺ニ、一條實豐ノ寄附セル攝津榎竝下莊西方内ノ田地ヲ管領スルヲ聽シ給フ、長福寺文書

幕府、甲斐波賀利本莊ノ地頭武田氏信、及ビ同新莊ノ地頭島津師久ニ、北朝御讓位ノ用途、及ビ女房裝束料ヲ賦課ス、薩藩舊記

一色直氏、多良木氏ニ令シ、少輔四郎ニ屬シテ、肥後ノ南黨ヲ擊タシム、相良文書

ントス、島津貞久、之ニ會セントシテ、重久篤兼ノ兵ヲ召ス、薩藩舊記〔參考〕地理纂考  
東寺、池村七郎左衛門入道等ノ、同寺領伊勢大國莊ヲ濫妨セルニ依リ、守護ニ令シテ之ヲ停メ、寺家雜掌ノ所務ヲ全ウセシメラレンコトヲ幕府ニ請フ、東寺百合文書

七月丙申朔

一日、日食、園太曆目錄

四日、東寺、池村七郎左衛門入道ノ、同寺領伊勢大國莊ヲ濫妨セルニ依リ、院宣ヲ下シテ、之ヲ停メラレンコトヲ請フ、東寺百合文書

七日、北朝七夕詩御會、持明院殿和歌御會及ビ御遊アリ、春宮亦七調子御樂アリ、園太曆 御遊抄

伊東祐持卒ス、伊東氏大系圖 伊東系譜 日向記〔參考〕日向纂記

八日、興福寺訴フル所アリ、春日神木ヲ移殿ニ移

十六日、前建長寺住持梵僊寂ス、竺仙錄 增集續傳燈錄

延寶傳燈錄 扶桑五山記 建長寺年中諷經并前住記 來來禪子集 本邦禪林諸師別稱竝室名地名 雍州府志 廣智國師語錄 古林拾遺 東歸集 隨得集 東海一漚集 雪村和尚語錄 無規矩集 南堂錄 日本禪林撰述書目 佛祖宗派綱要 本朝禪林宗派竝五山十刹

十七日、直義、實相院増基ヲシテ、尊勝王法ヲ評定所ニ修シテ、天下ノ靜謐ヲ祈ラシメ、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ修セシム、日次日記 五八代記 園太曆目錄

十九日、北朝下賀茂社假殿遷宮、正殿立柱上棟、正殿遷宮ノ日時ヲ定ム、下鴨社遷宮記 園太曆

親房、和田助氏ノ勳功ヲ賞シテ、參河釜谷莊兼清名地頭職ヲ與フ、和田文書

廿二日、下賀茂社假殿遷宮、下鴨社遷宮記 園太曆目錄  
懷良親王、來月ヲ以テ軍ヲ興サントシ給ヒ、惠良惟澄ヲシテ、之ガ備ヲ爲サシメ給フ、阿蘇文書〔參考〕

征西將軍宮譜  
廿四日、北朝風雅和歌集雜及ビ神祇釋教ノ三部



成り、之ヲ上ル、關太曆目錄

廿五日、幕府、宇治惟時ノ祈禱ノ卷數ヲ贈リシニ答フ、阿蘇文書

廿七日、後醍醐天皇皇子御名、薨ゼラル、關太曆目錄

〔參考〕 關太曆 尊卑分脈 本朝皇胤紹運錄 諸門跡譜

是月、大中臣親直、神祇大副ニ還補セララル、祭主補任

次第記

八月大 乙丑 朔 盡

一日、八朔贈遺、關太曆

直義、松尾社、恩徳院、桂宮院ヲシテ、大般若經ヲ轉讀シ、紀伊ノ戰捷ヲ祈ラシム、松尾社祝東家文書 大通寺文書 廣隆寺文書

二日、南朝、安村頼直ニ、伊賀山田郡地頭職ヲ與フ、安村氏系圖

安村氏系圖

三日、春日神木歸座、關太曆 古今最要抄

北朝、釋奠ヲ停ム、關太曆

四日、南朝、紀伊花園輩ニ令シテ、兵ヲ出サシム、

脇文書

七日、南朝、近露六郎ノ勳功ヲ賞シテ、備前吉永保五分一地頭職ヲ與フ、野長瀬文書

親房、河内河合寺ニ、御祈禱料所トシテ、三河大内村地頭職ヲ領セシム、河合寺文書

八日、下賀茂社立柱上棟、下鴨社遷宮記 賀茂社諸國神戶記

足利直冬、紀伊ニ至リ、南軍ト戰フ、醍醐地藏院日記 集

古文書

九日、北黨某、土持時榮ニ、日向宮崎莊北方内和田村ヲ領セシム、土持文書

十日、北朝臨時除目、公卿補任 辨官補任 關太曆

洞院公賢、左馬寮家雜掌ノ、東寺八幡宮御油田、山城紀伊郡佐井佐里内ノ地ヲ押妨スルヲ停ム、東寺

百合文書

一色直氏、肥後、筑後ノ南軍ヲ撃タントシテ、深堀

時明、同政綱、及び同永淨ノ兵ヲ召ス、深堀記録證文

十一日、北朝、前參議園基隆、同基春ニ本座ヲ聽ス、

公卿補任

光嚴上皇、山城長福寺ニ花園法皇ノ備中園東莊ヲ御寄附アラセラレタルコトヲ聞食シ給フ、長福寺文書

法花山寺淨土院僧徒、東寺領山城上桂莊ヲ領セシコトヲ幕府ニ訴フ、東寺之ヲ拒ミ、幕府ニ因リテ朝裁ヲ請フ、光嚴上皇、院宣ヲ下シテ、淨土院ノ濫訴ヲ却ケ給フ、是日、直義、院宣一見狀ヲ東寺長者賢俊ニ與フ、東寺百合文書

十二日、北朝内大臣近衛道嗣、左近衛大將ヲ辭ス、

公卿補任

吉良貞家、畠山國氏、三浦盛通ノ妻平氏ニ、陸奥耶摩郡下利根河村ノ地ヲ安堵セラレンコトヲ幕府ニ請フ、示現寺文書

十五日、北朝石清水放生會、關太曆 師守記 康富記

十六日、北朝駒牽、關太曆

十七日、一色直氏、薩摩ノ南黨同國池邊城ヲ攻メ

ントスルヲ聞キ、澁谷重興ヲ促シテ赴キ救ハシム、清色龜鑑

十九日、光嚴上皇、山城六波羅密寺圓海ノ訴ニ依リ、丹後大内莊預所職ノ事ニツキ、大日姬宮ニ問ハセ給フ、六波羅密寺文書

二十日、洞院實夏、春日社ニ詣ヅ、關太曆目錄

廿一日、親房、河内觀心寺ニ、尾張長岡莊ヲ寄附シテ、同寺興隆ノ資ニ充テシメ、願文ヲ納レテ、興隆ノ趣旨ヲ啓ス、觀心寺文書

南黨左中將某、薩摩開門新宮明神ニ、同國揖宿郡國衙年貢等ヲ寄進ス、指宿文書 〔參考〕 地理纂考

廿四日、下賀茂社正遷宮、下鴨社遷宮記 關太曆 賀茂社御造

營纂書 續史愚抄

北黨上野頼兼、南軍ヲ石見三隅城ニ攻メ、合戰數日ニ互ル、萩藩閱録

廿六日、尊氏、安藝嚴島社ニ、廻廊以下ノ造營料トシテ、同國己斐村ノ地ヲ寄附ス、嚴嶋文書



廿七日、一色範氏、南軍ヲ撃タントシテ、筑後ニ發向ス、東寺百合文書

高野山大塔領備後大田莊雜掌勝圓、同莊桑原方地頭大田顯連代官ノ年貢ヲ抑留スルヲ訴ヘテ和與ス、是日、直義、下知シテ、五ニ和與ノ條項ヲ守ラシム、高野山文書

廿八日、直義、東宮御所ニ參シ、皇太子踐祚及ビ立坊等ノ事ヲ奏ス、園太曆 太平記

北黨上野賴兼、石見鳥屋尾城ヲ攻ム、萩藩閣録 吉川家什書

廿九日、直義、伊作宗久ノ上京セントスルヲ聞キ、令シテ之ヲ止メ、島津貞久ト共ニ南軍ヲ圖ラシム、是日、幕府、貞久ニ令シテ、楡井賴仲ヲ撃タシム、島津文書 薩藩舊記 島津國史

三十日、長講堂彼岸結願、是日、光嚴上皇、六條殿ヨリ還御アラセラル、園太曆 太平記  
是月、詫磨宗秀、小河安祐ノ肥後鹿子木莊内橋村

九日、北朝重陽平座、園太曆

十一日、北朝例幣、園太曆

十四日、惠良惟澄、肥後六箇莊ヲ攻メ、敵ノ住宅ヲ燒ク、阿蘇大宮司惟澄申狀〔參考〕 征西將軍宮譜

十五日、長講堂供花結願、是日、光嚴上皇、深草殿ニ幸シ給フ、園太曆 園太曆

足利義詮、山城觀勝寺ヲシテ、大威德法ヲ修セシメテ、紀伊ノ戰捷ヲ祈ラシム、鶴岡八幡宮、亦愛染王護摩ヲ修シテ、變異及ビ紀伊ノ平定ヲ祈ル、古今消息集 鶴岡社務記錄

十七日、直義、菊池武宗來屬セルヲ以テ、肥後六箇莊内小山村地頭職ヲ與フ、詫磨文書〔參考〕 征西將軍宮譜

十八日、若山莊領家職日野時光、同莊本家九條經教ト其賦ヲ爭フ、幕府、奏シテ聖斷ヲ請フ、是日、光嚴上皇、之ヲ洞院公賢ニ諮詢シ給フ、園太曆 園太曆 園太曆 錄

法眼能勝、旨ヲ奉ジテ、掃部左衛門遺族等ノ箱崎

地頭職ヲ競望セルヲ止メラレンコトヲ幕府ニ請フ、詫磨文書

九月 大 未 盡

二日、光嚴上皇、曩ニ冷泉賴定ガ院宣ヲ請ヒテ、加賀白山ニ寄附シタル長講堂領越前坂北莊長畝郷内玄陽名ヲ召返シ、水無瀬具兼ヲシテ、故ノ如ク之ヲ領セシメ給フ、水無瀬宮文書

直義、東寺ヲシテ、大般若經ヲ轉讀シテ、紀伊ノ戰捷ヲ祈ラシム、東寺文書

四日、紀伊南黨據ル所ノ阿瀬河城陥ル、是日、足利直冬、同國日高郡ニ至ル、鶴岡社務記錄 集古文書〔參考〕

高師泰ノ兵、南軍ト河内ニ戰フ、正閩史料

淡輪助重、和泉守護代土田九郎ニ屬シテ、同國宮里ノ南軍ヲ攻ム、淡輪文書

五日、光嚴上皇、萩原殿ニ幸シ、花園法皇ト立坊ノ事ヲ議シ給フ、園太曆

大宮司重仲ノ所領ヲ違亂スルヲ停メ、重仲ヲシテ所務ヲ全ウセシム、田村文書

十九日、光明天皇、御方違トシテ、持明院殿ニ幸セラル、明日、持明院殿ヨリ廣義門院ノ新殿ニ幸シ給フ、諸記纂 園太曆 通冬卿記 竹むきの記

二十日、懷良親王、軍ヲ分チテ、肥後ノ北軍ヲ撃タントシ給ヒ、惠良惟澄ノ兵ヲ徵セラル、阿蘇文書

廿二日、興福寺衆徒等、訴フル所アラントシテ、移殿ヲ料理ス、園太曆

廿七日、持明院殿ニ於テ、春宮御遊アリ、御遊部類記

花園法皇、内宴ノ圖ヲ屏風ニ畫カシメラレントシ、公卿ノ服装ヲ洞院公賢ニ問ハセ給フ、園太曆

懷良親王、自ラ將トシテ、北軍ヲ撃タントシ、肥後筑後ノ兵ヲ徵シ、菊池武光ヲ肥後南郡ニ遣シテ、其兵ヲ催サシメ、又惠良惟澄ノ兵ヲ徵シ給フ、阿蘇文書



南黨平高顯、忽那義範ニ周防柱島地頭職並ニ領家職ヲ安堵セシム、忽那文書

廿八日、足利直冬、兵ヲ收メテ、紀伊ヨリ還ル、集古文書 太平記

一色範氏、願文ヲ肥後阿蘇社ニ納ム、阿蘇文書

廿九日、持明院殿雜訴沙汰、園太曆

北朝皇太子興仁親王、持明院殿ヨリ還御アラセラル、園太曆

懷良親王、惠良惟澄ノ勳績ヲ嘉褒セラレ、且、一色範氏ノ、御在所ヲ襲ハントスルニ因リ、其來援ヲ促シ給フ、阿蘇文書〔參考〕 征西將軍宮謄

是月、光嚴上皇、圓滿院宮覺譽法親王ニ、園城寺ノ僧具曉ノ東寺領山城九條院田ヲ濫妨スルヲ停メシメ給フ、東寺百合文書

惠良惟澄、元弘以來ノ軍功ヲ錄シテ、懷良親王ニ申稟ス、阿蘇大宮司惟澄申狀

近衛家領山城梅津莊雜掌家綱、同國上桂莊内上

蘇文書〔參考〕 征西將軍宮謄

五日、左衛門尉某、旨ヲ奉ジ、肥後鹿子木下莊地頭等ニ令シテ、同莊領家職當年一作ヲ兵糧料所トシテ、江藤三郎ニ預ケシム、新編會津風土記

七日、北朝臨時除目、公卿補任 職事補任 園太曆 師守記

東寺新鐘成ル、幕使臨ミテ之ヲ慶ス、明日、撞始ヲ行フ、尊氏、直義、劍馬ヲ工匠ニ與フ、東寶記 東寺百合文書 僧官補任

八日、幕府、山城紀伊郡内日吉散在田雜掌良盛ノ訴ニ依リ、四方田七郎兵衛等ニ令シテ、朝山輔直、磯谷兼家等ノ同郡内神田ヲ押妨スルヲ止メ、之ヲ良盛ニ交付セシム、東寺百合文書

九日、直義、上野賴兼ノ具申ニ依リ、周布兼氏ノ、石見鳥屋尾、高木兩城ノ戰功ヲ褒ス、萩藩閣録

十日、直義、東寺ニ、攝津昆陽莊ノ請料ヲ寄附シテ、修垣ノ費ニ充テシム、東寶記

十三日、北朝、直仁親王、持明院殿ニ加冠シ給フ、園

南朝正平三年 北朝貞和四年十月

三三五

野莊沙汰人清兼等、屢院宣ヲ奉ゼズ、前河原等ノ田地ヲ押妨セルヲ訴ヘ、更ニ院宣ヲ下シテ、之ヲ停メラレンコトヲ請フ、東寺百合文書 東寺文書

十月 甲子朔

一日、北朝平座、園太曆 行類抄

三寶院賢俊、聖尊法親王ト醍醐寺遍智院、覺洞院兩院家ノ管領及ビ其院領ヲ爭ヒテ和與ス、是日、

光嚴上皇、之ヲ聽シ給フ、賢俊僧正日記 三寶院文書 醍醐寺新要錄

三日、北朝、内大臣近衛道嗣ニ帶劍ヲ聽ス、公卿補任

四日、懷良親王、北軍來リテ、菊池ノ御在所ヲ襲ハントスルニ因リ、惠良惟澄ヲシテ來援セシメ給フ、五條賴元モ亦書ヲ惟澄ニ遣リテ之ヲ促ス、阿

太曆 御遊抄 護持僧補任 蛙抄 本朝皇胤紹運錄

十五日、洞院公賢、持明院殿ニ參ス、園太曆

北朝正二位九條隆教薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 倭歌作者部類 續倭歌作者部類

十六日、北朝姬宮御名、薨ジ給フ、園太曆〔參考〕 續史愚抄

十七日、日野家領周防仁保莊雜掌慶清、初任檢注ヲ行ハントス、同莊永野小高地頭安藝貞敏、之ヲ拒ム、是日、直義、之ヲ裁シ、檢注ヲ行ハシム、萩藩閣録

十九日、北朝立坊定、園太曆

北朝雜訴沙汰、園太曆

光嚴上皇、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ修シテ祈禱セシメ給フ、五八代記

一色直氏、少輔孫太郎入道ヲ遣シテ、肥後南郡ノ南軍ヲ擊タントシ、深堀政綱、定禪右衛門次郎等ノ兵ヲ召ス、深堀記錄證文 改正原田記附錄

二十日、花園法皇御不豫、園太曆

淡輪助重、和泉守護代土田九郎ニ屬シテ、同國池



田ニ陣シ、連日南軍ト戦フ、淡輪文書

廿二日、北朝任大臣節會、洞院公賢ヲ太政大臣ニ任ズ、關白左大臣二條良基ヲシテ、太政大臣ノ上ニ列セシム、公卿補任 關太曆 洞院家記

廿三日、光明天皇、奉幣使ヲ伊勢ニ發遣シ、即位ノ初、喪亂ニ依リテ、幣使ヲ發スルコト能ハザリシヲ謝シ、併セテ御讓位ノ由ヲ奉告シ給フ、關太曆  
廿四日、興福寺、藤氏公卿ノ參朝ヲ停メラレンコトヲ訴フ、光嚴上皇、院宣ヲ幕府ニ賜ヒ、之ヲ處置セシメ給フ、關太曆

廿五日、北朝内侍所臨時御神樂、敦有卿記 關太曆

北朝、關白二條良基、前香取社神主實幸ヲ同社神主職ニ還補ス、香取文書

幕府、山名時氏ニ令シテ、安房右衛門尉ノ山城松尾社領伯耆東郷莊内ノ地下ヲ譴責スルヲ止メシム、松尾神社文書

日根野村地頭職ヲ預ク、淡輪文書 日根野文書

廿八日、中院義定、書ヲ惠良惟澄ニ與ヘ、宇治惟時ヲシテ、日ヲ期シテ兵ヲ舉ゲシム、阿蘇文書〔參考〕

征西將軍宮譜

三十日、田代顯綱、近江三宅郷内田地地頭職ノ安堵ヲ請フ、是日、幕府、佐々木秀綱、矢島彌太郎入道ニ令シテ、其領有ノ實否等ヲ糾サシム、田代文書

是月、北將某、筑後、肥後ノ南軍ヲ撃タントシ、肥前倉上、筑後白氣隈、善導寺等ニ軍シ、石垣寺ニ戦フ、

近藤文書

東寺雜掌光信、重ネテ、最勝光院領越前志比莊地頭波多野因幡入道ノ、同莊領家ニ同心シテ、本家役吳綿ヲ納レザルヲ幕府ニ訴ヘ、之ヲ寺家ニ直納セシメラレンコトヲ請フ、東寺百合文書

十一月小甲午盡朔

一日、北朝皇太子直仁親王、新殿ニ行啓セラル、光

廿六日、北朝、治部卿從三位菅原在淳ノ官ヲ罷ム、

公卿補任  
廿七日、光明天皇、位ヲ皇太子興仁親王ニ讓リ給フ、關太曆 京都御所東山御文庫記錄 御厨子所預民部大輔紀宗藤朝臣記

### 南朝後村上天皇

正平三年戊子

### 北朝崇光天皇

貞和四年

十月大甲子盡朔

廿七日、北朝崇光天皇踐祚シ給フ、關白二條良基故ノ如シ、是日、直仁親王ヲ立テ、皇太弟ト爲ス、

關太曆 御厨子所預民部大輔紀宗藤朝臣記 洞院家記 官公事抄 歷代皇記 公卿補任 職事補任 辨官補任 辨官至要抄 皇代略記 本朝皇胤紹運錄 太平記 親長卿記〔附錄〕 太平記

高師泰、幕府ノ旨ヲ奉ジ、兵糧料所トシテ、淡輪重繼ニ和泉泉南郡御佃半分ヲ、日根野時盛ニ同國

嚴上皇亦之ニ幸シ給フ、是日、上皇、加補院司ノ交名ヲ洞院公賢ニ示シ、意見ヲ問ハセラル、關太曆 續

史愚抄

尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ其第二修セシム、五八代記

吉良貞家、相模寶戒寺ニ敷地トシテ、白幡谷口四方三十丈ノ地ヲ寄附ス、寶戒寺文書

二日、後宇多天皇ノ皇女達智門院崩ジ給フ、歷代皇

記 女院小傳 女院記 增鏡 本朝皇胤紹運錄 倭歌作者部類 續倭歌作者部類

洞院公賢、持明院殿ニ參ス、關太曆目錄

是ヨリ先、吉良貞家、幕府ノ命ヲ奉ジ、陸奥好島莊預所伊賀盛光ニ令シテ、同莊租絹ノ滯納ヲ督促セシム、盛光、下地荒廢シテ所務ヲ全ウシ難キヲ以テ、其幾分ヲ辨進スベキヲ陳ズ、是日、貞家、之ヲ幕府ニ具申ス、飯笠八幡社古文書

三日、北朝春日祭、關太曆 續史愚抄



延曆寺衆徒、訴フル所アラントシ、是夜、聖眞子、客人兩社ノ神輿ヲ移ス、園太曆

幕府、攝津多田院ニ同國多田莊猪淵村ヲ寄附ス、

多田院文書

四日、幕府、軍勢衆庶ノ河内剛琳寺領ノ田畠ヲ押妨スルヲ停メ、寺家ノ知行ヲ全ウセシム、剛琳寺文書幕府、肥前佐志見留加志浦内ノ田地六段餘ヲ松浦佐志二郎ニ預ク、有浦文書

六日、北朝從三位持明院家藤薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

七日、光嚴上皇御幸アリ、園太曆目錄

九日、前長門守護厚東武實卒ス、厚東家譜 厚東系圖 長防風土記 南嶺和尚道行碑 當山略縁起記〔參考〕 花押彙纂 長防風

土記

十日、妙心寺惠玄、同寺領河内下仁和寺莊名主百姓等ノ訴ニ依リ、地頭彦部七郎ノ同莊領家職ヲ濫妨スルヲ停メラレンコトヲ請フ、是日、光嚴上皇、幕府ヲシテ之ヲ推問セシメ給フ、妙心寺文書

所ニ會セシム、薩藩舊記 島津國史

十七日、花園天皇初七日御忌、宣光門院御佛事ヲ修シ給フ、園太曆

十八日、北朝、花園天皇ノ崩御ニ依リテ、三十日間ノ雜訴ヲ停ム、園太曆 師守記 迎陽記

光嚴上皇、新院尊號宣下、同布衣始、應始等ノ儀ニツキ、先例ヲ洞院公賢ニ諮詢シ給フ、是日、公賢之ニ奉答ス、園太曆

十九日、北朝、權中納言甘露寺藤長ヲ罷ム、公卿補任  
廿一日、島津貞久、幕府ノ命ヲ奉ジ、滿家院一族ニ令シテ、同院内元弘以後新恩地ノ名主分ノ年貢ヲ進濟セシム、比志島文書〔附錄〕 比志島文書

廿四日、花園天皇二七日御忌、聖護院宮覺譽法親王、御佛事ヲ太子堂ニ修シ給フ、是日、宣光門院、萩原殿ニ御落飾アラセラル、光嚴上皇、之ニ幸シ給フ、園太曆 華頂要略 續史愚抄 尊卑分脈 女院小傳 女院號部聚

廿五日、北朝、光明天皇ニ太上天皇ノ尊號ヲ上ル、

北朝太政大臣洞院公賢拜賀、園太曆

十一日、花園法皇、萩原殿ニ崩ジ給フ、光嚴上皇、因リテ御幸アラセラル、園太曆 玉英記抄 竹むきの記 常樂記

武家年代記 如是院年代記 大乘院記錄拔書 建長寺年代記 太平記 皇年代略記 本朝皇胤紹運錄 帝系圖 皇帝系圖 皇親系 伏見宮御記 錄 法華品釋 蔗野日錄 續本朝通鑑 拾芥抄 倭歌作者部類 續倭歌作者部類 玉葉和歌集 風雅和歌集 新拾遺和歌集 新後拾遺和歌集 蒐玖波集 伏見宮御藏書音樂部類目錄 長福寺々記 山州名跡志 新編鎌倉志 本朝歷代法皇外紀 延寶傳燈錄 正法山六祖傳記 正法山誌 雍州府志

十三日、北朝、花園天皇ヲ十樂院ノ後山ニ葬リ奉ル、園太曆 陵墓圖 帝陵圖〔參考〕 山城名勝志 雍州府志 前王廟陵

記 歷帝陵考 山陵圖誌 山陵考說 山陵志 陵墓一隅抄 山陵記 陵圖記 山陵考 諸陵要記草稿

十四日、北朝、天下穢ニ依リ、今月ノ諸祭ヲ停メ、日吉祭及ビ賀茂臨時祭ヲ延引ス、園太曆 玉英記抄 續史 愚抄

光嚴上皇、萩原殿ニ幸シ給フ、園太曆  
十六日、島津貞久、楡井頼仲ヲ撃タントシ、重久篤兼、野田又太郎、比志島貞範等ニ令シテ、大隅守護

園太曆 本朝皇胤紹運錄 皇年代略記 皇代曆

北朝新院應始、園太曆 洞院家記

廿八日、北朝新院布衣始、園太曆

北朝皇太子直仁親王行啓アリ、園太曆目錄  
懷良親王、惠良惟澄ニ南朝ノ綸旨案ヲ傳ヘ、旨ヲ奉ジテ籌策セシメ給フ、阿蘇文書

直義、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ其第二修セシム、五八代記

是月、東寺、侍所雜色七郎五郎等ノ、山城紀伊郡内日吉散在田ニ朝山、磯谷等ノ押妨スルヲ停ムルト稱シテ、同寺領同國拜師莊ニ亂入セルヲ禁ゼラレンコトヲ幕府ニ請フ、東寺百合文書〔附錄〕 東寺百合文書

十二月大 癸亥 朔 盡

一日、崇光天皇、觸穢中御贖物忌火御飯ヲ供スルノ可否ヲ、洞院公賢ニ諮詢シ給フ、園太曆

二日、南朝、勅ヲ井上河内太郎ニ傳ヘテ、忠節ヲ致



サシム、正閏史料

光嚴上皇、花園天皇ノ崩御ニ依リ、錫紵ヲ著ケ給フ、園太曆

四日、光嚴上皇、錫紵ヲ除キ、御襖ヲ行ヒ、心喪ノ服ヲ著ケ給フ、園太曆 續史愚抄

北朝左中辨從四位下 九條朝房卒ス、辨官補任 職事補任 尊卑分脈

七日、幕府、菊池武宗來屬セルヲ以テ、肥後千田莊重富名南加治尾等内田畠在家地頭職ノ半分ヲ與フ、詫磨文書

直義、齋藤秀定、同貞基ト近江朝日郷内久米名田畠ヲ爭ヘルヲ裁シ、秀定ヲシテ之ヲ領セシム、祇園社記

八日、直義、南禪寺ニ詣シ、壁畫五百阿羅漢ヲ觀ル、廣智國師語錄 南禪寺記

九日、幕府、高師冬ヲシテ、伊賀ノ地頭御家人ヲ催シ、同國名張郡ノ南黨ヲ擊タシム、東大寺文書

例ノ如シ、園太曆日錄 師守記

二十日、北朝、花園天皇遺詔奏、是日ヨリ廢朝五箇日、崇光天皇、錫紵ヲ服シ給フ、園太曆 玉英記抄 迎陽記 續史愚抄

光明上皇、八葉御車始、六條新殿ニ幸シ給フ、園太曆 蛙抄 續史愚抄

幕府、播磨清水寺ノ祈禱卷數ヲ贈リシニ答フ、清水寺文書

廿一日、興福寺別當考覺、職ヲ辭ス、興福寺別當次第 興福寺三綱補任 大乘院記錄抄

廿二日、徽安門院、持明院殿ニ行啓シ給フ、園太曆 續史愚抄

寶莊嚴院所司等、同院領丹波葛野莊下司ノ同莊本家年貢ヲ押妨スルヲ訴フ、是日、光嚴上皇、院宣ヲ理圓ニ降シ、下地ヲ折中セシメ給フ、東寺百合文書

廿三日、北朝太政大臣洞院公賢直衣始、園太曆 蛙抄 尊氏、母上杉氏ノ七周忌ヲ修ス、廣智國師語錄 大乘院記錄抄

十日、北朝、觸穢ニ依リテ、御體御ト奏ヲ延引ス、園太曆

十一日、北朝、觸穢ニ依リテ、月次祭及ビ神今食ヲ延引シ、大祓ヲ行フ、園太曆

十四日、持明院殿越訴沙汰、師守記

北朝右近衛大將花山院長定拜賀、園太曆

幕府、丹波篠村新八幡宮大工職藤原爲貞ニ、同社大工給田ヲ領セシム、三寶院文書

十五日、光嚴上皇、密ニ萩原殿ニ幸シ給フ、園太曆

十六日、花園天皇五七日御忌、是日、北朝從三位清水谷成經出家ス、公卿補任 園太曆

十七日、光明上皇御幸始、持明院殿ニ幸シ給フ、園太曆 續史愚抄

北朝、菅原在成、菅原在淳ヲ侍讀ト爲ス、菅備侍讀年譜

十八日、幕府、齋藤辰一丸ニ山城紀伊郡散在田畠ノ内賀來法眼舊領明年ノ一作ヲ預ク、東寺百合文書

十九日、北朝、代始ニ依リテ、佛名ヲ停ム、文殿庭中

廿四日、北朝京官除目、公卿補任 職事補任 外記補任 園太曆 師守記 彼位除目執筆抄 賀茂社家總系圖 松重記

廿五日、北朝、賀茂臨時祭ヲ追行ス、觸穢ニ依リテ、其儀ヲ省略ス、園太曆 續史愚抄

崇光天皇代始御讀書始、續史愚抄

幕府、祇園社ノ歲末祈禱卷數ヲ贈リシニ答フ、祇園社記錄錄

廿六日、尊氏、間島則清ノ勳功ヲ賞シテ、播磨石見莊三分一及ビ野口保地頭職ヲ與フ、間島文書

幕府、門司下總三郎入道等ニ令シテ、將軍ノ寄進ニ任セ、長門富安名ヲ同國二宮社大宮司國道ニ交付セシム、忌宮神社文書

廿七日、北朝内侍所臨時及ビ恆例ノ御神樂アリ、敦有卿記 園太曆

北朝代始ノ政始、園太曆

直義、院宣ヲ奉ジテ、祇園社感神院巫女松鶴所領攝津金心寺田畠ニ、松原貞朝ノ濫妨セルヲ糾明シ、松鶴ニ安堵セシム 建内文書



廿八日、崇光天皇、押小路第ヨリ土御門殿ニ還幸シ給フ、園太曆

廿九日、北朝、月次祭ヲ追行ス、園太曆

尊氏、三河大介設樂大夫ニ勳功地伊豆長崎ノ替トシテ、伯耆三郡近友名各五分ノ四地頭職、及ビ

周防吉田、恆富兩郷地頭職ヲ與フ、正閏史料

三十日、北朝、追儺、臨時除目アリ、公卿補任 職事補任

辨官補任 園太曆 辨官至要抄 公清公記

花園天皇七々日御忌、是日、徽安門院、萩原殿ヨリ、

持明院殿ニ還啓シ給フ、園太曆 續史愚抄

是歲、北朝、前大僧正增仁ヲ園城寺長吏ニ還補ス、

僧官補任 寺門傳記補錄

元晦、建仁寺住持トナル、扶桑五山記 延寶傳燈錄

南朝正平四年

北朝貞和五年 己丑

正月小 癸巳 朔 盡

一日、北朝代始、凶日ヲ以テ、四方拜小朝拜ヲ停ム、

又花園天皇ノ喪ニ依リテ、節會ノ儀ヲ省略セラ

ル、院御藥ヲ供スルコト例ノ如シ、光嚴上皇、御心

喪ニ依リテ、禮拜ヲ停メラレ、光明上皇、禮拜ヲ行

ハセラル、園太曆 玉英記抄 近衛家文書 園太曆目錄 迎陽記 行

類抄

五日、北朝、敍位、公卿補任 辨官補任 園太曆 玉英記抄 敍位除

目執筆抄

光嚴、光明兩上皇吉書奏、園太曆

六日、幕府沙汰始、御評定著座次第〔附錄〕園太曆

七日、北朝白馬節會、花園天皇ノ喪ニ依リテ、其儀

ヲ省略ス、加敍アリ、園太曆 公卿補任 近衛家文書 玉英記抄

行類抄

八日、北朝御齋會、後七日法、及ビ太元帥法ヲ修ス、

師守記 園太曆目錄 東寺百合文書 報恩院文書 東寺長者補任 續史

愚抄

九日、崇光天皇御方違トシテ、持明院殿ニ行幸シ

給フ、園太曆 松並記 師守記 園太曆目錄

十日、南朝、二見光遠ヲ從五位下ニ敍ス、南行雜錄

崇光天皇、兩上皇、東宮ト共ニ、持明院殿ヨリ新殿

ニ行幸シ、明日、黎明還幸シ給フ、園太曆 松並記 師守記

十一日、尊氏、山城祇園社ニ越中高木村、大鷹入道

跡ノ地ヲ寄附ス、建内文書

十三日、直義、土御門殿及ビ持明院殿ニ參ス、師守記

園太曆目錄

十六日、北朝踏歌節會、花園天皇ノ喪ニ依リテ、其

儀ヲ省略ス、松並記 園太曆 師守記 近衛家文書

十七日、北朝、射禮ヲ延引ス、師守記 園太曆目錄

十八日、上野賴兼、田村盛泰ノ戰功ヲ幕府ニ具申

シ、恩賞ヲ請フ、萩藩閣閱錄

十九日、懷良親王、宇治惟時ニ、阿蘇社神領ヲ安堵

スベキヲ告ゲ給ヒ、且同社衆徒等ヲシテ、祈禱ヲ

勵マシメラル、阿蘇文書〔參考〕征西將軍宮譜

二十日、北朝、中原師茂ヲシテ、重ネテ春宮陣頭以

下ノ交名ヲ注進セシム、師守記

南朝正平四年 北朝貞和五年正月

廿一日、尊氏、直義ノ第射儀アリ、師守記

廿二日、洞院公賢、持明院殿ニ參ス、園太曆目錄

廿五日、尊氏、直義、石清水八幡宮ニ詣ツ、師守記 石

清水武家社參記 石清水八幡宮記

廿六日、光明上皇、太上天皇ノ尊號ヲ辭シ給フ、園

太曆

持明院殿評定始、師守記 園太曆目錄

島津貞久、比志島範平ヲ促シ、一族ヲ率キテ、鹿兒

島ニ來會セシム、比志嶋文書 島津國史

廿八日、北朝、左近衛中將鷹司宗雅ヲ右近衛中將

ト爲ス、公卿補任

廿九日、北朝、入道尊圓親王、前大僧正良慶、同賢俊

ヲ護持僧トナス、護持僧補任 護持僧記 護持僧勸例

光嚴、光明兩上皇、褻御幸始、北山殿ニ幸シ給フ、

園太曆 師守記 竹むきの記

是月、尊氏、土曇ノ爲メニ、地藏尊ノ像ヲ畫ク、尊氏

筆地藏尊像寫



二月 大 朔

一日、持明院殿御前評定延引、園太曆 師守記

四日、北朝、祈年祭ヲ延引ス、園太曆

北朝文殿庭中、師守記

幕府、東寺雜掌光信ノ訴ニ依リ、金子善喜等ニ令シ、小早川道園、美作胤平等ノ同寺領伊豫弓削島領家職ヲ違亂セルヲ停メ、之ヲ光信ニ交付セシム、東寺百合文書

五日、尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ其第二修セシム、五八代記

六日、北朝大原野祭、園太曆 師守記

北朝釋奠、花園天皇ノ喪ニ依リ、宴穩座ヲ停ム、園太曆 師守記

高師冬、武藏稱名寺ノ祈禱卷數ヲ贈リシニ答フ、賜廬文庫文書

七日、北朝、入道尊圓親王、前大僧正慈嚴、同賢俊

ヲ、東宮護持僧ト爲ス、護持僧記 護持僧補任

九日、二階堂行房、養子行國ニ豐前金田村四分一地頭職ヲ讓ル、二階堂文書〔參考〕 二階堂氏正統家譜

十一日、北朝春日祭、園太曆 松亞記 師守記

尊氏、鎌倉極樂寺ニ、元ノ如ク、飯島敷地升米ヲ領セシメ、且島築ノ興行及ビ前濱殺生禁斷ノ事ヲ管セシム、古今消息集〔參考〕 新編相模風土記稿

十三日、北朝權中納言從二位平宗經薨ズ、園太曆 公卿補任 職事補任 尊卑分脈 倭歌作者部類 續倭歌作者部類

十五日、北朝縣召除目、公卿補任 辨官補任 園太曆 松亞記 師守記 園太曆目錄 敘位除目執筆抄

十七日、北朝大外記中原師利、穀倉院別當ヲ辭ス、是日、大外記中原師茂ヲ以テ之ニ補ス、外記補任 師守記〔附錄〕 師守記

後嵯峨天皇御忌、北朝、法華御八講ヲ安樂光院ニ修ス、光嚴上皇、之ニ幸シ給フ、松亞記 師守記

十八日、大隅正八幡宮火アリ、師守記 薩藩地理拾遺集

十九日、光嚴上皇、花園天皇御百箇日ニ依リ、萩原殿ニ幸シ給フ、師守記

廿二日、花園天皇百箇日御忌、園太曆目錄

北朝、中原師茂ニ御即位以前僧事ヲ行ハレシ例ヲ注進セシム、師守記

廿五日、幕府、飯尾頼國ノ訴ニ依リ、申ネテ、土岐頼忠ニ令シテ、美濃那比村ノ地ヲ頼國ニ交付セシム、前田家所藏文書

廿六日、北朝、祈年祭ヲ追行ス、園太曆 師守記 近衛家文書

北朝、御即位式ノ資用、及ビ儀物ノ備ハラザルニ因リ、其式ヲ七月ニ延引ス、園太曆 師守記

光嚴上皇、前大僧正慈嚴ヲシテ、冥道供ヲ持明院殿ニ修セシメ給フ、園太曆 華頂要略

伊東祐宗卒ス、伊東系譜 伊東氏大系圖 日向記〔參考〕 日向

纂記

一日、光嚴上皇、中原師茂ニ清水寺燒亡、及ビ造營ノ例ヲ注進セシメ給フ、師守記 園太曆

二日、光明上皇、持明院殿ニ御燈御禊ヲ行ハセラレ、復々長講堂ニ幸シ給フ、園太曆

寬胤法親王、治部卿法印ニ開發村爲遠名内藥師寺別當職ヲ安堵セシメ、特ニ其地ヲ不輸トナシ、其勞績ヲ賞シ給フ、吉田文書

廿七日、京都清水寺火アリ、園太曆 師守記 東金堂細細要記 法隆寺記録 斑鳩嘉元記 東寺文書 鶴岡社務記録 太平記

廿九日、長講堂修正、光嚴上皇、御惱ニ依リテ御幸ナシ、光明上皇、之ニ臨マセラレ、時正ノ間駐輦シ給フ、園太曆 師守記

幕府、三池親元ノ訴ニ依リ、合志長門權守等ニ令シテ、相良經頼ノ肥後米郷西方下村ヲ濫妨スルヲ停メシム、武家雲箋

三月 小 朔

一日、光嚴上皇、中原師茂ニ清水寺燒亡、及ビ造營ノ例ヲ注進セシメ給フ、師守記 園太曆

二日、光明上皇、持明院殿ニ御燈御禊ヲ行ハセラレ、復々長講堂ニ幸シ給フ、園太曆

寬胤法親王、治部卿法印ニ開發村爲遠名内藥師寺別當職ヲ安堵セシメ、特ニ其地ヲ不輸トナシ、其勞績ヲ賞シ給フ、吉田文書

三月 小 朔

廿七日、京都清水寺火アリ、園太曆 師守記 東金堂細細要記 法隆寺記録 斑鳩嘉元記 東寺文書 鶴岡社務記録 太平記

廿九日、長講堂修正、光嚴上皇、御惱ニ依リテ御幸ナシ、光明上皇、之ニ臨マセラレ、時正ノ間駐輦シ給フ、園太曆 師守記

幕府、三池親元ノ訴ニ依リ、合志長門權守等ニ令シテ、相良經頼ノ肥後米郷西方下村ヲ濫妨スルヲ停メシム、武家雲箋

寬胤法親王、治部卿法印ニ開發村爲遠名内藥師寺別當職ヲ安堵セシメ、特ニ其地ヲ不輸トナシ、其勞績ヲ賞シ給フ、吉田文書



三日、北朝御燈御禊例ノ如シ、同東宮亦御燈アリ、

園太曆 園太曆目錄

四日、北朝文殿庭中、師守記

幕府、延曆寺東法花堂領播磨大部莊地頭方雜掌ノ訴ニ依リ、石原又二郎入道及ビ内藤某ニ令シテ、八木重高ノ同莊内ノ用水ヲ濫妨スルヲ停メ、互ニ相灌引セシム、東大寺文書

六日、長講堂彼岸會結願、光嚴上皇、之ニ幸シ給フ、

光明上皇、同所ヨリ還幸アラセラル、園太曆目錄

七日、持明院殿雜訴沙汰、師守記

尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、八字文殊法ヲ其第二修セシム、五八代記

八日、光嚴上皇、僧有濟、定賢等ノ、報恩院領九條前瀧田地ヲ濫妨スルヲ停メ、院主隆舜ヲシテ、所務ヲ全ウセシメ給フ、尋デ又、其濫妨ヲ停メ、幕府ニ命ジテ、處罰スベキ旨ヲ令シ給フ、報恩院文書

花山院兼信、家僕藤原清季ト若狹名田莊坂本村

ヲ争フ、是日、光嚴上皇、兼信ノ狀ヲ清季ニ下シ、陳狀ヲ進メシメ給フ、德禪寺文書

九日、南朝、忽那義範ニ勳功ノ賞トシテ、備後灰田郷地頭職ヲ賜フ、忽那文書

北朝、東宮御學問所連句會、園太曆目錄

十日、南朝皇后宮、子後醍醐天皇陵ニ詣テ給ヒ、懷舊ノ歌ヲ、宗良親王ニ寄セラル、新葉和歌集 李花集

陽德門院廳、年給未補ノ内官二人ヲ返上シ、源仲兼ヲ敘爵セラレンコトヲ請フ、是日、北朝、中原師茂ヲシテ、其先例ヲ注進セシム、師守記

十一日、南朝、藤原定季ヲ左兵衛尉ニ任ズ、大和天川郷文書

持明院殿評定、師守記 園太曆目錄

十二日、北朝前關白鷹司師平、常陸吉田神宮寺ニ修理料トシテ、同國山本郷武熊村ヲ寄附ス、吉田藥王院所藏文書

十三日、後白河天皇御忌、北朝、法華御八講ヲ長講

堂ニ修ス、光嚴上皇、之ニ幸セラレ、尋デ、還御アラセラル、師守記 園太曆目錄 園太曆

北朝臨時敘位、公卿補任

十四日、北朝、大僧正孝覺ヲ興福寺別當ニ還補ス、興福寺別當次第 興福寺三綱補任 大乘院記錄拔書

光嚴上皇、宣旨局ノ紀伊高家西莊原村池田等ヲ讓與地ト稱セルヲ却ケ、大徳寺義亨ヲシテ、元ノ如ク之ヲ領セシメ給フ、大徳寺文書

尊氏ノ土御門東洞院第火アリ、因リテ、高師直ノ第二徙ル、園太曆 師守記 在盛卿記 建武三年以來記 鶴岡社務記

錄 皇年代私記 官公事抄

高野山大塔領備後大田莊雜掌勝圓、同莊桑原方地頭大田顯連ノ和與ノ旨ニ背キ、青近郷等ニ濫入セルヲ訴フ、是日、幕府、細川頼春ニ令シテ、顯連ヲ戒飾セシム、高野山文書

北黨今川範國、遠江國府八幡宮領同國中泉郷ニ、臨時役用途ノ催促ヲ停メシム、秋鹿文書

十五日、南朝、瀧口等ニ、勳功ノ賞トシテ、能登白井郡内湊郷南北地頭職ヲ賜フ、南行雜錄 (參考) 諸家系圖

纂

淡輪助重、和泉守護代土田九郎ニ屬シテ、南軍ト

河内寺田ニ戰ヒ、尋デ、又、山田佐尾谷ニ戰フ、淡輪文書 師守記

十六日、吉良貞家、陸奥、滴石等ノ南軍ヲ撃タントシ、伊賀盛光ノ兵ヲ召ス、飯笠八幡社古文書

十七日、幕府評定アリ、師守記

十八日、光嚴上皇、諸陵寮領山城紀伊郡鳥羽手里内田地ノ事ニツキ、院宣ヲ幕府ニ下シ給フ、東寺百合文書

幕府引付沙汰アリ、師守記

持明院殿ノ池鳴動シ、颯風門外ノ屋舎ヲ破ル、園太曆

廿一日、北朝、東寺ノ佛舍利ヲ奉請ス、東寺百合文書

光嚴上皇、大炊頭中原師茂ニ備後栗原保ヲ還付シ、毎月十五日分ノ熟食米ヲ勤仕セシメ給フ、師



守記

廿二日、高師泰、河内剛琳寺ノ祈禱卷數ヲ贈リシニ答フ、剛琳寺文書

廿四日、光嚴上皇御不豫ニ依リ、洞院公賢、持明院殿ニ參ス、園太曆目錄

尊氏ノ第新造事始、建武三年以來記

廿五日、北朝縣召除目下名加任アリ、公卿補任 職事補任 辨官補任 松並記 園太曆 師守記 園太曆目錄 竹むきの記 日野大納言時光卿記

北朝射禮、師守記

廿六日、光明上皇、天龍寺ニ幸セラレ、更ニ西芳寺ノ花ヲ觀給フ、尊氏、直義、之ニ陪ス、園太曆 師守記

天龍寺臨幸私記

廿七日、光嚴上皇、中原師茂ヲシテ、大隅正八幡宮燒亡ニ關スル事例、及ビ明日石清水臨時祭ノ庭座ヲ行フベキヤ否ヤヲ勸セシメ給フ、師守記

廿八日、北朝石清水臨時祭、師守記 園太曆 松並記

新日吉社遷宮、光嚴上皇、勅使ヲ遣シ給フ、園太曆

ニ降シテ、之ヲ下知セシメ給フ、東寺百合文書

七日、足利直冬、西國ニ赴カントシ、備後淨土寺長老ニ命ジテ祈禱セシム、淨土寺文書

八日、能登國衙、上裁ヲ奉ジ、同國多氣本宮所口社領ニ國衙ノ干涉セザル旨ヲ同社僧ニ告グ、生國玉

比古神社文書

十一日、北朝、權中納言吉田國俊、前權中納言甘露寺藤長ヲ傳奏ニ加補ス、園太曆 師守記

幕府、足利直冬ヲ長門探題ト爲ス、是日、直冬、京都ヲ發シ、備後ニ赴ク、園太曆 師守記 建武三年以來記 太平記

長門國守護代記

十二日、北朝平野及ビ松尾祭、師守記

十三日、光嚴上皇、心喪ノ御服ヲ除キ給フ、園太曆

十四日、北朝文殿越訴沙汰ヲ停ム、師守記

十五日、北朝政始、師守記

十六日、北朝吉田祭、園太曆 師守記

十七日、南朝、河内金剛寺ニ、同寺領和泉和田莊三

高師泰、河内石川ニ陣ス、攝津ノ人森本爲時、其族ヲ率キテ之ヲ警固ス、集古文書

廿九日、北朝、文殿越訴沙汰ヲ停ム、師守記

是月、北朝、權中納言中御門宣明ヲ罷ム、公卿補任 直義、疎石ヲ禮シテ、衣盃ヲ受ク、夢窓國師年譜 夢窓國師語錄

四月 大 辛酉朔

一日、北朝旬平座、師守記

三日、光嚴上皇、洞院公賢ニ大隅正八幡宮ノ燒亡ニツキ、議定ニ關スル先例ヲ諮詢シ給フ、園太曆 師守記 園太曆目錄

四日、北朝、廣瀨、龍田祭ヲ延引ス、師守記

六日、光嚴上皇、徳大寺公清ニ最勝光院領遠江村櫛莊寺用米ヲ究濟セシメ給フ、東寺百合文書

寶莊嚴院司所等、重ネテ、同院領丹波葛野莊雜掌ノ本家年貢ヲ納レザルヲ訴ヘ、下地ヲ折中セシメラレンコトヲ請フ、是日、光嚴上皇、院宣ヲ理圓

分一ノ地ノ年貢ヲ免ズ、金剛寺文書

光嚴上皇、妙心寺雜掌ノ訴ニ依リ、旨ヲ幕府ニ傳ヘ、彦部七郎ノ同寺領河内下仁和寺莊地頭職ヲ濫妨スルヲ停メシメ給フ、妙心寺文書

十八日、二條良基、西芳寺ニ詣ツ、師守記

十九日、北朝文殿庭中、師守記 園太曆目錄

二十日、光嚴上皇、稻荷社神、主親經ト則時トノ爭論ニツキ、文殿ノ勘狀ヲ洞院公賢ニ下シテ、意見ヲ徵シ給フ、是日、公賢、之ニ奉答ス、園太曆

廿一日、持明院殿評定ヲ停ム、師守記

廿二日、高師泰ノ將森本爲時及ビ其一族ノ兵、南軍ト河内佐美谷ニ戰フ、淡輪助重亦土田九郎ニ屬シテ、同國日野高岡ニ戰フ、集古文書 淡輪文書 師守記

廿三日、石清水八幡宮執行重延、若宮社殿ニ羽蟻出現セルコトヲ北朝ニ注進ス、師守記

廿四日、北朝日吉祭、師守記 園太曆



北朝祭除日、公卿補任 園太曆 師守記

廿五日、北朝賀茂祭、花園天皇ノ御喪中ニ依リ、其儀ヲ省略ス、園太曆 師守記

廿六日、一色直氏、詫磨氏文書ノ案文ニ證判ヲ與フ、詫磨文書

廿八日、新日吉社正遷宮、光嚴上皇、因リテ、四條隆蔭ヲ遣シ給フ、尊氏、直義亦之ニ臨ム、園太曆 師守記  
北朝、臨川寺住持契愚ノ請ニ依リ、山城、河内、近江、美濃、加賀、美作ノ各國司ニ令シテ、同寺領山城大井郷、河内光國名、近江粟津、橋本兩御厨、美濃高田勅旨田、加賀大野莊、美作讚耳北莊内ノ地ニ、大神宮役夫工米、御禊大嘗會等ノ勅役院役以下ノ諸役ヲ停止セシム、臨川寺重書案文 天龍寺文書

五月 大辛卯 朔

一日、南朝、宇治惟時ヲシテ、一族及ビ將士ノ恩賞ヲ注進セシム、阿蘇文書〔參考〕 阿蘇家譜

北朝、德大寺公清、洞院實夏、中御門宣明ヲ文殿評定衆トナス、師守記 園太曆

四日、北朝文殿庭中、師守記

五日、北朝内裏、東宮御所、竝ニ連句御會アリ、園太曆

曆目錄

七日、持明院殿評定、師守記 園太曆 園太曆目錄

尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、不動法ヲ其第二修セシム、五八代記

筑前聖福寺元中寂ス、延寶傳燈錄 禪利住持籍 肥後國志〔參考〕 菊池風土記

九日、北朝紫野今宮祭、師守記

北朝文殿雜訴沙汰、園太曆

十日、光嚴上皇、長講堂ニ幸シ給フ、園太曆目錄

光嚴上皇、三寶院賢俊ニ、僧正有助ノ讓ニ任セ、佛名院竝ニ攝津野鞍莊ヲ安堵セシメ給フ、三寶院文書

十二日、北朝前參議從三位源雅顯薨ズ、公卿補任 師守記 園太曆目錄 尊卑分脈

直義、之ヲ裁シ、地頭等ノ押妨スルヲ停メ、雜掌ヲシテ其所務ヲ全ウセシム、東寺百合文書

十三日、長講堂供花、光嚴、光明兩上皇之ニ幸シ、六條殿ニ御逗留アラセラル、師守記 園太曆目錄 園太曆

十四日、北朝、文殿越訴沙汰ヲ停ム、師守記

十五日、洞院公賢、萩原殿ニ參シテ、宣光門院ニ謁ス、園太曆

十九日、廣義門院、伏見殿ニ行啓シ給フ、師守記

二十日、光明上皇、六條殿ヨリ伏見殿ニ幸シ給フ、師守記

師守記

廿一日、僧信誓、山城上桂莊相傳ノ文書ヲ東寺ニ寄附ス、東寺百合文書 東寺文書

廿五日、光嚴上皇、伏見殿ヨリ、持明院殿ニ還幸シ給フ、園太曆 師守記

廿七日、延曆寺衆徒、日吉ノ神輿ヲ西塔ニ移ス、園太曆目錄

太曆目錄

廿八日、大覺寺聖無動院領紀伊三上莊雜掌宗祐、重ネテ、同莊内坂井郷地頭小倉十郎等、同吉禮郷地頭西湊法眼等ノ年貢ヲ抑留セルヲ訴フ、是日、

一日、熊野本宮歸座、師守記  
光明上皇、廣義門院ト共ニ、伏見殿ヨリ持明院殿ニ還御アラセラル、師守記

六月 小辛酉 朔

筑前宮崎社大宮司秦重仲、同宮供僧等ノ社内屋敷田畠等ヲ押領セルヲ停メラレンコトヲ一色範氏ニ請フ、田村文書

廿九日、光嚴上皇、洞院公賢ニ、前太政大臣久我長通ノ持明院殿評定ニ列スルコトニツキ、其意見ヲ問ハセ給フ、園太曆

是月、春日社領日向浮田莊内小松方、及ビ大墓別府雜掌、院宣ヲ幕府ニ下シテ、三治加賀丸ノ同地ヲ濫妨スルヲ停メシメラレンコトヲ興福寺東北院ニ請フ、前田家所藏文書



四日、幕府、東寺雜掌光信ノ訴ニ依リ、重ネテ、近藤國崇、金子善喜ニ令シ、小早川道園、美作胤平等ノ同寺領伊豫弓削島領家職ヲ濫妨スルヲ停メ、之ヲ光信ニ交付セシム、東寺百合文書

五日、廣義門院新殿ニ於テ、殿上人等田植ノ興アリ、園太曆〔參考〕續本朝通鑑

師守記

七日、北朝、御即位ノ日ヲ定メテ、七月六日トス、

九日、幕府、長井重繼ニ令シ、長門二宮社造營ノコトヲ催督セシム、忌宮神社文書

十日、北朝御體御卜奏、松原記 師守記

徽安門院、御重服ノ故ヲ以テ、東宮御所ノ神事ニ依リ、萩原殿ニ避ケ給フ、園太曆

十一日、北朝月次祭神今食、松原記 園太曆 師守記 園太

曆目錄

持明院殿評定、師守記 園太曆

四條河原ニ橋勸進田樂アリ、天台座主尊胤法親王之ニ臨マセラル、尊氏等、亦往キテ之ヲ觀ル、棧數顛倒シ、死傷スル者多シ、師守記 園太曆目錄 太平記

表白集〔參考〕續本朝通鑑 太平記

十二日、光嚴上皇、大德寺義亨ヲシテ、同寺ノ末寺紀伊東山常住寺ヲ管領セシメ給フ、大德寺文書

十三日、北朝、前權中納言中御門宣明、甘露寺藤長ニ本座ヲ聽ス、公卿補任

十四日、祇園御靈會、師守記 園太曆

北朝太政官廳高御座修造日時定、園太曆 師守記

十五日、月食、貞和四年具注曆 師守記

北朝祇園臨時祭、園太曆 師守記

北朝今熊野六月會、師守記

十八日、光嚴上皇、長講堂領尾張篠木莊雜掌ノ訴ニ依リ、幕府ニ令シテ、大神宮役夫工米使ノ同莊ヲ譴責スルヲ停メシメ給フ、相州文書

九條經教、東福寺一輩ヲシテ、同家領内信濃小路

高倉ノ誠禪寺ヲ修造シテ、之ヲ管領セシム、東寺百

合文書

十九日、北朝、從一位沙々貴大神ニ正一位ヲ授ケ奉ル、師守記 諸家系圖纂

北朝文殿庭中、師守記

持明院殿雜訴沙汰、師守記

二十日、尊氏ノ正親町東洞院第上棟、師守記

長門守護某、七重別當ニ同國阿武郡大井郷地頭代官職ヲ預ク、南山巡狩錄追加

廿一日、是ヨリ先、甘露寺藤長、伊勢和田莊本所九條經教ト、同莊預所職ノ事ヲ爭フ、是日、光嚴上皇、

藤長ヲシテ、故ノ如ク之ヲ管領セシメ給フ、園太曆

廿三日、北朝、止雨ニ社奉幣使ヲ延引ス、師守記

廿六日、東宮御所舞御覽アリ、園太曆目錄

三寶院賢俊、光濟ニ佛名院及ビ其寺領攝津野鞍莊ヲ讓リ、尋デ又、寶池院ノ名跡ヲ繼ガシム、三寶

院文書

南朝正平四年 北朝貞和五年閏六月

南朝正平四年 北朝貞和五年閏六月

南朝正平四年 北朝貞和五年閏六月

南朝正平四年 北朝貞和五年閏六月

南朝正平四年 北朝貞和五年閏六月

南朝正平四年 北朝貞和五年閏六月

南朝正平四年 北朝貞和五年閏六月

南朝正平四年 北朝貞和五年閏六月

南朝正平四年 北朝貞和五年閏六月

南朝正平四年 北朝貞和五年閏六月

廿七日、是夜、訛言アリ、光嚴上皇出御セラルト、直義、乃チ吉良滿義ヲシテ、持明院殿ニ候セシム、園太曆

閏六月 庚寅 朔

廿八日、北朝、更ニ御即位日時定ヲ七月五日ト定ム、師守記

廿九日、北朝文殿越訴沙汰、師守記

一日、持明院殿御前評定ヲ延引ス、師守記

二日、尊氏、東福寺造營料所周防下得地保及ビ因幡古海郷ヲ以テ、永ク同寺ノ僧食ニ充テシム、東福寺文書

三日、天變頻ニ見ハル、是日、石清水八幡宮鳴動ス、園太曆 師守記 太平記

南朝、上田虎正丸ニ、紀伊隅田莊一分地頭職ヲ安堵セシム、南狩遺文〔參考〕紀伊續風土記

北朝、從三位難波宗清ヲ侍從トナス、師守記

直義、高師直ト隙アリ、京都騷擾ス、是日、直義ノ歸

三五三



依僧妙吉逐電ス、園太曆 師守記 太平記 續本朝通鑑〔參考〕

畠山家譜

四日、北朝文殿庭中、師守記

五日、尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、五大虚空藏法ヲ其  
第二修シ、騷擾及ビ天變ヲ祈攘セシム、園太曆 五八

代記

七日、尊氏、直義ヲ三條坊門ノ第二訪フ、園太曆

九日、一色直氏、三池親元ヲシテ、筑後淨土寺ヲ警  
固セシム、歷世古文書

十一日、光嚴上皇、泉涌寺全岐ノ訴ニ依リ、同寺管  
スル所ノ安藝諸郷保檢注ノ事ニツキ、旨ヲ幕府  
ニ傳ヘシメ給フ、東寺百合文書

十二日、尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、佛眼法ヲ其第二  
修セシム、五八代記

十三日、南朝、大和神河郷民等ノ同國吉野及ビ安  
藝郷城等ヲ攻メントスルヲ聞キ、十津川郷民ニ  
令シテ、之ヲ撃タシム、十津川郷文書

歌合ヲ判セシメ給フ、園太曆目錄

澁谷重勝、所領ヲ其子等ニ讓ル、薩藩舊記

廿五日、光嚴上皇、本年十一月花園天皇ノ御一周  
忌ニ當レルヲ以テ、大嘗會ヲ延引セントシ、御即  
位モ亦延引スベキヤ否ヤヲ、洞院公賢ニ問ハセ  
給フ、園太曆 師守記

廿六日、北朝、中原師茂ヲシテ、石清水八幡宮鳴動  
ニ關スル先例ヲ注進セシム、師守記

一色範氏、斑島納ニ其所領筑前岩門郷内中原名  
ノ元弘以後ノ新田ヲ安堵セシム、有浦文書

廿七日、直義、禪林寺新熊野社領淡路由良莊雜掌  
圓覺ノ訴ヲ裁シ、船越秀定ノ同莊地頭職ヲ濫妨  
スルヲ停メ、之ヲ圓覺ニ交付セシム、若王寺神社文書

直義、東寺雜掌光信ノ訴ヲ裁シ、同寺領播磨矢野  
例名内那波浦地頭海老名源三郎、同佐方浦半分  
地頭七澤左衛門太郎ノ、同地領家職ヲ押領スル  
ヲ停メ、且之ヲ處罰セシム、東寺百合文書

十四日、北朝文殿越訴沙汰、師守記

崇光天皇、御方違トシテ、持明院殿ニ幸シ給フ、師

守記 園太曆目錄

十五日、幕府、高師直ノ執事ヲ罷メ、尋テ、高師世ヲ  
執事トナス、建武三年以來記

十六日、幕府、治田親尙ノ訴ニ依リ、厚東武藤ニ令  
シテ、眼代ノ周防曾禰保半分地頭職ヲ押領スル  
ヲ停メ、之ヲ親尙ニ交付セシム、東大寺文書

十七日、醍醐寺蓮藏院、伯耆守護山名時氏ト同國  
國延保ヲ爭フ、是日、下地ヲ中分シテ和與ス、三寶

院文書

十八日、延曆寺衆徒、兒童殺害ノコトニ依リ、毘沙  
門堂僧正實尊ヲ訴フ、園太曆目錄

十九日、南朝、紀伊利生護國寺ニ寺領ヲ安堵セシ  
ム、南狩遺文

廿一日、北朝御即位日時定ヲ延引ス、師守記

廿三日、光嚴上皇、洞院公賢ヲシテ、持明院殿ノ詩  
廿八日、光嚴上皇、源雅世ニ蓮花王院領攝津大島  
雀部莊ヲ安堵セシメ給フ、伏見宮御記錄

廿九日、光嚴上皇、三寶院賢俊ヲシテ、仁王經護摩  
ヲ修シテ、變異ヲ祈攘セシメ給フ、五八代記

幕府、東寺雜掌光信ノ訴ニ依リ、上總左馬助ニ令  
シ、曾我時長ヲシテ、其抑留セル最勝光院領周防  
美和莊内兼行方ノ年貢ヲ究濟セシム、東寺百合文書

三十日、北朝大祓、師守記  
直義、持明院殿ニ參シ、政道ヲ振肅セントスルコ  
トヲ奏ス、園太曆

七月小 盡  
庚申 朔

一日、持明院殿評定、園太曆目錄 師守記  
二日、是ヨリ先、持明院殿屢盜アリ、是日、光嚴上  
皇、洞院實夏ヲシテ、檢非違使別當ノ怠慢ヲ譴責  
セシメ給フ、園太曆  
寶莊嚴院所司等、同院領丹波葛野莊雜掌ノ本家



年貢ヲ納レザルヲ訴ヘ、下地ヲ折中セシメラレ  
ンコトヲ請フ、是日、光嚴上皇、重ネテ院宣ヲ理圓  
ニ傳ヘ、其地ヲ寺家ニ交付セシメ給フ、東寺百合文書  
尊氏、島津忠兼ニ播磨布施郷地頭職ヲ與ヘ、又少  
貳資經ニ伊豫津根莊内寒河村ノ替トシテ、豊前  
長副村地頭職ヲ與フ、島津文書 筑紫古文書追加  
三日、北朝、御即位前タルニ依リ、法勝寺御八講ヲ  
停ム、師守記

四日、北朝廣瀨龍田祭、師守記  
北朝文殿庭中、師守記

幕府、東寺雜掌光信ノ訴ニ依リ、粟生田又次郎等  
ニ令シ、海老名源三郎等ノ同寺領播磨矢野莊例  
名内那波、佐方兩浦領家職ヲ濫妨スルヲ停メ、之  
ヲ光信ニ交付セシム、東寺百合文書  
五日、少貳頼尙、肥後ノ南軍ヲ擊タントシテ、得永  
實重ノ兵ヲ召ス、徳永文書

六日、北朝前關白左大臣從一位九條道教薨ズ、北  
朝、因リテ、奏事ヲ停ム、園太曆 師守記 公卿補任 尊卑分脈

倭歌作者部類 海藏和尚紀年錄 大乘院記錄拔書 常樂記

赤松則村、幕府ノ命ニ依リ、宇野三郎左衛門丞ニ  
令シテ、吉河孫太郎等ノ、東寺領播磨矢野例名内  
重藤名ヲ濫妨スルヲ停メ、之ヲ東寺雜掌ニ交付  
セシム、東寺百合文書

七日、北朝乞巧奠、是日、北朝内裏、持明院殿、東宮  
御所、九條道教ノ薨去ニ依リ、竝ニ管絃連句等ヲ  
停ム、園太曆 續史愚抄

白河天皇御忌、師守記

九日、北朝文殿雜訴沙汰、園太曆

十日、高師泰、遠江蒲御厨檢校清保ニ令シテ、同御  
厨高御倉ノ年貢ヲ進濟セシム、蒲神社文書

十二日、光明上皇、中原師利ヲシテ、禮記ヲ持明院  
殿ニ講ゼシメ給フ、園太曆

直義、足利直冬ニ令シ、前年ノ寄進ニ任セ、長門ニ

宮ニ同國富安名ヲ交付セシム、忌宮神社文書

十六日、後深草天皇御忌、光嚴、光明兩上皇、深草法  
花堂、長講堂ニ幸シ給ヒ、御經供養アリ、園太曆 師守

記

十七日、僧實守、洞院公賢ニ日吉社松樹ノ顛倒、神  
輿ノ鼠損、及ビ延曆寺中堂ノ竹枯レタルコトヲ  
告グ、園太曆

十八日、北朝、中原師茂ヲシテ、石清水八幡宮鳴動  
及ビ若宮社壇羽蟻出現ニツキ、先例ヲ勘進セシ  
ム、師守記

相模守姓嗣行時、宇治惟時ノ來屬セシヲ褒シ、社領  
ヲ安堵シ、一族等ノ恩賞ヲ約ス、阿蘇文書

十九日、伊勢大宮司、神官ト兩機殿ノ造營ヲ爭フ、  
又、大宮司忠緒任滿ツルヲ以テ、職ヲ長基ニ讓ラ  
ンコトヲ請フ、是日、北朝竝ニ之ヲ洞院公賢ニ諮  
詢ス、園太曆

光嚴上皇、水無瀨具兼ニ、後鳥羽天皇御影堂護摩

料所美濃東田原郷ヲ安堵セシメ給フ、水無瀨宮文書

京都地震、園太曆 師守記 後愚昧記 園太曆目錄 皇年代私記

二十日、北朝、石清水八幡宮ノ怪異ヲ軒廊ニトス、  
師守記 園太曆目錄

師守記 園太曆目錄

廿三日、北朝、霖雨御祈トシテ、武德樂ヲ持明院殿  
ニ奏ス、園太曆目錄 續史愚抄

廿五日、幕府、祇園社顯詮ノ訴ニ依リ、桃井直常ニ  
令シ、諏方松犬丸ノ同社領越中高木村ノ地ヲ知  
行スルヲ止メ、顯詮代ニ交付セシム、建内文書

圓覺寺領尾張富田莊雜掌、妙法院領同國一楊御  
厨餘田方公文ト、萱野ノ境ヲ爭ヒ、是日、和與ス、  
圓覺寺文書

圓覺寺文書

八月 己丑 朔

一日、八朔贈遺、園太曆

豐受大神宮神主等、月讀宮小殿床下ニ犬死ノ穢  
アリシヲ注進シ、速ニ本殿ヲ造營セラレンコト  
ヲ請フ、師守記



日吉社神輿歸座ス、園太曆 師守記

持明院殿評定ヲ停ム、師守記

二日、直義、三寶院賢俊ヲシテ、六字法ヲ三條第二修シテ、天下ノ靜謐ヲ祈ラシム、五八代記

三日、幕府、松尾社神主ニ、西七條田地拾町ヲ安堵セシム、東寺百合文書

吉良貞家、伊賀盛光ノ訴ニ依リ、岩城彌次郎ニ令シテ、糟屋宗久ノ陸奥好島西莊内河中子ノ地ヲ競望スルヲ止メシム、尋デ又、左兵衛尉行隆ヲシテ、飯野八幡宮造營ノ功ヲ遂ゲシム、飯野八幡社古文書  
四日、北朝、延曆寺衆徒ノ嗾訴ニ依リ、北野祭ヲ延引ス、園太曆 師守記

北朝文殿庭中、師守記

光嚴上皇、彼岸ニ依リ、六條殿ニ幸シ給ヒ、即日還御アラセラル、園太曆

五日、北朝、北野祭ヲ追行シ、又臨時祭ヲ行フ、師守記

十三日、北朝臨時除目、公卿補任 園太曆 師守記

高師直、族黨ヲ集メテ直義ヲ撃タントス、直義乃チ尊氏ノ第二逃ル、將士亦之ニ聚リ、都下騷擾ス、園太曆 師守記 東寺王代記 大乘院記錄拔書 太平記〔參考〕 大高

系圖

十四日、六條八幡宮放生會、師守記

高師直等、尊氏ノ第ヲ圍ミ、上杉重能、畠山直宗、僧妙吉等ヲ得ンコトヲ請フ、尊氏、遂ニ重能、直宗ヲ配流ニ處シ、直義ノ政務ヲ罷メ、義詮ヲシテ、之ニ代ラシメンコトヲ約ス、師直、乃チ圍ヲ解ク、園太曆

聖樂自記 島津國史

十五日、北朝、石清水放生會ヲ延引ス、園太曆 師守記

幕府、上杉重能、畠山直宗ヲ越前ニ流シ、僧妙吉ノ住坊ヲ毀ツ、尋デ、重能、直宗ヲ配所ニ殺ス、園太曆

師守記 東寺王代記 大乘院記錄拔書 武家年代記 常樂記 太平記 尊卑分脈 鎌倉大草紙 上杉系圖 諸家系圖纂 畠山家記 畠山家譜 太平記評判 古今類聚越前國誌〔附錄〕 鎌倉大草紙

颶風アリ、京都民屋被害多シ、豐受大神宮正殿瑞垣等亦壞ル、師守記 園太曆目錄

北朝、中原師茂ヲシテ、豐受大神宮正殿漏濕、及ビ心御柱飭榭脱落ノ先例ヲ勘進セシム、師守記

九日、北朝釋奠、花園天皇御周忌内ナルニ依リ、宴穩座ヲ停ム、園太曆 師守記

高師泰、河内ヨリ京都ニ還ル、園太曆目錄 集古文書 太平記〔參考〕 續本朝通鑑

足利直冬、出雲安國寺長老ヲシテ、祈禱ヲナサシム、安國寺文書

十日、尊氏、丹波篠村八幡宮ニ詣テ、歸第ノ後、土御門高倉ノ新第二徙ル、三寶院文書 園太曆 師守記 建武三年以來記

筑前崇福寺宗胤寂ス、增補正燈世譜 延寶傳燈錄

十一日、光嚴上皇、彼岸結願ニ依リ、長講堂ニ幸シ給フ、園太曆目錄

十二日、尊氏ノ新第弓場始、御的日記 師守記 島津文書

吉川經茂ノ寡婦尼良海、嫡子經貞ヲ廢シ、二男經兼ヲ嫡子トシ、石見永安別府、及ビ益田莊内ノ地頭職ヲ讓リ、又孫經連ニ永安別府内ノ地ヲ讓與ス、吉川家什書〔參考〕 吉川家譜

十六日、北朝、貢馬ノ兵士ニ阻セラル、ヲ以テ、駒牽ヲ延引ス、松重記 園太曆 師守記

北朝、延曆寺衆徒ノ訴ニ依リ、僧正實尊ヲ信濃ニ流ス、其他配流差アリ、松重記 園太曆 師守記 尊卑分脈

華頂要略

十八日、島津貞久、石井中務丞ノ、大隅ニ入りテ、肝付兼重等ニ圍マル、ヲ聞キ、比志島範平ヲシテ赴キ救ハシム、比志島文書 薩藩舊記

十九日、北朝、駒牽ヲ追行ス、園太曆 師守記

廿二日、南黨相模守惟顯、行時、伊豫忽那島長龍寺住持長譽ニ、同寺住持職ヲ安堵セシム、忽那文書

廿五日、南朝、河内觀心寺ニ同國小高瀬莊領家職ヲ安堵セシメ、又尾張今村莊領家職ノ替トシテ、



同莊地頭職ヲ領セシム、觀心寺文書

北朝、軒廊御トヲ延引ス、師守記

延曆寺衆徒、僧實尊ノ配國ヲ改メ、其門跡ヲ山門

ニ付セラレンコトヲ請フ、北朝、之ヲ却ク、園太曆

是ヨリ先、天龍寺疎石ノ調停ニ依リ、直義政務ヲ

執リ、師直執事タルコト元ノ如シ、是日、直義、評定

ヲ三條坊門第二行フ、師直以下之ニ出仕ス、園太曆

師守記

三寶院賢俊宿所ニテ天神講アリ、尊氏等之ニ臨

ム、師守記

長井貞頼、所領ヲ嫡子頼元、及び其女等ニ讓ル、萩

藩閥閥録

廿七日、北朝文殿雜訴沙汰、園太曆目錄

廿八日、北朝正三位八條清季出家ス、公卿補任

尊氏、桐生國光、同行阿ノ勳功ヲ賞シテ、上野桐生

郷内ノ田地在家等ヲ與フ、新居氏家藏文書

幕府、上杉憲顯ニ令シテ、上野高山御廚大塚郷内

堀籠村小林重直跡、及び栗須郷瓜生右衛門六郎

跡ノ田地ヲ中村實達ニ交付セシム、前田家所藏文書

廿九日、北朝、文殿越訴沙汰ヲ停ム、師守記

三十日、三寶院賢俊、不動法ヲ其住坊ニ修シテ、義

詮入京ノ無爲ヲ祈ル、五八代記

是月、春日社領金頂寺鳥羽九條散在田雜掌定經、

東寺雜掌辨阿闍梨松法師等ノ、社領ニ狼藉セル

ヲ訴フ、東寺百合文書

和泉ノ人淡輪助重、軍功ヲ錄上シテ、證判ヲ與ヘ

ラレンコトヲ高師泰ニ請フ、淡輪文書

九月己未朔

一日、持明院殿御八講中ニ依リ、御燈御禊及び評

定ヲ延引ス、園太曆 師守記

三日、伏見天皇御忌、北朝、法華御八講ヲ持明院殿

安樂光院ニ修ス、園太曆 師守記

四日、北朝文殿庭中、園太曆 師守記

五日、尊氏、等持寺ニ法華八講ヲ修シテ、父貞氏ノ

冥福ヲ薦ム、師守記 松聖記 大乘院記錄拔書

六日、光嚴上皇、成家ノ訴ニ依リ、堀河定宗ヲシテ、

圖書寮田地土貢ノ事ヲ注進セシメ給フ、東寺文書

東大寺八幡宮祭禮ニ、興福寺僧徒、東大寺僧徒ト

爭鬪シテ殺害セラル、興福寺六方衆徒之ヲ怒リ、

東大寺僧徒ヲ攻ム、交戦月ヲ踰ユ、東金堂細細要記 師

守記

七日、北朝前權大納言小倉實教薨ズ、園太曆 師守記

公卿補任 尊卑分脈 倭歌作者部類 續倭歌作者部類

八日、足利直冬、出雲神魂社神主秋上氏ヲシテ祈

禱ヲナサシム、秋上文書

九日、北朝重陽平座、松聖記 園太曆 師守記

尊氏、次子基氏ヲ關東管領トナシ、義詮ニ代ハラ

シム、是日、基氏、京都ヲ發シテ鎌倉ニ赴ク、園太曆

武家年代記 鎌倉九代後記 鎌倉大日記 喜連川判鑑

十日、尊氏、兵ヲ遣シテ、足利直冬ヲ撃タントス、直

冬、四國ニ走り、遂ニ九州ニ赴ク、園太曆 大乘院記錄拔書

太平記 歷代鎮西志 竹陽古今考

十一日、北朝例幣、園太曆 師守記 近衛家文書

十二日、北朝正三位八條清季薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

十三日、北朝任大臣節會、左大臣二條良基ヲ罷メ、

右大臣九條經教ヲ左大臣ニ、内大臣近衛道嗣ヲ

右大臣ニ、大納言竹林院公重ヲ内大臣ニ任ズ、又

兼官除目アリ、公卿補任 職事補任 辨官補任 園太曆 師守記

近衛家文書 園太曆目錄 辨官至要抄 公清公記 續史愚抄

長講堂供花、光嚴、光明兩上皇、去夜、六條殿ニ幸シ

給フ、園太曆 續史愚抄

十五日、北朝、石清水放生會ヲ追行ス、園太曆 師守記

十六日、足利直冬、西下セシコトヲ志岐隆弘ニ告

ゲテ之ヲ招ク、志岐文書

十七日、北朝、中原師茂ヲシテ、豐受大神宮大風破

損、及び月讀宮犬死ノ穢ニ關スル先例ヲ勘進セ

シム、師守記



十八日、惠良惟澄、書ヲ五條賴元ニ遺リ、重ネテ日向守護職及ビ將士恩賞等ノ事ヲ請ヒ、且、日向高知尾莊ノ輩及ビ山内一族皆來附シ、宇治惟時亦降附セントスルヲ告グ、阿蘇文書〔參考〕 征西將軍宮譜

十九日、東寺、小早川彈正忠等ノ、同寺領伊豫弓削島ニ亂入狼藉セシコトヲ幕府ニ訴フ、東寺百合文書  
二十日、長講堂供花結願、光明上皇、六條殿ヨリ還御アラセラル、師守記

足利直冬、願文ヲ肥後阿蘇社ニ納レテ、所願成就ヲ祈ル、河尻幸俊、亦直冬ノ爲メニ同社ニ祈ル、阿蘇文書

足利直冬、宇治惟時ノ、使ヲ遣シテ款ヲ送レルヲ褒ス、阿蘇文書

廿一日、上野長樂寺參已寂ス、禪刹住持籍 廣智國師語錄  
廿三日、前東福寺住持明一寂ス、延寶傳燈錄 扶桑五山記

ラセラル、光嚴上皇亦共ニ同殿ニ幸シ給フ、關太曆  
是月、北朝、左兵衛督足利直義ヲ罷ム、公卿補任 室町家傳

東寺領山城上野莊雜掌某、近衛家領同國梅津莊雜掌家綱ノ濫訴ヲ退ケラレンコトヲ請フ、東寺百合文書

十月 大 盡  
戊子 朔

一日、南朝、宇治惟時ノ歸降ヲ褒シ、本領及ビ元弘以來ノ新恩地ヲ安堵セシム、阿蘇文書

北朝旬平座、師守記  
持明院殿御前評定延引、師守記

二日、直義、義詮ノ上京セントスルヲ以テ、錦小路堀川ノ細川顯氏第二移ル、建武三年以來記

三日、北朝從三位藤原康子薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 奏筆相承血脈

五日、南朝、惠良惟澄ニ日向吏務職ヲ管領セシメ、宇治惟時ト力ヲ協セテ敵ヲ撃タシム、又、宇治惟

廣智國師語錄  
廿四日、懷良親王、肥前正法寺ノ祈禱ヲ修セルヲ褒シ給フ、正法寺文書

廿六日、懷良親王、惠良惟澄ノ日向高知尾ノ輩ヲ招納セシコトヲ褒シ給フ、五條賴元、亦親王ノ旨ヲ奉ジテ、惟澄ノ宇治惟時ヲ招諭セルヲ褒シ、其來附ヲ待チテ、之ヲ賞センコトヲ告グ、阿蘇文書〔參考〕 征西將軍宮譜

廿八日、持明院殿雜訴沙汰、關太曆  
尊氏、手書ヲ高師直ニ下シ、足利直冬ニ出家ヲ命ゼシメ、九州諸族ヲシテ、所在ニ隨ヒテ之ヲ執ヘシム、師直、因リテ、之ヲ宇治、島津、三池等ノ諸氏ニ告グ、阿蘇文書 薩藩舊記 三池文書 島津國史〔參考〕 征西將軍宮譜

少貳賴尙、足利直冬ニ歸附シ、書ヲ深堀時明、鮎河信ニ與ヘテ、之ヲ招ク、深堀記錄證文 松浦文書 太平記 歷代鎮西志

廿九日、宣光門院、持明院殿ヨリ萩原殿ニ還啓ア

時ノ一族及ビ同志ノ輩ニ、本領新恩地ノ安堵ヲ許ス、阿蘇文書  
光明上皇、伏見殿ヨリ、持明院殿ニ還御アラセラル、師守記

七日、是ヨリ先、宇治惟時、惠良惟澄、款ヲ足利直冬ニ送ル、是日、大判事景興、書ヲ惟澄ニ遺リ、其請フ所ヲ助成センコトヲ告グ、尋デ、又、惟時ニ告グルコト、之ニ同ジ、阿蘇文書〔參考〕 征西將軍宮譜

九日、北朝文殿庭中、師守記  
十日、興福寺維摩會、北朝勅使、之ニ臨ム、師守記 大乘院記錄拔書

三寶院賢俊、三條第二六字法ヲ修ス、五八代記  
十一日、光嚴上皇、御湯治アラセラル、師守記

尊氏、宇治惟時、田原正曇等ニ令シ、足利直冬ヲ肥後河尻津ニ要シテ、出家上京ヲ勸メ、法ニ任セテ處分セシム、阿蘇文書 大友文書 島津文書

十三日、北朝、前建仁寺住持元晦ヲ南禪寺住持ト



爲ス、是日、入院ス、師守記 扶桑五山記

十四日、北朝文殿越訴沙汰、師守記

十五日、北朝、權中納言松殿忠嗣ニ帶劔ヲ聽ス、師守記 松聖記

京都法勝寺火アリ、師守記

十六日、北朝臨時除目、公卿補任 外記補任 松聖記 師守記

十七日、北朝從三位三條公綱出家ス、公卿補任 尊皇分

脈

十八日、足利直冬、肥後阿蘇社ニ同國阿蘇莊ヲ寄セテ、所願成就ヲ祈ル、阿蘇文書

廿二日、三寶院賢俊、三條第二不動法ヲ修ス、五八代

義詮入京ス、尋テ、直義ノ三條坊門舊第二入ル、師守記 鶴岡社務記録 建武三年以來記 東寺王代記 武家年代記 太平

記 鎌倉九代後記 喜連川判鑑

廿六日、少貳頼尙、書ヲ惠良惟澄ニ遺リテ、足利直冬ニ連和センコトヲ勸ム、阿蘇文書

廿八日、懷良親王、惠良惟澄ニ替地ノ事ヲ慰諭シ給フ、阿蘇文書

尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ其第二修セシム、五八代記

是月、北朝前權中納言一條内家出家ス、公卿補任 尊皇分脈 斷絶諸家略傳

東寺領山城拜師莊雜掌光信、金頂寺雜掌定經ノ、姦訴ヲ起シ、檢非違使ノ辭職ヲ伺ヒ、同莊ヲ濫妨セルコトヲ訴フ、東寺百合文書

十一月 戊午朔

一日、北朝御曆奏、師守記

持明院殿御前評定ヲ延引ス、師守記

懷良親王、惠良惟澄及ビ其弟惟雄ノ、肥後合志原合戰ノ功ヲ褒シ給フ、阿蘇文書〔參考〕 征西將軍宮譜 阿蘇

文書

三日、北朝、春日祭、平野祭ヲ行ヒ、平野臨時祭ヲ延引ス、師守記

四日、北朝梅宮祭、師守記

北朝文殿庭中、師守記

八日、野邊盛忠、所領、及ビ文書ヲ其子泰盛ニ讓ル、野邊古文書並系圖

九日、北朝、藏人頭右大辨萬里小路仲房ニ禁色ヲ聽ス、師守記

光嚴上皇、花園天皇ノ御一周忌ニ依リ、萩原殿ニ幸シ給フ、師守記

足利直冬、兵ヲ舉ゲントシ、吉川經兼ヲシテ、厚東周防權守ト共ニカヲ效サシム、吉川家什書

十一日、花園天皇御一周忌、光嚴上皇、曼荼羅供ヲ萩原殿ニ修シ給フ、師守記 曼荼羅供部類

十二日、南朝、河内安養寺ノ、金剛輪寺ト改稱セシコトヲ聽ス、金剛輪寺文書

十三日、尊氏、手書ヲ島津貞久ニ與ヘ、一族及ビ管國ノ兵ヲ催シテ、足利直冬ヲ撃タシム、比志島文書

十四日、一色直氏、直冬追討ノ命ヲ島津貞久ニ傳

へ、薩隅兩國ノ兵ヲ徵セシム、島津文書

十五日、北朝吉田祭、松聖記 師守記

十七日、北朝、左近衛少將德大寺實時ニ禁色ヲ聽ス、公卿補任

十九日、北朝大原野祭、師守記

義詮、三寶院賢俊ヲシテ、長日祈禱ヲ修セシム、三寶院文書

足利直冬、詫磨宗直ニ筑後守護職、及ビ同國竹野四箇郷、肥後山本莊地頭職等ヲ、詫磨徳一丸ニ筑後三潞間莊地頭職等ヲ與フ、詫磨文書

二十日、北朝園、韓神祭、師守記

廿一日、北朝、鎮魂祭ヲ停ム、師守記

光嚴上皇、大和西大寺末寺河内西琳寺ニ、龍王寺及ビ加納ヲ安堵セシメ給フ、西琳寺文書

群談

廿二日、北朝新嘗祭、師守記

攝津福海寺圓有寂ス、延寶傳燈錄〔參考〕 伽藍開基記 攝陽



廿三日、北朝、御即位前ニ依リ、豊明節會及ビ平座ヲ停ム、師守記

北朝、外宮一禰宜村松家行違勅ノ罪アルニ依リ、之ヲ罷メ、尋テ、四禰宜横橋雅任ヲ一禰宜ト爲ス、

二所太神宮員禰宜轉補次第記 兩宮長官次第

廿四日、北朝、東宮鎮魂祭ヲ延引ス、師守記

廿五日、北朝、臨時除目、公卿補任 職事補任 辨官補任 外記

補任 松重記 師守記

光嚴上皇、入道尊圓親王ヲシテ、出雲鰐淵寺ニ、根本 hands 修造料所トシテ、同國漆地郷ヲ領スベキ旨ヲ令セシメ給フ、鰐淵寺文書

菅原在登、大宰府天滿宮執行等ニ令シ、僧道舜ノ市丸名等ヲ濫妨スルヲ停メ、福石丸代官ヲ同名ニ入ラシム、小島居文書

義詮、石清水八幡宮ニ詣ツ、師守記

廿八日、北朝、賀茂臨時祭ヲ延引ス、師守記 賀茂臨時祭年表

國分友重、執印友雄ヲ薩摩水引城ニ攻ム、二階堂文書 島津國史

廿九日、北朝文殿越訴沙汰、師守記

崇光天皇、御方違トシテ、持明院殿ニ行幸シ給フ、

松重記 師守記

十二月 丁亥 朔

一日、持明院殿評定ヲ延引ス、園太曆 師守記

義詮、天龍寺ニ詣シ、衣鉢ヲ疎石ニ受ク、夢窓國師年譜

夢窓國師語錄

二日、南朝、河内觀心寺ニ、四條隆資ノ寄附ニ任セ、和泉鹽穴莊ノ替トシテ、同國草部莊中條領家職ヲ管領セシム、觀心寺文書

三日、足利直冬、兵ヲ舉ゲントシ、多志見與次ヲ招ク、古今消息集

四日、北朝文殿庭中、師守記

五日、北朝御即位日時以下條事定、師守記 園太曆目錄

近衛家文書 續史愚抄

七日、持明院殿雜訴沙汰、園太曆 園太曆目錄

八日、北朝、直義ノ出家ニ依リ、公事ヲ停ム、幕府、

亦、雜訴ヲ停ム、公卿補任 園太曆 師守記 德永文書 尊卑分脈

室町家傳 東寺王代記 太平記

九日、北朝、中原師言ヲ正五位上ニ敘ス、外記補任 園

太曆

十日、北朝御體御卜奏、師守記

十一日、北朝、月次祭并ニ神今食ヲ延引ス、園太曆

師守記

北朝、權僧正尊什、法印慈能ヲ東宮護持僧ト爲ス、

護持僧補任

十三日、是ヨリ先、北朝、御即位ヲ十七日ト定ム、是

日、廿一日ト改ム、園太曆 師守記 園太曆目錄

北朝、中原師興ヲ權少外記ニ任ズ、外記補任 師守記

十四日、北朝、東宮鎮魂祭ヲ停ム、師守記

南朝、忽那義範ノ周防屋代島ノ戦功ヲ褒ス、忽那文

書 忽那島開發記

北朝、御即位及ビ由奉幣大祓ノ日時ヲ定ム、崇光

天皇、神祇官ニ幸セラレ、御即位由奉幣使ヲ發遣シ給フ、是日、太政大臣洞院公賢ニ輦車宣下アリ、

公卿補任 園太曆 師守記

光嚴上皇、太政官廳ニ幸セラレ、朝所後房以下修

理ノ狀ヲ視給フ、園太曆

光嚴上皇、小槻匡遠ニ、備中新見莊ヲ安堵セシメ

給フ、東寺文書

最勝光院所司等、重ネテ、同院領遠江村櫛莊領家

徳大寺氏ノ本家年貢ヲ納レザルヲ訴フ、是日、光

嚴上皇、院宣ヲ徳大寺氏ニ傳ヘ、之ヲ究濟セシメ

給フ、東寺文書 東寺百合文書

寶莊嚴院所司等、重ネテ、同院領丹波葛野莊雜掌

ノ請文ノ旨ニ任セ、下地ヲ折中セシメラレシコ

トヲ請フ、是日、光嚴上皇、院宣ヲ理圓ニ傳ヘ、其處

分ヲナサシメ給フ、東寺百合文書

十七日、北朝禮服御覽アリ、又貢馬ヲ覽給フ、是日、

持明院殿雜訴沙汰アリ、園太曆



十八日、義詮、持明院殿ニ參ス、園太曆 室町家傳  
十九日、光嚴上皇、清原宗枝ヲシテ、文殿ニ候セシメ給フ、師守記

直冬、志岐隆弘ニ、肥後天草郡志岐、本砥龜河、佐伊津、澤張、鬼池、蒲牟田等ノ地頭職ヲ安堵セシム、  
志岐文書

二十日、光嚴上皇、深草御影堂ニ幸シ給フ、是日、又節分御方違トシテ、御車ヲ洞院公賢ノ門外ニ立テサセ給フ、園太曆 師守記 園太曆目錄

廿一日、北朝御即位敘位、是日、崇光天皇、賀茂臨時祭試樂御馬御覽アリ、且内侍所ニ行幸シ給フ、公卿補任 辨官補任 園太曆 師守記 近衛家文書 敘位除目執筆抄  
柳原資明、東寺執行ニ、隆右姓關ノ妙見寺敷地ニ干渉セザルコトヲ告グ、東寺百合文書

廿二日、北朝、京官除目ヲ延引ス、園太曆 師守記  
廿三日、北朝、平惟清ヲ右衛門佐ニ任ズ、公卿補任  
是ヨリ先、花山院兼信、成重姓關ト蓮華王院領若狹

名田庄内須惠野村ヲ爭フ、是日、光嚴上皇、兼信ニ成重ノ陳狀等ヲ示シテ、其返答ヲ促シ給フ、德禪寺文書

北黨今川範國、松井助宗ニ遠江尾奈郷ヲ預ク、土佐國靈簡集殘編

廿四日、幕府、東寺雜掌光信ノ訴ニ依リ、粟生田又次郎ニ令シ、海老名源三郎等ノ同寺領播磨矢野莊例名内那波佐方兩浦領家職ヲ濫妨スルヲ停メ、之ヲ光信ニ交付セシム、東寺百合文書

幕府、東寺雜掌光信ノ訴ニ依リ、相賀彌三郎ニ令シ、同寺領山城上久世莊公文職ノ事ニツキ、千菊丸ヲシテ上京陳辯セシム、東寺百合文書

幕府、東寺雜掌光信ノ訴ニ依リ、大内長弘ニ令シ、曾我時長ノ同寺領周防美和莊内兼行方年貢ヲ抑留スルヲ止メ、時長ヲシテ之ヲ究濟セシム、東寺百合文書

廿五日、北朝、太政大臣洞院公賢ニ牛車ノ宣下ア

リ、公卿補任 伏見宮御記錄 園太曆 松並記 師守記 洞院家記 園太曆目錄

廿六日、崇光天皇、太政官廳ニ即位シ給フ、京都御所 東山御文庫記錄 園太曆 伏見宮御記錄 松並記 師守記 御即位條々

廿七日、北朝、賀茂臨時祭、是夜、内侍所臨時恆例兩座ノ御神樂アリ、園太曆 敦有卿記 賀茂臨時祭年表

幕府、東寺ノ祈禱卷數ヲ贈リシニ答フ、東寺百合文書  
尊氏、伊作宗久、宇治惟時、三池掃部助等ニ令シテ、直冬ヲ擊タシム、島津文書 阿蘇文書 田中光顯氏所藏文書 島津國史

義詮、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ其第二修セシム、五八代記

廿八日、北朝、京官除目、園太曆 師守記 敘位除目執筆抄

三十日、北朝、荷前、追儼、大祓、松並記 園太曆 師守記  
是歲、北朝、實相院増基ヲ護持僧ト爲ス、護持僧補任  
宗盛國、家督ヲ子經茂ニ讓ル、寬政重修諸家譜 對州編年略  
葦名直盛、新宮明繼ト陸奥小松原ニ戰フ、異本塔寺

長帳 會津舊事雜考

琉球國王西威殂ス、國人世子ヲ廢シ、浦添按司察度ヲ立ツ、中山世譜 中山傳信錄 琉球國中山世鑑

南朝正平五年 庚寅  
北朝觀應元年

正月小 盡 丁巳 朔

一日、北朝四方拜、御藥、小朝拜、節會、院御藥、拜禮等例ノ如シ、園太曆 公清公記 近衛家文書 續史墨抄

三日、北朝、殿上淵醉、郭曲相承次第 續史墨抄

高師冬、鎌倉ニ赴ク、祇園執行日記

五日、北朝、敘位、公卿補任 辨官補任 園太曆 公清公記 近衛家文書 敘位除目執筆抄

六日、尊氏、手書ヲ島津貞久ニ與ヘ、一族竝ニ管國ノ兵ヲ發シテ、速ニ直冬ヲ擊タシム、比志嶋文書

七日、北朝、白馬節會、加敘アリ、園太曆 近衛家文書  
直冬、大隅ノ人禰寢清成ヲ招ク、新編禰寢氏世錄正統系圖



八日、北朝御齋會、後七日法及ビ太元帥法、園太曆

東寺百合文書 三寶院文書 報恩院文書 東寺長者補任 續史愚抄

北朝女敍位、園太曆 園太曆目錄 敍位除目執筆抄

十日、北朝、難波宗秀ヲ左近衛中將ト爲ス、公卿補任

十一日、大原時祐、丹波船井莊八田村内ノ田宅及

ビ地頭職ヲ、京都清和院ニ寄進ス、尊氏、之ヲ聽ス、

清和院文書

播磨守護赤松則村卒ス、常樂記 尊卑分脈 赤松系圖 赤松

記 嘉吉之記 赤松諸家大系圖 赤穂郡記 龍寶山大德寺誌 播磨鑑

紀伊織風土記 京利府寺志稿〔附錄〕 赤松追遠誌

十四日、持明院殿評定、園太曆目錄

北朝前宮内卿從三位世尊寺行尹薨ズ、公卿補任 常

樂記 尊卑分脈 空海筆法傳統 梅庵古筆傳 倭歌作者部類

義詮、三條第二射儀アリ、祇園執行日記 御的日記

直冬、某寺ノ祈禱ヲ修スルヲ褒ス、上杉古文書

十五日、大和法隆寺正藏院火アリ、法隆寺別當記 斑鳩

十六日、北朝踏歌節會、園太曆 公清公記 近衛家文書 續史

嘉元記

二月 丙戌朔

三日、光嚴、光明兩上皇、褻御幸始、廣義門院ノ新御所ニ幸シ給フ、園太曆 園太曆目錄 續史愚抄

直冬、深堀政綱ヲ招ク、尋テ、其來會セシヲ褒ス、

深堀記錄證文

吉川經景、孫若法師丸ニ、所領播磨福井莊東方上

村惣領地頭職ヲ讓ル、吉川家什書

四日、北朝祈年祭、園太曆

六日、北朝大原野祭、園太曆

北朝、藏人柳原教光ヲ罷メ、勸修寺經方ヲ以テ之

ニ補ス、公卿補任 職事補任 辨官補任

七日、直冬、託磨宗直ニ令シ、今川直貞ニ會シテ、兵

ヲ出サシム、託磨文書

八日、持明院殿新宮御神樂、光明上皇之ニ幸シ給

フ、新宮御神樂記

光嚴、光明兩上皇、及ビ廣義門院、疎石ヲ持明院殿

愚抄

十八日、義詮、初メテ參内ス、園太曆 室町家傳

廿二日、祇園社顯詮、直義ノ子ノ爲メニ加持ス、祇

園執行日記

廿三日、持明院殿御遊習禮、園太曆目錄

廿四日、尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ其第

ニ修セシム、五八代記

直冬、安富千壽王ヲ招ク、深江文書

廿六日、尊氏、義詮、石清水八幡宮ニ詣ツ、祇園執行日

記

廿七日、僧澄豪寂ス、三國明匠略記 當流代々書籍 天台露標

阿婆縛抄 諸宗章疏錄〔參考〕 山城名勝志

廿八日、洞院公賢、春日社ニ詣ツ、園太曆 園太曆目錄

直冬、託磨宗直ニ肥後岳牟田莊内、及ビ豊後久多

見郷ヲ與フ、託磨文書

廿九日、北朝年號勸者宣下、園太曆

直冬、有智大夫房ヲ招ク、澁江芳稱氏所藏文書

ニ延キ給ヒ、衣玉ヲ受ケサセラル、夢窓國師年譜 夢窓

國師語錄 宋學士全集補遺

光嚴上皇、高野山大塔五佛ノ汗出ヅルニ依リ、東

寺長者賢俊ヲシテ之ヲ祈ラシメ給フ、義詮モ亦

之ヲ命ズ、高野山文書〔參考〕 南狩遺文

九日、北朝文殿雜訴沙汰、園太曆

彌寢清成、其所領及ビ調度文書等ヲ嫡子清有ニ

讓ル、新編彌寢氏世錄正統系圖

十一日、北朝春日祭、園太曆

光嚴上皇、旨ヲ幕府ニ傳ヘ、新見貞直ノ備中新見

莊領家職ヲ濫妨スルヲ停メシメ給フ、東寺百合文書

直冬、有間澄世ノ來會セルヲ褒ス、藤原有馬世譜〔參

考〕 藤原有馬世譜

十二日、大友氏泰、千見左近將監ノ敵ニ黨セルヲ

以テ、其所領豊後大野莊志賀村内堀池名田畠屋

敷ヲ收メテ、志賀賴房ニ預ク、志賀文書

十三日、北朝前權中納言正二位土御門親賢薨ズ、

公卿補任 尊卑分脈



十六日、南朝兵部卿親王、忽那義範ノ勳功ヲ賞シテ、周防長野郷地頭職三分一ヲ賜フ、忽那文書

十八日、直冬、詫磨宗直ノ勳功ヲ賞シテ、肥後白間野莊地頭職ヲ與フ、詫磨文書

直冬、河上家治ヲ招ク、河上文書

十九日、直冬、安富直泰ノ勳功ヲ賞シテ、周防小周防本郷東方地頭職ヲ與フ、深江文書

廿一日、尊氏、出雲岩屋寺衆徒ヲシテ、敵徒退治ヲ祈ラシム、岩屋寺文書

義詮、實相寺、妙顯寺、桂宮院、恩徳院、及ビ備後淨土寺ヲシテ、天下ノ靜謐ヲ祈ラシム、東寺文書 妙顯寺

文書 廣隆寺文書 大通寺文書 淨土寺文書

尊氏、伊東氏祐ノ勳功ヲ賞シテ、武藤豊前守ノ舊領肥前杵島ノ地ヲ與フ、伊東系譜

廿二日、後鳥羽天皇御忌、北朝免者アリ、園太曆

北朝正三位吉田隆長薨ズ、公卿補任 園太曆 園太曆目錄

祇園執行日記 尊卑分脈 倭歌作者部類 續倭歌作者部類 〔參考〕 花

三月小 丙辰盡

一日、北朝兩上皇御燈御禊、因リテ、持明院殿評定ヲ延引ス、園太曆 續史愚抄

二日、權大僧都法印玄惠寂ス、園太曆 無規矩 草庵和歌集 空華日用工夫略集 尺素往來 太平記 龍寶山大徳寺誌 菟玖波集 群書一覽 喫茶往來 游學往來 詩人玉屑 雲窠猿吟 〔參考〕 難太平記 庭訓往來諸抄大成 庭訓往來諸抄大成扶翼

三日、足利基氏、疾ニ依リ、鶴岡社僧ヲシテ、不動護摩ヲ其第二修セシム、鶴岡社務記録

直冬、深堀政綱ノ勳功ヲ賞シテ、一色氏ノ家人小久曾四郎三郎ノ舊領肥前養父郡内ノ地ヲ與フ、深堀記録證文

四日、幕府、東寺雜掌光信ノ訴ニ依リ、志水左衛門尉等ニ令シ、海老名源三、七澤左衛門太郎等ノ、同寺領播磨矢野莊例名内那波、佐方兩浦領家職ヲ押妨スルヲ停メ、之ヲ光信ニ交付セシム、東寺百合文書

八日、寶莊嚴院所司等、重ネテ准后廳ト丹波葛野

押靈墓

廿三日、北朝從二位坊城俊實薨ズ、公卿補任 園太曆 尊卑分脈 倭歌作者部類 〔參考〕 花押靈墓

廿四日、北朝政始、園太曆

廿五日、尊氏ノ第天神講アリ、體源抄

廿六日、尊氏、義詮、西芳寺ニ詣リ、法談ヲ聽キ、花ヲ賞ス、正覺國師和歌集

廿七日、北朝、觀應ト改元ス、園太曆 實夏公記 不知記 公

義詮、三寶院賢俊ヲシテ、佛眼法ヲ其第二修セシム、五八代記

廿八日、直冬、斑鳩納ヲ招ク、斑鳩文書

廿九日、光嚴上皇、深草法華堂ニ幸シ給フ、次ニ伏見殿ニ幸シ給フ、園太曆

是月、東寺雜掌光信、阿波守護細川頼春ノ、寶莊嚴院領同國大野莊本家職ヲ押領セルヲ停メラレンコトヲ幕府ニ請フ、東寺百合文書

莊ノ下地ヲ折中セシメラレンコトヲ請フ、是日、光嚴上皇、院宣ヲ理圓ニ下シ、同莊ノ寺用ヲ辨濟セシメ給フ、東寺百合文書

洞院公賢、石山寺ニ詣ヅ、園太曆

九日、後白河天皇御忌、法華御八講ヲ長講堂ニ修ス、光嚴上皇、之ニ幸シ給フ、園太曆 續史愚抄

十一日、直冬、王丸氏ヲ招ク、王丸氏古文書

十二日、惠良惟澄、日向高知尾ノ輩ヲ率キテ、菊池ニ赴キ、合志幸隆據ル所ノ城ヲ攻メ、尋デ、之ヲ陷ル、阿蘇文書

尊氏、疾アリ、祇園執行日記

直冬、詫磨宗直ノ勳功ヲ賞シテ、筑後瀬高上莊地頭職、及ビ同領家職ヲ與フ、詫磨文書

高師泰、中國ニ赴カントス、祇園社顯詮、爲メニ其行ヲ祈ル、祇園執行日記

十四日、北朝東宮御所御遊始、園太曆 御遊抄 鳳笙師傳 相承



十五日、北朝石清水臨時祭ヲ延引ス、園太曆 續史愚抄  
祇園社一切經會、院司之ニ臨ム、祇園執行日記  
僧德見等、元ヨリ還ル、園太曆 祇園執行日記 斑鳩嘉元記

十六日、北朝東宮御所詩歌御會、園太曆 公清公記  
黃龍十世錄 秀尾長柄帶 (附錄) 秀尾長柄帶 雍州府志 瓦礫雜考

十八日、北朝太政大臣洞院公賢、病ニ依リ、上表シ  
テ職ヲ辭ス、公卿補任 園太曆 祇園執行日記

今川直貞、肥前長嶋莊ニ次シ、是日、宮裾原ニ戰ヒ  
テ之ニ克ツ、因リテ、武雄社ニ神田ヲ寄セテ之ヲ  
賽ス、武雄神社文書 小鹿島古文書 武雄社本紀 歷代鎮西志 (附錄)

二十日、山代弘、其所領所職ヲ嫡子長龜丸ニ讓ル、  
武雄神社文書  
松浦文書

廿一日、足利基氏、鶴岡社僧ヲシテ、湯加持ヲ行ハ  
シム、鶴岡社務記録

廿二日、北朝禁裏作文始、園太曆 公清公記  
北朝、菅原在登ノ從二位ヲ罷メテ、正三位ニ復ス、  
公卿補任

持明院殿御遊及ビ和歌御會、園太曆 御遊抄 新千載和歌

洞院公賢、千部頓寫經ヲ北野社ニ供養ス、園太曆 公

是月、東寺、法花山寺淨土院ノ、山城上桂莊ニ關ス  
ル再訴ヲ退ケラレンコトヲ幕府ニ請フ、東寺百合文

是春、北朝、權僧正清顯ヲ東宮護持僧ト爲ス、護持  
僧補任

四月 大 西 盡

一日、北朝梅宮祭、師郷記

南朝、瀧口等ノ文書紛失ヲ認ム、南行雜錄  
尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ其第二修セ  
シム、五八代記

三日、石清水八幡宮怪異多シ、是日、同社檢校朗清  
洞院公賢ノ第二至リ之ヲ告グ、園太曆

四日、北朝勅使中御門宣明、洞院公賢ノ第二臨ム、  
園太曆 目錄

光嚴上皇、某所ニ幸シ給フ、公清公記 續史愚抄

廿四日、足利基氏、伊豆三嶋社ニ祈禱ヲ修シテ、同  
社ノ怪異ヲ禳ハシム、三島神社文書

直冬、吉見賴甫ヲ遣シテ、一色範氏ヲ擊タシメン  
トシ、相良孫次郎ヲ招ク、豐西談話

廿五日、北朝、相知秀ヲ左衛門少尉ニ任ズ、松浦文書  
今川直貞、肥前正法寺ヲシテ祈禱ヲ修セシメ、又、  
衆庶ノ同寺内ニ狼藉スルヲ禁ズ、正法寺文書

廿七日、北朝石清水臨時祭、園太曆  
南朝、瀧口等ノ勳功ヲ賞シテ、越中楡原保地頭職  
ヲ賜フ、南行雜錄

廿八日、直冬、肥前妙法寺ニ衆庶ノ狼藉スルヲ禁  
ズ、東妙寺文書

能登永光寺素哲寂ス、永光寺舊記 日本洞上聯燈錄 廣福寺文  
書 (參考) 中興雜記 永光寺舊記

廿九日、北朝縣召除目、公卿補任 辨官補任 外記補任 園太  
曆 公清公記 園太曆 目錄

五日、一色直氏、出デ、敵軍ヲ擊タントシ、筑前安  
樂寺ヲシテ祈禱セシム、大鳥居文書

八日、灌佛、園太曆 目錄 續史愚抄

卜部兼好死ス、諸寺過去帳 尊卑分脈 兼好法師集 新千載和歌集

草庵和歌集 續草庵和歌集 徒然草 倭歌作者部類 續倭歌作者部類  
群書一覽 兼好法師家集 つれづれくさ抄 落書露顯 近來風體抄 實

隆公記 多聞院日記 徹書記物語 清嚴茶話 東野州聞書 徒然草抄  
野槌 雍州府志 山州名跡志 (參考) 塵塚物語 吉野拾遺 木曾路名

所圖會 播陽群談 本朝遷史 南山巡狩錄 春湊浪話 伊賀國名所記  
兼好法師考 徒然草發端 標注伊賀名所記

十日、懷良親王、惠良惟澄ノ日向高知尾莊ノ敵ヲ  
逐ヒタルコトヲ褒セラレ、且、南朝ノ綸旨ニ依リ、

惟澄ニ日向吏務職ヲ管領セシメ給フ、阿蘇文書 (參  
考) 征西將軍宮譜

十一日、肝付兼重、楡井頼仲等、大隅ヲ侵サントス、  
是日、島津貞久、重久、篤兼ニ令シテ之ニ備ヘシム、  
薩藩舊記

十二日、祇園社顯詮、矢部局ヲ三條第二、直義ノ子  
ヲ錦小路第二加持ス、祇園執行日記



十四日、北朝、萬里小路仲房ヲ造東大寺長官ト爲ス、公卿補任

十五日、今川直貞、肥前塚崎莊ニ抵リ、深堀廣綱來リテ之ヲ警固ス、深堀記錄證文

十六日、北朝吉田祭、園太曆

南朝、河内觀心寺ニ、同國野田莊内岩瀬田壹町同寺地頭得分ヲ安堵セシム、觀心寺文書

幕府、粟飯原清胤ヲシテ、故ノ如ク厩別當タラシム、祇園執行日記〔附錄〕 祇園執行日記

義詮、某氏ノ舊居ニ移ル、祇園執行日記

佐々木高氏、幕府ノ旨ヲ奉ジ、多賀盛永等ヲシテ、近江多賀社祭禮ノ事ヲ行ハシム、多賀神社文書

畠山直顯、大隅ノ敵軍ヲ撃タントシ、西俣彌平三ヲ招ク、薩藩舊記

十七日、直冬、肥前正法寺ヲシテ祈禱セシム、正法寺文書〔附錄〕 正法寺文書

十九日、尊氏、一色直氏ノ注進ニ依リ、筑前麻生一

族ノ、直冬、攻撃ノ軍ニ赴キシヲ褒ス、麻生文書  
二十日、北朝清水寺造營事始、院司之ニ臨ム、祇園

執行日記  
北朝祭除目、公卿補任 園太曆

廿一日、直冬、詫摩宗直、小代政氏、大島聞、同中ノ勳功ヲ賞シテ、各地ヲ與フ、詫摩文書 小代文書 來島文書

廿二日、尊氏、吉川經兼ノ、石見ノ敵徒ニ應ゼザリシコトヲ褒ス、吉川家什書

直冬ノ兵、肥後鹿子木安藝大炊助ノ城ヲ攻メ、翌月ニ互ル、龍造寺文書 太平記〔參考〕 大林藏龍造寺系圖

直冬、吉川實經ヲ招致ス、吉川家什書  
廿四日、北朝、延曆寺西塔ノ訴訟ニ依リテ、日吉祭ヲ延引ス、祇園執行日記〔附錄〕 祇園執行日記

廿五日、北朝賀茂祭、園太曆  
北朝、和氣嗣成ノ慈嚴、及ビ疎石ノ疾ヲ治セシ功ヲ賞シテ、典藥頭ト爲ス、典藥頭補任次第 園太曆 祇園執行

日記  
二日、豊前ノ南黨新田、如法寺、土岐諸氏、兵ヲ起シテ上毛郡ヲ燒ク、是日、守護代之ト篠塚ニ戰フ、成

懷良親王、薩摩ノ人山門彦七郎ヲ招キ給フ、薩藩舊記

廿七日、尊氏、筑後ノ人三池親元ヲシテ、直冬ヲ撃タシム、三池文書

廿九日、後村上天皇、法印賴實ノ請ニ依リ、空海筆ノ妙法蓮華經ニ宸筆ノ外題、及ビ勅書ヲ賜フ、明年、賴實、之ヲ紀伊天野社ニ納ム、丹生文書

北朝、大嘗會國郡卜定、權大納言四條隆蔭、權中納言西園寺實俊、參議今出川公冬ヲ以テ、大嘗會檢

按ニ補ス、園太曆 師守記 公卿補任 皇年代私記  
持明院殿舞樂アリ、體源抄

三十日、興福寺衆徒等、春日社頭ニ集會シテ、法性寺親長ノ氏ヲ放ツ、古今最要抄

五月 小 乙卯 盡

一日、今川直貞、肥前塚崎ヨリ進ミテ、萩尾原、多久、多々良峰、牛尾城、春日山、烏帽子嶽等ニ陣シ、是日、須古城ヲ攻ム、伊萬里文書 深堀記錄證文 歷代鑑西志

十一日、義詮、金蓮華院領美濃上有智莊北方各別

堀廣綱ヲシテ之ヲ撃タシム、深堀記錄證文

七日、幕府、岩松賴宥ノ訴ニ依リ、鳥山右近將監ノ上野新田莊寺井郷内ノ地ヲ押領スルヲ停メ、之ヲ賴宥ニ交付セシム、岩松家系附考拾遺

五日、花山院兼信、其家僕藤原清季ト若狹名田莊坂本村ノ地ヲ爭フ、是日、光嚴上皇、清季ノ陳狀ヲ兼信ニ下サシメ給フ、尋デ、兼信、清季ノ嘆訴ヲ納

レ、之ヲ知行セシム、德禪寺文書

六日、今川直貞、敵徒肥前彼杵莊ニ入ルヲ聞キ、深

留守家任、恩賞地陸奥黑河郡南迫内、北條時村女子跡ノ下文ヲ賜ハラントヲ請フ、尋デ、畠山國

氏、之ヲ幕府ニ具申ス、吉良貞家、亦爲メニ之ヲ請フ、留守文書

恆文書〔附錄〕 成恆文書  
留守家任、恩賞地陸奥黑河郡南迫内、北條時村女子跡ノ下文ヲ賜ハラントヲ請フ、尋デ、畠山國

氏、之ヲ幕府ニ具申ス、吉良貞家、亦爲メニ之ヲ請フ、留守文書

五日、花山院兼信、其家僕藤原清季ト若狹名田莊坂本村ノ地ヲ爭フ、是日、光嚴上皇、清季ノ陳狀ヲ兼信ニ下サシメ給フ、尋デ、兼信、清季ノ嘆訴ヲ納

レ、之ヲ知行セシム、德禪寺文書

六日、今川直貞、敵徒肥前彼杵莊ニ入ルヲ聞キ、深

堀廣綱ヲシテ之ヲ撃タシム、深堀記錄證文

七日、幕府、岩松賴宥ノ訴ニ依リ、鳥山右近將監ノ上野新田莊寺井郷内ノ地ヲ押領スルヲ停メ、之ヲ賴宥ニ交付セシム、岩松家系附考拾遺

十一日、義詮、金蓮華院領美濃上有智莊北方各別



名内曾田井郷雜掌幸賢ノ訴ヲ裁シ、地頭刑部卿言範ヲシテ、同郷未濟ノ年貢ヲ辨濟セシム、貞和四年觀應元年院宣下知狀等寫

十五日、月食、祇園執行日記

少貳賴尙、五條良氏、同良遠等ヲ擊タントシ、書ヲ深堀時久、同廣綱、同時勝ニ與ヘテ之ヲ招ク、深堀記

錄證文〔參考〕 歷代鎮西志

十六日、北朝參議菅原在登、寬尊法親王ノ侍童吾護丸ニ殺サル、公卿補任 祇園執行日記 常樂記 關太曆 尊卑分脈 太平記

正統系圖

十八日、直冬、重ネテ禰寢清成ヲ招ク、新編禰寢氏世錄

二修セシム、五八代記

十九日、義詮、三寶院賢俊ヲシテ、愛染王法ヲ其第

廿三日、京都地大ニ震フ、後屢震フ、祇園執行日記 武家五壇法記 醍醐地藏院日記 康富記 太平記 皇年代略記 皇年代私記 續史愚抄

北朝、祈年穀奉幣使ヲ發遣ス、近衛家文書

ノ海賊ヲ擊タシム、安宅文書

五日、北畠顯信、南部祐仲ニ、陸奥津輕田舎郡冬井日野間兩郷、及ビ外濱野尻郷ヲ安堵セシム、開老遺事〔參考〕 杜陵古事記

一色範氏、筑前太宰府天滿宮和歌所ニ、肥前鳥屋村、山浦村、及ビ豊後飯田郷大肥莊内ノ田地地頭職ヲ寄附ス、大島居文書 西高辻文書

八日、北條治部權少輔、毛利親衡、寺原時親等、寺原、與谷兩城ニ、山形爲繼、壬生道忠等、猿喰山城ニ據ル、武田氏信之ヲ攻メ、是日、道祖多尾ニ戰ヒ、遂ニ兩城ヲ陷ル、吉川家什書 小早川什書

直冬、野上次郎三郎ヲ招致ス、永井直哉氏文書

十一日、藤氏長者二條良基、大中臣實幸ヲ香取社神主職ニ還補ス、香取文書

十二日、光嚴上皇、甘露寺藤長ヲシテ、父隆長ノ遺領攝津倉殿莊、及ビ同國仲莊内陶、野上兩村等ヲ安堵セシメ給フ、妙心寺文書

廿八日、安藝ノ南黨吉岡山形等、兵ヲ起シテ、西條ニ據ル、是日、武田氏信、周防親長、逸見有朝、吉川實經ノ兵ヲ率キテ赴キ擊ツ、吉川家什書 小早川什書 是月、北朝、最勝講ヲ停ム、續史愚抄

六月大甲申朔

一日、光嚴上皇、東寺雜掌ノ備中新見莊ヲ濫妨スルヲ停メ、小槻匡遠ヲシテ、其所務ヲ全ウセシメ給フ、東寺文書

貞興、姓關大德寺ト播磨小宅莊ノ三職ヲ爭ヒテ之ヲ訴フ、是日、光嚴上皇、下地ヲ折半シ、各之ヲ領セシメ給フ、大德寺文書

二日、北朝、大納言中院通冬ヲ大嘗會檢校ニ補ス、公卿補任

北條治部權少輔、毛利親衡等、安藝吉田莊ニ據ル、北黨武田氏信、擊チテ之ヲ走ラス、吉川家什書 小早川什書 毛利文書

三日、義詮、紀伊安宅氏一族ニ令シテ、淡路沼島等

十四日、祇園御靈會、祇園執行日記

十五日、尊氏、直冬等ノ黨ヲ擊タントシテ、高師泰ヲ遣シ、小早川一族、及ビ藤井六郎ヲシテ之ニ會セシム、小早川什書

十九日、北朝臨時除目、公卿補任 職事補任 辨官補任 祭主補任次第記 祇園執行日記

後醍醐天皇皇子法仁法親王、傳法灌頂ヲ法守法親王ニ受ケ給フ、仁和寺御傳 傳燈廣錄

幕府、五壇法ヲ三條坊門第二修シテ、震災ヲ祈ル、武家五壇法記 五八代記 眞言諸寺院記 續史愚抄

義詮、高野山金剛峯寺領ニ、兵士衆庶ノ狼藉及ビ殺生ヲ禁ズ、高野山文書 高野春秋

武田氏信、熊谷直平ノ戰功ヲ賞シテ、安藝志道原莊内三隅野彥三郎入道跡地頭職ヲ預ク、萩藩閩閩錄

二十日、北朝、參議葉室長顯ヲ大嘗會檢校ニ補ス、公卿補任

光嚴上皇、圓壽寺ニ同寺領河内大富莊内ノ地ヲ



安堵セシメ給フ、島田文書

直冬、重ネテ吉川實經ヲ招致ス、吉川家什書

一色直氏、相良定長ノ肥後球磨郡等ノ敵徒ヲ撃ツヲ褒ス、相良文書

廿一日、光嚴上皇、山城長福寺ヲ勅願所ト爲シ給フ、長福寺文書

高師泰、直冬追討ノ院宣ヲ奉ジ、先ヅ石見ニ向ヒ、三隅入道ヲ攻メントシ、是日、京都ヲ發ス、祇園執行

日記 康富記 毛利文書 東寺王代記 太平記〔參考〕 續本朝通鑑

尊氏、長井貞頼ニ令シ、兵ヲ率キテ、高師泰ノ軍ニ會セシム、萩藩閣閱録

廿二日、吉良貞家、陸奥好島莊預所伊賀盛光ニ令シテ、京進ノ租絹ヲ督促セシム、飯野八幡社古文書

廿三日、直冬、伊東祐武ノ勳功ヲ賞シテ、肥前進莊地頭職ヲ與フ、士林證文

廿五日、入道尊圓親王、普賢延命法ヲ十樂院ニ修シテ、尊氏ノ病ヲ祈リ給フ、門葉記

六日、尊氏、地藏尊ノ像ヲ畫ク、足利尊氏自畫自贊地藏尊像

〔參考〕 駿河志料

八日、南黨土屋四郎左衛門尉等、出雲阿用莊蓮花寺城ニ據ル、吉田嚴覺等攻メテ之ヲ降ス、尋テ、嚴覺等、又、南黨ヲ同國來島莊ニ攻メテ之ヲ陥ル、三

刀屋文書

九日、義詮、僧元光ヲ相模長勝寺住持ト爲ス、永源寺

文書 寂室錄

十日、直冬、肥前深江村内ノ敵黨賣得質券地ヲ安富泰重ニ與フ、深江文書

十一日、南朝、親房ヲシテ、河内網代莊地頭職ヲ領セシム、妙心寺文書

武田氏信、猿喰山城ヲ攻メテ之ヲ陥ル、小早川什書

吉川家什書

千葉胤繼、下總弘法寺ニ、同國千田莊倉持阿彌陀堂免田ヲ、法華經寺ニ、同莊中峰虛空藏堂免田ヲ寄附ス、眞間寺文書 中山法華經寺古文書

十二日、光嚴上皇、使ヲ後白河、後鳥羽、後深草ノ三

廿七日、直冬、熊谷直平ヲ招致ス、萩藩閣閱録

廿八日、北朝前内大臣大炊御門冬信薨ズ、公卿補任

祇園執行日記 尊氏分脈 大炊御門家譜 園太曆 倭歌作者部類

廿九日、北朝僧事、祇園執行日記 華頂要略 眞言諸寺院記

是月、崇光天皇、持明院殿ニ幸シ給フ、園太曆 園太曆

目錄 續史愚抄

七月 大 甲寅 盡

一日、持明院殿評定、園太曆目錄

二日、京都地震、將軍塚鳴動、園太曆 皇年代略記 皇年代私

記

石見ノ南軍、武田氏信ノ兵ヲ市木御坂ニ破ル、吉

川家什書

一色師光、龍造寺家政ノ爲メニ、恩賞ヲ幕府ニ請フ、龍造寺文書

四日、足利基氏、下總香取社ニ幣帛神馬ヲ納ム、香

取文書

五日、直冬、都甲惟孝ヲ招致ス、都甲文書

陵ニ遣シテ、地震ノ事ヲ祈謝シ給フ、園太曆 皇年代私

記

十七日、是ヨリ先、北朝、天台座主尊胤法親王ヲ罷ム、是日、日吉神輿、西塔釋迦堂ヨリ本社ニ歸座ス、

祇園執行日記 園太曆目錄 華頂要略

光嚴上皇、御方違トシテ萩原殿ニ幸シ給フ、園太曆

直冬、安富泰重ノ勳功ヲ賞シテ、肥後天草本砥河内浦、周防仁保莊地頭職ヲ與フ、深江文書

高師泰、武田信武ヲシテ、毛利師親所領安藝吉田莊地頭職ヲ濫妨スルヲ停メ、之ヲ師親ニ交付セシム、毛利文書

桃井左京亮、直冬ノ命ヲ受ケ、高師直、師泰ノ黨ヲ撃タントシテ、石見三隅ニ至ル、是日、吉川經兼ヲ

招ク、吉川家什書〔參考〕 吉川家譜

十九日、尊氏、宇治惟時ニ肥後阿蘇、健軍、甲佐、郡浦ノ四箇社ヲ知行セシム、阿蘇文書

二十日、興福寺、甄原莊以下ノ事ヲ北朝ニ訴フ、御



舉狀等執筆引付

直冬、出雲鰐淵寺ヲシテ祈禱セシム、鰐淵寺文書

廿二日、後村上天皇、御願文ヲ水無瀬宮ニ納レ、天下ノ恢復ヲ祈リ給フ、後鳥羽院御靈託記

廿三日、南軍和泉神於寺ニ據ル、淡輪助重等、之ヲ攻メテ、河井口一坂ニ戰フ、淡輪文書

今川直貞、筑前宮崎八幡宮ヲシテ祈禱セシム、田村文書

廿四日、北朝、入道尊圓親王ヲ天台座主ニ還補ス、是日、上野長樂寺院豪ニ圓明佛演禪師ノ諡號ヲ賜フ、關太曆 祇園執行日記 華頂要略 門葉記 座主宣命 青蓮院傳

僧官補任 天台座主記 天台座主記要略 興福寺、春日若宮巫女等ノ事ヲ北朝ニ申請ス、御

舉狀等執筆引付 直冬、阿曾沼弘綱ヲ招ク、萩藩閣録

廿八日、土岐周濟、兵ヲ美濃ニ起シ、近江ノ境上ニ至ル、佐々木高氏之ヲ拒グ、是日、義詮、高師直、兵ヲ率キテ京都ヲ發ス、關太曆 祇園執行日記 士林證文 後藤

衛藤系傳 東寺王代記 武家年代記 康富記 太平記 續本朝通鑑

尊氏、近畿以下ノ社寺ヲシテ、敵徒ノ平定ヲ祈ラシム、東寺百合文書 西大寺文書 神護寺文書 八坂神社文書 大通寺

文書 廣隆寺文書 清和院文書 石籠寺文書 勢州社家文書 岩屋寺 直冬、忽那義範ノ伊豫ノ戰功ヲ褒ス、忽那文書

廿九日、南朝、五條良氏ヲ修理權大夫ト爲ス、五條文書 桃井左京亮、高師直、師泰等ノ黨ヲ擊タントシテ、

石見ニ至ル、是日、井尻四郎太郎ヲ招ク、萩藩閣録 三十日、北朝、天台座主入道尊圓親王ヲシテ、七佛

藥師法ヲ修シ、地震ヲ祈ラシム、門葉記 關太曆 關太曆 目錄 康富記 華頂要略

尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、五壇護摩ヲ其第二修セシム、五八代記

是月、北朝、中院通冬ノ大嘗會檢校ヲ罷メ、權大納言大宮公名ヲ以テ之ニ代フ、尋デ、亦公名ヲ罷メ、權大納言久我通相ヲ以テ之ニ代フ、公卿補任 關太曆

關太曆目錄

直冬、鎮西ノ政務ヲ聽クト稱シ、筑前觀世音寺權別當ヲシテ、宣旨未到ノ間、權ニ寺務ヲ視セシム、觀世音寺文書

東寺學衆、寶嚴院深源ノ東寺領播磨矢野莊所務職ヲ競望シ、守護ノ被官人ヲ誘ヒ、同莊ヲ濫妨セシムルコトヲ北朝ニ訴フ、東寺百合文書

八月小 甲申 朔 盡

一日、八朔贈遺、是日、京都大風雨、關太曆 關太曆目錄 二日、北朝、廳事官人ノ文殿記錄所ニ參スルヲ止ム、關太曆目錄

三日、三池親元、其子師元ヲ嫡子トナシ、所領等ヲ讓與セシコトヲ島津忠氏ニ申告ス、新編會津風土記 五日、興福寺、春日社領攝津榎並、椋橋、仲牧三莊ヲ還付セラレンコトヲ北朝ニ請フ、御舉狀等執筆引付

是ヨリ先、光林、祖麟、相繼ギテ建仁寺住持トナル、德見又祖麟ニ繼ギテ住持トナリ、是日、入寺ス、建

仁寺住持位次簿 黃龍十世錄 禿尾長柄帚

九日、高師直、藥師寺二郎左衛門尉ニ令シ、安保忠實ニ武藏大窪郷ヲ交付セシム、安保文書

一色直氏、肥前守護代ニ令シ、近隣ノ地頭御家人ヲシテ、同國河上社神事ノ警固ヲナサシム、河上山古文書

十日、北朝、勸修寺寬胤法親王ヲ東大寺別當ニ還補ス、是日、光嚴上皇、前別當東南院聖珍法親王ヲシテ、貞和二年ノ院宣ニ任セ、年期ノ間、仍ホ東大寺領美濃大井莊、及ビ別納別給一圓ヲ領セシメ給フ、東大寺別當譜 田中教忠氏所藏文書

尊氏、清水寺ニ令シ、觀世音經一萬卷ヲ轉讀シテ、敵徒ノ退治ヲ祈ラシム、慈心院文書

基氏、鶴岡社僧ヲシテ、不動供ヲ修シテ、天下ノ靜謐ヲ祈ラシム、鶴岡社務記錄

十一日、北小路室町火アリ、針小路ニ延燒シ、弘誓院等燒失ス、祇園執行日記



十二日、平子重嗣、同氏重二、周防仁保、多々良兩莊地頭、公文兩職ヲ讓ル、萩藩閣録

十三日、出雲ノ佐々木信濃五郎左衛門尉、同六郎左衛門尉等、直冬ニ黨シ、兵ヲ起シテ、同國高野山ニ出ヅ、吉田嚴覺等之ヲ攻メ、白瀉橋ニ戰ヒ、明日、又、平濱八幡ニ戰フ、三刀屋文書 萩藩閣録

十四日、北朝、釋奠ヲ追行ス、兵革ニ依リテ、宴穩座ヲ停ム、園太曆 續史愚抄

十五日、北朝、美濃ノ騷亂ニ依リテ、石清水放生會ヲ延引ス、園太曆

南部政長、所領陸奥糠部郡内七戸ヲ子信政ノ後家ニ、同八戸ヲ孫信光ニ讓ル、南部文書〔參考〕 南部五世傳

十六日、北朝臨時除目、公卿補任 職事補任 辨官補任 園太曆

北野天滿天神宮寺別當權大僧都慈守職ヲ辭ス、是日、北朝、權大僧都慈昭ヲ以テ之ニ補ス、曼殊院文書

二十日、光嚴上皇、祇園社ト、同社領近江十二條郷トノ爭ヲ裁シ、之ヲ本主藤原雅朝ニ還付セシメ給フ、是日、洞院實夏、旨ヲ祇園社ニ傳フ、祇園執行日記

義詮、高師直等、美濃ヲ平ゲ、是日、京都ニ凱旋ス、記

直冬、吉川次郎太郎ノ戰功ヲ褒ス、吉川家什書 園太曆 祇園執行日記

廿一日、直冬、吉川光經ノ戰功ヲ褒ス、吉川家什書

廿二日、北朝臨時除目、義詮ノ勳功ヲ賞シ、參議ニ任ジ、左近衛中將ヲ兼ネシム、公卿補任 園太曆 祇園執行日記 室町家傳

興福寺、長講會讀師ノ布施トシテ、備前鹿田莊ノ年貢ヲ下知セラレンコトヲ北朝ニ請フ、御舉狀等執筆引付

廿三日、南朝、先度ノ綸旨ニ任セ、大和天河郷ノ課役ヲ免除ス、大和天川郷文書

北朝、權大納言四條隆蔭ヲ罷ム、公卿補任 園太曆

直冬、吉川光經ノ勳功ヲ賞シテ、伯耆久期御牧半

南朝正平五年 北朝觀應元年八月

分土貢ヲ與フ、吉川家什書

志賀賴資、所領ヲ其子千徳丸ニ讓ル、志賀文書

廿四日、北朝、千社讀經ヲ修シテ、地震ヲ祈ル、康富記

春日社神主師俊、大社四所、及び若宮社殿ニ、金銀花ノ出現セシコトヲ、藤氏長者二條良基ニ注進ス、是日、師俊、又、之ヲ洞院公賢ニ具申ス、園太曆

廿六日、興福寺別當孝覺、秋野靈舜ノ同寺領讚岐柞原野莊ヲ濫妨セルヲ停メラレンコトヲ細川顯氏ニ請フ、御舉狀等執筆引付

書 園太曆 華頂要略 洞院系圖

十七日、幕府、小早川道圓ノ訴ニ依リ、山名時氏ニ令シ、道圓ノ所領伯耆富田莊内天滿郷一分地頭職ニ、濫ニ夫馬兵糧米等ヲ徵發スルコトヲ停メシム、小早川什書

十八日、懷良親王、惠良惟澄ノ訴ニ依リ、河尻幸俊ノ阿蘇社領守富莊内甲佐社居合田ヲ押妨スルヲ停メ給フ、阿蘇文書

光嚴上皇、光明上皇ノ彼岸結願ノ日ニ長講堂御幸ニツキ、洞院實夏ノ私車ヲ召サセ給フ、園太曆 祇園執行日記 園太曆目錄 續史愚抄

幕府、東寺ノ祈禱卷數ヲ贈リシニ答フ、東寺百合文書

薩摩ノ南黨伊集院忠國、郡山賴平ヲ郡山城ニ攻ム、賴平、城ヲ棄テ、走ル、薩藩舊記 比志島文書 島津國史

田原直貞、其所領ヲ嫡孫徳増丸ニ讓ル、草野文書

首藤妙通、弟通顯ヲ養子トシテ、其所領備後地毗莊本郷内公文名半分地頭職ヲ讓ル、山内首藤文書

分土貢ヲ與フ、吉川家什書

志賀賴資、所領ヲ其子千徳丸ニ讓ル、志賀文書

廿四日、北朝、千社讀經ヲ修シテ、地震ヲ祈ル、康富記

春日社神主師俊、大社四所、及び若宮社殿ニ、金銀花ノ出現セシコトヲ、藤氏長者二條良基ニ注進ス、是日、師俊、又、之ヲ洞院公賢ニ具申ス、園太曆

廿六日、興福寺別當孝覺、秋野靈舜ノ同寺領讚岐柞原野莊ヲ濫妨セルヲ停メラレンコトヲ細川顯氏ニ請フ、御舉狀等執筆引付

廿七日、北朝雜訴沙汰、園太曆

光嚴上皇、幕府ニ勅シテ、諸國大嘗會用途米ヲ催進セシメ給フ、園太曆

幕府、妙顯寺ノ、祈禱卷數ヲ贈リシニ答フ、妙顯寺文書

興福寺、別當孝覺、安藝十郎等ノ東金堂領河内會賀御牧内ノ地ヲ濫妨スルヲ停メラレンコトヲ幕府ニ請フ、御舉狀等執筆引付

三八五



廿八日、尊道法親王、持明院殿ニ候シ、佛眼法ヲ修シ給フ、妙香院宮尊道親王出仕之記 尊道親王行狀 續史愚抄

幕府、土岐周濟及ビ其弟左衛門大夫入道ヲ斬リ、六波羅燒野ニ梟ス、園太曆 祇園執行日記 建武三年以來記

武家年代記 尊卑分脈 諸家系圖纂 系圖纂要 諸系圖 美濃明細記

廿九日、直冬、詫磨宗直ノ勳功ヲ賞シテ、播磨五箇莊、遠江濱松莊、長井重繼舊領、及ビ肥後神藏莊關所地ヲ與フ、詫磨文書

是月、光嚴、光明兩上皇、椎野ニ幸シ給ヒ、次ニ天龍寺ニ幸シ給フ、天龍寺臨幸私記

山城醍醐寺報恩院所司等、大覺寺宮廳ノ陳狀ヲ却ケ、故ノ如ク、大智院ヲ還付セラレンコトヲ北朝ニ請フ、報恩院文書

九月 大 癸丑 朔 盡

一日、持明院殿評定ヲ停ム、園太曆

直冬、深堀政綱、同清綱、同廣綱ノ來會セシヲ褒ス、

深堀記錄證文

二日、直冬、安富泰重ノ肥前ノ戰功ヲ褒ス、深江文書  
三日、伏見天皇御忌、北朝、法華御八講ヲ持明院殿ニ修ス、園太曆 續史愚抄

幕府ノ敵徒、信濃、常陸、越後等ノ諸國ニ蜂起ス、是日、報京都ニ達ス、園太曆

一色範氏、宗像大宮司ノ勳功ヲ賞シテ、肥前晴氣保内小地頭職ヲ與フ、古證文

五日、幕府、法華八講ヲ等持寺ニ修ス、大乘院記錄拔書  
六日、長講堂供花、光嚴上皇之ニ幸シ給フ、廣義門院、亦密儀ヲ以テ行啓アラセラル、園太曆

興福寺、同寺領播磨三箇莊大賞會米ノ事ヲ北朝ニ申請ス、御舉狀等執筆引付

九日、北朝重陽平座、是日、又北朝禁裏、春宮御所、竝ニ詩御會アリ、園太曆

幕府、恩德院ノ敵徒退治祈禱ノ卷數ヲ贈リシニ答フ、大通寺文書

尊氏、三寶院賢俊ヲシテ、不動法ヲ其第二修セシム、五八代記

十日、幕府、藤原基名、左近將監忠信ニ令シ、禪林寺新熊野社領尾張門眞莊内三腰村極樂寺等ヲ社家雜掌ニ交付セシム、若王寺神社文書

直冬、武末授ノ肥前ノ戰功ヲ褒ス、伊萬里文書

興福寺別當孝覺、同寺領和泉谷川莊ニ、地頭勝田淨照ノ濫妨セルヲ停メラレンコトヲ畠山國清ニ請フ、御舉狀等執筆引付

十一日、北朝、戰穢ニ依リ、例幣ヲ延引ス、園太曆 幕府評定、祇園執行日記

尊氏、佐志披ノ勳功ヲ賞シテ、筑前本岡城、及ビ同國志登社領家、地頭兩職ヲ與フ、有浦文書

十二日、高師泰、大和藏人ニ令シ、島津資久ニ長門有光五郎左衛門ノ舊領ヲ交付セシメ、其請取狀ヲ進メシム、薩藩舊記

十三日、前天台座主淨土寺僧正慈勝寂ス、祇園執行日記

記 華頂要略 天台座主記 諸門跡譜 尊卑分脈  
十四日、遠江平田寺智玄寂ス、名利由緒書

十五日、北畠顯信、結城七郎兵衛尉ヲ招致ス、結城古文書寫

尊氏、宇治惟時ヲシテ、當給人ニ替地ヲ與ヘタル後ニ、阿蘇莊地頭職ヲ交付セシム、阿蘇文書

直冬、肥前ノ人鮎河又六ヲ招致ス、松浦文書

十六日、上杉憲將、越後如法寺左藤ノ敵黨ヲ撃タントシ、田口三郎ヲシテ、一族ヲ率キ、山園ヨリ後援ヲナサシム、南狩遺文

直冬、深堀政綱、清綱、廣綱ヲシテ、今川直貞ノ軍ニ屬セシム、深堀記錄證文

十七日、陸奥鹽釜社左宮神官、右宮神官ノ左宮山林ヲ掠領セントスルヲ幕府ニ訴フ、鹽釜神社文書

十八日、光嚴上皇、竹林院ニ幸セラレ、尋テ、長講堂ニ幸シ給フ、園太曆目錄 園太曆

南朝宮將軍、河内河合寺ヲシテ祈禱セシメ給フ、



河合寺文書

興福寺、越前大屋、安原兩莊ノ事ニツキテ、請文ヲ北朝ニ進ム、御擧狀等執筆引付

興福寺、山城綺莊ノ事ニツキ、叡苻ノ申狀ニ答陳スベキヲ北朝ニ申ス、御擧狀等執筆引付

十九日、北朝、大嘗會御禊日時定、裝束司次第司除目、及ビ御禊行幸日留守定アリ、園太曆 近衛家文書 祇園執行日記

二十日、興福寺東金堂、同堂司永專ヲ戒和尚ニ補セラレンコトヲ北朝ニ請フ、御擧狀等執筆引付

直冬、後藤光明ノ軍功ヲ賞シテ、肥前村田莊、筑後竹野新莊河北郷内、日向都於郡一方半分地頭職ヲ與ヘ、又、大島聞ノ肥前ノ戰功ヲ褒ス、後藤家古文書

廿一日、今川賴貞、因幡新興寺別當幸舜ノ軍功ヲ幕府ニ具申ス、新興寺文書

興福寺別當孝覺、同寺常樂會料所山城居屋莊ノ

事ニツキ、井手宗連ノ濫訴ヲ尋究セラレンコトヲ仁木賴章ニ請フ、御擧狀等執筆引付

廿二日、直冬、薩摩ノ人山田忠能ヲ招致ス、薩藩舊記

廿三日、直冬、宇治惟時ヲ招キ、所願成就ノ後ハ、阿蘇、健軍、甲佐、郡浦ノ四社ニ地ヲ寄附スベキヲ約ス、少貳賴尙、亦惟時ヲ招キテ、大宰府ニ至ラシム、阿蘇文書 (參考) 征西將軍宮譜

廿四日、幕府、赤松範資ニ令シ、浦上宗惠等ノ、播磨廣峰社領同國土山莊萩原村ヲ濫妨スルヲ停メ、之ヲ同社雜掌ニ交付セシム、西行雜錄

廿六日、祇園社、同社領丹波波々伯部保ニ、大嘗會米ヲ課スルヲ停メラレンコトヲ北朝ニ請フ、祇園執行日記

廿七日、持明院殿雜訴沙汰、園太曆

紀伊熊野別當快宣、同社新宮西御前ノ詫宣ヲ京都ニ注進ス、園太曆

廿八日、北朝、大嘗會大祓、同御禊供奉及ビ點地日

十月小 癸未 朔

一日、北朝旬平座、園太曆

光嚴上皇、御方違トシテ、萩原殿ニ御幸アラセラシム、ニヨリ、持明院殿評定ヲ延引ス、園太曆

直冬、忽那義範ノ伊豫ノ戰功ヲ褒ス、忽那文書

直冬、肥前東妙、妙法兩寺ノ寺領ヲ安堵セシメ、且、同寺領内ノ殺生、及ビ守護使以下衆庶ノ亂入ヲ禁ズ、東妙寺文書

二日、光嚴上皇、持明院殿東中門ノ觸穢ニ依リ、洞院公賢ニ、御禊大嘗會已下憚ルベキヤ否ヤヲ諮詢シ給フ、尋デ、北朝、兩局諸道ニ命ジテ、之ヲ勸セシム、園太曆 園太曆目錄 太平記

北朝、藏人日野時光ヲ罷メ、平行時ヲ以テ之ニ補ス、職事補任 辨官補任

興福寺、同寺末寺山城井手圓提寺ノ事ヲ北朝ニ訴フ、御擧狀等執筆引付

時定アリ、又駒率ヲ行フ、園太曆 近衛家文書 公卿補任

義詮、持明院殿ニ參ス、園太曆 園太曆目錄

直冬、重ネテ、禰寢清成ヲ招ク、新編禰寢氏世錄正統系圖

少貳賴尙、肥前松浦ノ人鮎河信ヲ招ク、松浦文書

廿九日、直冬、肥前正法寺ニ兵士等ノ亂入狼藉スルヲ禁ズ、正法寺文書

三十日、北朝例幣、園太曆

豐前ノ人成恒種貞、來リテ直冬ニ屬ス、成恒文書

是月、北朝關白二條良基、下總香取社神主大中臣實幸ヲ罷メ、大中臣秀廣ヲ以テ之ニ補ス、香取文書

藤原氏女西向ノ雜掌、花山院家雜掌ノ訴ヲ却ケ、院宣ヲ賜ハリ、蓮華王院領若狹名田莊内知見村ヲ安堵セシメラレンコトヲ北朝ニ請フ、德禪寺文書

田代顯綱、其所領近江野洲南郡三宅郷内ノ田地、及ビ和泉大島莊上條村地頭職安堵ノ下文ヲ賜ハラシコトヲ幕府ニ請フ、田代文書